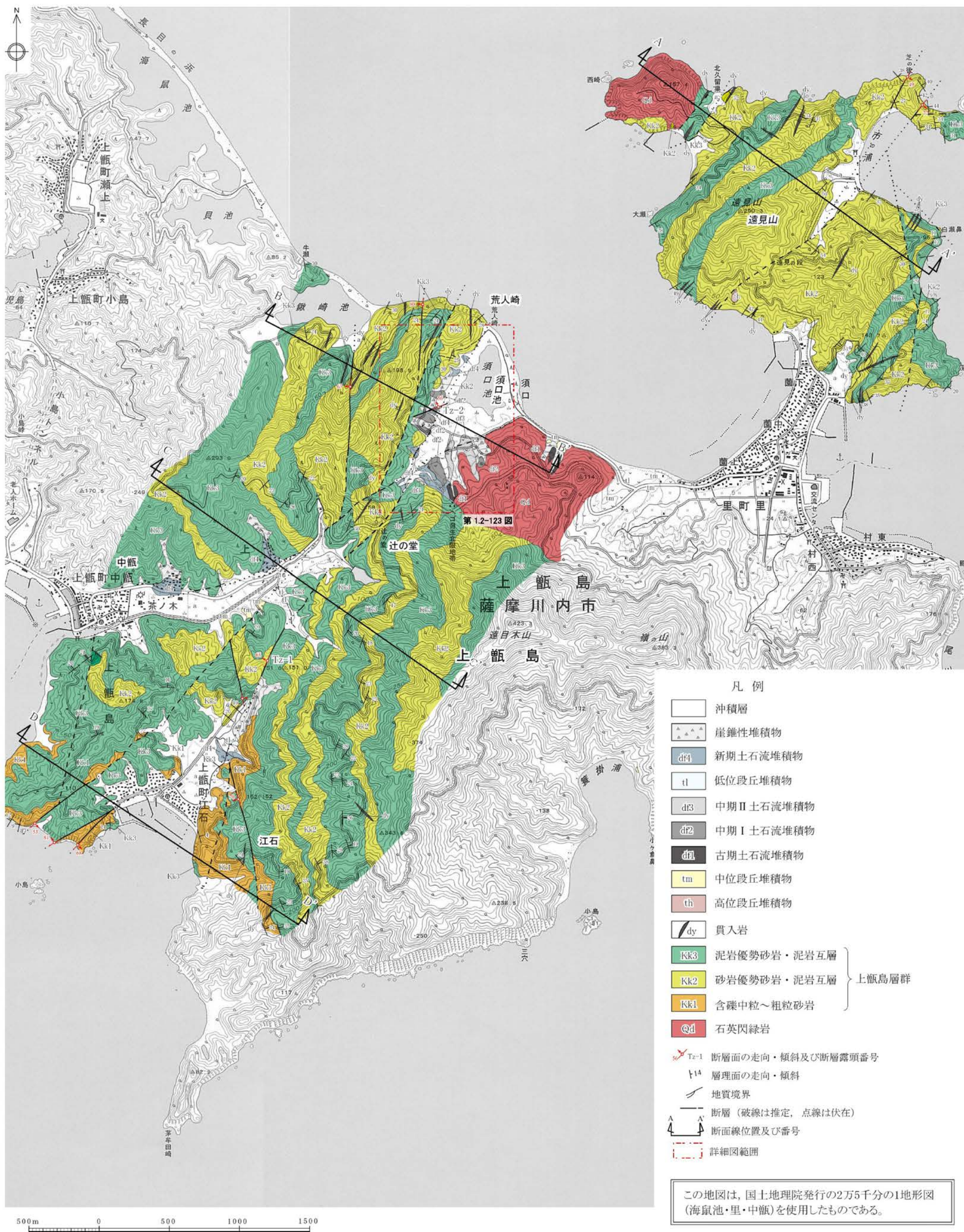


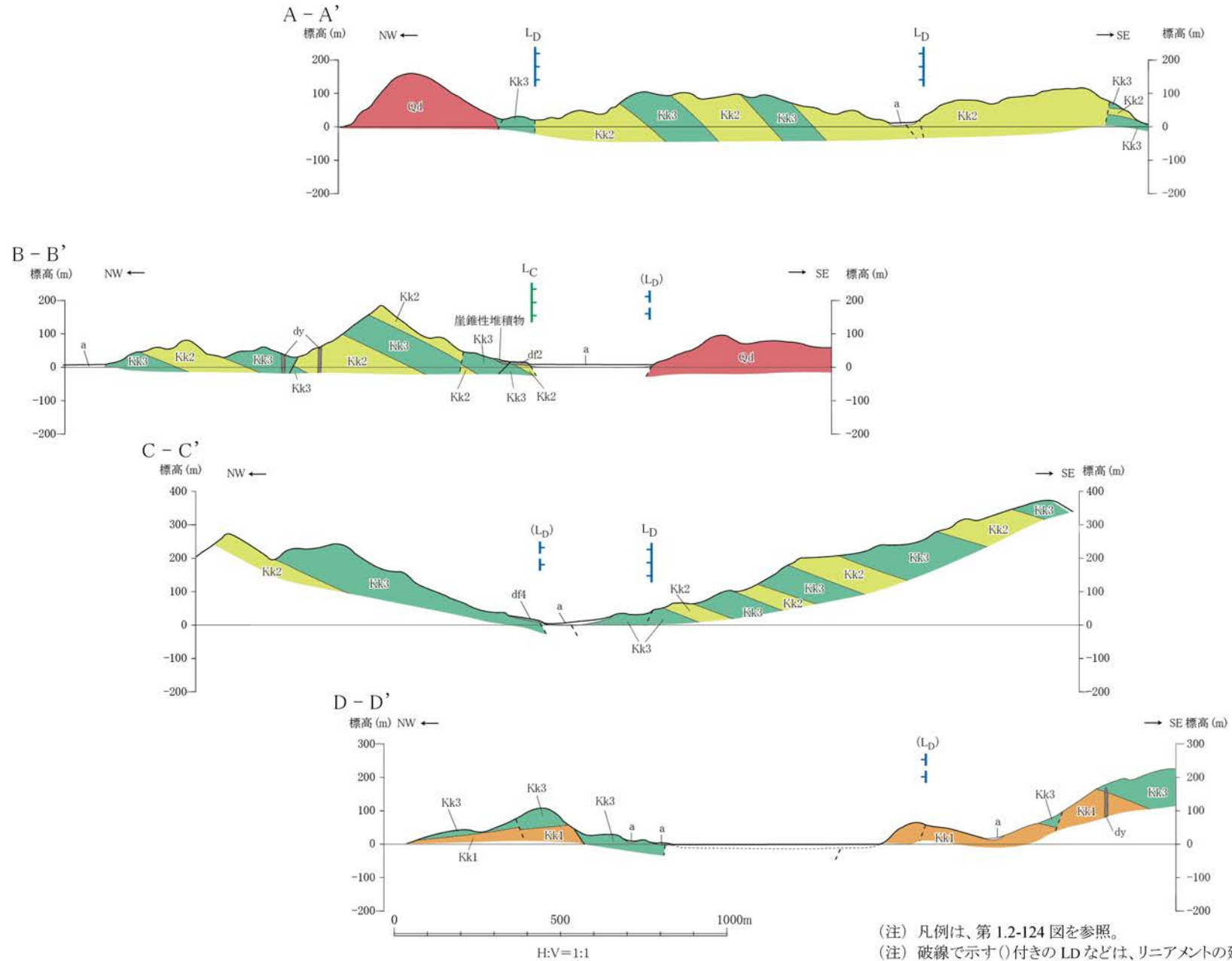
第1.2-123図 空中写真判読図・地形断面図(薩摩川内市須口池南西付近)
1.2-592



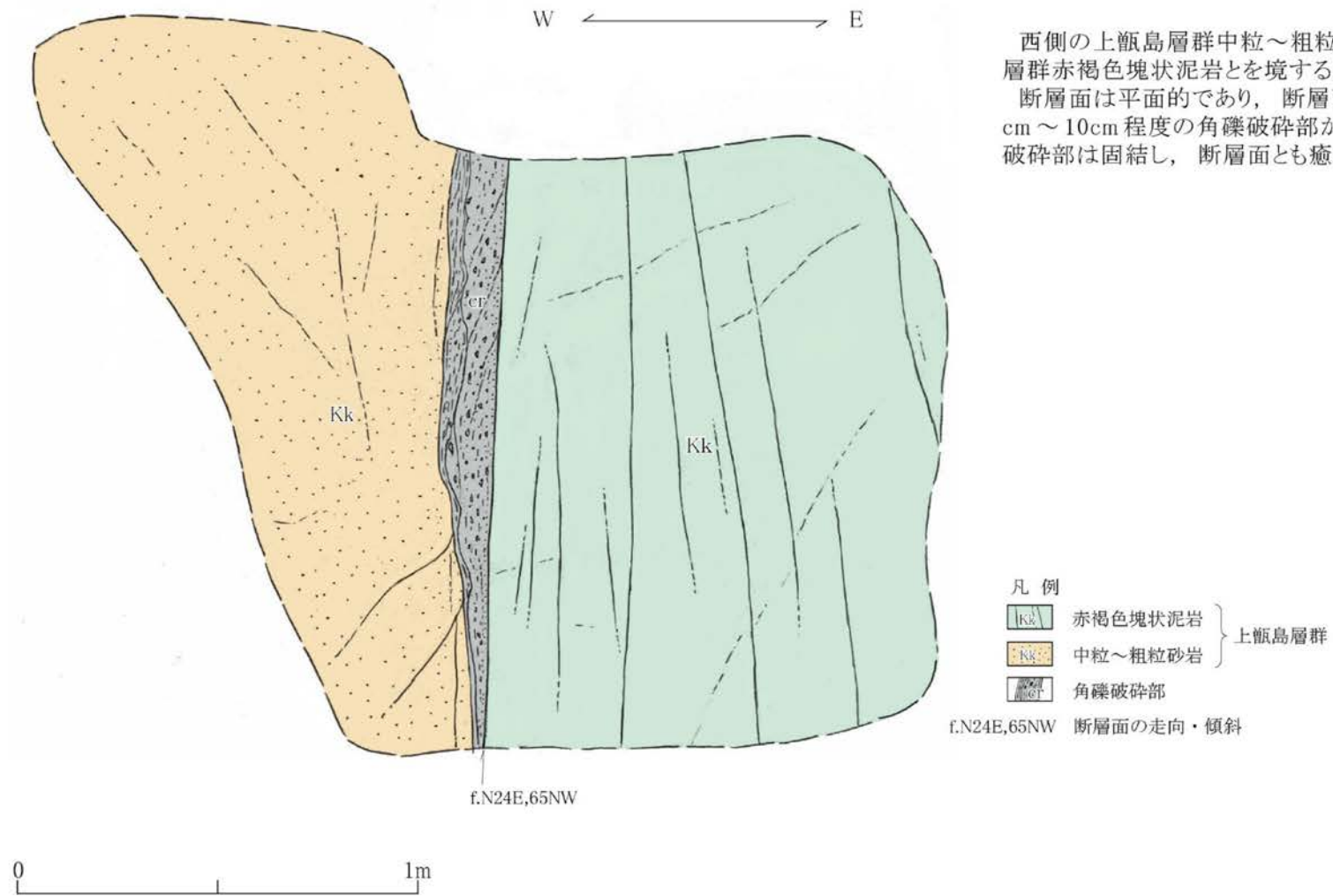
- 凡例
- 沖積層
 - ▲ 崖錐性堆積物
 - df4 新期土石流堆積物
 - tl 低位段丘堆積物
 - df3 中期Ⅱ土石流堆積物
 - df2 中期Ⅰ土石流堆積物
 - df1 古期土石流堆積物
 - tm 中位段丘堆積物
 - th 高位段丘堆積物
 - dy 貫入岩
 - Kk3 泥岩優勢砂岩・泥岩互層
 - Kk2 砂岩優勢砂岩・泥岩互層
 - Kk1 含礫中粒～粗粒砂岩
 - Qd 石英閃緑岩
- 上甌島層群
- Tz-1 断層面の走向・傾斜及び断層露頭番号
 - T1 層理面の走向・傾斜
 - 地質境界
 - 断層 (破線は推定, 点線は伏在)
 - 断面線位置及び番号
 - 詳細図範囲

この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(海鼠池・里・中甌)を使用したものである。

第1.2-124図 辻の堂断層周辺の地質図

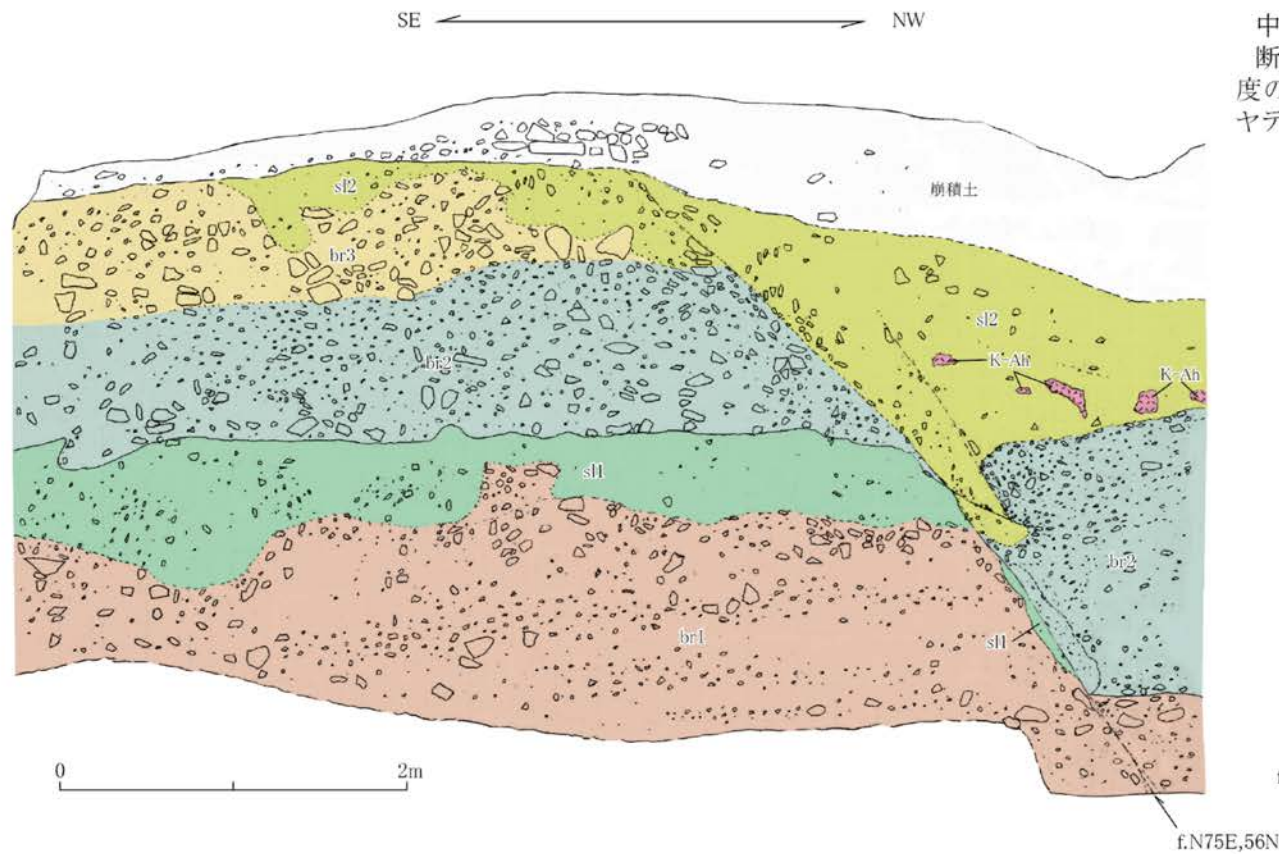


第1.2-125図 辻の堂断層周辺の地質断面図



第1.2-126図(1) 露頭スケッチ (Loc.Tz-1, 薩摩川内市江石北方)

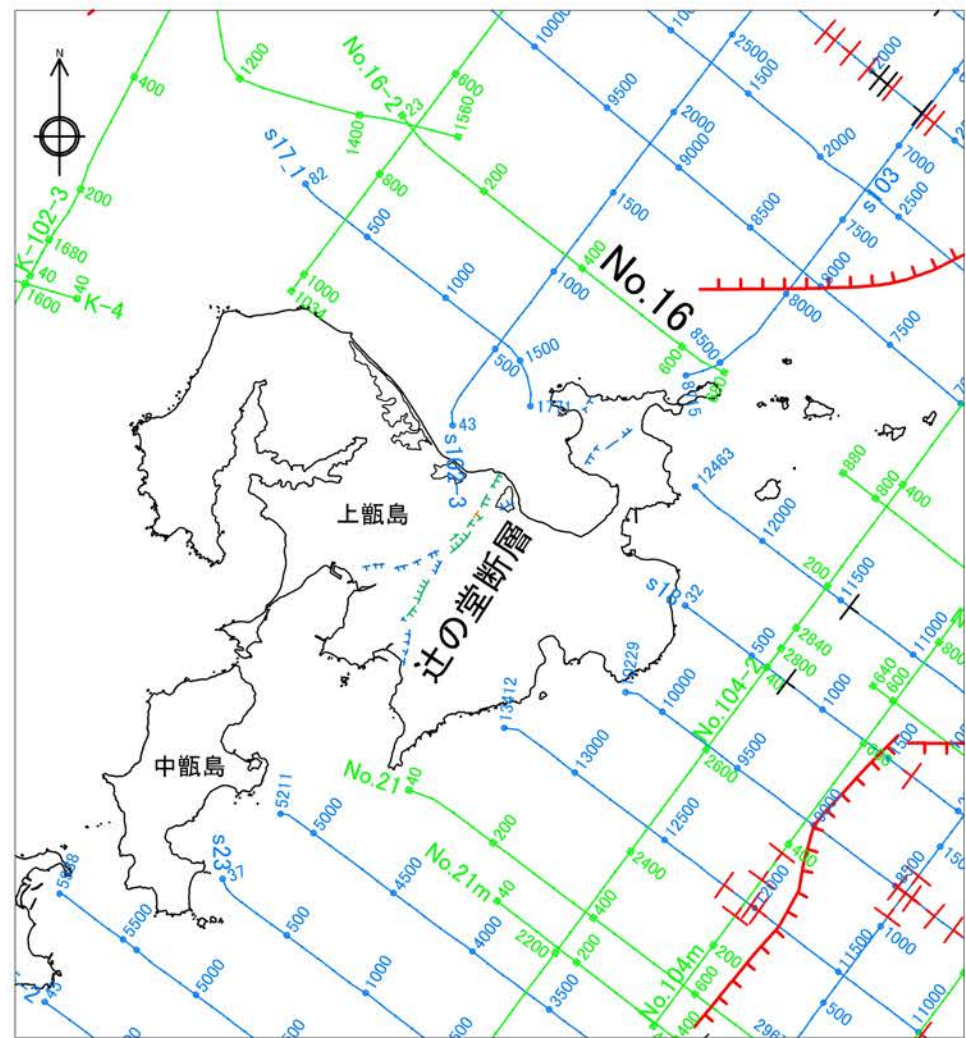
1.2-596



中期 I 土石流堆積物中の正断層。
断層は上位の新时期土石流堆積物基底面に鉛直約 1m 程度の変位を与えており、新时期土石流堆積物中に鬼界アカホヤテフラが挟在する。

- 凡 例
- 角礫混じり暗褐色ローム質シルト層
 - 鬼界アカホヤテフラ
 - ローム質角礫層
 - 角礫層
 - 角礫混じり灰色シルト層
 - シルト質角礫層
- } 新时期土石流堆積物
- } 中期 I 土石流堆積物
- f.N75E,56N 断層面の走向・傾斜

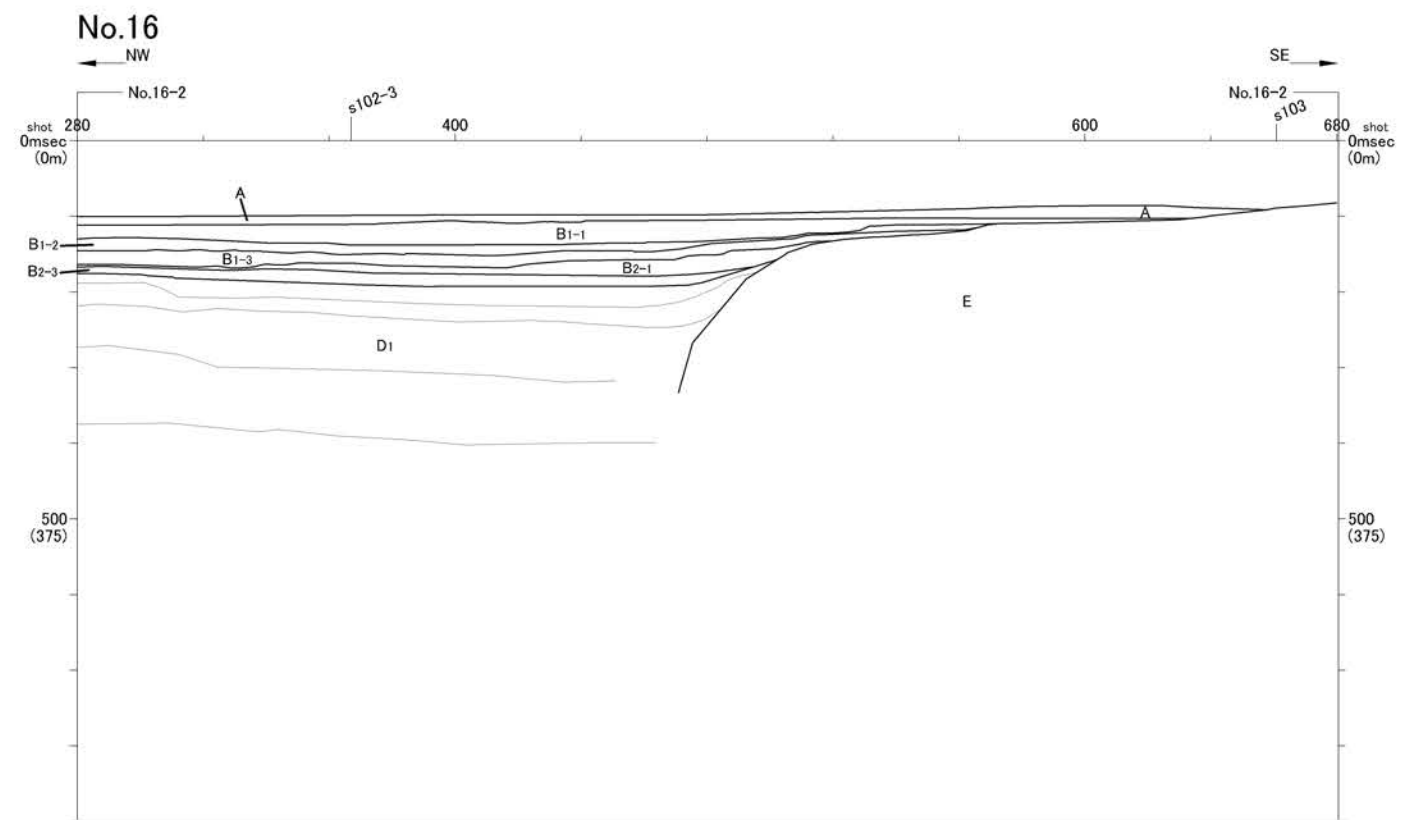
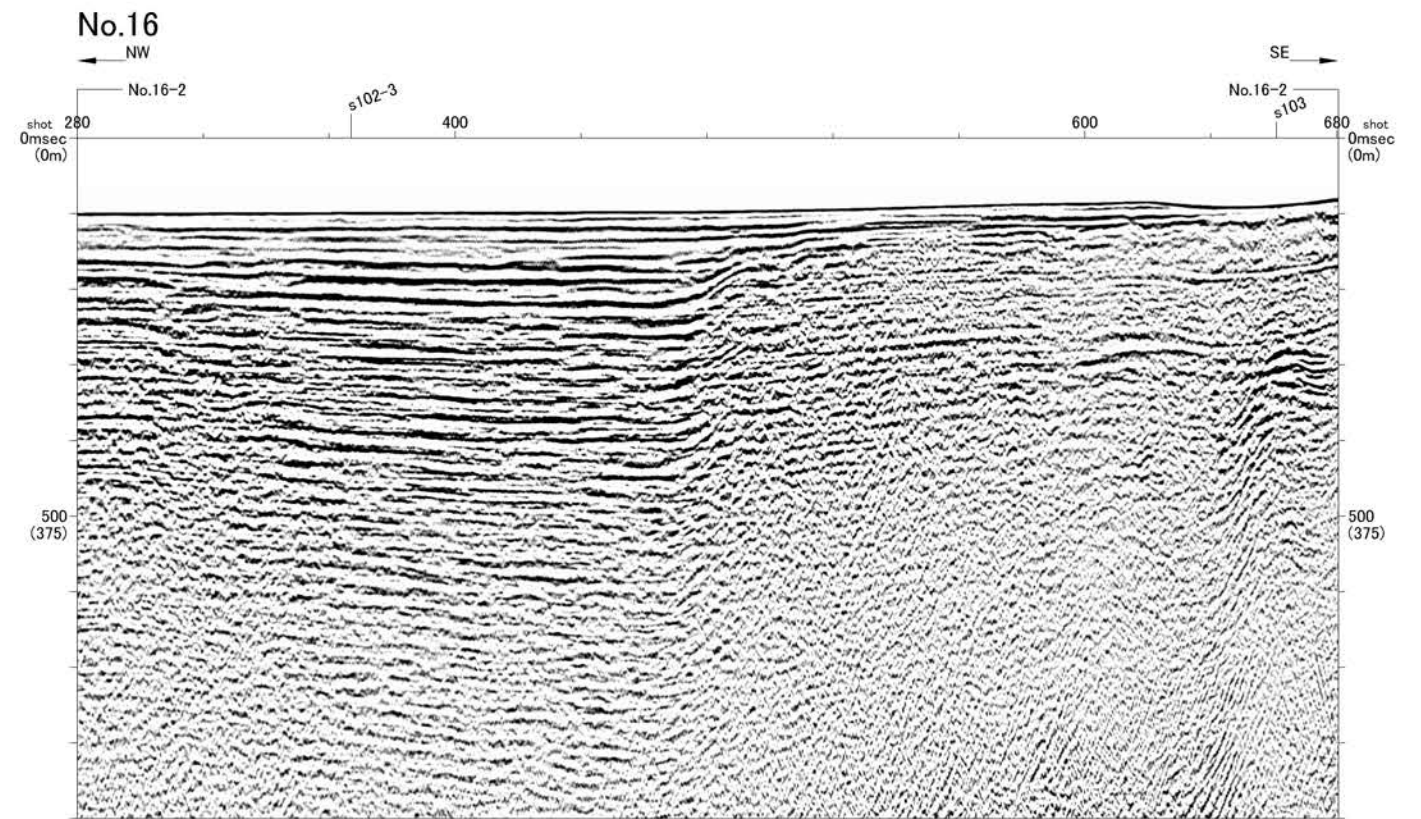
第1.2-126図(2) 露頭スケッチ (Loc.Tz-2, 薩摩川内市須口池南西)



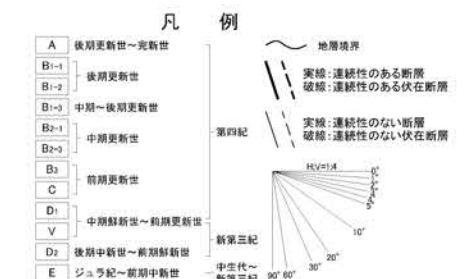
辻の堂断層位置図

凡 例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力株によるマルチチャンネル音波探査測線 (G I ガン、ウォーターガン)
- 九州電力株によるシングルチャンネル音波探査測線 (ウォーターガン、スパーク)
- LBリニアメント
- LCリニアメント
- LDリニアメント

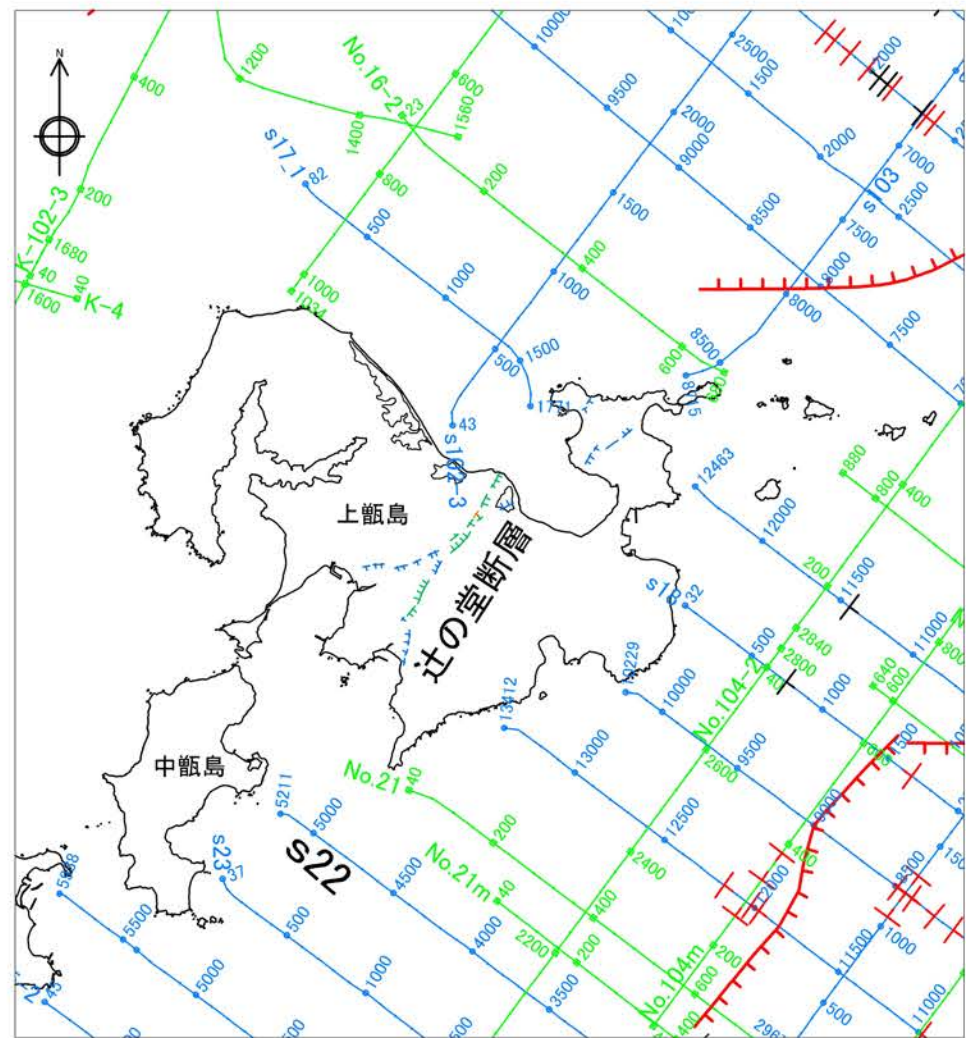


音波探査記録断面図



水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(鹿児島)を編集したものである。

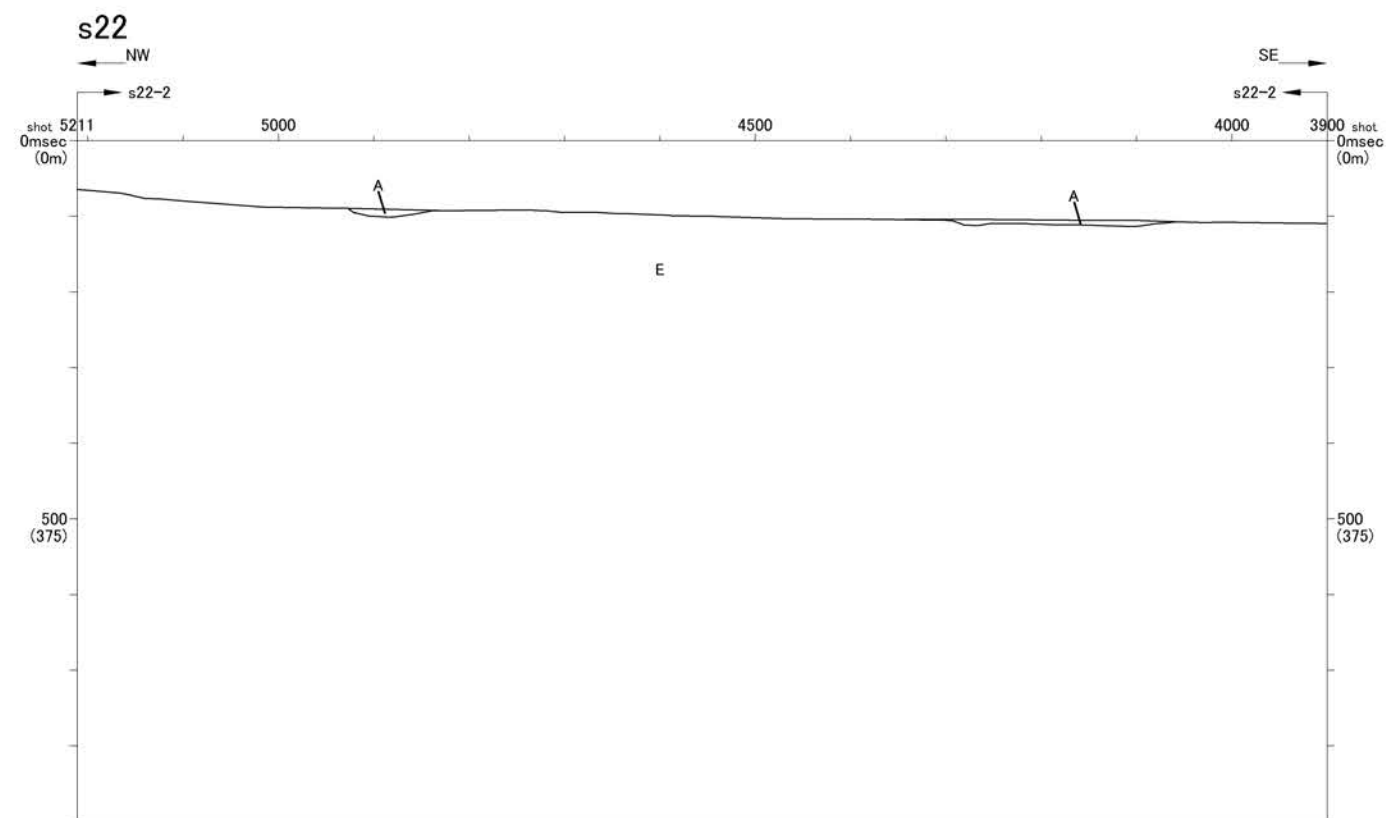
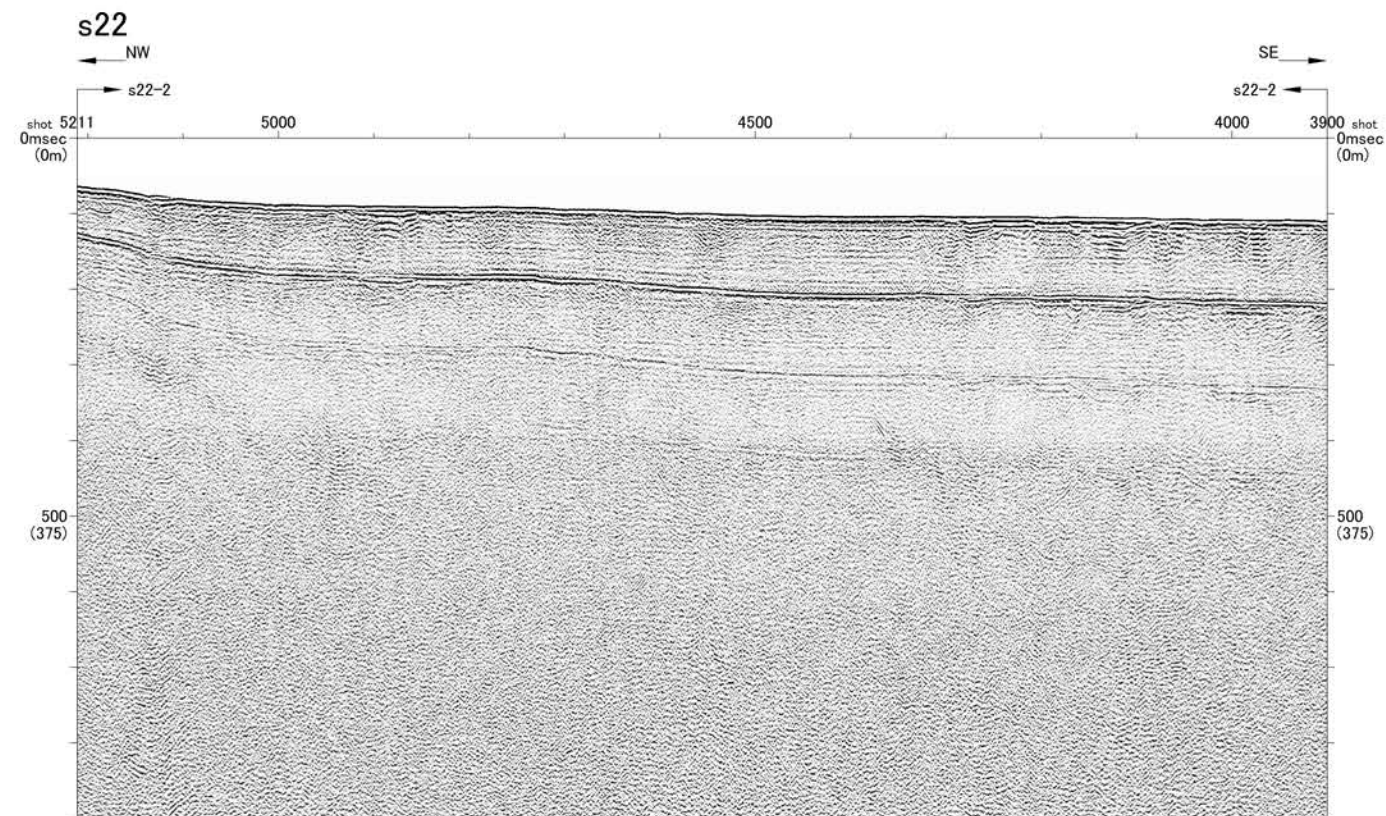
第1.2-127図(1) 辻の堂断層海域延長部(No.16測線)



辻の堂断層位置図

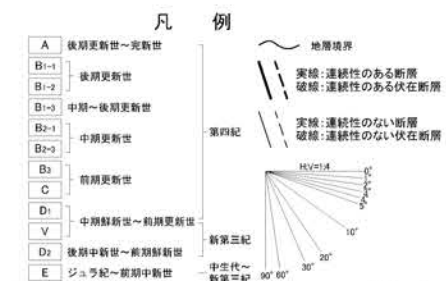
凡 例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力株によるマルチチャンネル音波探査測線 (G I ガン、ウォーターガン)
- 九州電力株によるシングルチャンネル音波探査測線 (ウォーターガン、スパーク)
- LBリニアメント
- LCリニアメント
- LDリニアメント

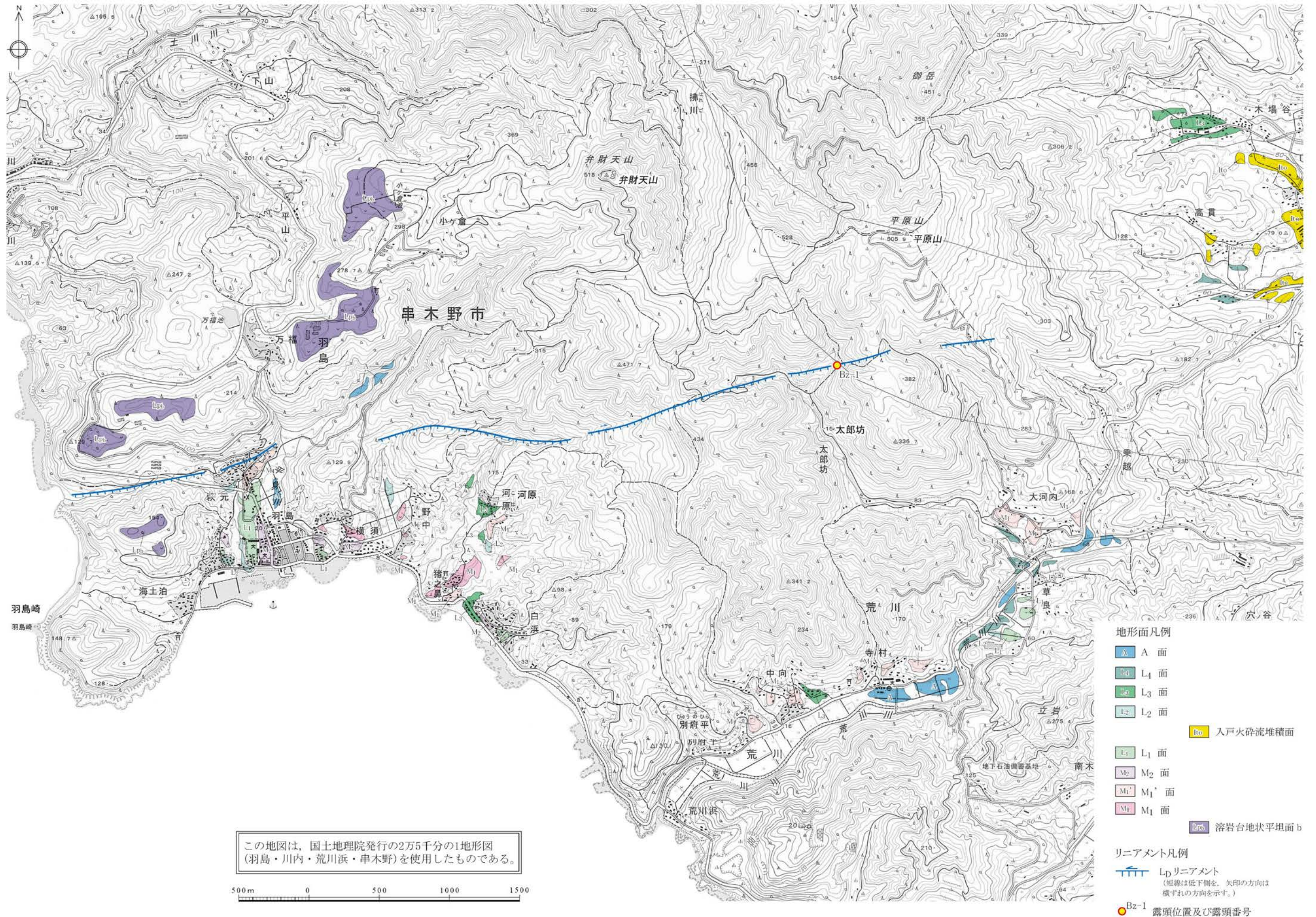


音波探査記録断面図

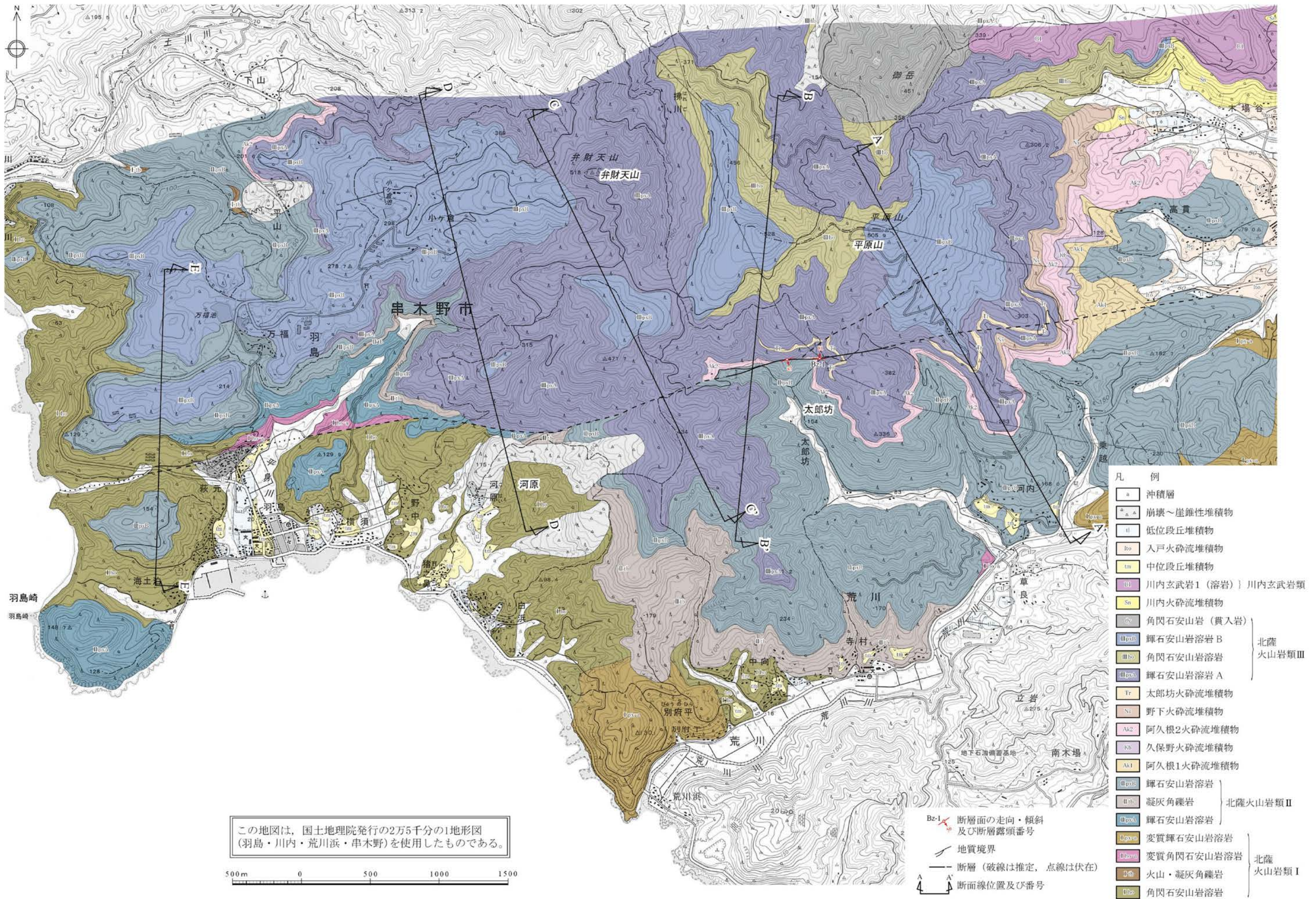
水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(鹿児島)を編集したものである。



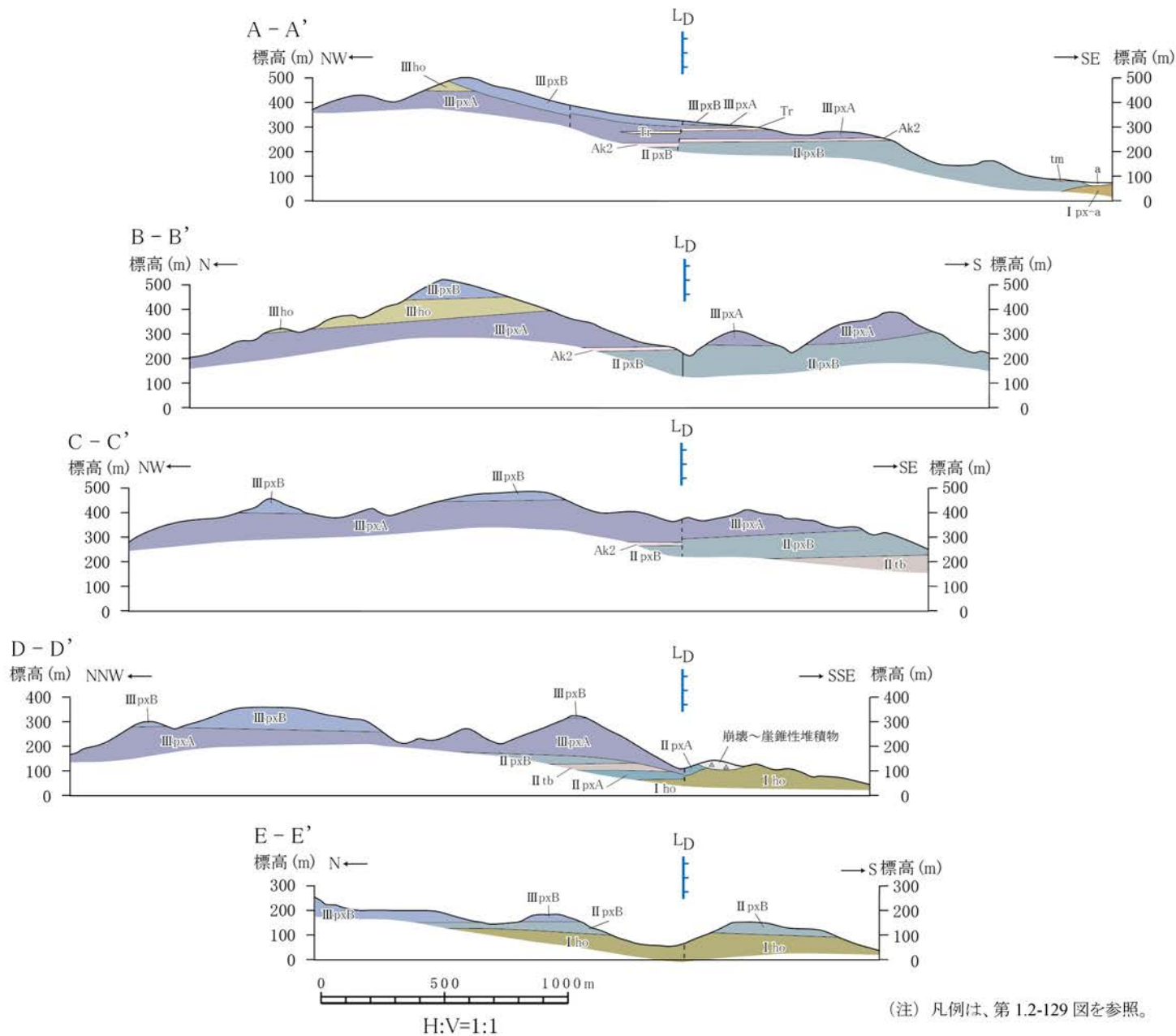
第1.2-127図(2) 辻の堂断層海域延長部(s22測線)



第1.2-128図 弁財天山南リニアメント周辺の空中写真判読図







第1.2-129図 弁財天山南リニアメント周辺の地質図



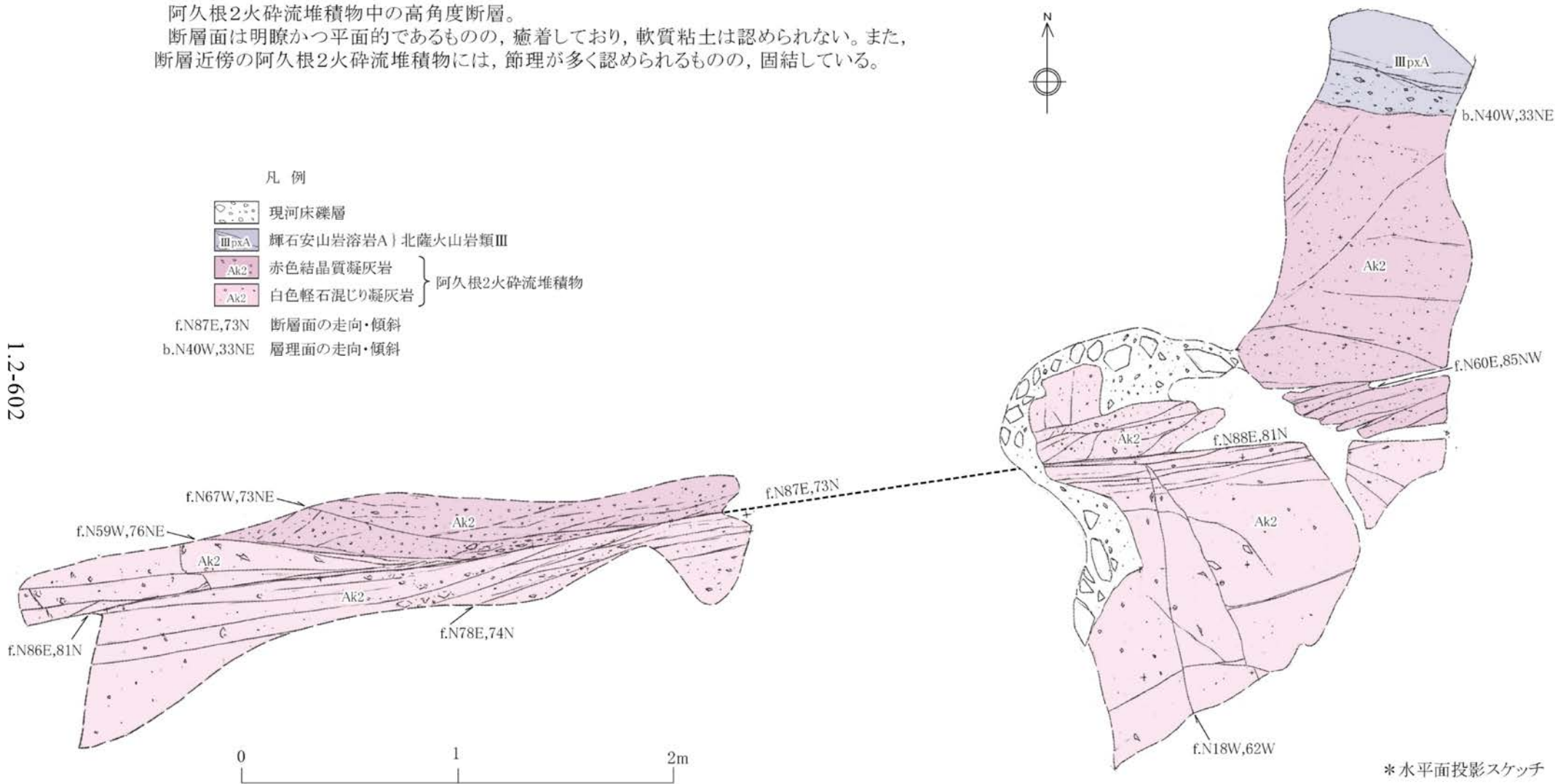
第1.2-130図 弁財天山南リニアメント周辺の地質断面図

阿久根2火砕流堆積物中の高角度断層。
断層面は明瞭かつ平面的であるものの、癒着しており、軟質粘土は認められない。また、断層近傍の阿久根2火砕流堆積物には、節理が多く認められるものの、固結している。

凡例

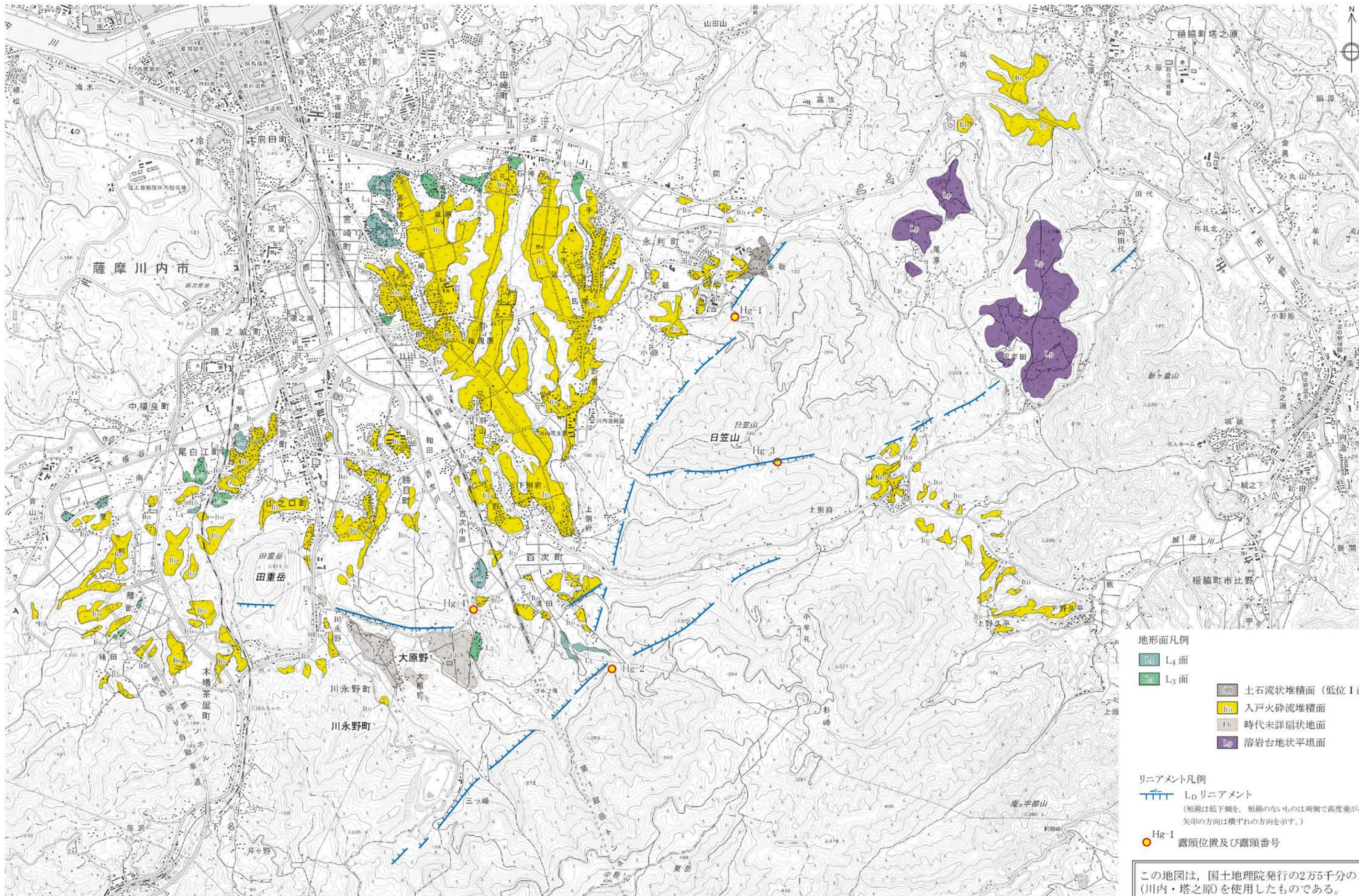
-  現河床礫層
 -  輝石安山岩溶岩A) 北薩火山岩類Ⅲ
 -  赤色結晶質凝灰岩
 -  白色軽石混じり凝灰岩
- } 阿久根2火砕流堆積物
- f.N87E,73N 断層面の走向・傾斜
b.N40W,33NE 層理面の走向・傾斜

1.2-602

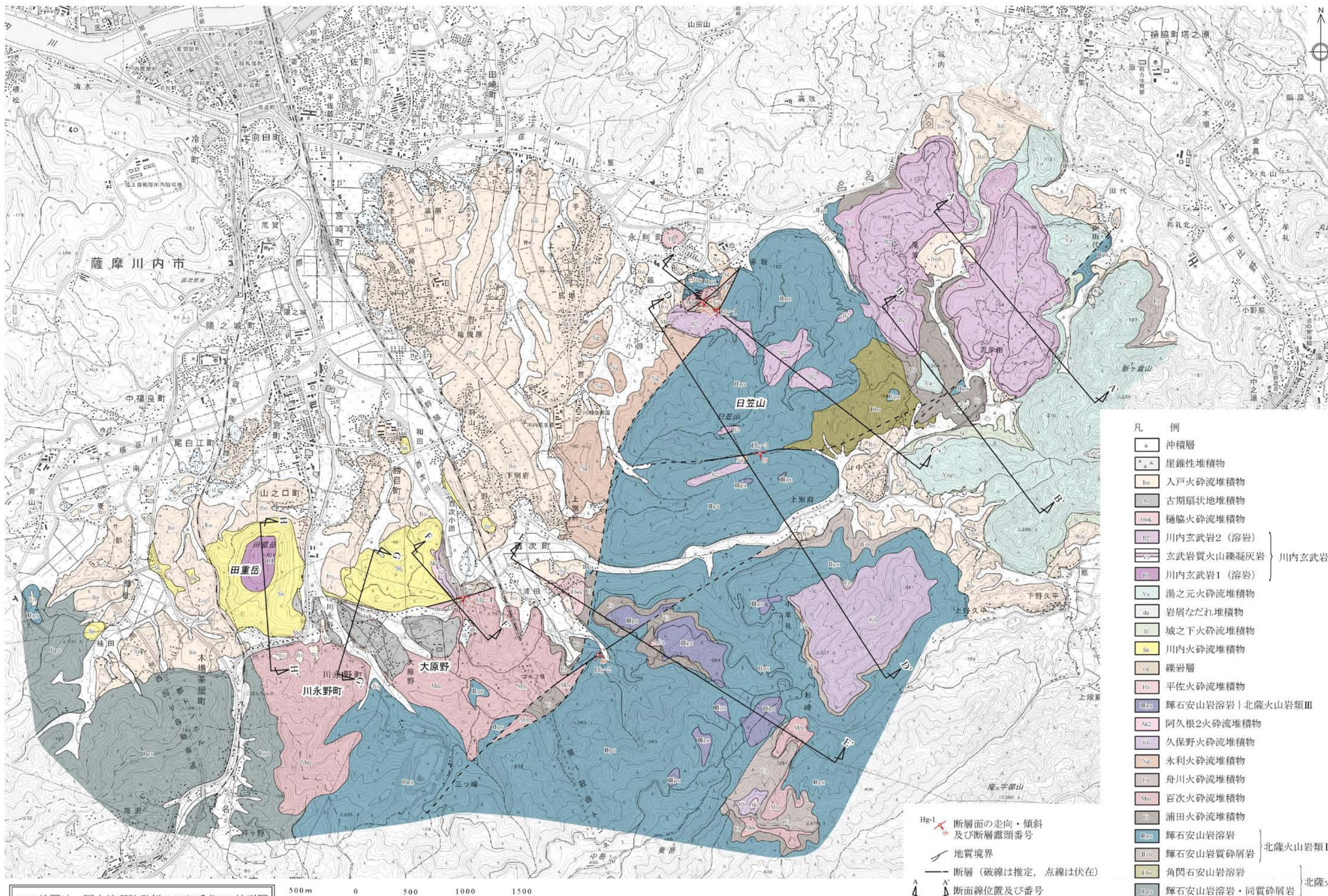


* 水平面投影スケッチ

第1.2-131図 露頭スケッチ (Loc.Bz-1, いちき串木野市太郎坊北方)



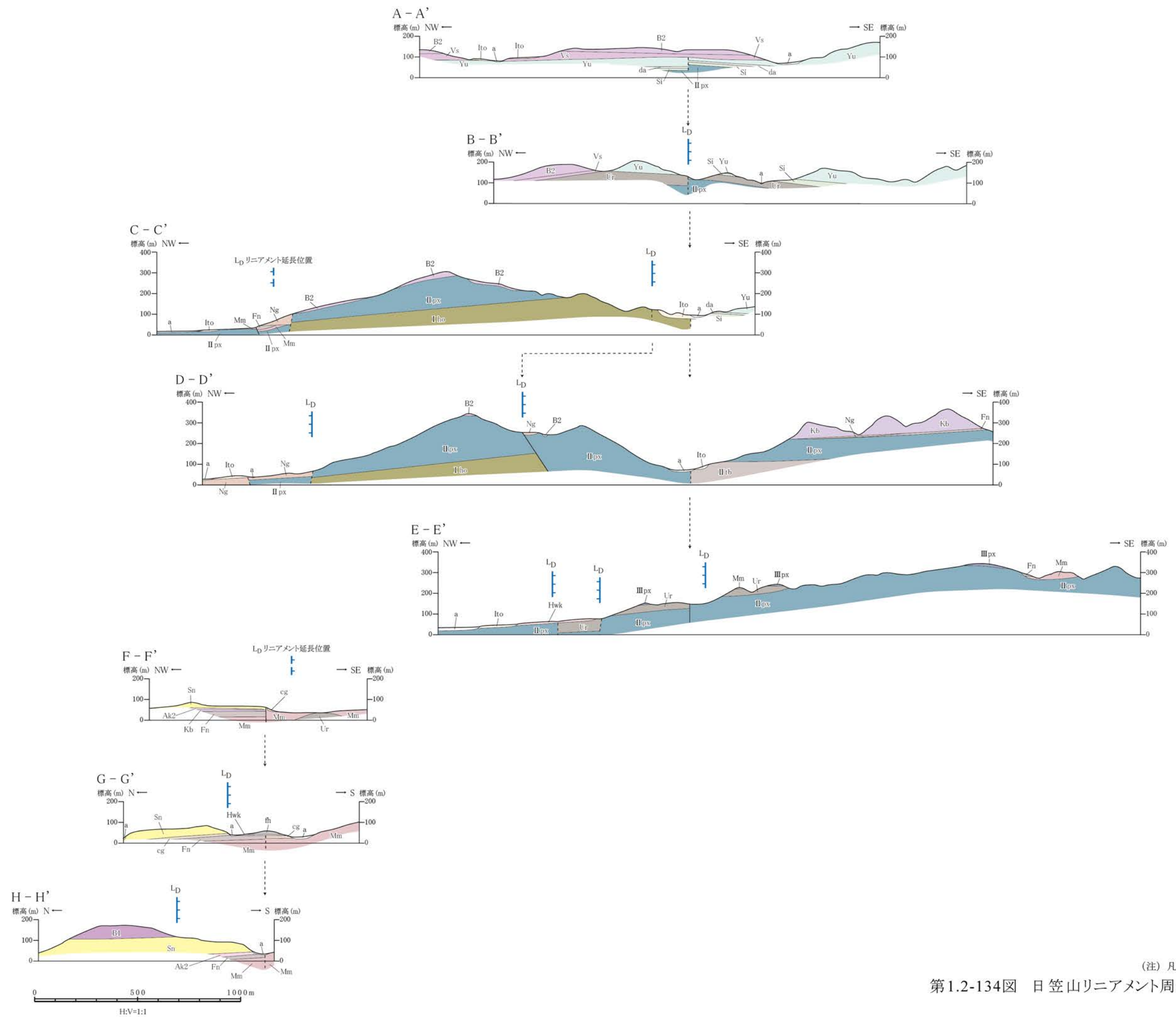
第1.2-132図 日笠山リニアメント周辺の空中写真判読図
1.2-603



この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(川内・塔之原)を使用したものである。

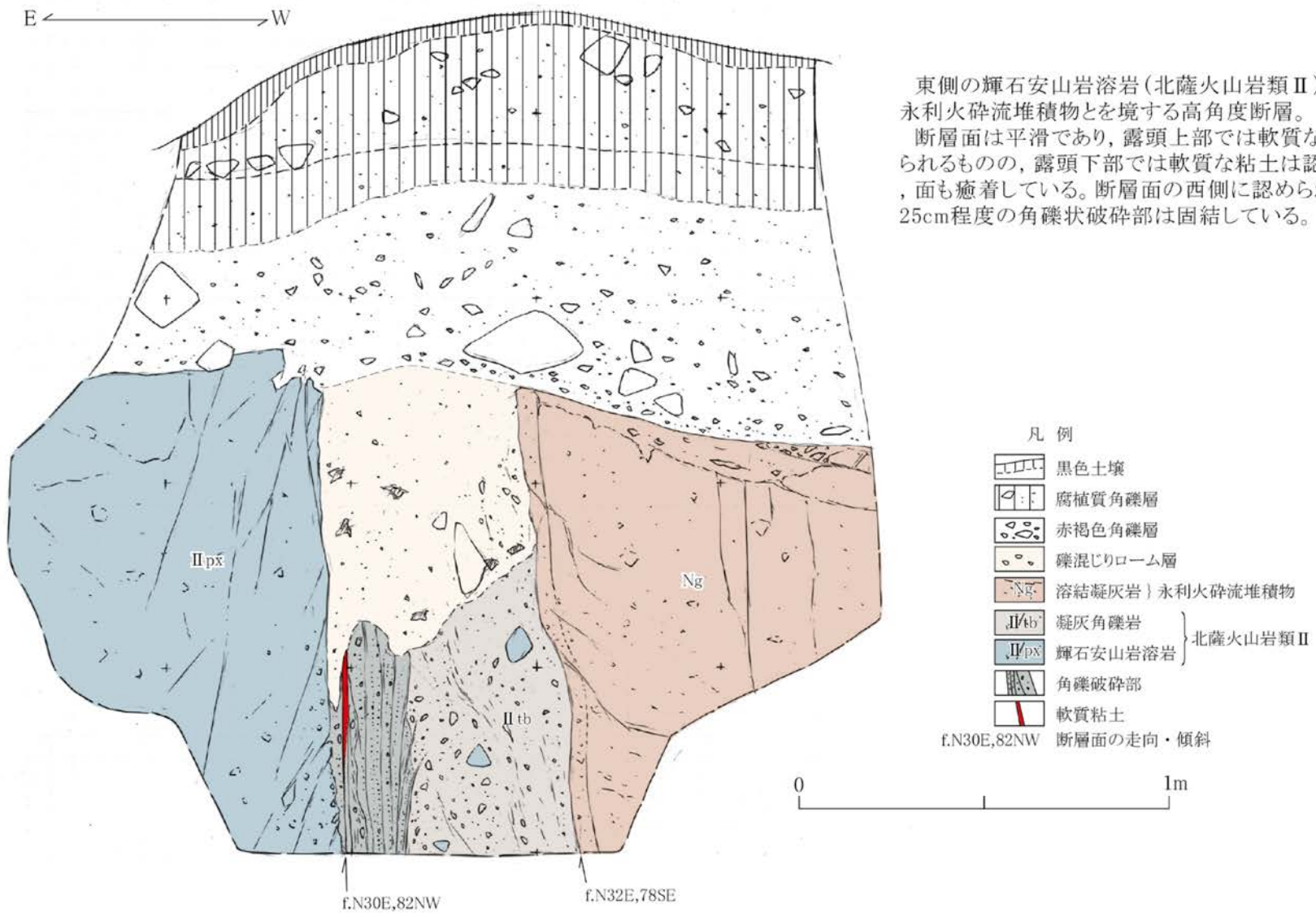
- 凡 例
- a 沖積層
 - A 崖錐性堆積物
 - Ito 入戸火砕流堆積物
 - G 古期扇状地堆積物
 - Hwk 桶脇火砕流堆積物
 - B2 川内玄武岩2 (溶岩)
 - B1 川内玄武岩1 (溶岩)
 - Yu 湯之元火砕流堆積物
 - da 岩屑なだれ堆積物
 - Si 城之下火砕流堆積物
 - Sn 川内火砕流堆積物
 - cr 礫岩層
 - Hs 平佐火砕流堆積物
 - Itpx 輝石安山岩溶岩 } 北薩火山岩類Ⅲ
 - Ak2 阿久根2火砕流堆積物
 - Kb 久保野火砕流堆積物
 - Ns 永利火砕流堆積物
 - Fn 舟川火砕流堆積物
 - Mn 百次火砕流堆積物
 - Uf 浦田火砕流堆積物
 - Itpx 輝石安山岩溶岩 } 北薩火山岩類Ⅱ
 - Ito 輝石安山岩質砕屑岩 } 北薩火山岩類Ⅰ
 - Iho 角閃石安山岩溶岩 } 北薩火山岩類Ⅰ
 - Ipx 輝石安山岩溶岩・同質砕屑岩 } 北薩火山岩類Ⅰ
- Hg-1 断層面の走向・傾斜及び断層露頭番号
 地質境界
 断層 (破線は推定, 点線は伏在)
 断面線位置及び番号

第1.2-133図 日笠山リニアメント周辺の地質図
1.2-604



(注) 凡例は、第1.2-133図を参照。

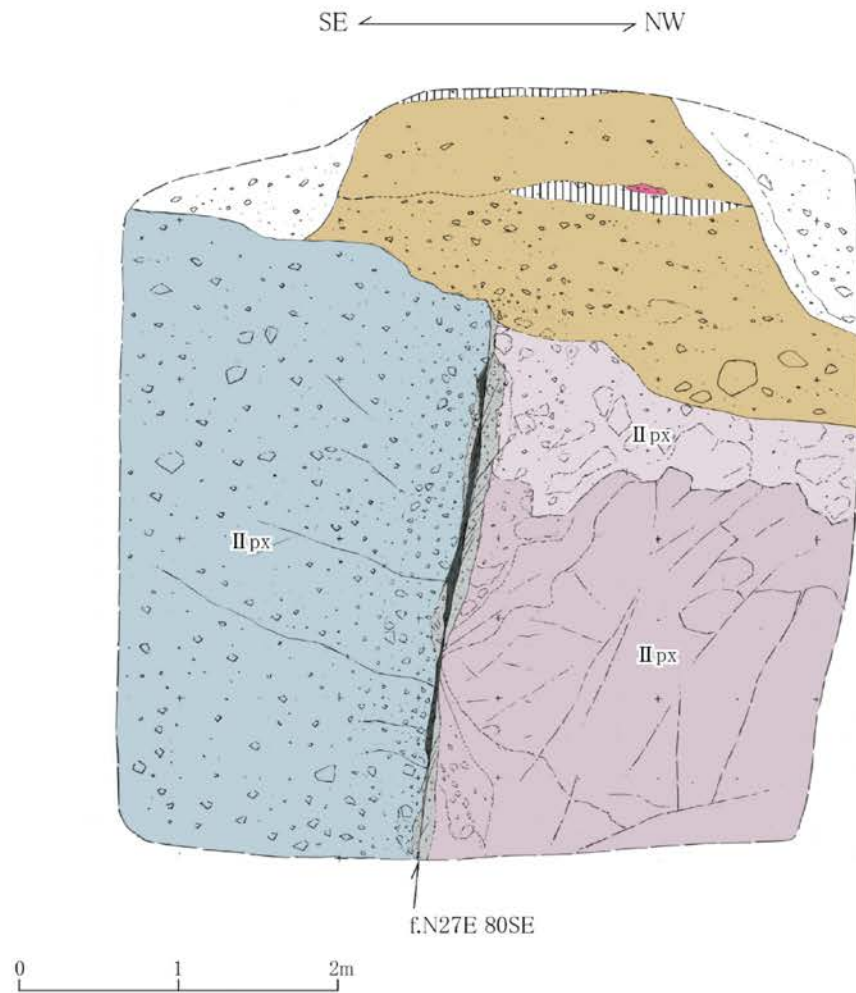
第1.2-134図 日笠山リニアメント周辺の地質断面図



東側の輝石安山岩溶岩(北薩火山岩類Ⅱ)と西側の永利火砕流堆積物とを境する高角度断層。
断層面は平滑であり、露頭上部では軟質な粘土がみられるものの、露頭下部では軟質な粘土は認められず、面も癒着している。断層面の西側に認められる幅25cm程度の角礫状破碎部は固結している。

第1.2-135図(1) 露頭スケッチ(Loc.Hg-1, 薩摩川内市永利町)

1.2-607



南東側の輝石安山岩自破碎溶岩(北薩火山岩類Ⅱ)と北西側の輝石安山岩溶岩(同火山岩類Ⅱ)とを境する高角度断層。
断層面は平滑であるが、断層面は癒着しており、破碎部も固結している。

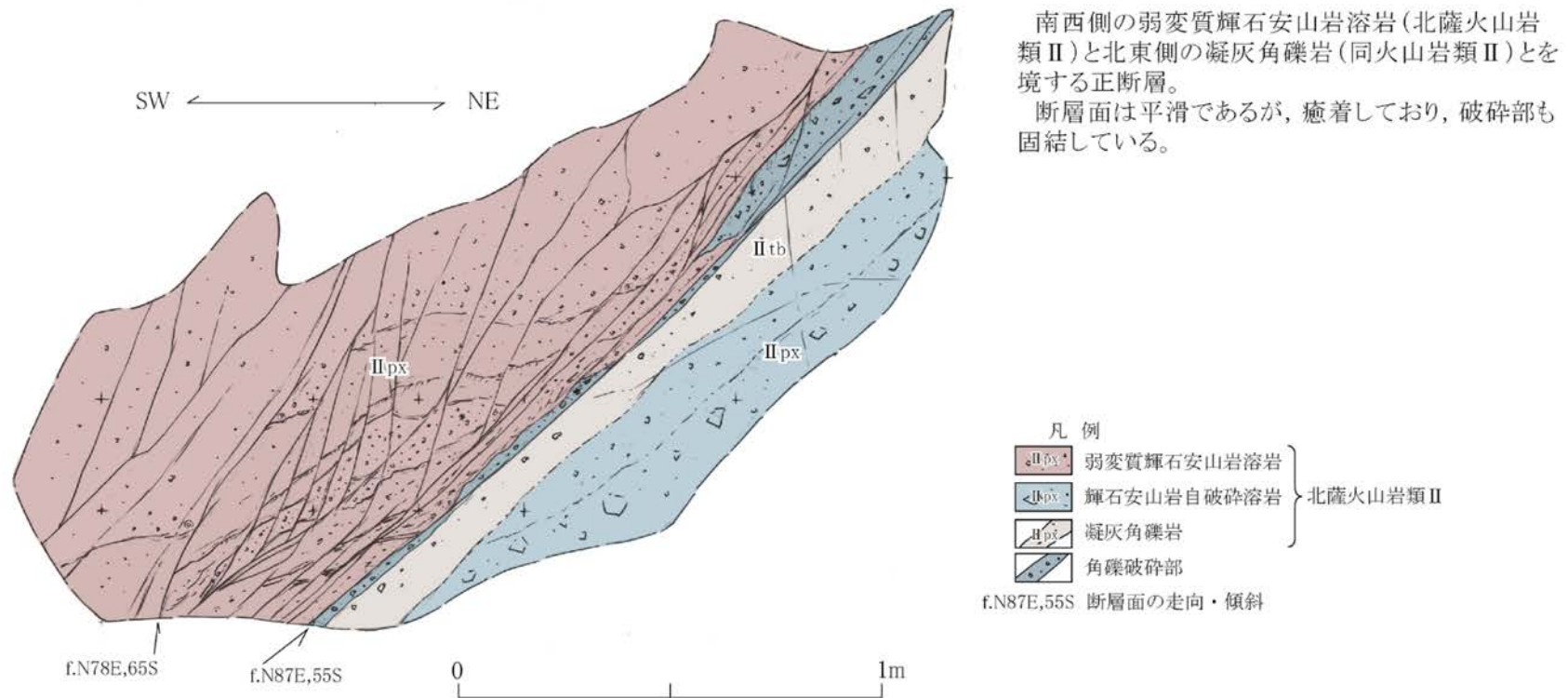
凡例

-  黒色土壌
-  崖錐堆積物
-  黄褐色細礫層
-  鬼界アカホヤテフラ層
-  暗灰色土壌
-  ローム質角礫層
-  輝石安山岩溶岩風化部
-  輝石安山岩溶岩
-  輝石安山岩自破碎溶岩
-  角礫破碎部
-  含角礫細粒破碎部

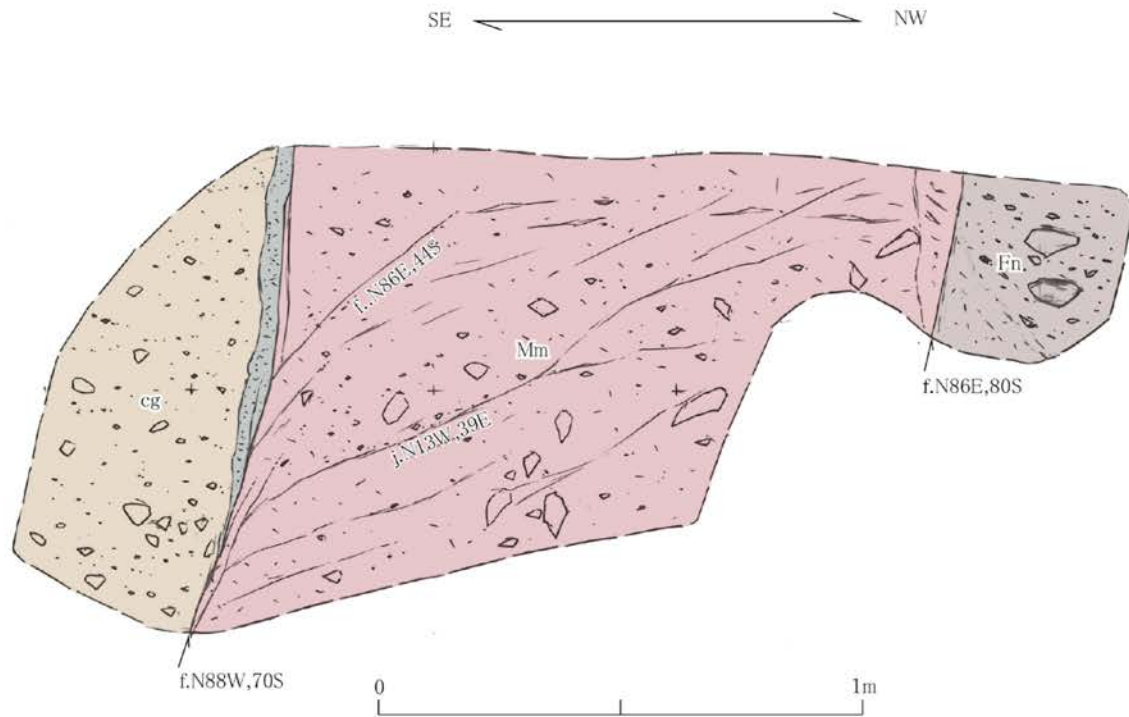
北薩火山岩類Ⅱ

f.N27E 80SE 断層面の走向・傾斜

第1.2-135図(2) 露頭スケッチ(Loc.Hg-2, 薩摩川内市浦田)



第1.2-135図(3) 露頭スケッチ (Loc.Hg-3, 薩摩川内市日笠山南方)



露頭南側に南東側の礫岩層と北西側の百次火砕流堆積物とを境する正断層が，露頭北側に南東側の百次火砕流堆積物と北西側の舟川火砕流堆積物とを境する高角度断層が認められる。

いずれの断層面も湾曲し，癒着しており，破碎部も固結している。

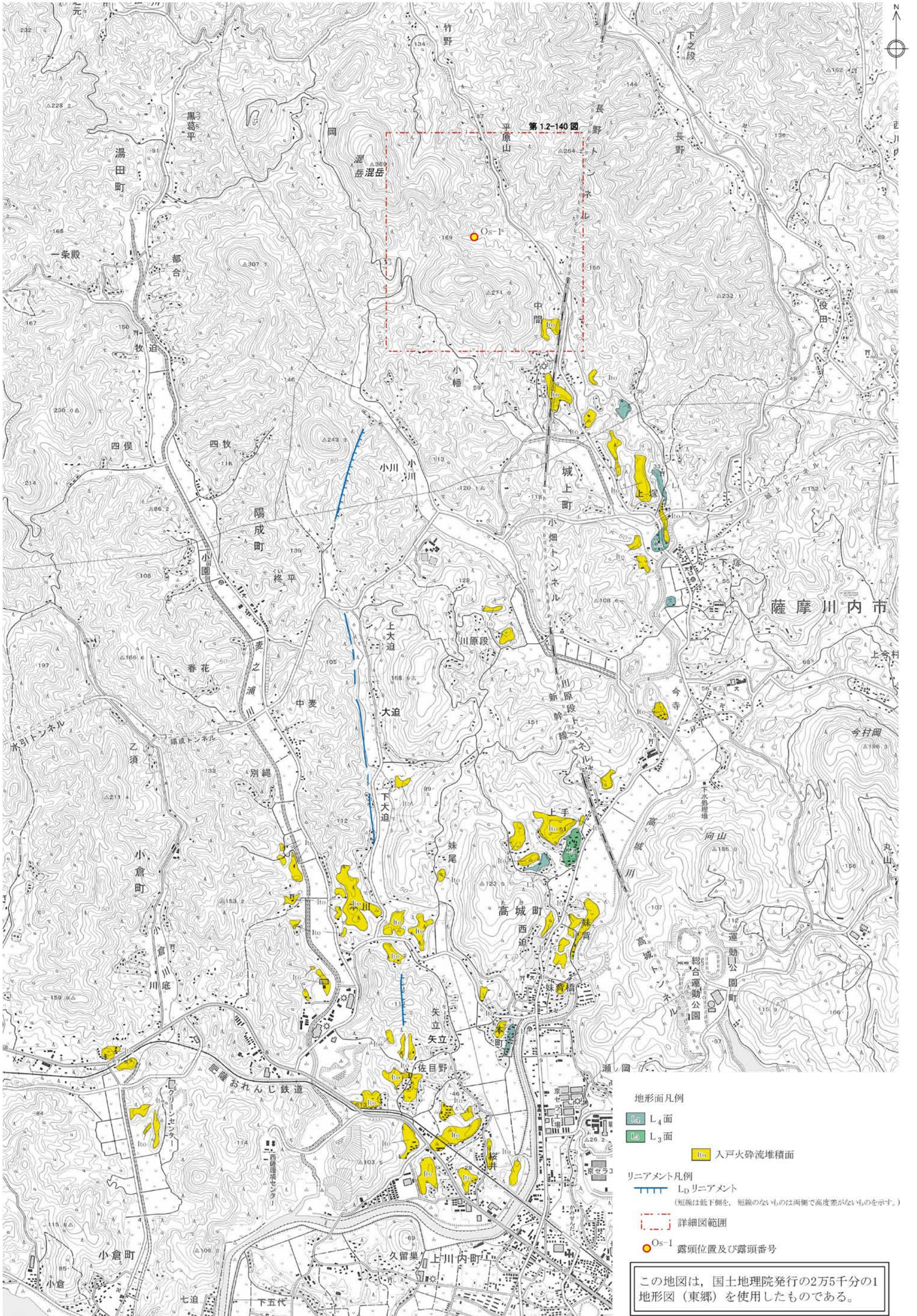
凡例

- 礫岩 | 礫岩層
- スコリア流堆積物 | 舟川火砕流堆積物
- 溶結凝灰岩 | 百次火砕流堆積物
- 細粒破碎部

f.N88W,70S 断層面の走向・傾斜

j.N13W,39E 節理面の走向・傾斜

第1.2-135図(4) 露頭スケッチ (Loc.Hg-4, 薩摩川内市大原野東方)



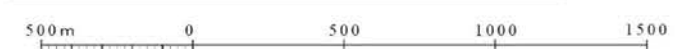
地形面凡例

- L₄面
- L₃面
- 入戸火砕流堆積面

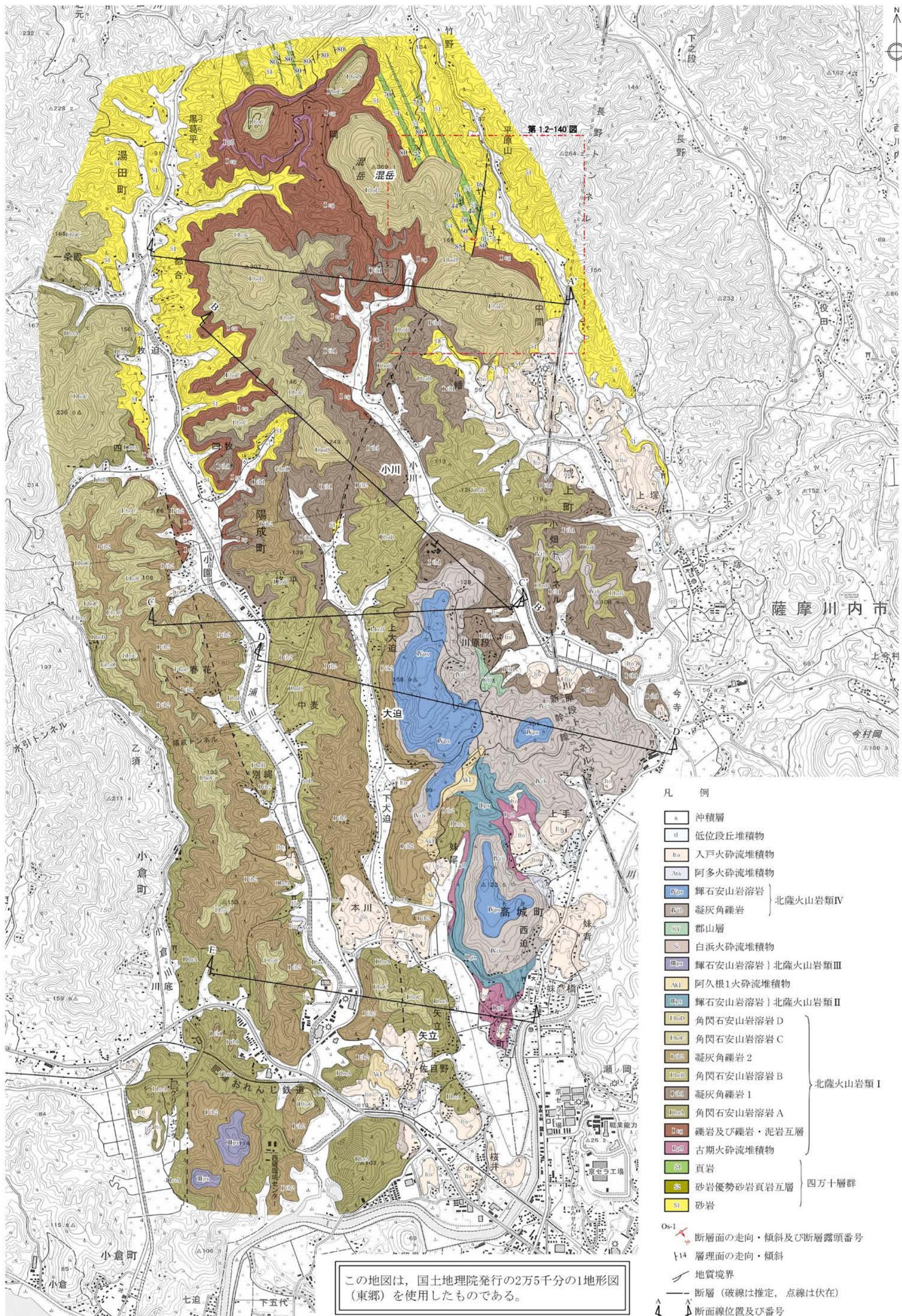
リニアメント凡例

- L₀リニアメント
(短線は低下側を、短線のないものは両側で高度差がないものを示す。)
- 詳細図範囲
- Os-1 露頭位置及び露頭番号

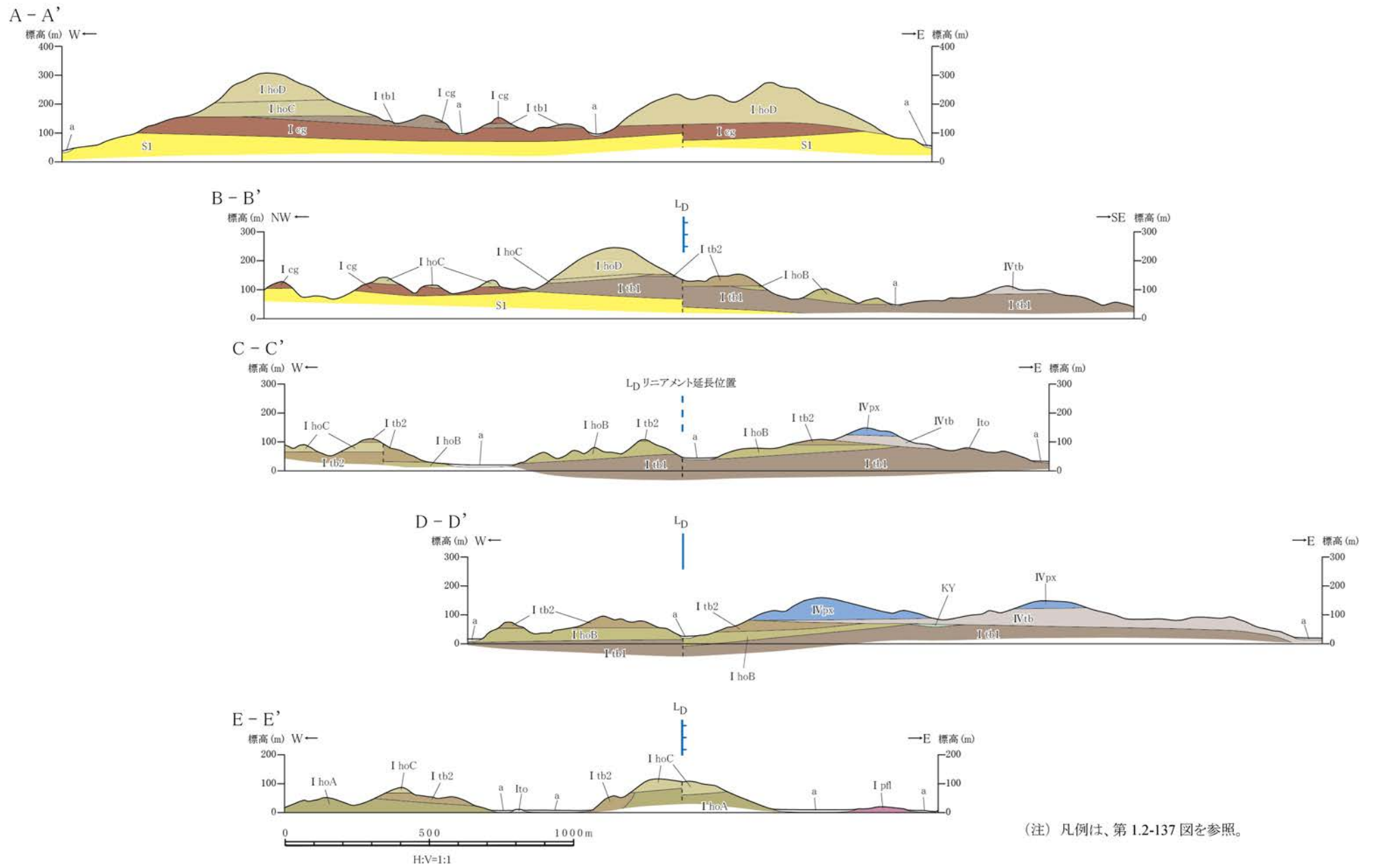
この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図（東郷）を使用したものである。



第1.2-136図 大迫リニアメント周辺の空中写真判読図

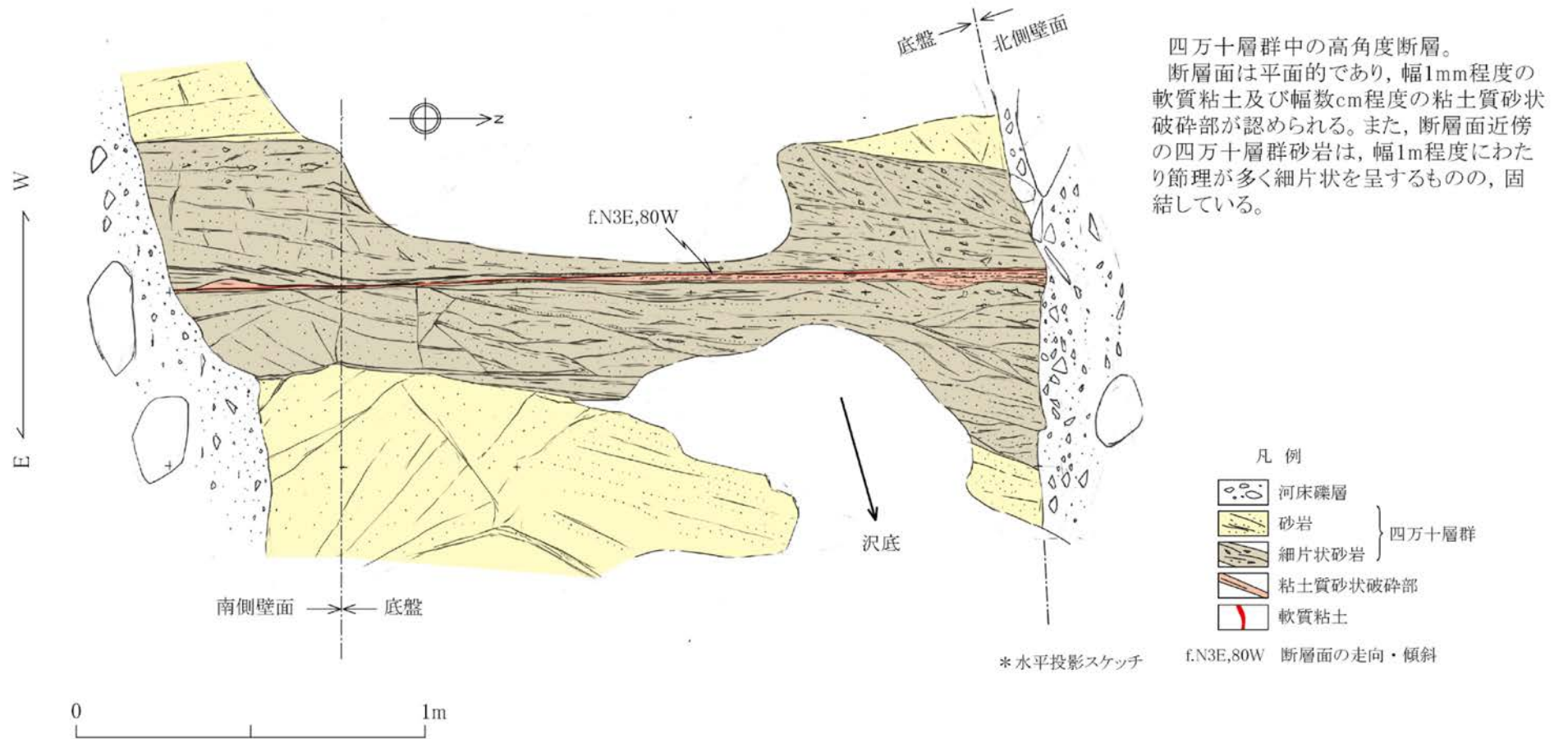


第1.2-137図 大迫リニアメント周辺の地質図

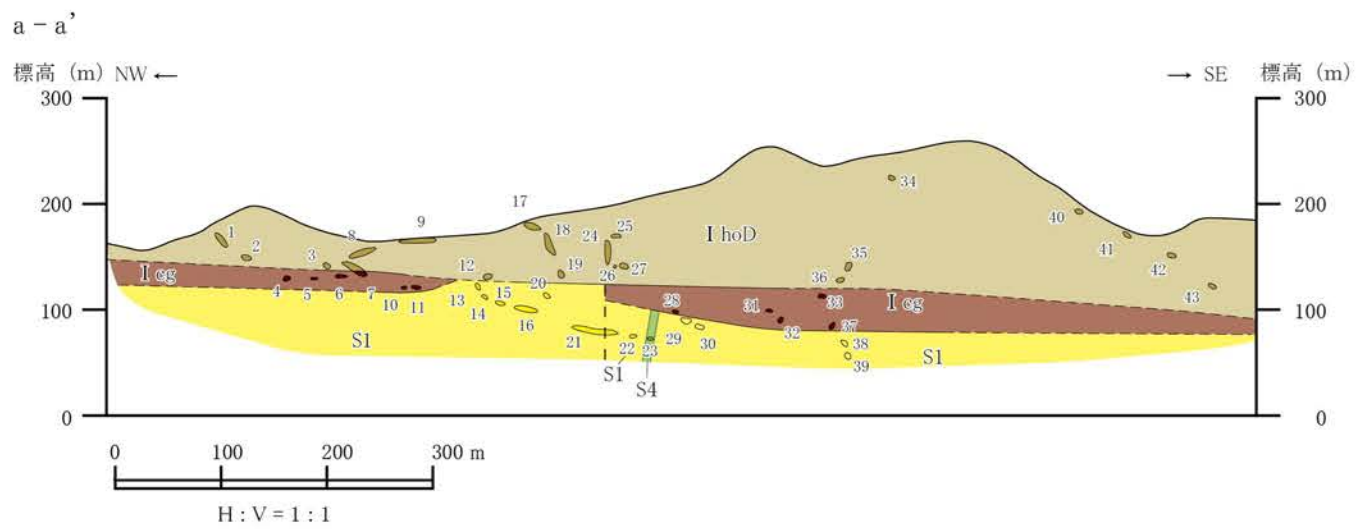
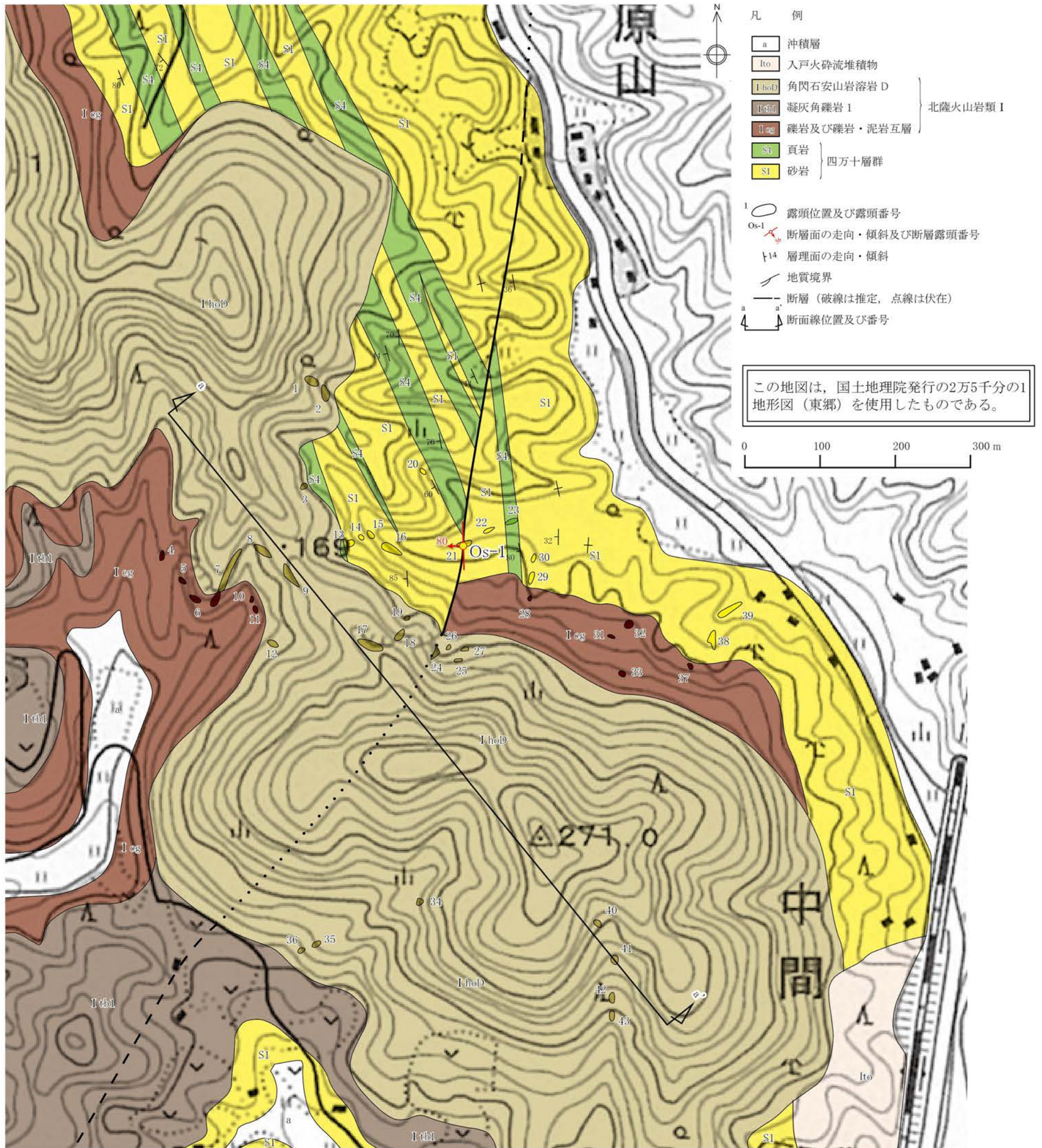


(注) 凡例は、第 1.2-137 図を参照。

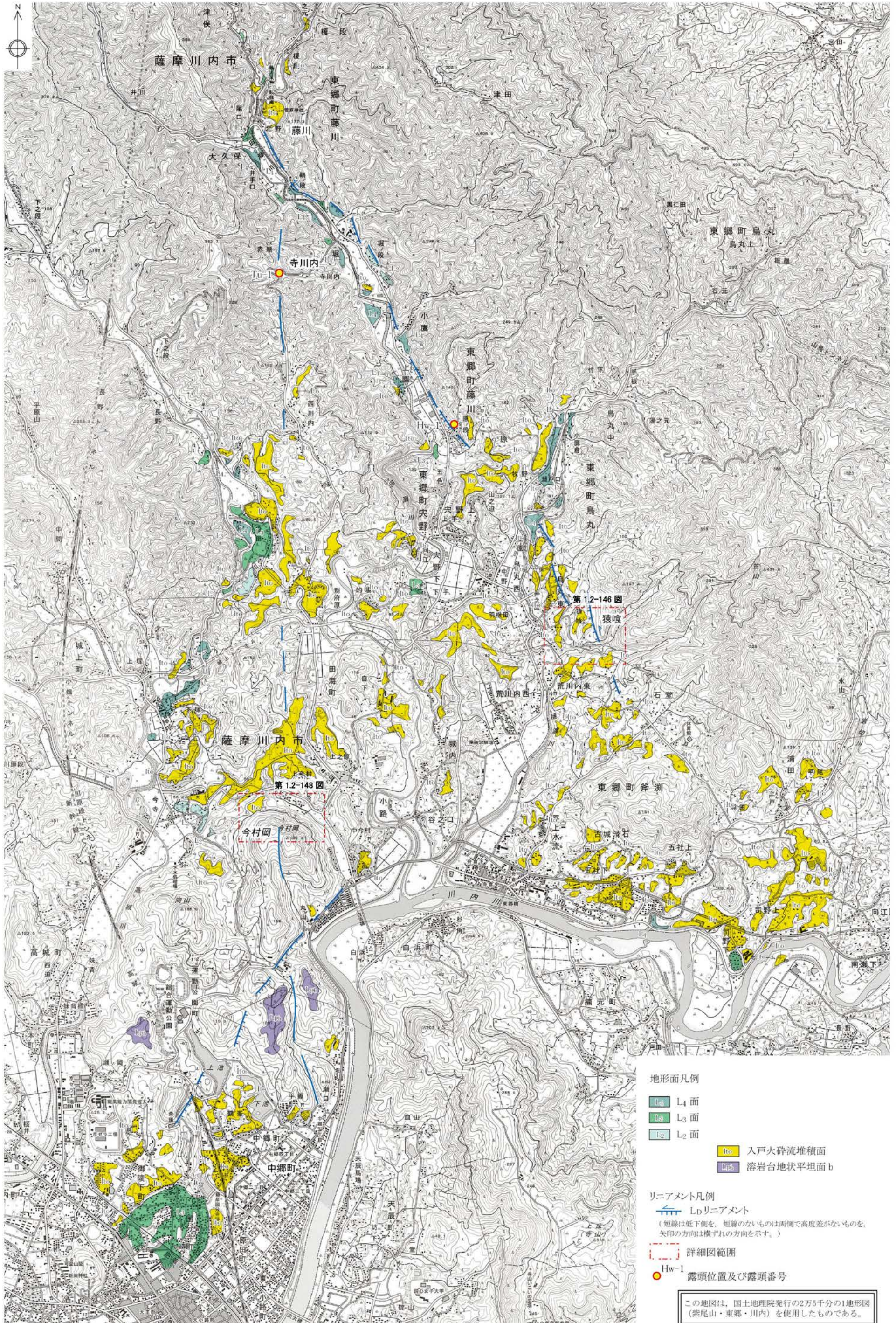
第1.2-138図 大迫リニアメント周辺の地質断面図



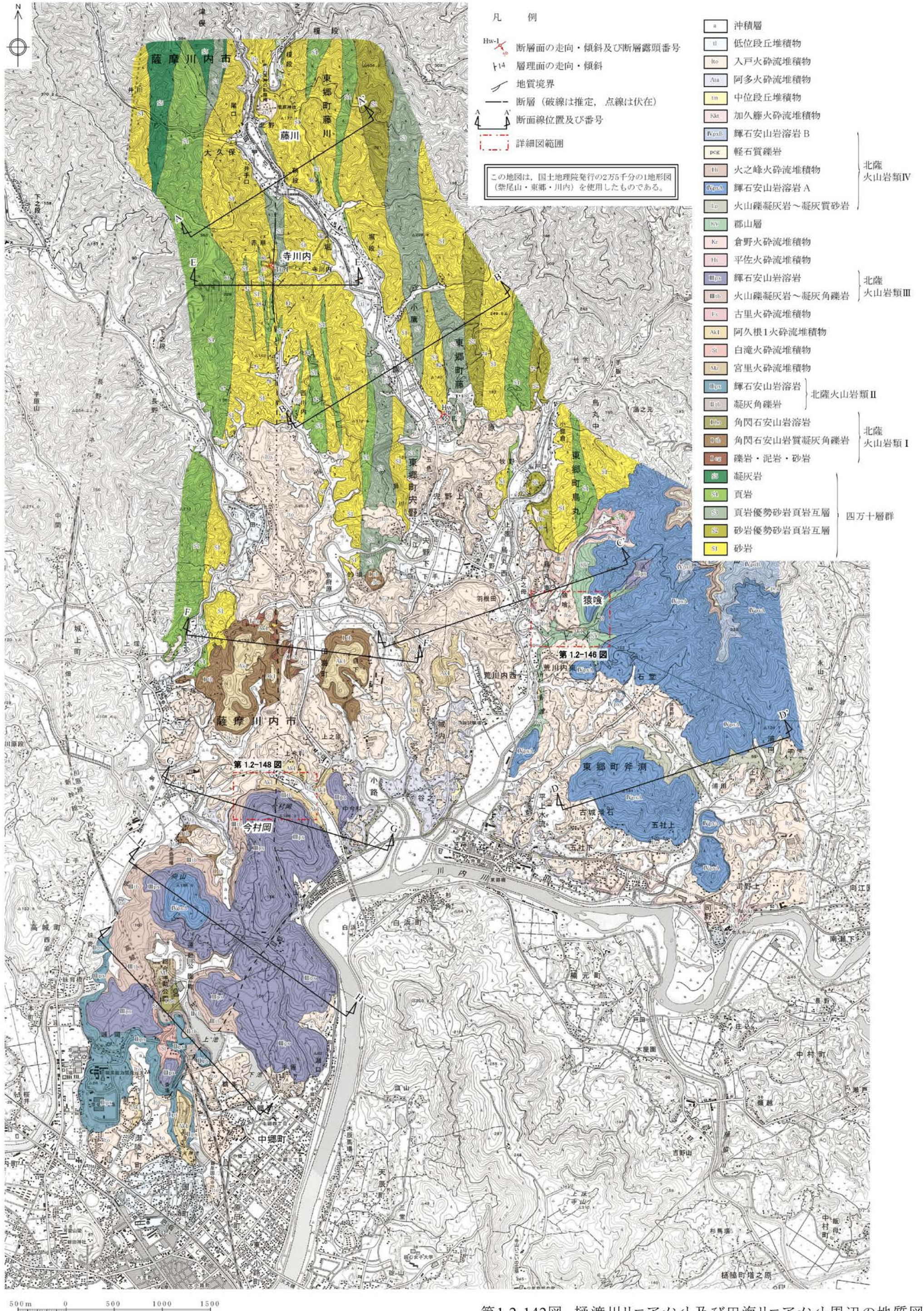
第1.2-139図 露頭スケッチ (Loc.Os-1, 薩摩川内市混岳南東)



第1.2-140図 ルートマップ・地質断面図(薩摩川内市混岳付近)



第1.2-141図 樋渡川リアメント及び田海リアメント周辺の空中写真判読図

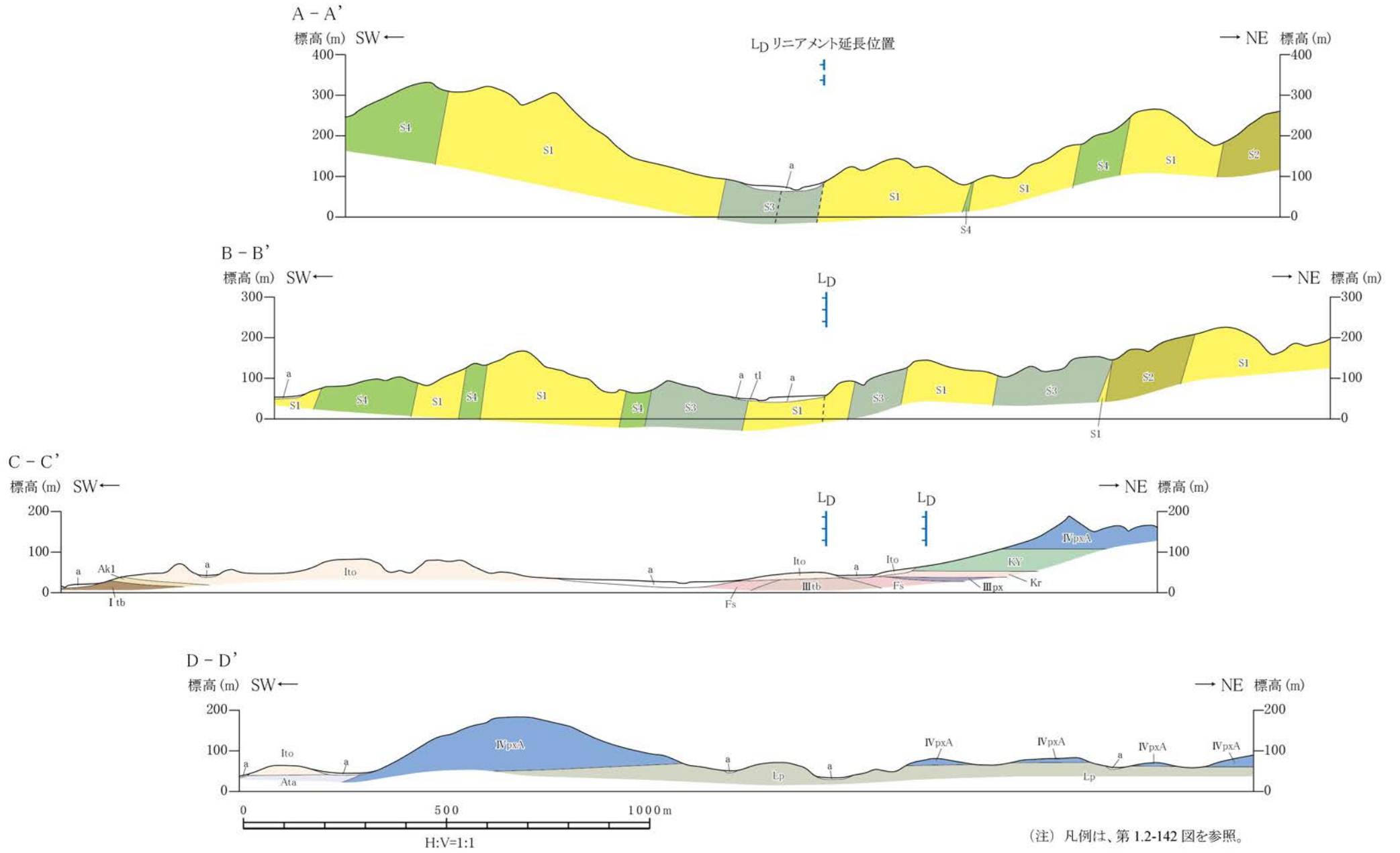


- 凡 例
- Hw-1 断層面の走向・傾斜及び断層露頭番号
 - 14 層理面の走向・傾斜
 - 地質境界
 - 断層 (破線は推定, 点線は伏在)
 - 断面線位置及び番号
 - 詳細図範囲

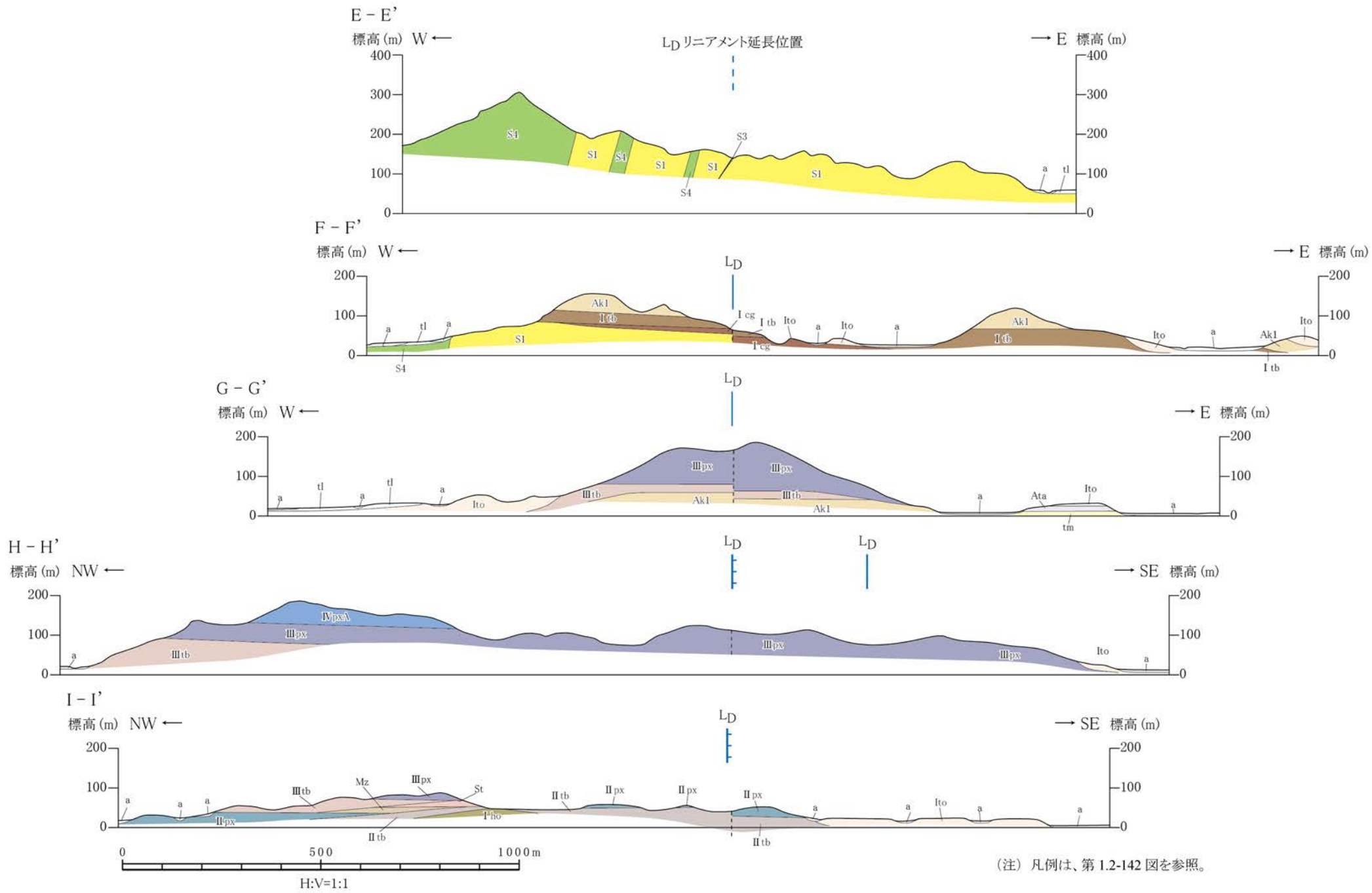
この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(紫尾山・東郷・川内)を使用したものである。

- | | | |
|-------|--------------|-------------|
| a | 沖積層 | |
| ll | 低位段丘堆積物 | |
| lto | 入戸火砕流堆積物 | |
| Ata | 阿多火砕流堆積物 | |
| lm | 中位段丘堆積物 | |
| Kkt | 加久藤火砕流堆積物 | |
| IVpxB | 輝石安山岩溶岩 B | 北薩
火山岩類Ⅳ |
| pcR | 軽石質礫岩 | |
| lu | 火之峰火砕流堆積物 | |
| IVpxA | 輝石安山岩溶岩 A | 北薩
火山岩類Ⅲ |
| lv | 火山礫凝灰岩～凝灰質砂岩 | |
| lvv | 郡山層 | |
| Kr | 倉野火砕流堆積物 | |
| Ht | 平佐火砕流堆積物 | |
| IIIpx | 輝石安山岩溶岩 | 北薩
火山岩類Ⅱ |
| IIIb | 火山礫凝灰岩～凝灰角礫岩 | |
| Es | 古里火砕流堆積物 | |
| Akl | 阿久根1火砕流堆積物 | |
| St | 白滝火砕流堆積物 | |
| Mz | 宮里火砕流堆積物 | |
| IVpx | 輝石安山岩溶岩 | 北薩
火山岩類Ⅰ |
| IIIb | 凝灰角礫岩 | |
| IIIb | 角閃石安山岩溶岩 | 北薩
火山岩類Ⅰ |
| IIIb | 角閃石安山岩質凝灰角礫岩 | |
| IIIg | 礫岩・泥岩・砂岩 | |
| lv | 凝灰岩 | 四万十層群 |
| sv | 頁岩 | |
| sv | 頁岩優勢砂岩頁岩互層 | |
| sv | 砂岩優勢砂岩頁岩互層 | |
| st | 砂岩 | |

第1.2-142図 樋渡川リニアメント及び田海リニアメント周辺の地質図

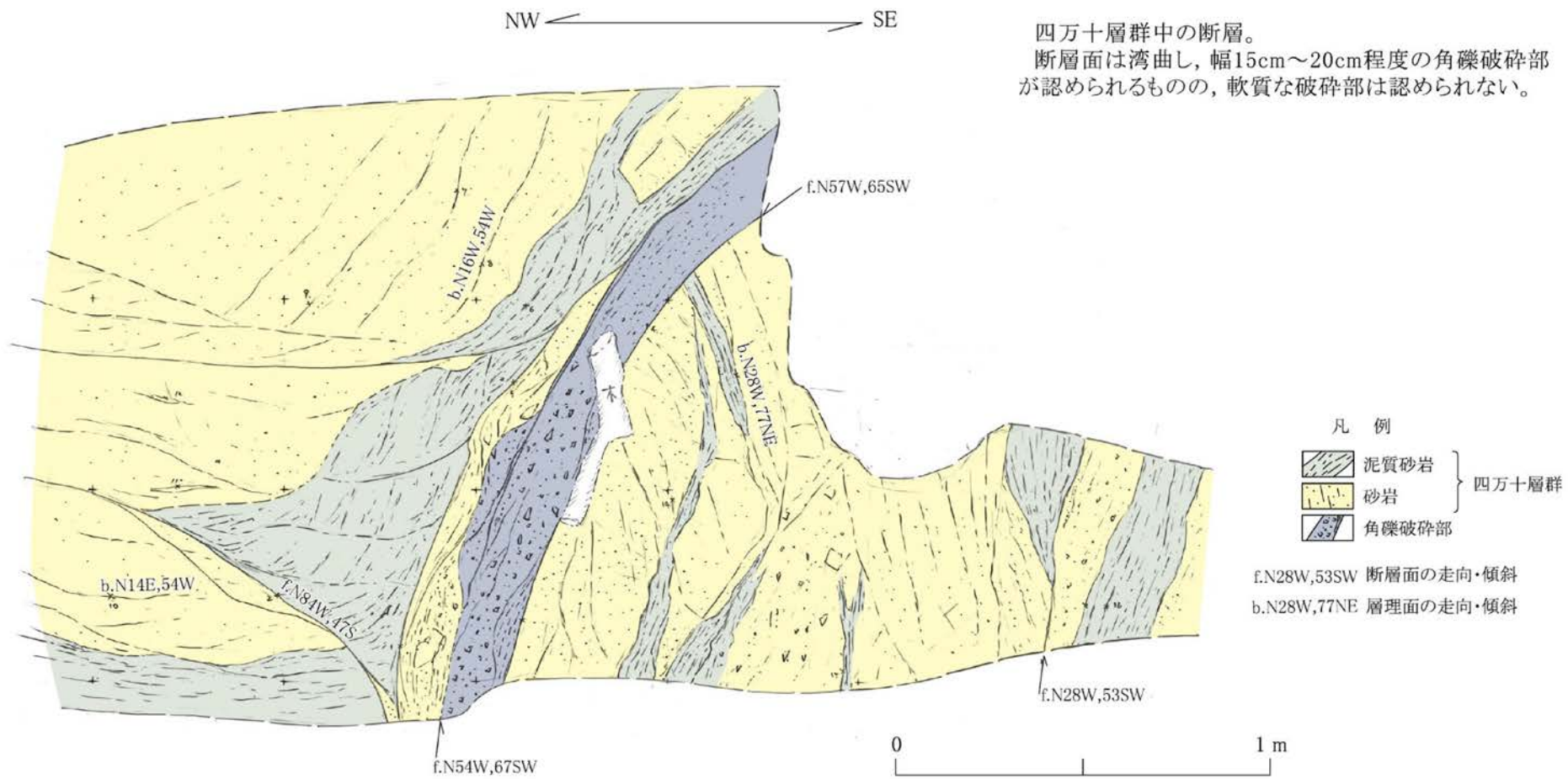


第1.2-143図 樋渡川リニアメント周辺の地質断面図

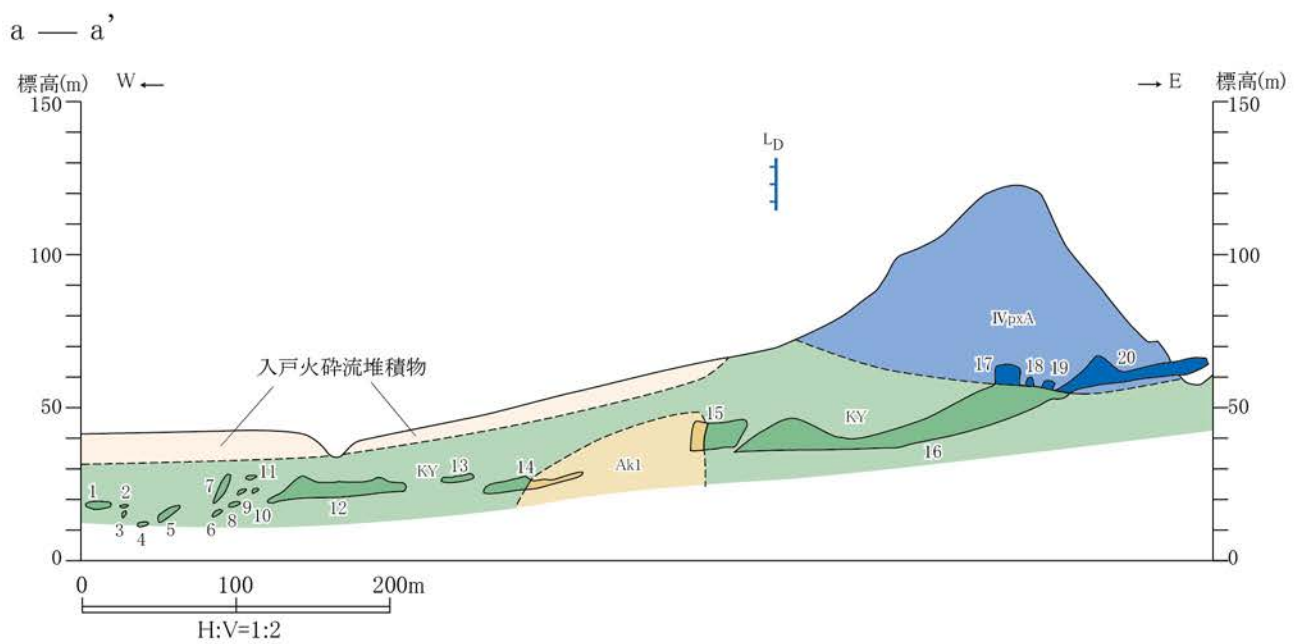
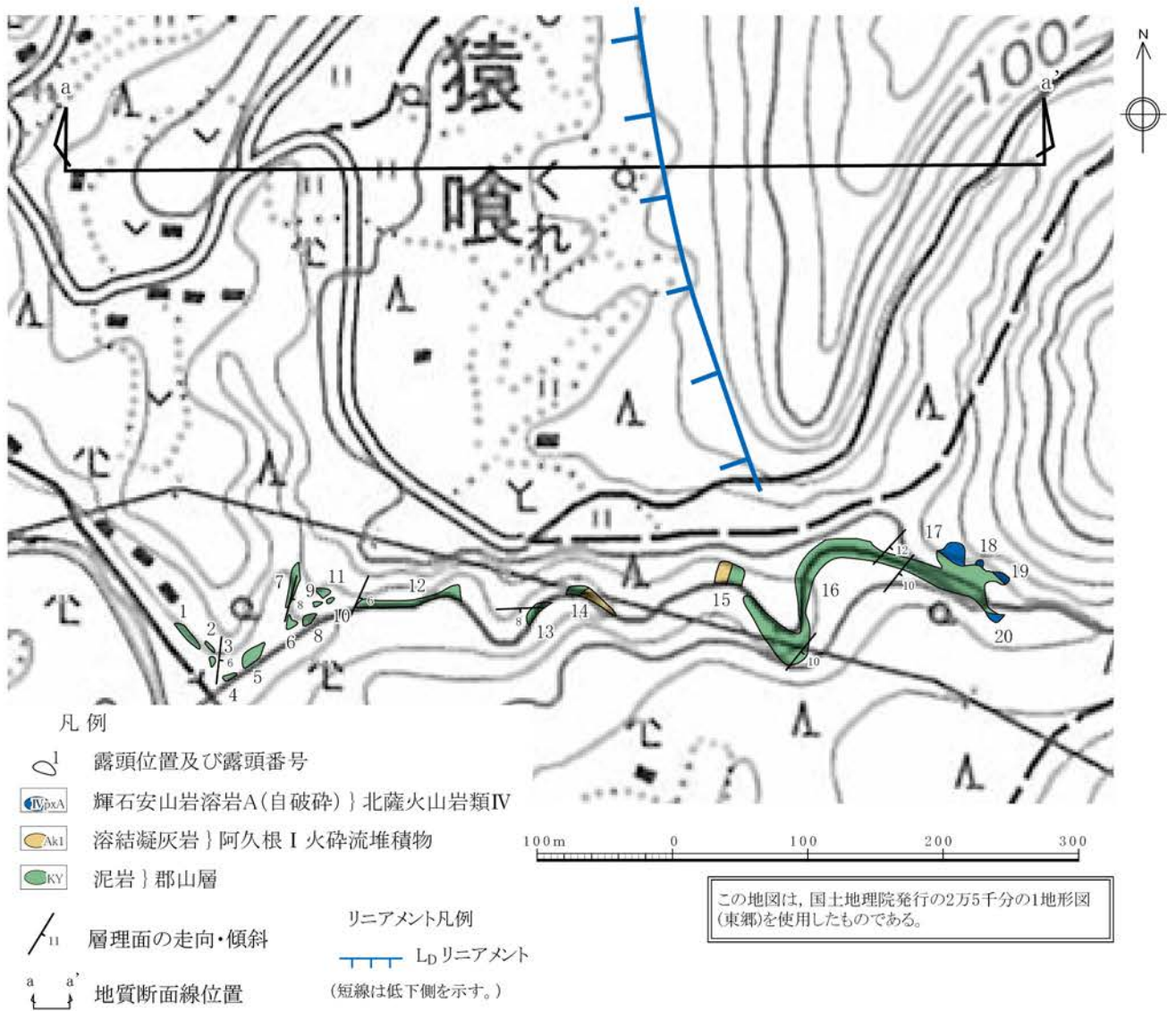


第1.2-144図 田海リニアメント周辺の地質断面図

1.2-619

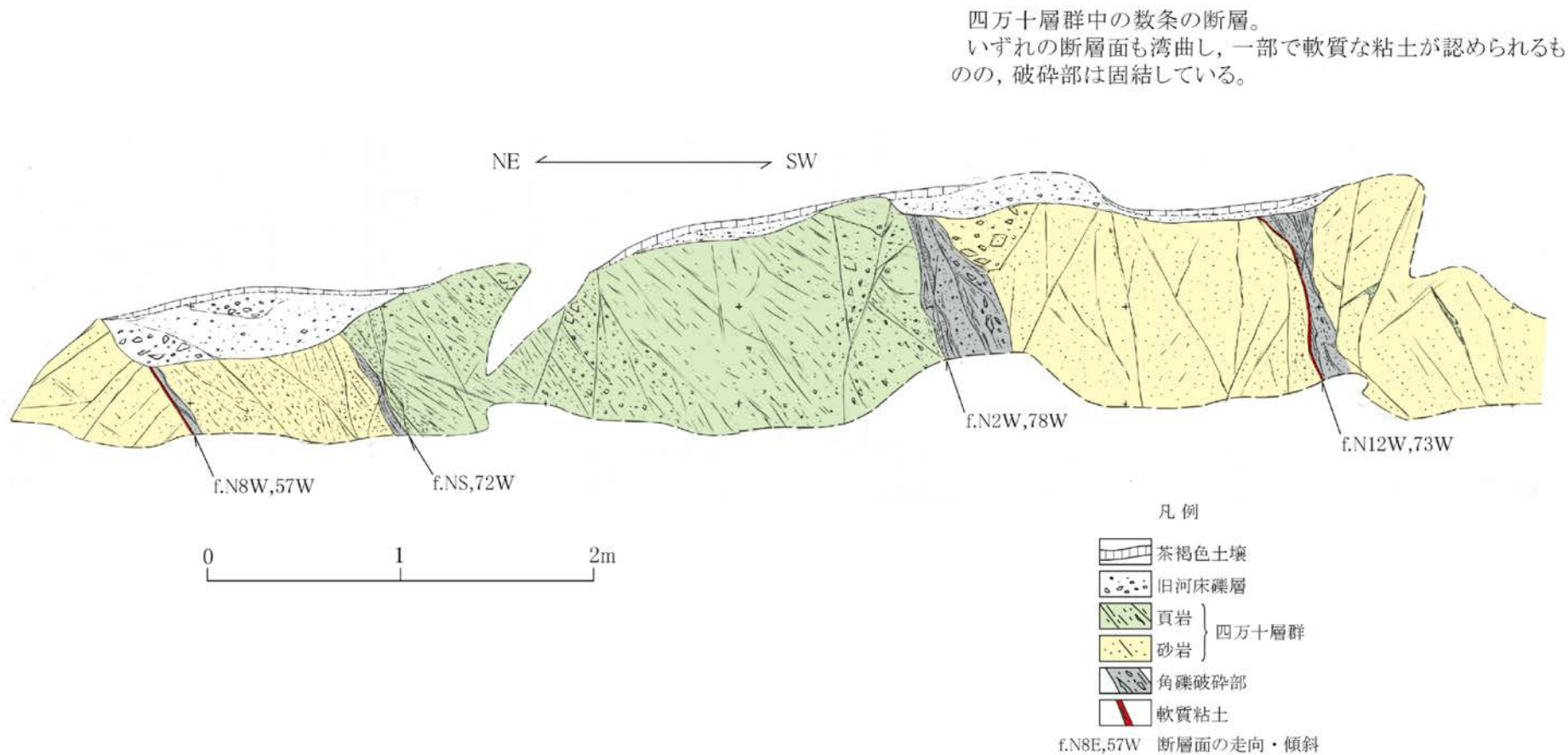


第1.2-145図 露頭スケッチ (Loc.Hw-1, 薩摩川内市東郷町藤川)



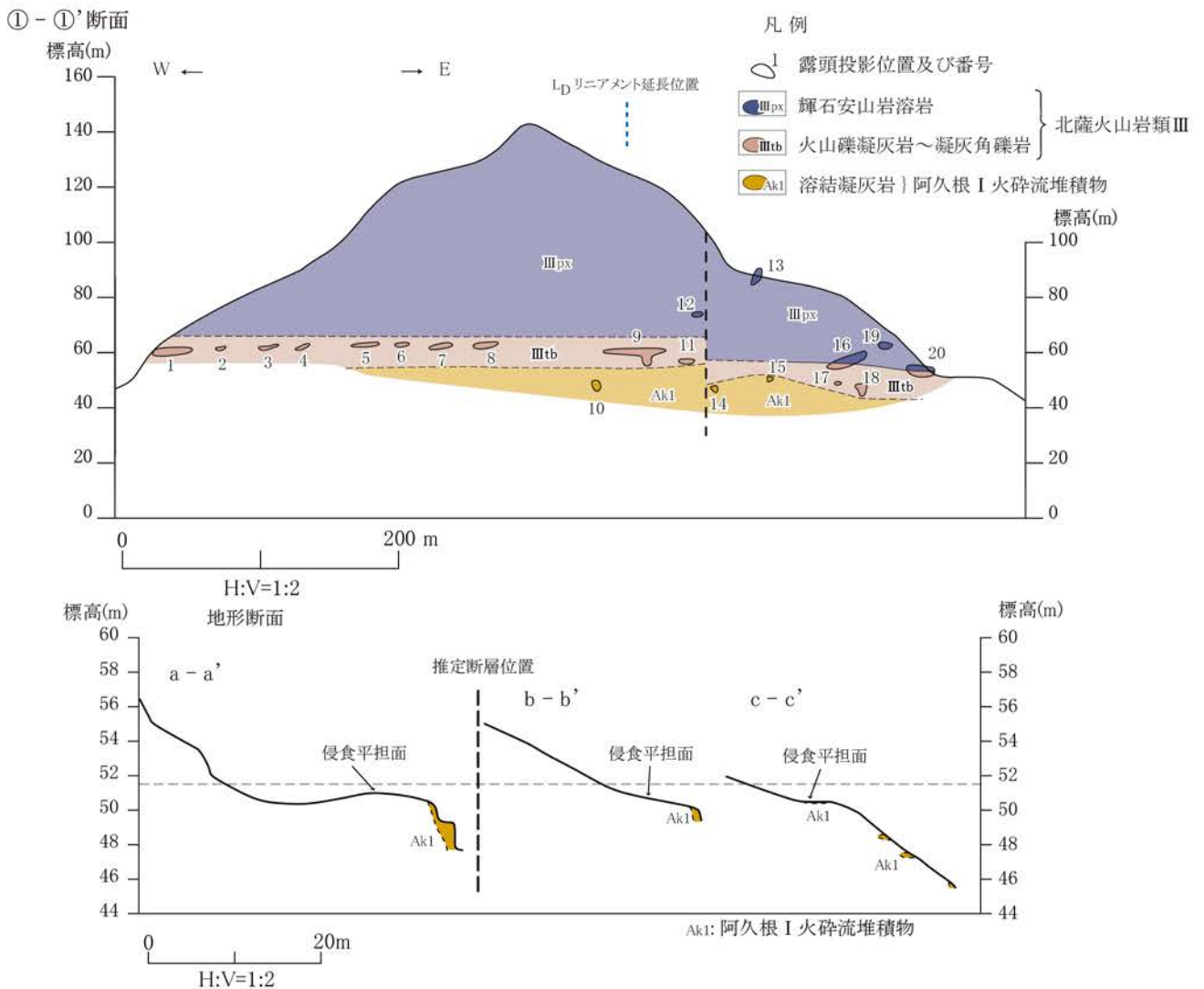
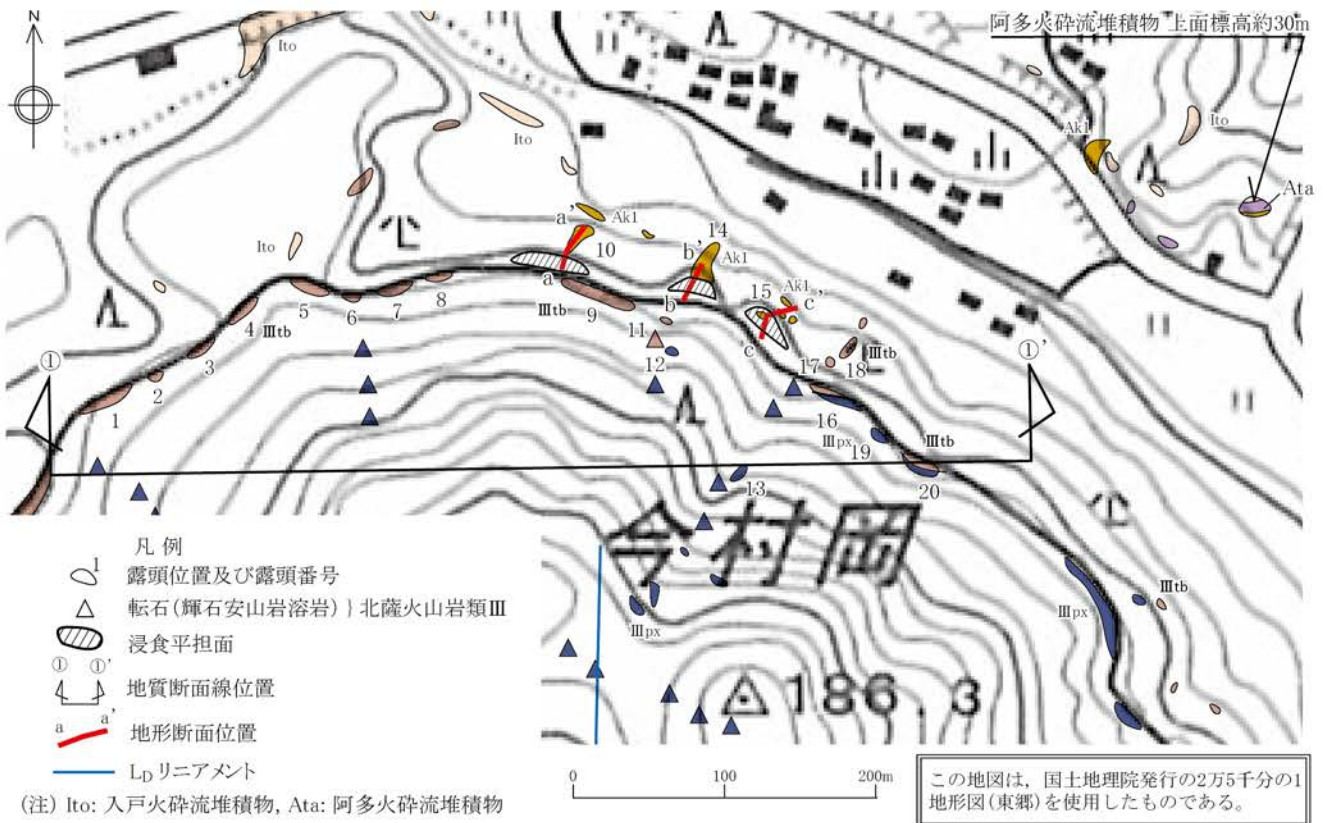
第1.2-146図 ルートマップ・地質断面図(薩摩川内市東郷町猿喰付近)

1.2-621

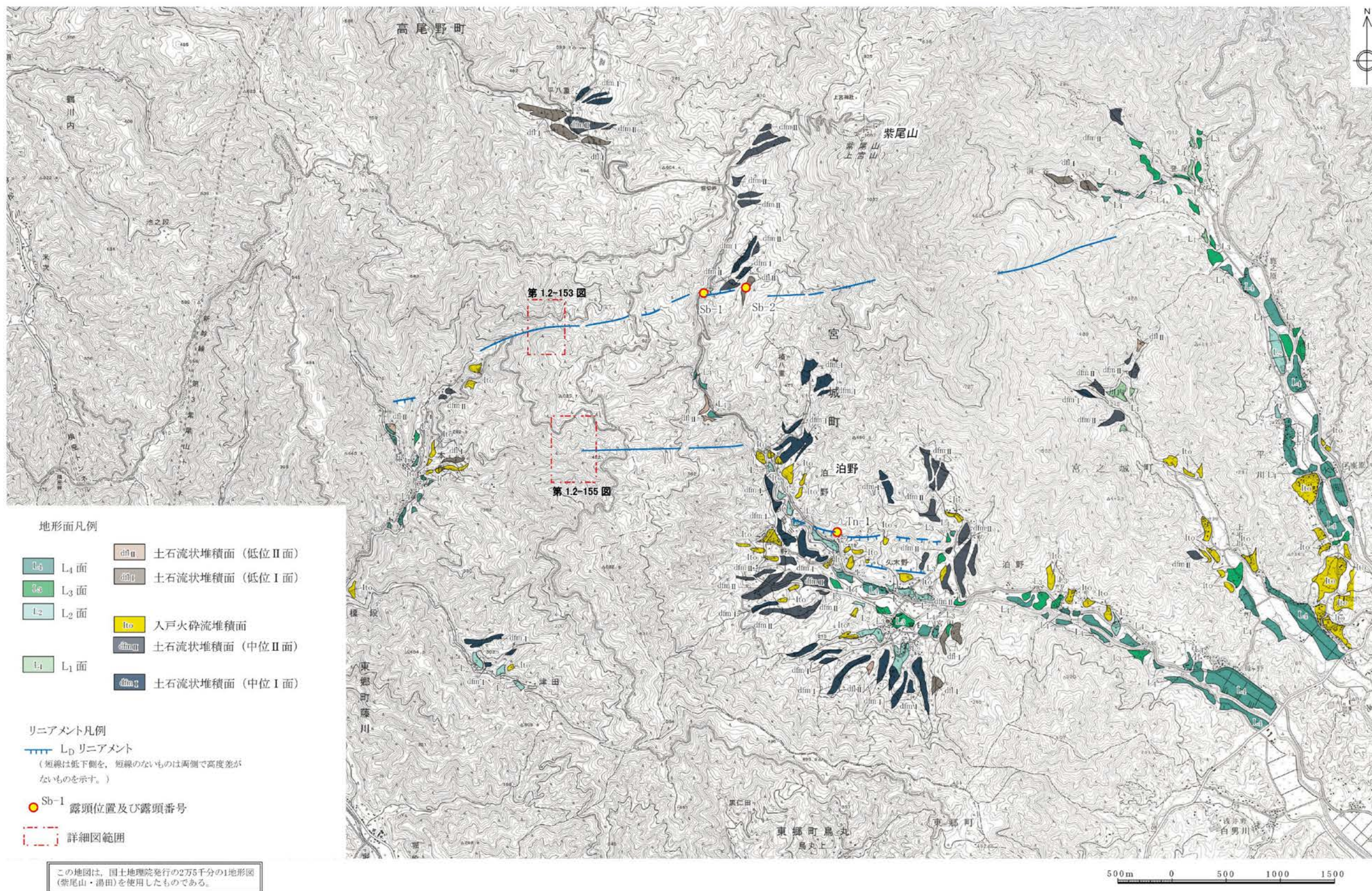


四万十層群中の数条の断層。
 いずれの断層面も湾曲し、一部で軟質な粘土が認められるもの、破碎部は固結している。

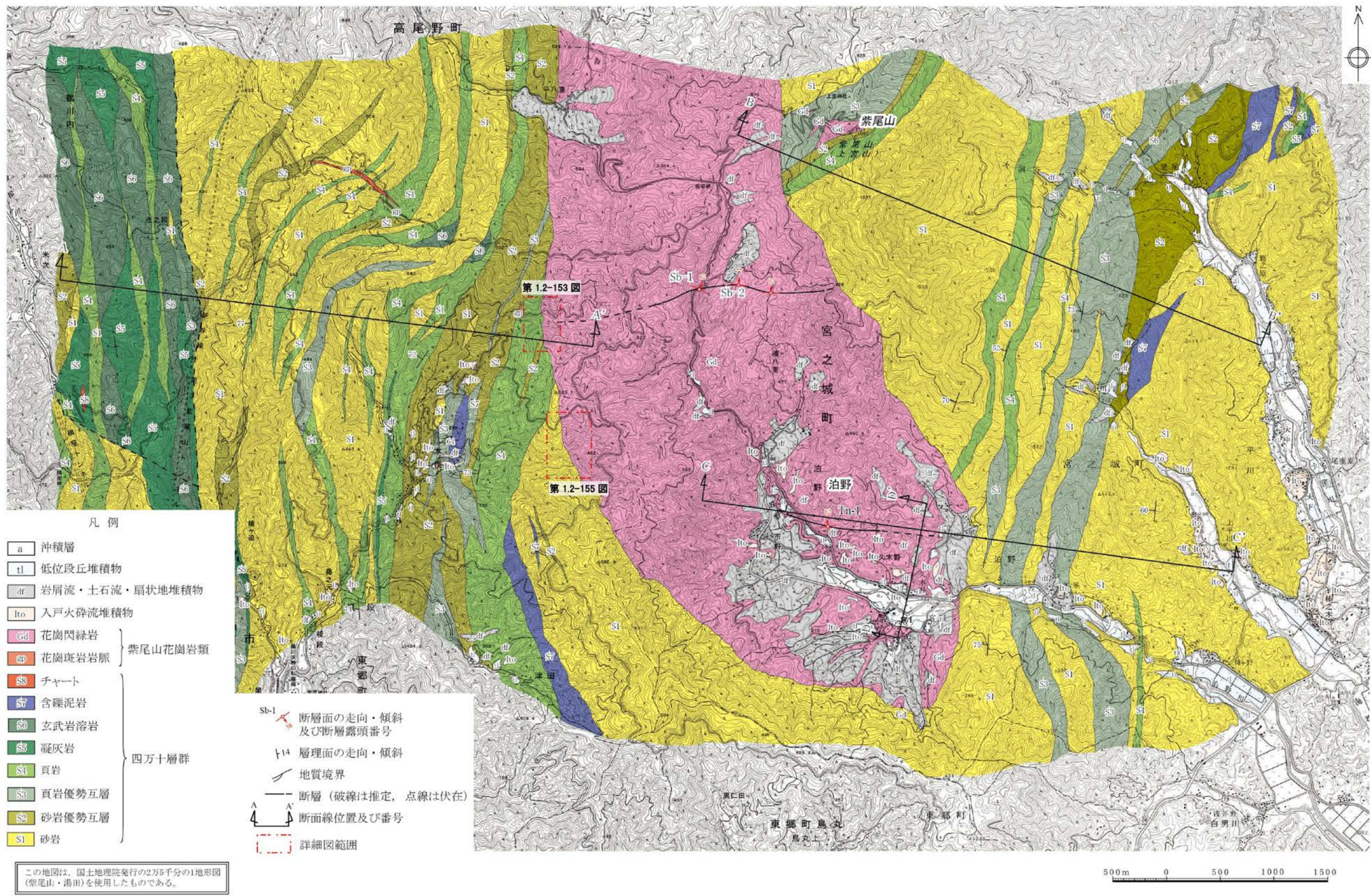
第1.2-147図 露頭スケッチ (Loc.Tu-1, 薩摩川内市東郷町藤川南西)



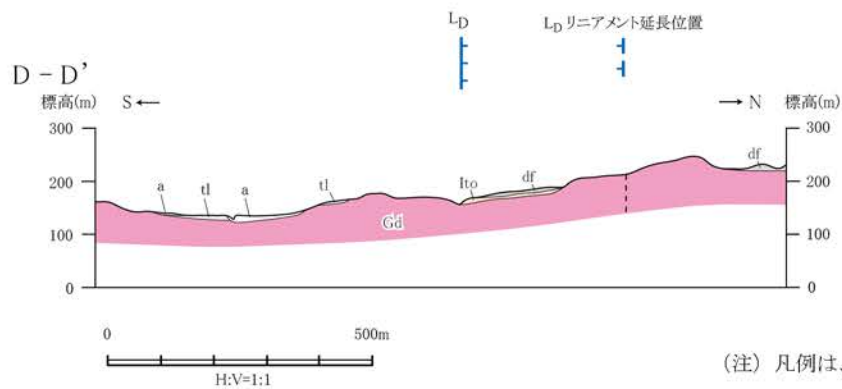
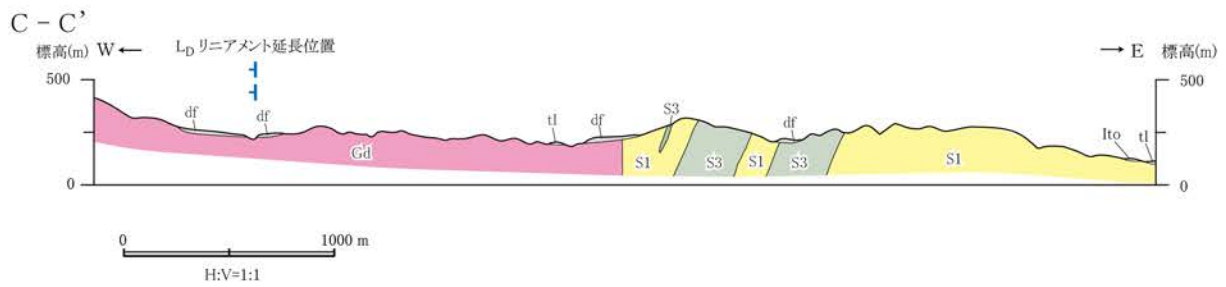
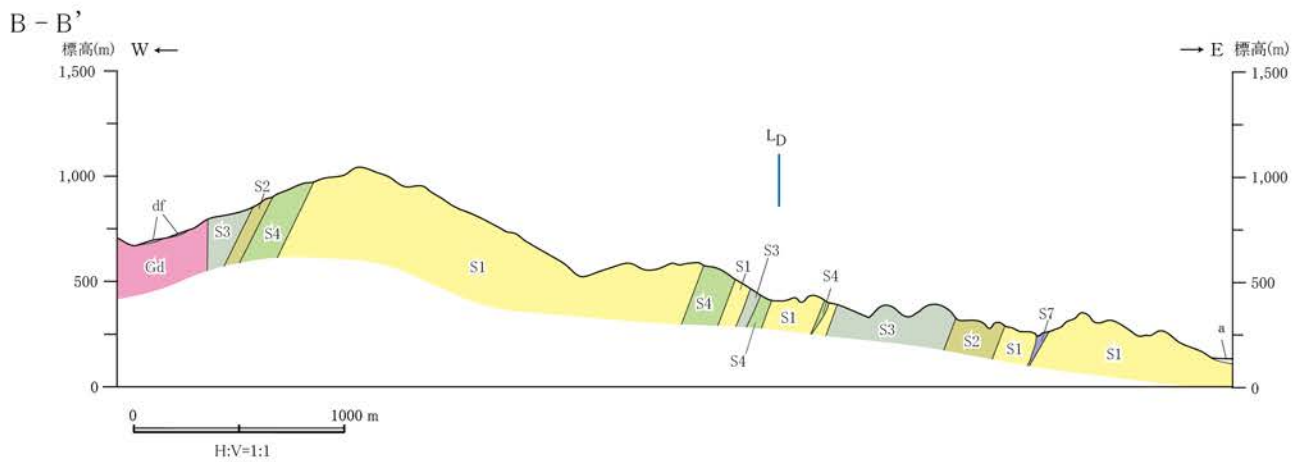
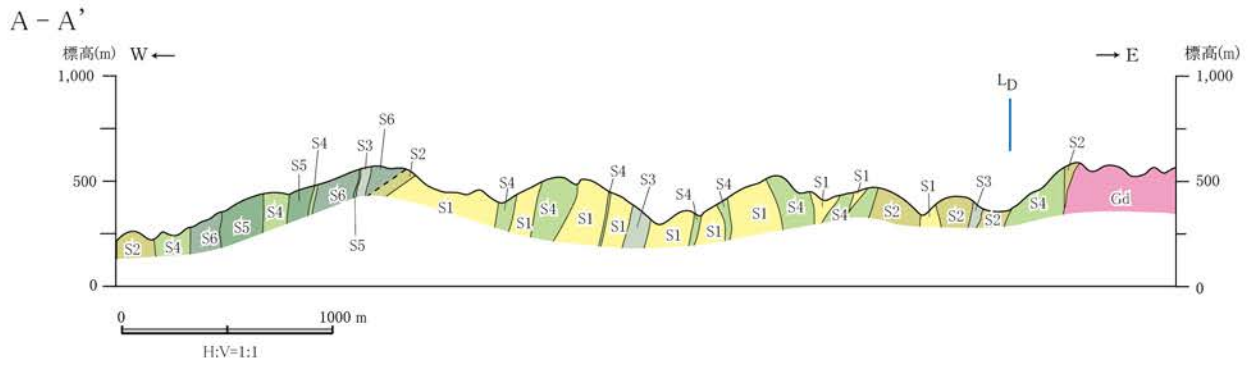
第1.2-148図 ルートマップ及び地質・地形断面図(薩摩川内市今村岡付近)



第1.2-149図 紫尾山南・泊野リニアメント周辺の空中写真判読図



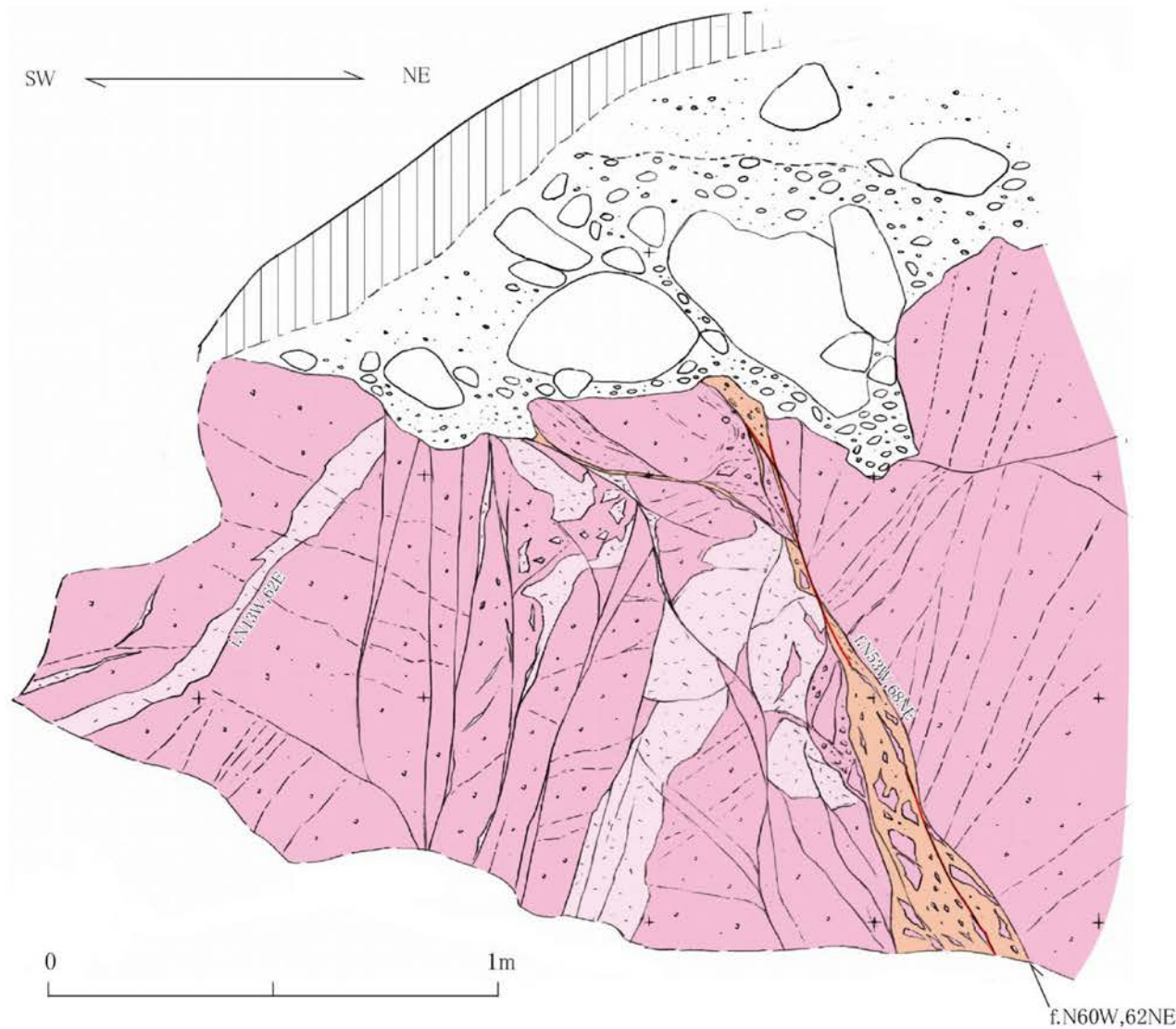
第1.2-150図 紫尾山南・泊野リニアメント周辺の地質図



(注) 凡例は、第 1.2-150 図を参照。







第 1.2-151 図 紫尾山南・泊野リニアメント周辺の地質断面図

1.2-626



花崗閃緑岩（紫尾山花崗岩類）中の断層。
断層面は湾曲し、幅 1mm 程度の軟質粘土
及び幅数 cm ~ 30cm 程度の鱗片状破碎部が
認められる。

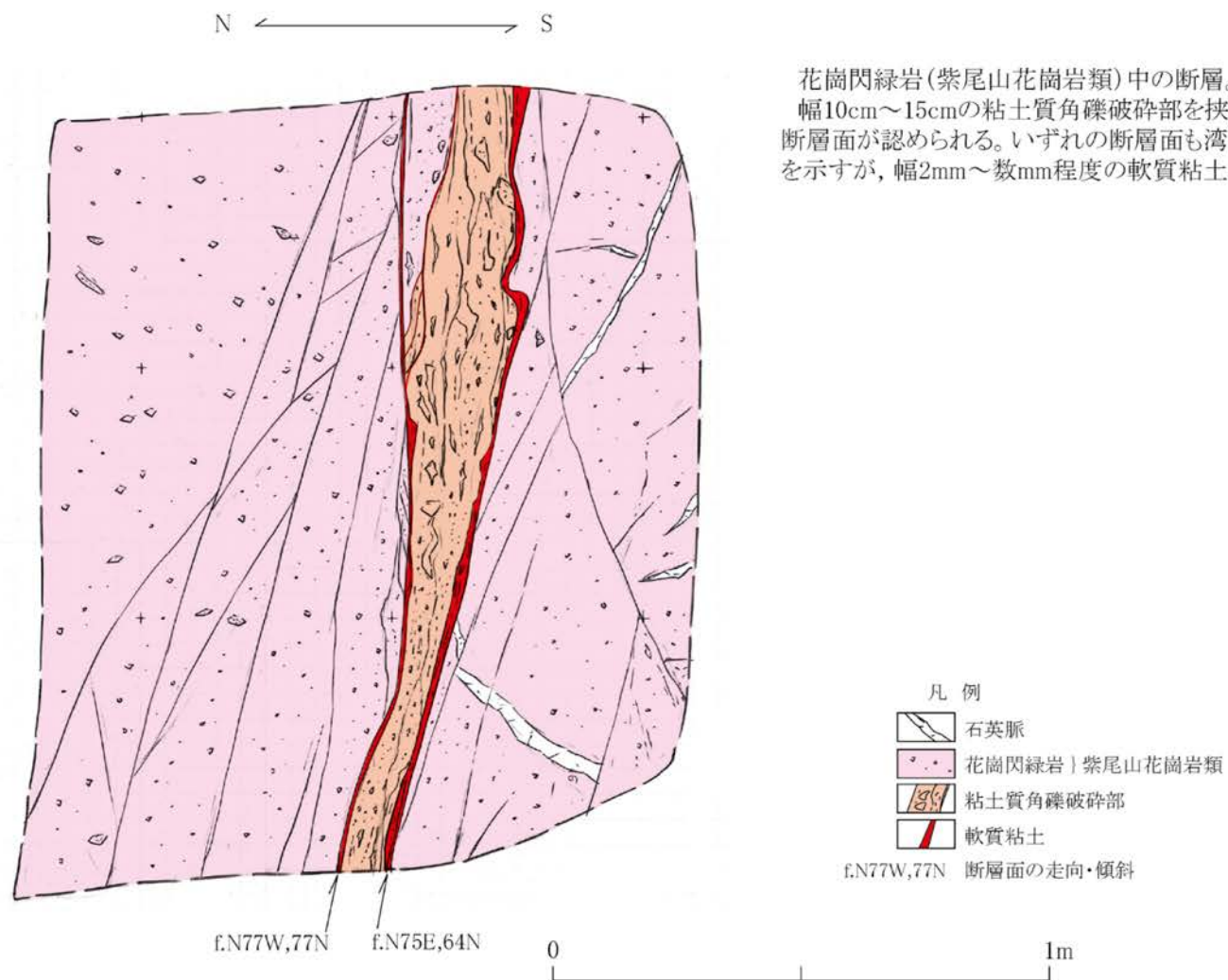
凡例

-  褐色土壌
-  礫層 } 旧河床礫層
-  花崗閃緑岩 } 紫尾山花崗岩類
-  アプライト脈
-  含礫鱗片状破碎部
-  軟質粘土

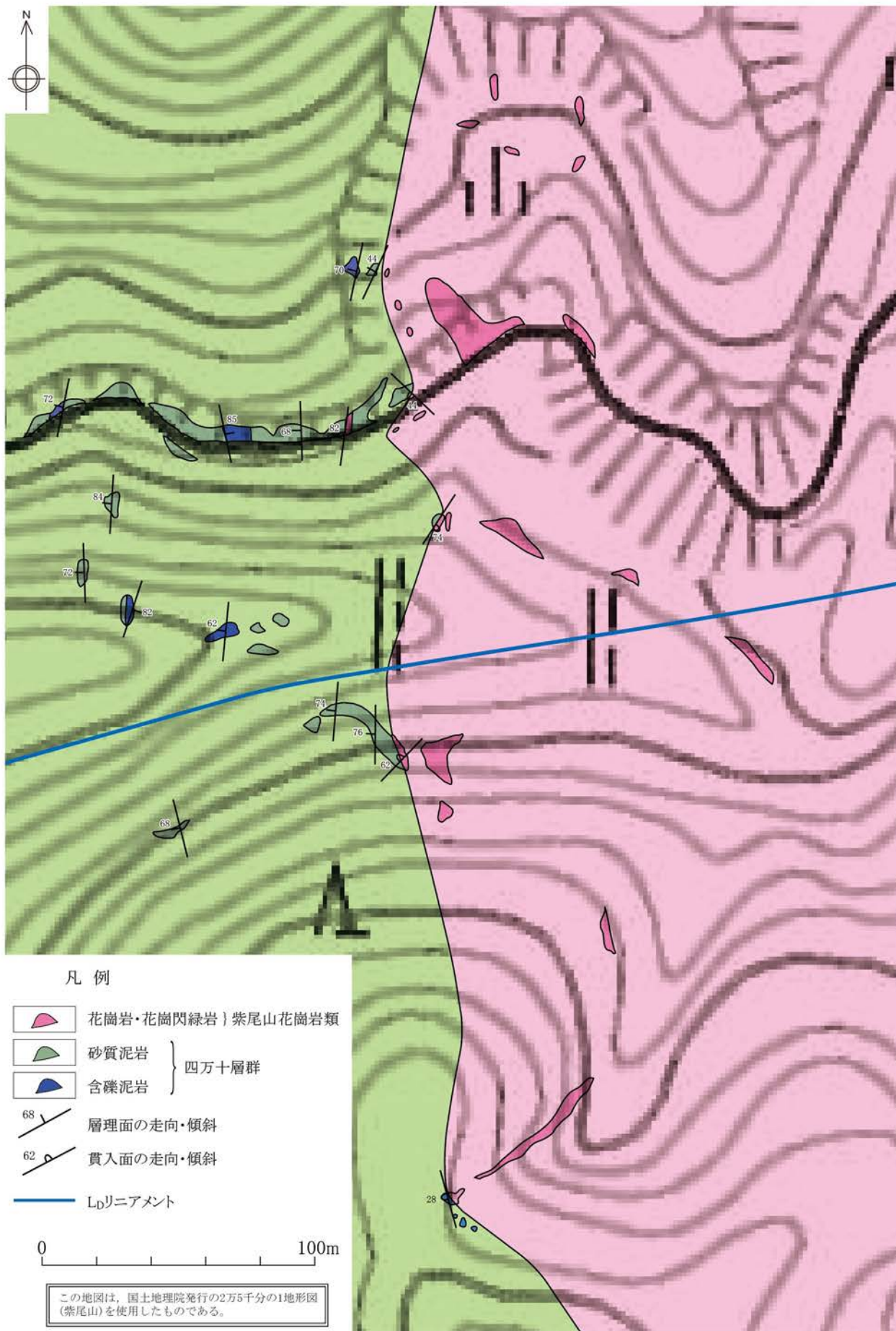
f.N60W,62NE 断層面の走向・傾斜

i.N13W,62E 貫入面の走向・傾斜

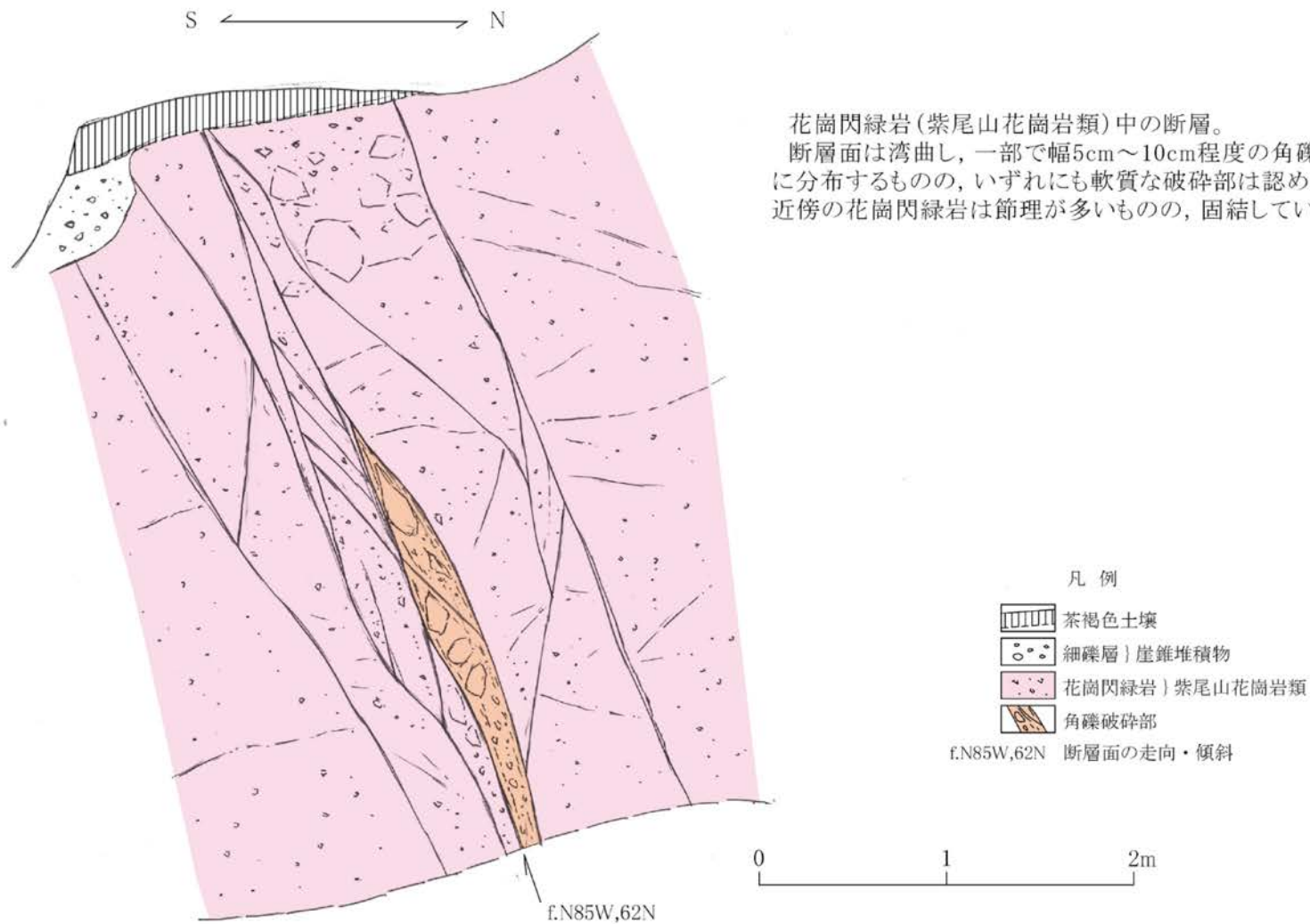
第1.2-152図(1) 露頭スケッチ (Loc.Sb-1, 薩摩郡さつま町掘切峠南方)



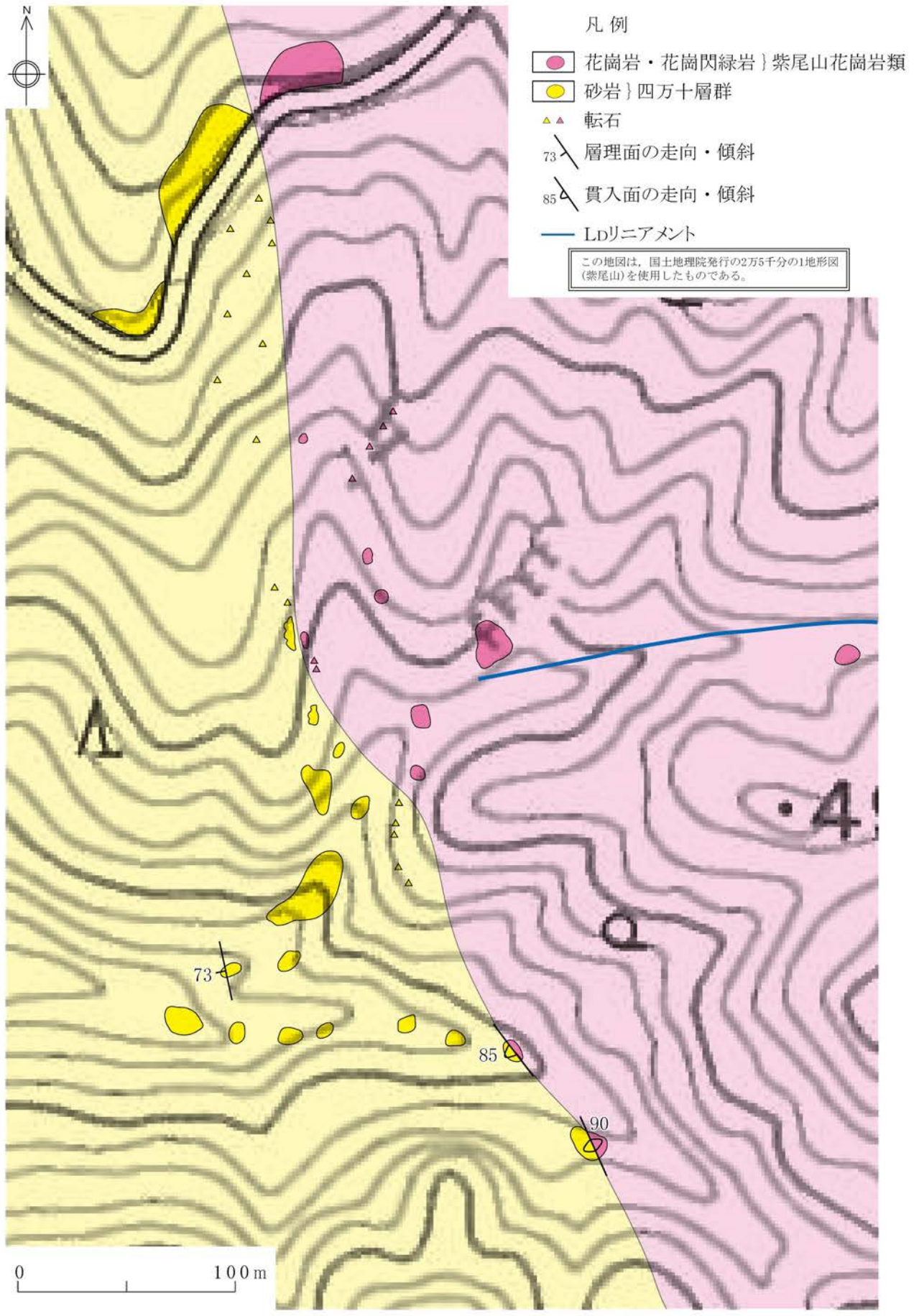
第1.2-152図(2) 露頭スケッチ (Loc.Sb-2, 薩摩郡さつま町掘切峠南方)



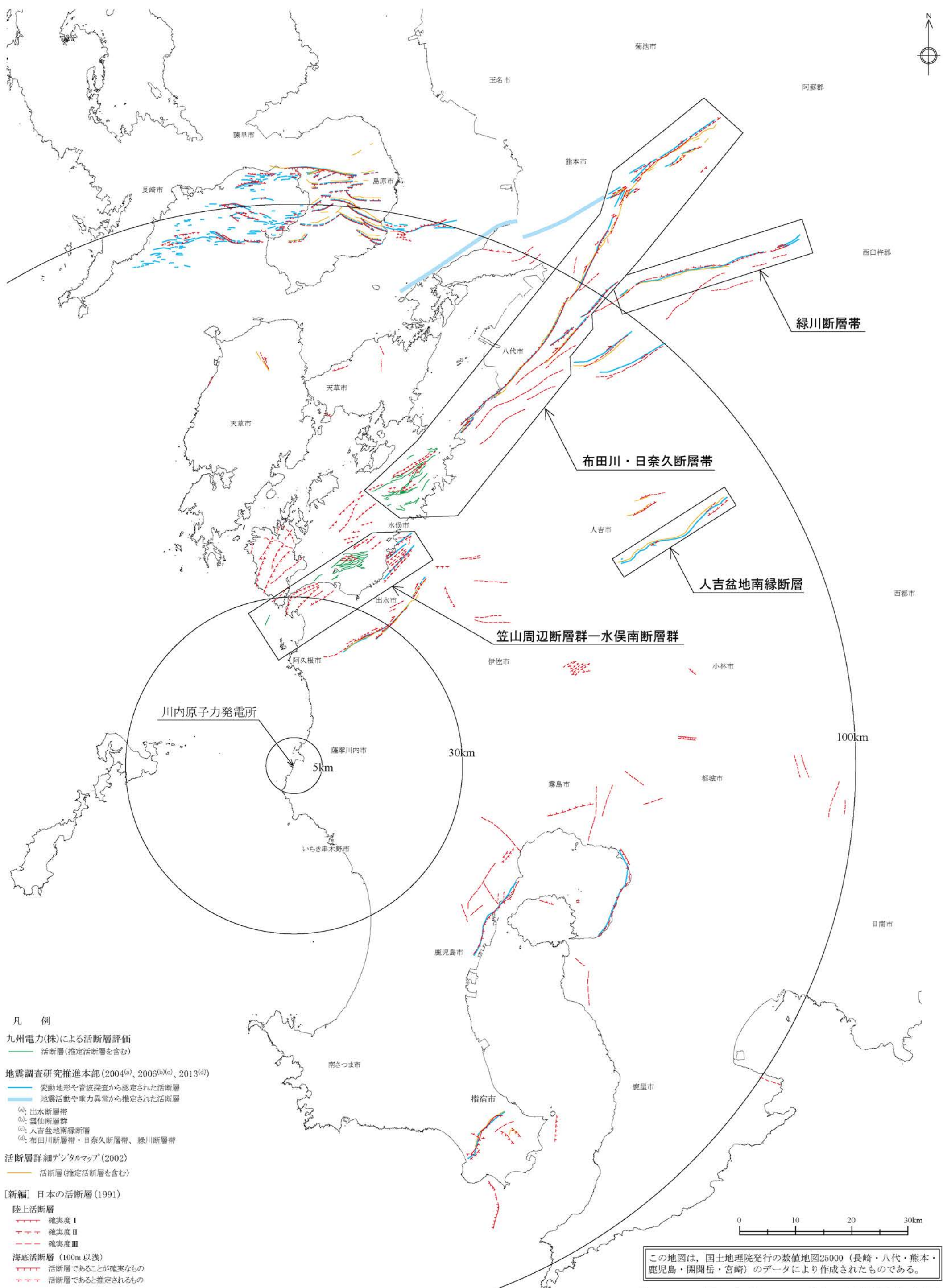
第1.2-153図 ルートマップ(薩摩川内市東郷町本俣北東付近)



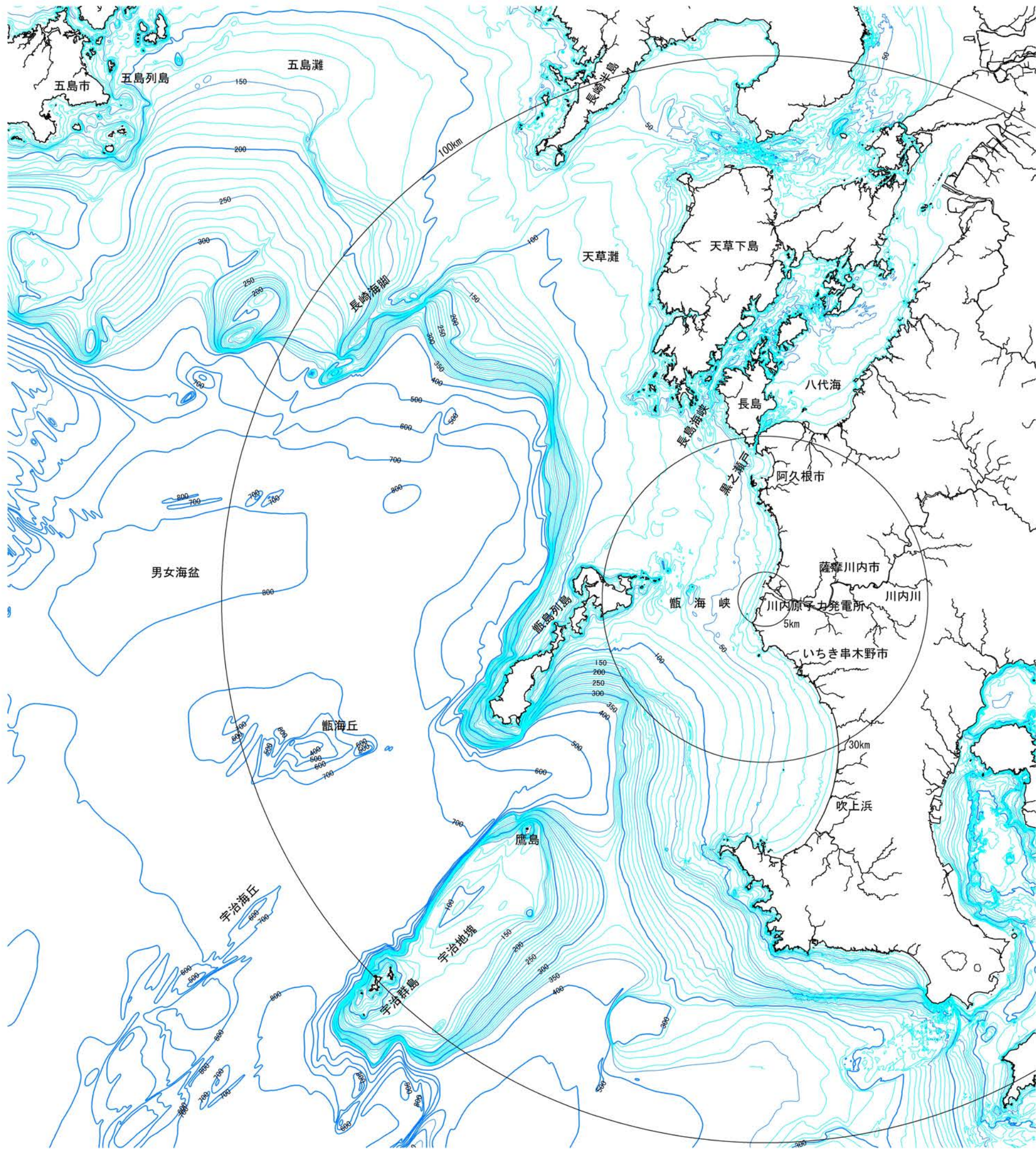
第1.2-154図 露頭スケッチ (Loc.Tn-1, 薩摩郡さつま町南方)



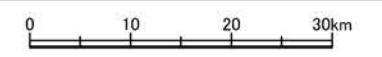
第1.2-155図 ルートマップ(薩摩川内市東郷町本俣東方付近)



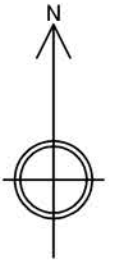
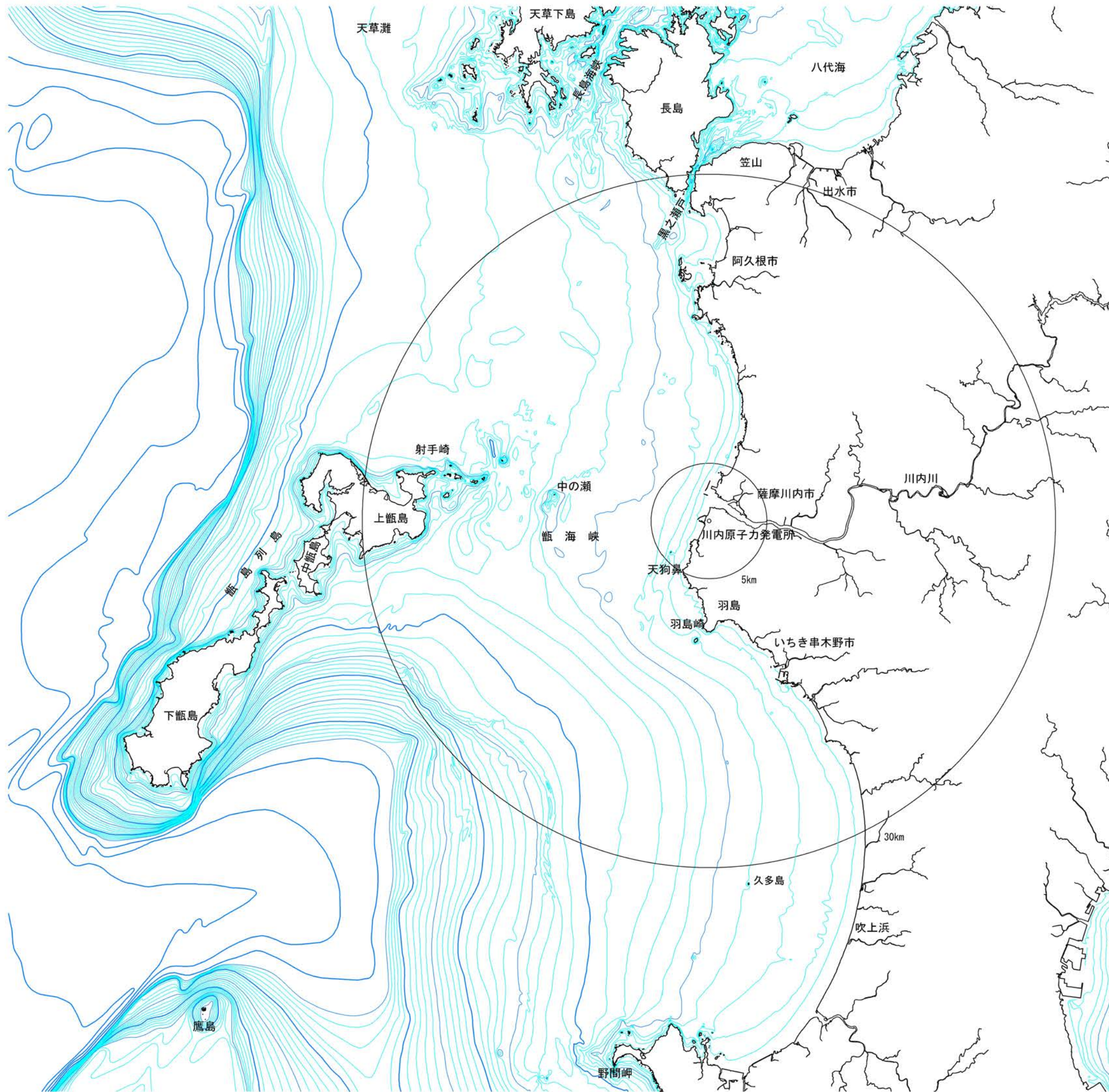
第1.2-156図 半径30km以遠の活断層分布図



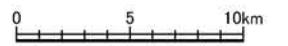
水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(長崎)他を編集したものである。
 海域の地図は、国土地理院発行の2万5千分の1沿岸海域地形図(水俣)他・海上保安庁発行の5万分の1沿岸の海の基本図(串木野)他・20万分の1大陸棚の海の基本図(天草灘)他を編集したものである。



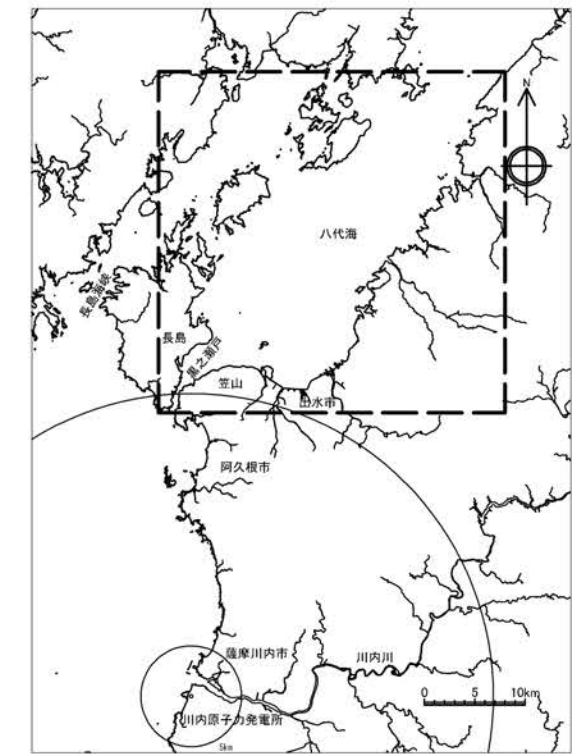
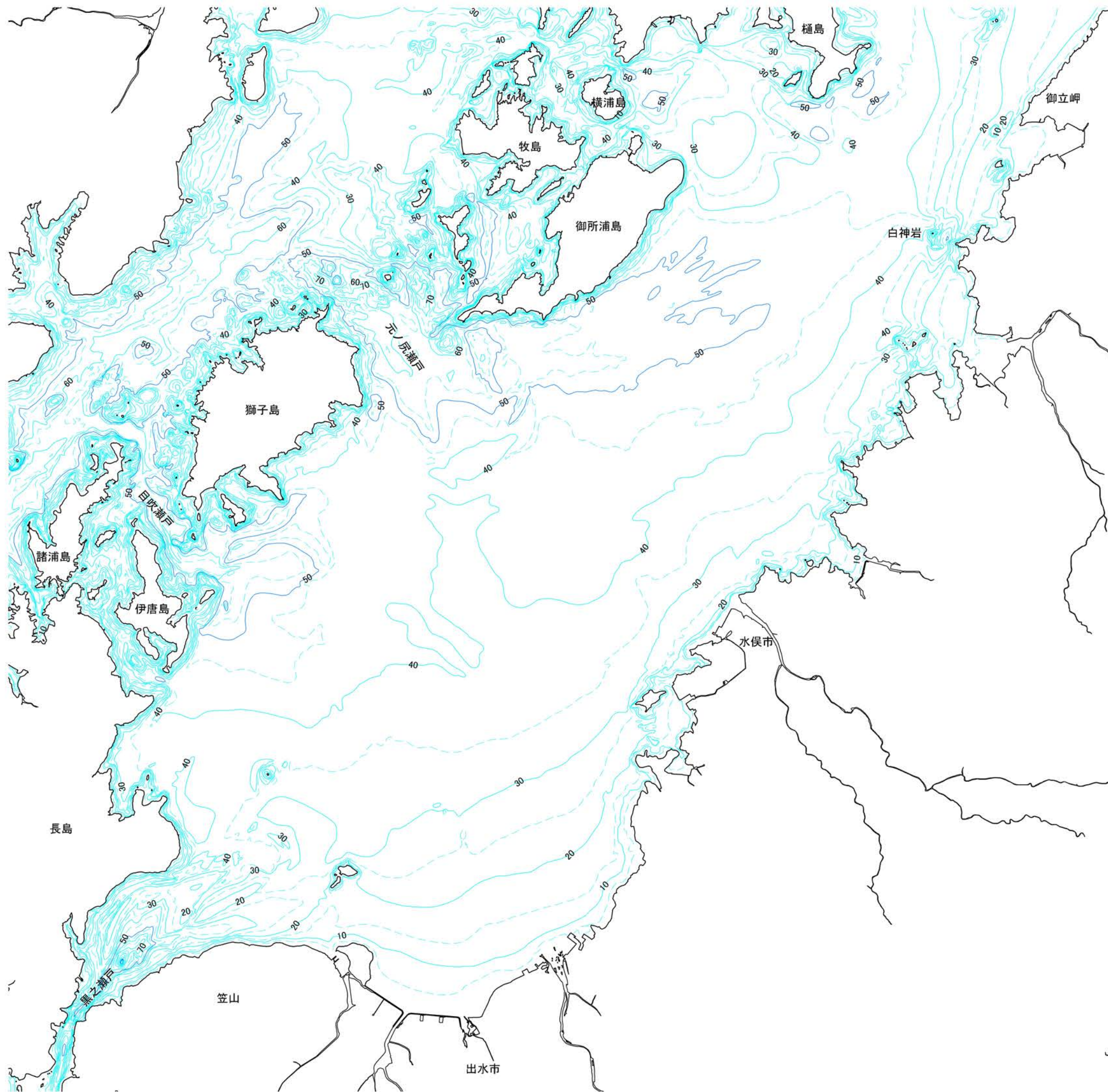
第1.2-157図 敷地周辺海域の海底地形図



水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。海域の地図は、国土地理院発行の2万5千分の1沿岸海域地形図(水俣)他・海上保安庁発行の5万分の1沿岸の海の基本図(串木野)他・20万分の1大陸棚の海の基本図(天草灘)他を編集したものである。



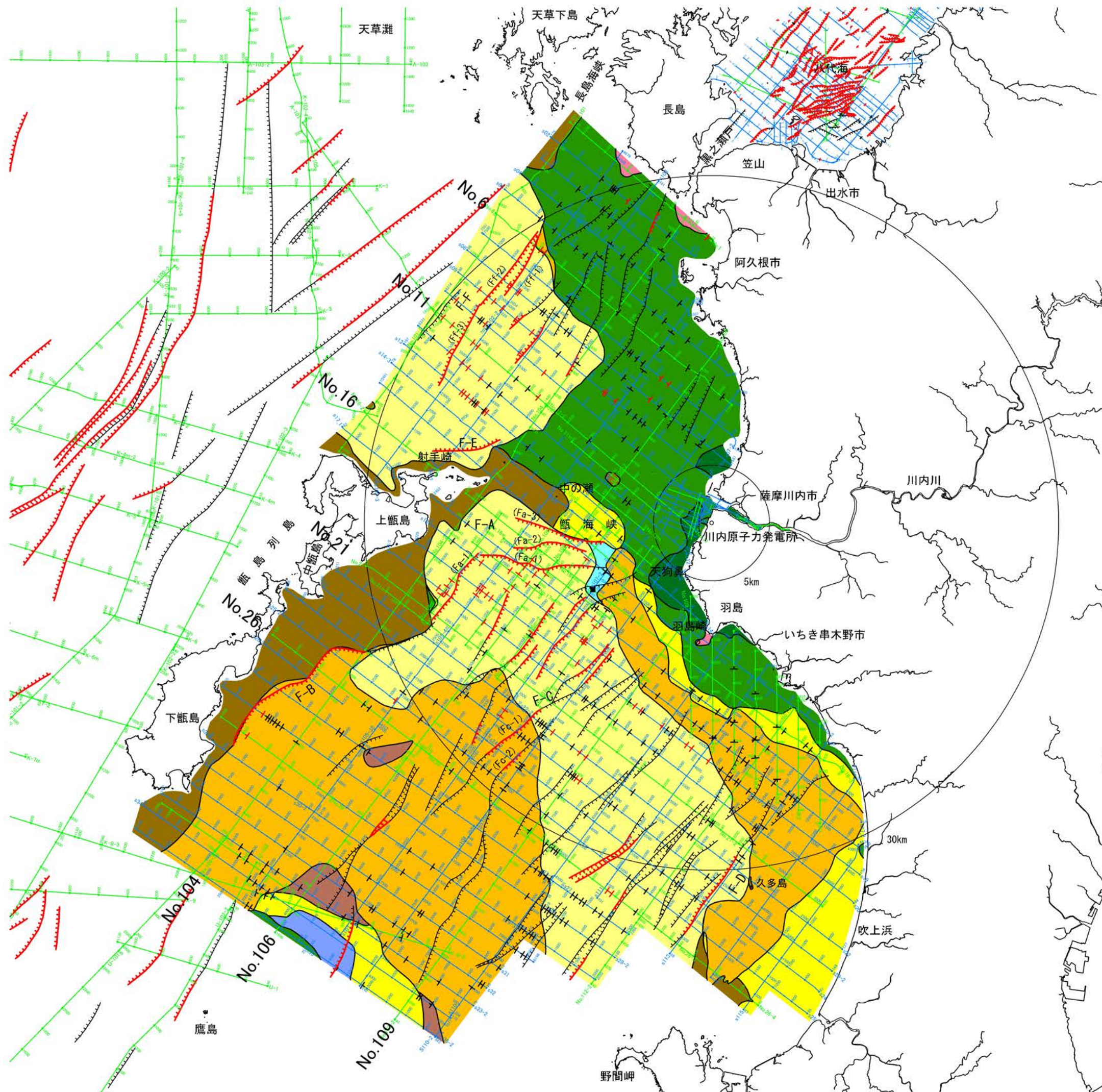
第1.2-158図 敷地前面海域の海底地形図



水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。海域の地図は、国土地理院発行の2万5千分の1沿岸海域地形図(水俣)他・海上保安庁発行の5万分の1沿岸の海の基本図(牛深)他を編集したものである。



第1.2-159図 八代海の海底地形図
1.2-634

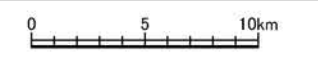


凡例

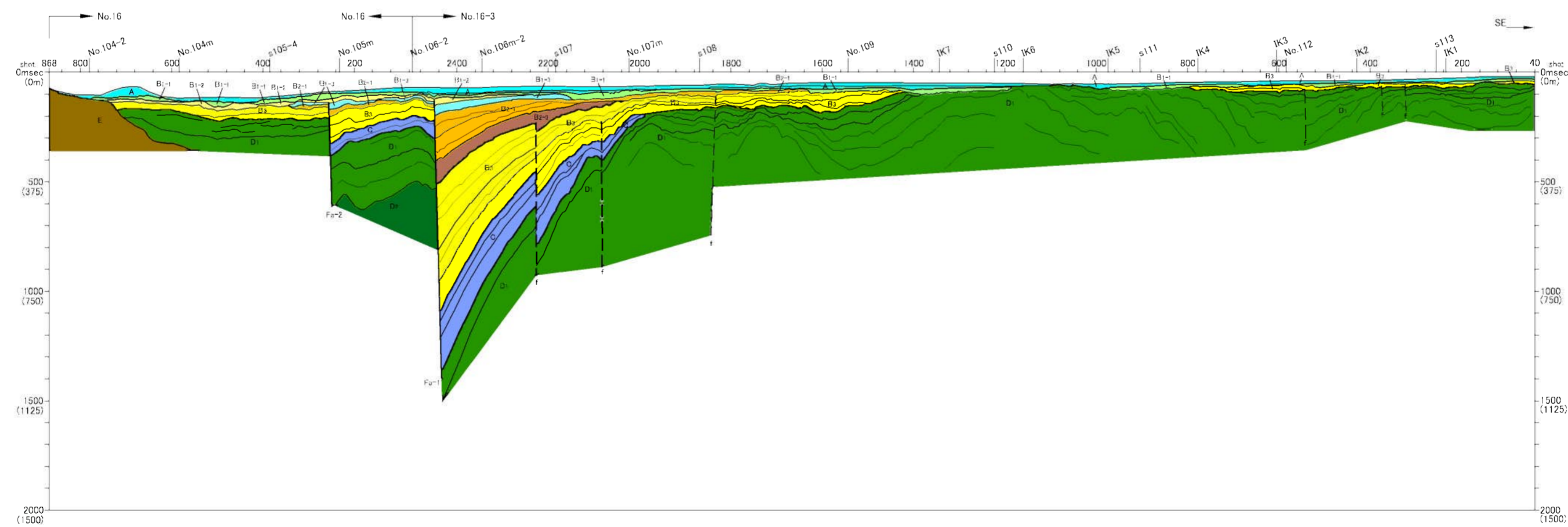
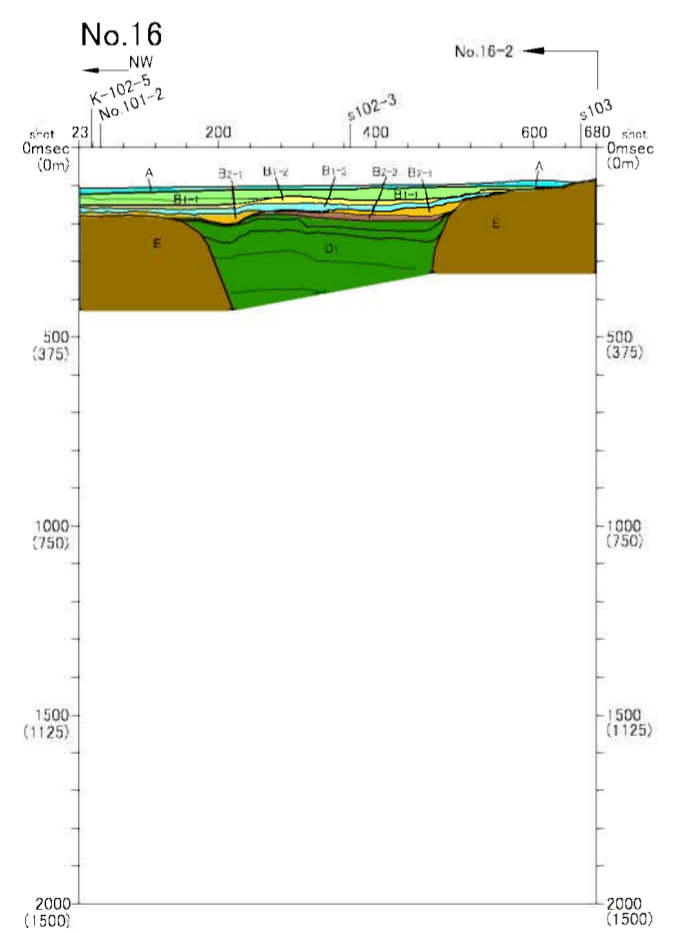
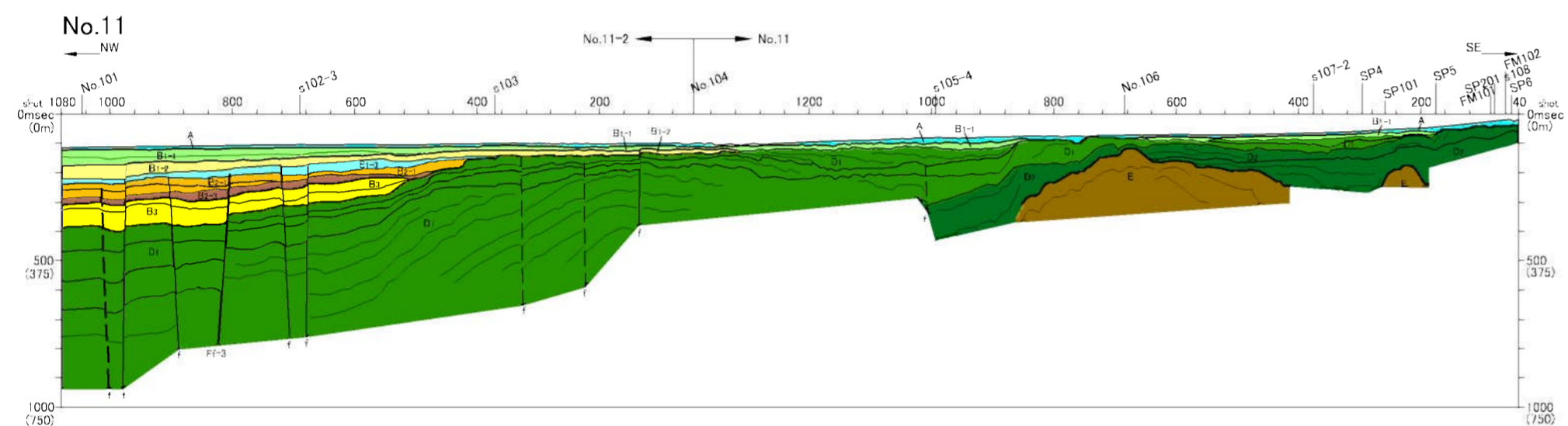
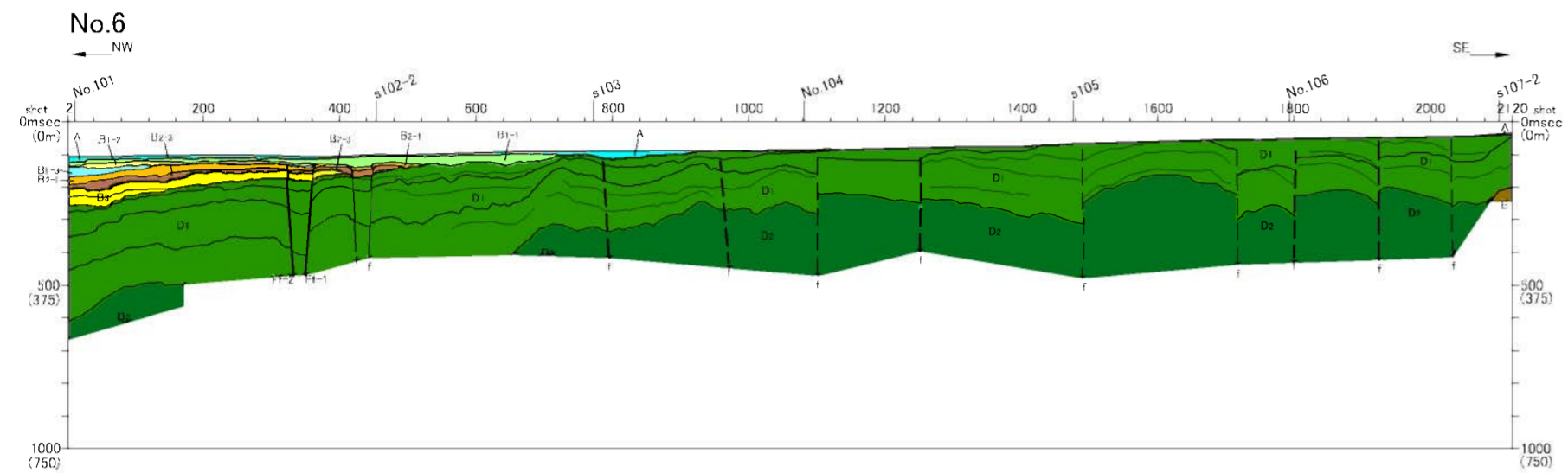
- | | | | |
|------|-------------|----------|------|
| A | 後期更新世～完新世 | 第四紀 | |
| B1-1 | 後期更新世 | | |
| B1-2 | | | |
| B1-3 | 中期～後期更新世 | | |
| B2-1 | 中期更新世 | | |
| B2-3 | | | |
| B3 | 前期更新世 | | |
| C | 前期更新世 | | |
| D1 | 中期鮮新世～前期更新世 | | 新第三紀 |
| V | | | |
| D2 | 後期中新世～前期鮮新世 | 中生代～新第三紀 | |
| E | ジュラ紀～前期中新世 | | |

- 地層境界
- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力㈱によるマルチチャンネル音波探査測線 (G I ガン、ウォーターガン)
- 九州電力㈱によるシングルチャンネル音波探査測線 (ウォーターガン、スパーク)
- 海上ボーリング地点

水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。

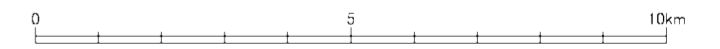


第1.2-160図 敷地前面海域の海底地質図
(A層及びB1-1層を除いた海底地質図)
 1.2-635

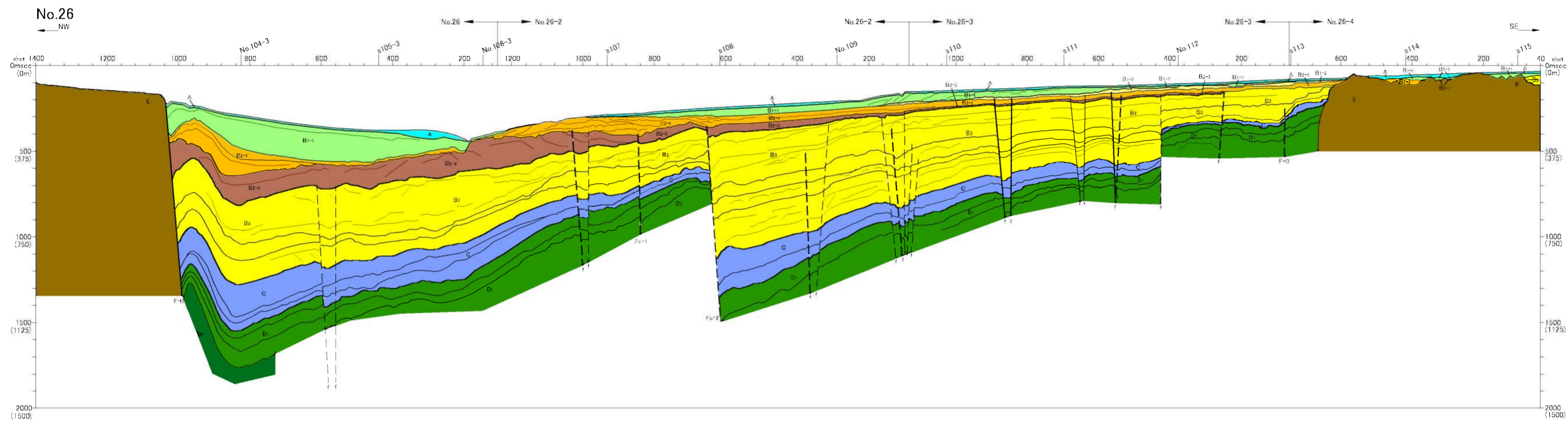
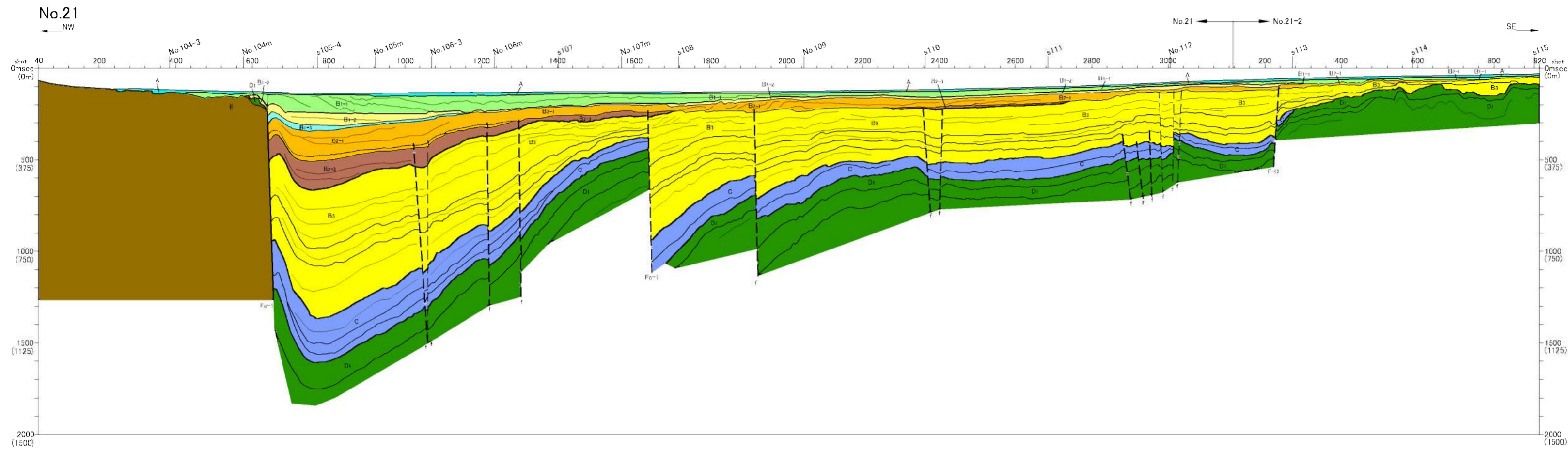


- 地質層序
- A 後期更新世～完新世
 - B1-1 後期更新世
 - B1-2 後期更新世
 - B1-3 中期～後期更新世
 - B2-1 中期更新世
 - B2-3 中期更新世
 - B3 前期更新世
 - C 前期更新世
 - D1 中期鮮新世～前期更新世
 - V 中期鮮新世～前期更新世
 - D2 後期中新世～前期鮮新世
 - E ジュラ紀～前期中新世
- 第四紀
- 新第三紀
- 中生代～新第三紀

- 凡例
- 地層境界線
 - 実線: 連続性のある断層
 - - 破線: 連続性のない伏在断層
 - 実線: 連続性のない断層
 - - 破線: 連続性のない伏在断層
- H:V=1:8
- 0°
 - 1°
 - 2°
 - 3°
 - 4°
 - 5°
 - 10°
 - 20°
 - 30°
 - 60°
 - 90°

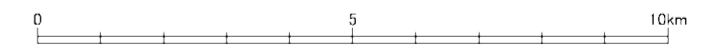


第1.2-161図(1) 敷地前面海域の海底地質断面図(その1)

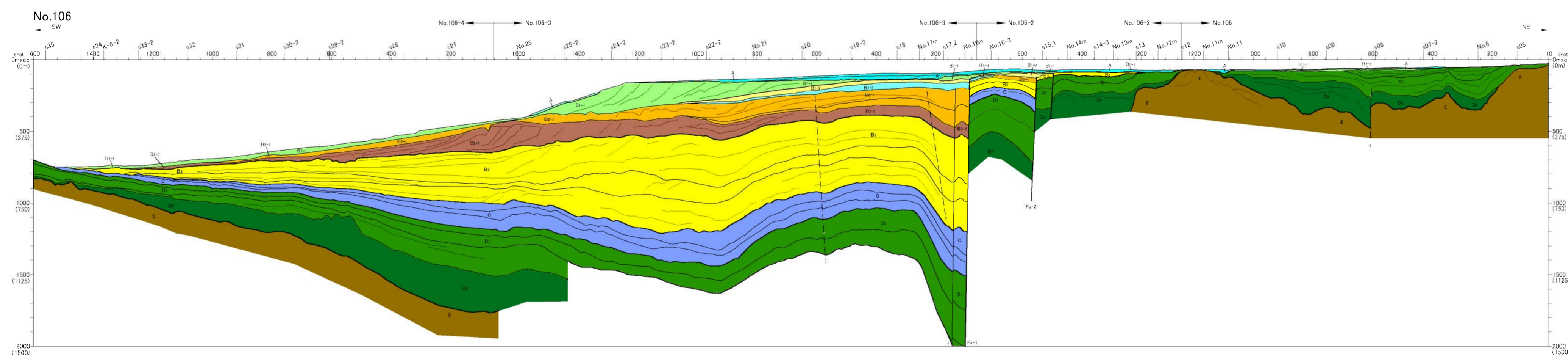
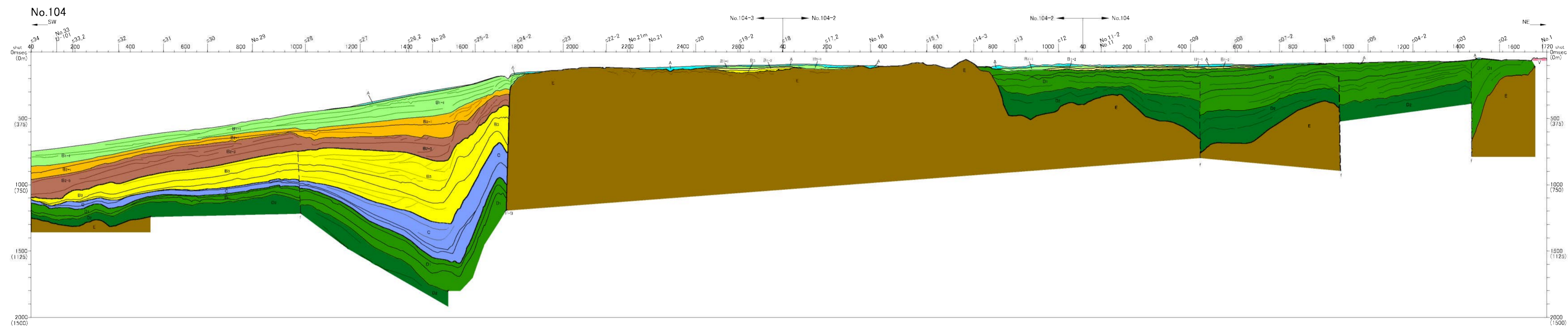


- 地質層序
- A 後期更新世～完新世
 - B1-1 後期更新世
 - B1-2 後期更新世
 - B1-3 中期～後期更新世
 - B2-1 中期更新世
 - B2-3 中期更新世
 - B3 前期更新世
 - C 前期更新世
 - D1 中期鮮新世～前期更新世
 - D2 後期中新世～前期鮮新世
 - E ジュラ紀～前期中新世
- 第四紀
- 新第三紀
- 中生代～新第三紀

- 凡例
- 地層境界線
 - 実線: 連続性のある断層
 - - - 破線: 連続性のある伏在断層
 - 実線: 連続性のない断層
 - - - 破線: 連続性のない伏在断層
- H:V=1.8
- 0°
 - 1°
 - 2°
 - 3°
 - 4°
 - 5°
 - 10°
 - 20°
 - 30°
 - 60°
 - 90°



第1.2-161図(2) 敷地前面海域の海底地質断面図(その2)

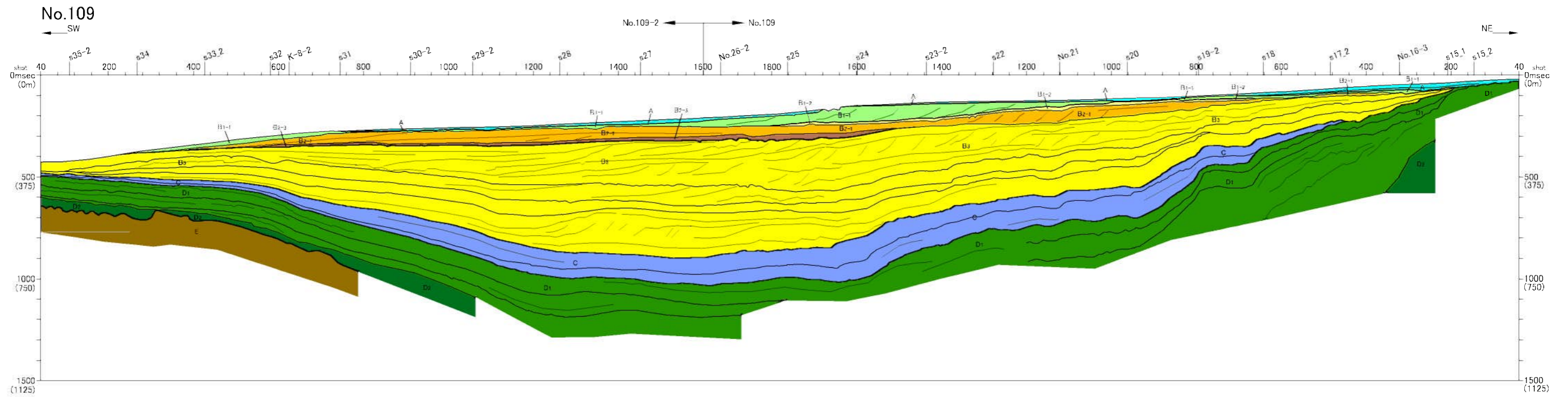


- 地質層序
- A 後期更新世～完新世
 - B1-1 後期更新世
 - B1-2 後期更新世
 - B1-3 中期～後期更新世
 - B2-1 中期更新世
 - B2-2 中期更新世
 - B3 前期更新世
 - C 前期更新世
 - D1 中更新世～前期更新世
 - V 中更新世～前期更新世
 - D2 後中新世～前中新世
 - E シュウ紀～前期中新世
- 第4紀
- 新第三紀
- 中生代～新第三紀

- 凡例
- 地層境界線
 - 実線: 連続性のある断層
 - - - 破線: 連続性のある伏在断層
 - 実線: 連続性のない断層
 - - - 破線: 連続性のない伏在断層
- H:V=1:8
- 0°
 - 1°
 - 2°
 - 3°
 - 4°
 - 5°
 - 10°
 - 90° 60° 30° 20°

第1.2-161図(3) 敷地前面海域の海底地質断面図(その3)

1.2-638

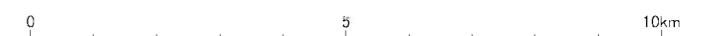
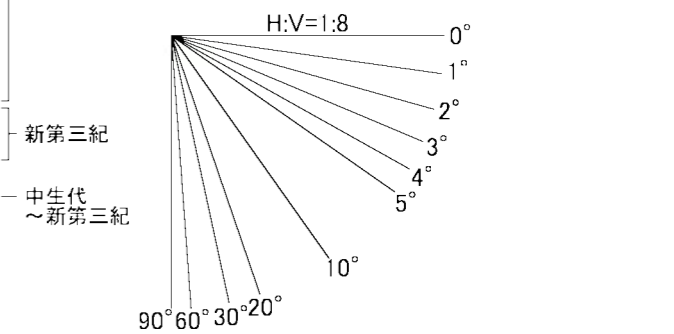


地質層序

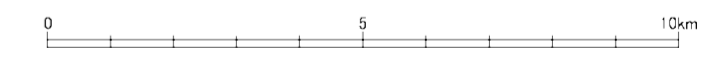
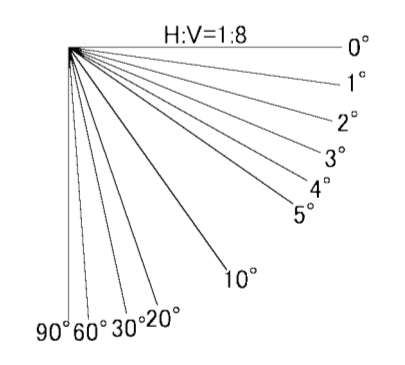
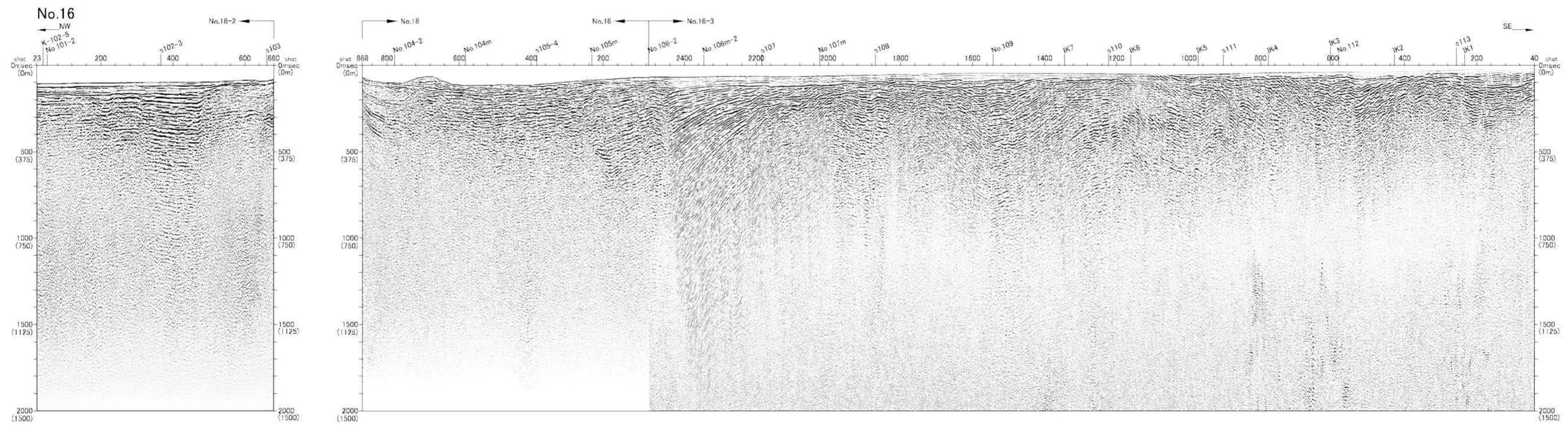
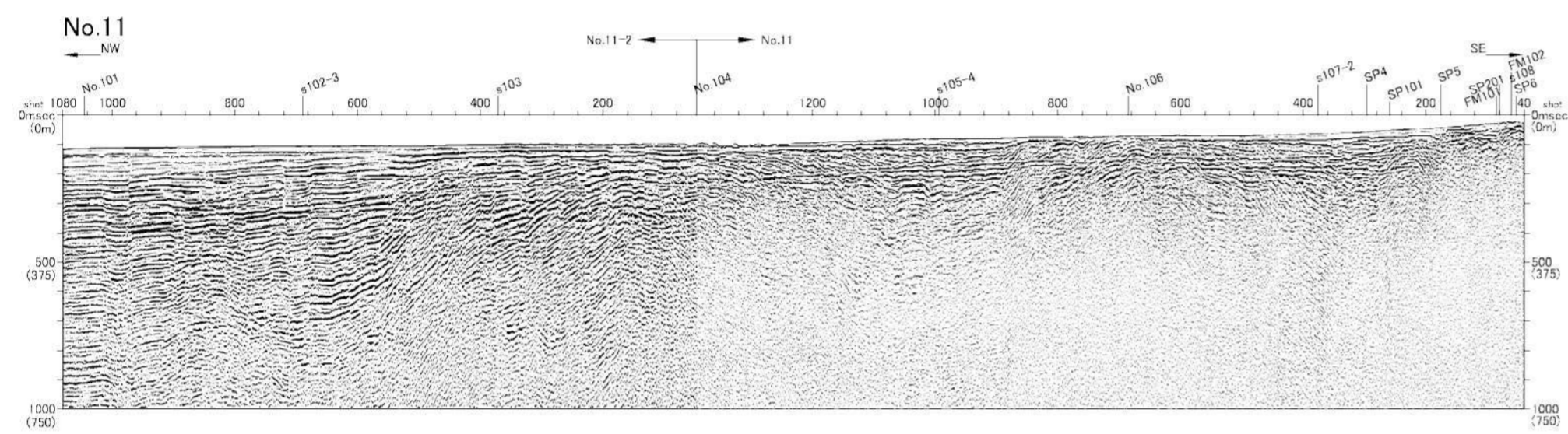
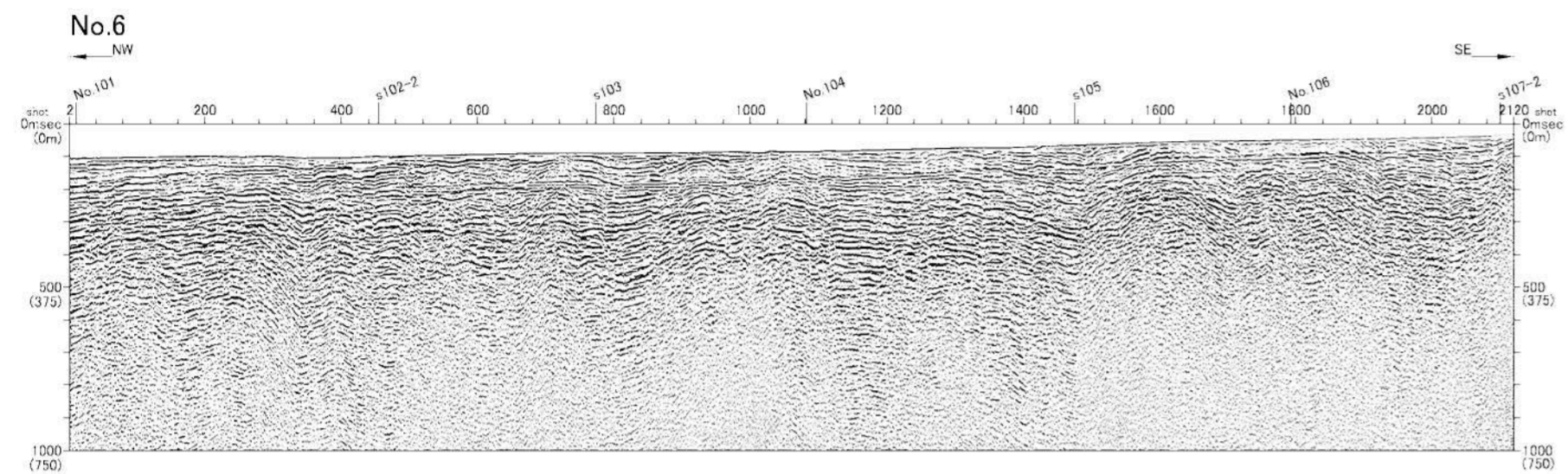
- A 後期更新世～完新世
- B1-1 後期更新世
- B1-2 後期更新世
- B1-3 中期～後期更新世
- B2-1 中期更新世
- B2-3 中期更新世
- B3 前期更新世
- C 前期更新世
- D1 中期鮮新世～前期更新世
- V 後期中新世～前期鮮新世
- D2 後期中新世～前期鮮新世
- E ジュラ紀～前期中新世

凡例

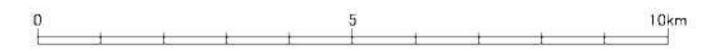
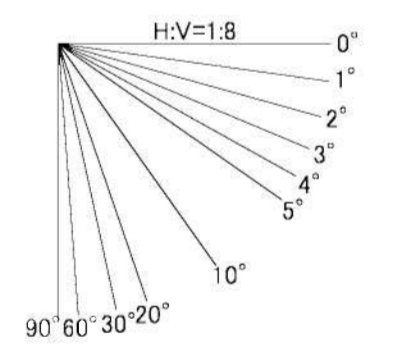
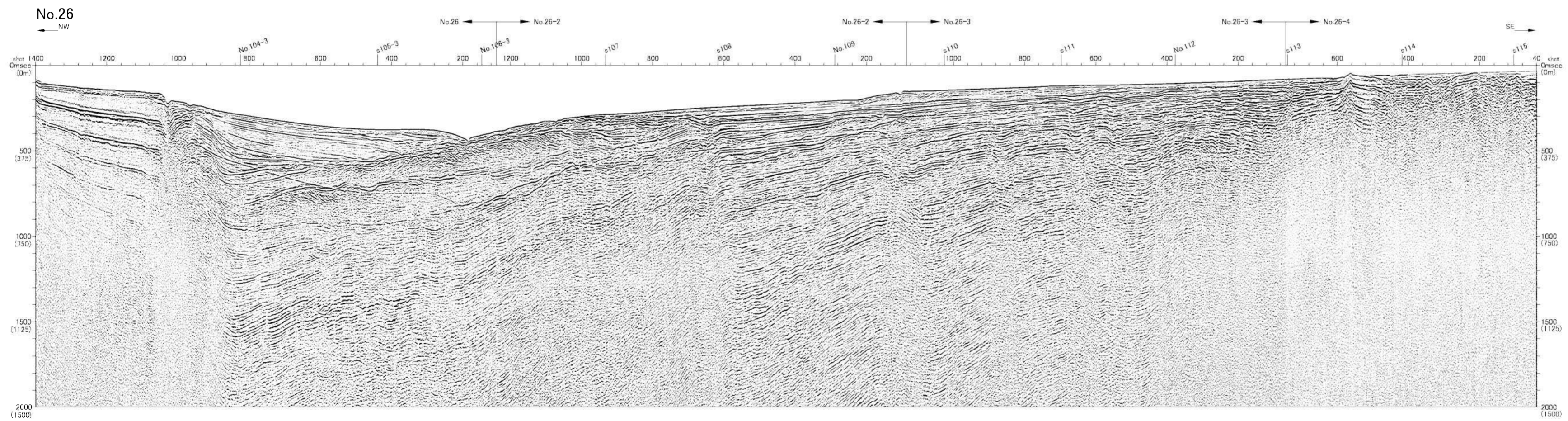
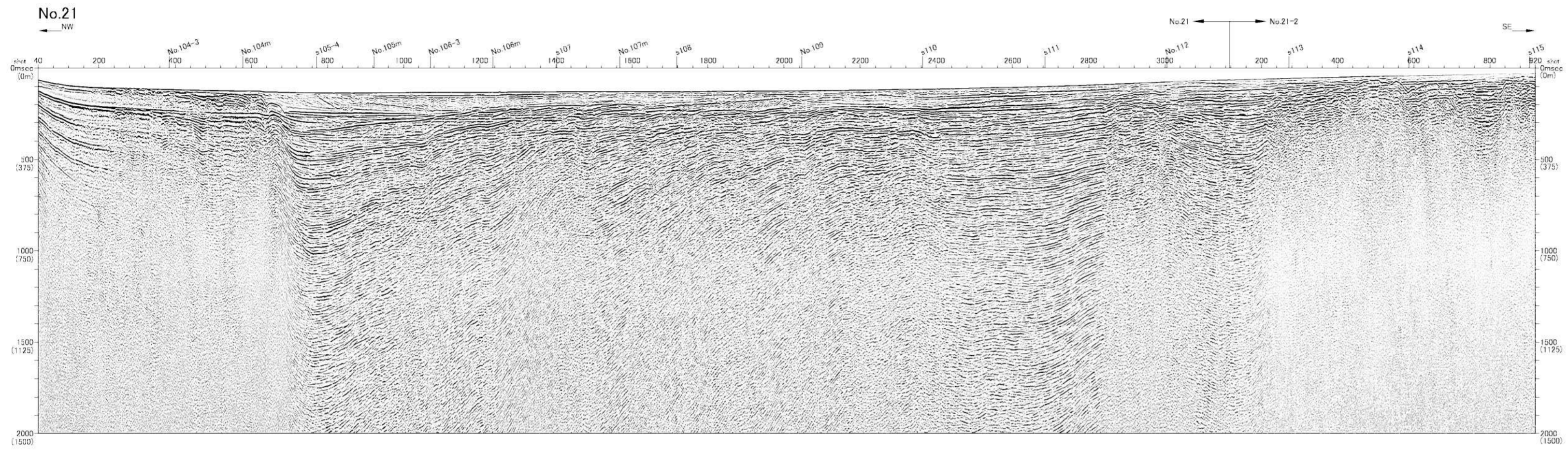
- ~~~~ 地層境界線
- 実線: 連続性のある断層
- 破線: 連続性のある伏在断層
- 実線: 連続性のない断層
- 破線: 連続性のない伏在断層



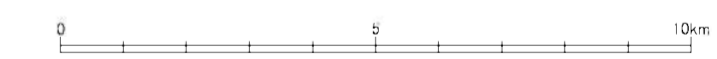
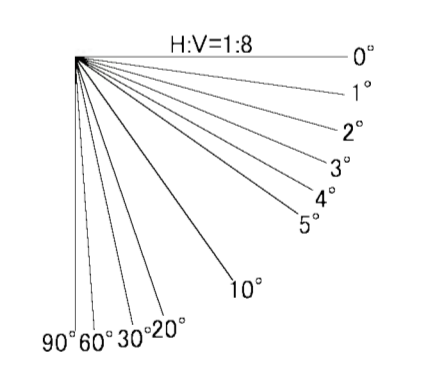
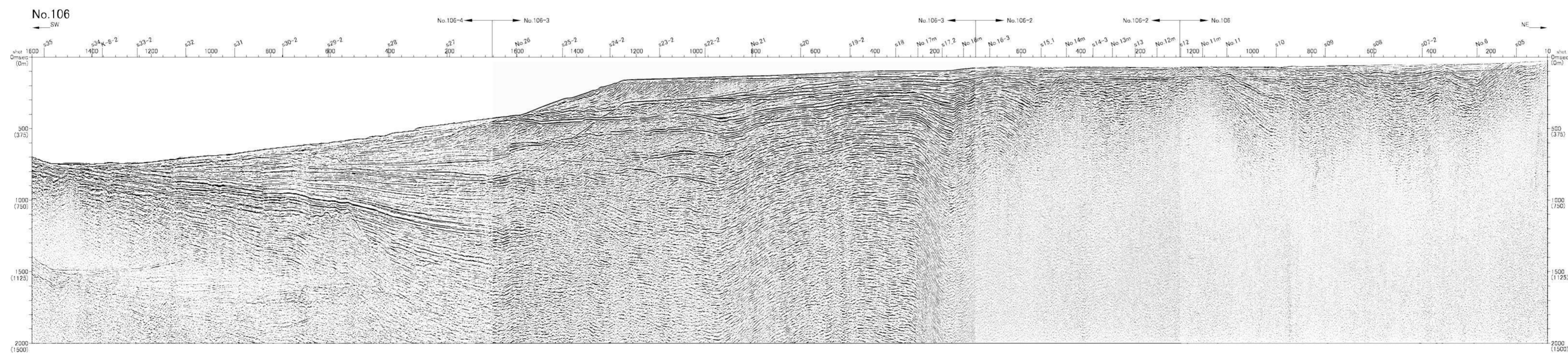
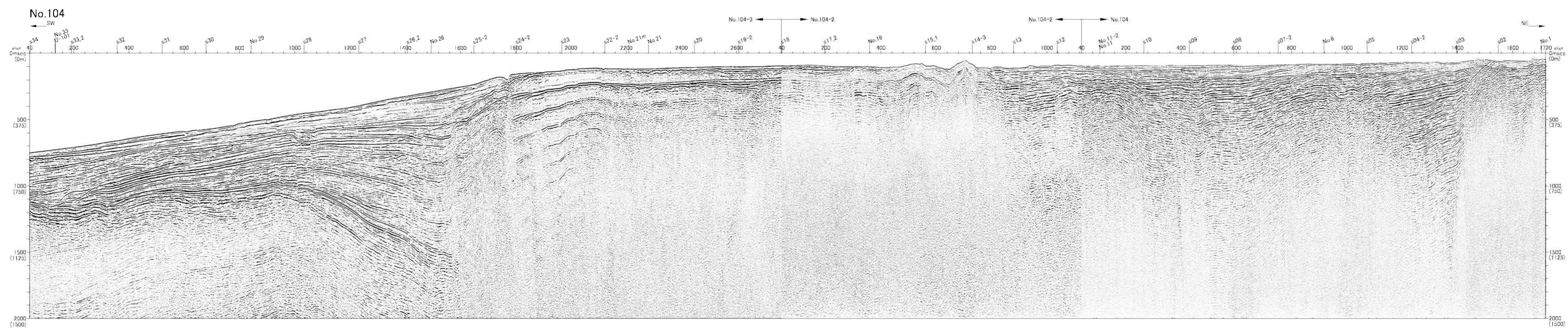
第1.2-161図(4) 敷地前面海域の海底地質断面図(その4)



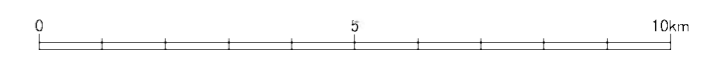
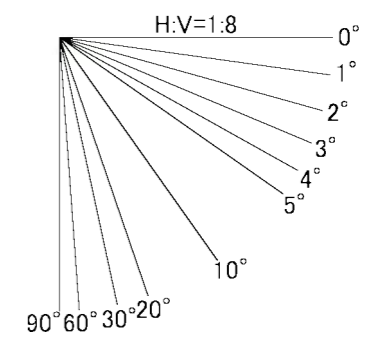
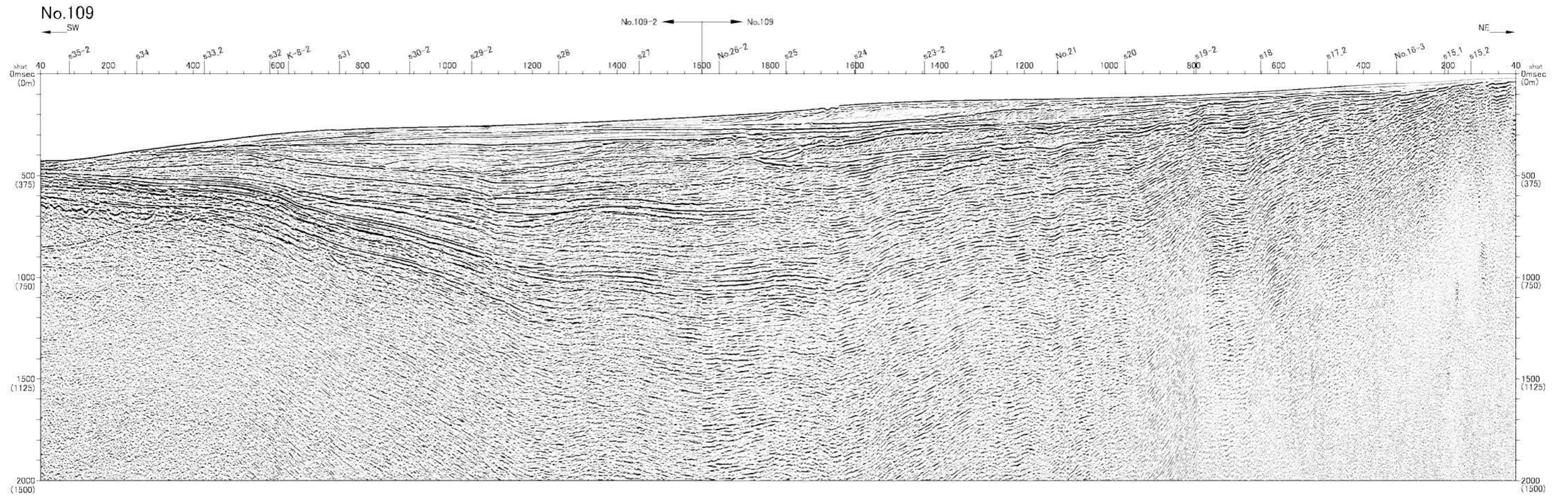
第1.2-162図(1) 敷地前面海域の反射断面図(その1)
1.2-640



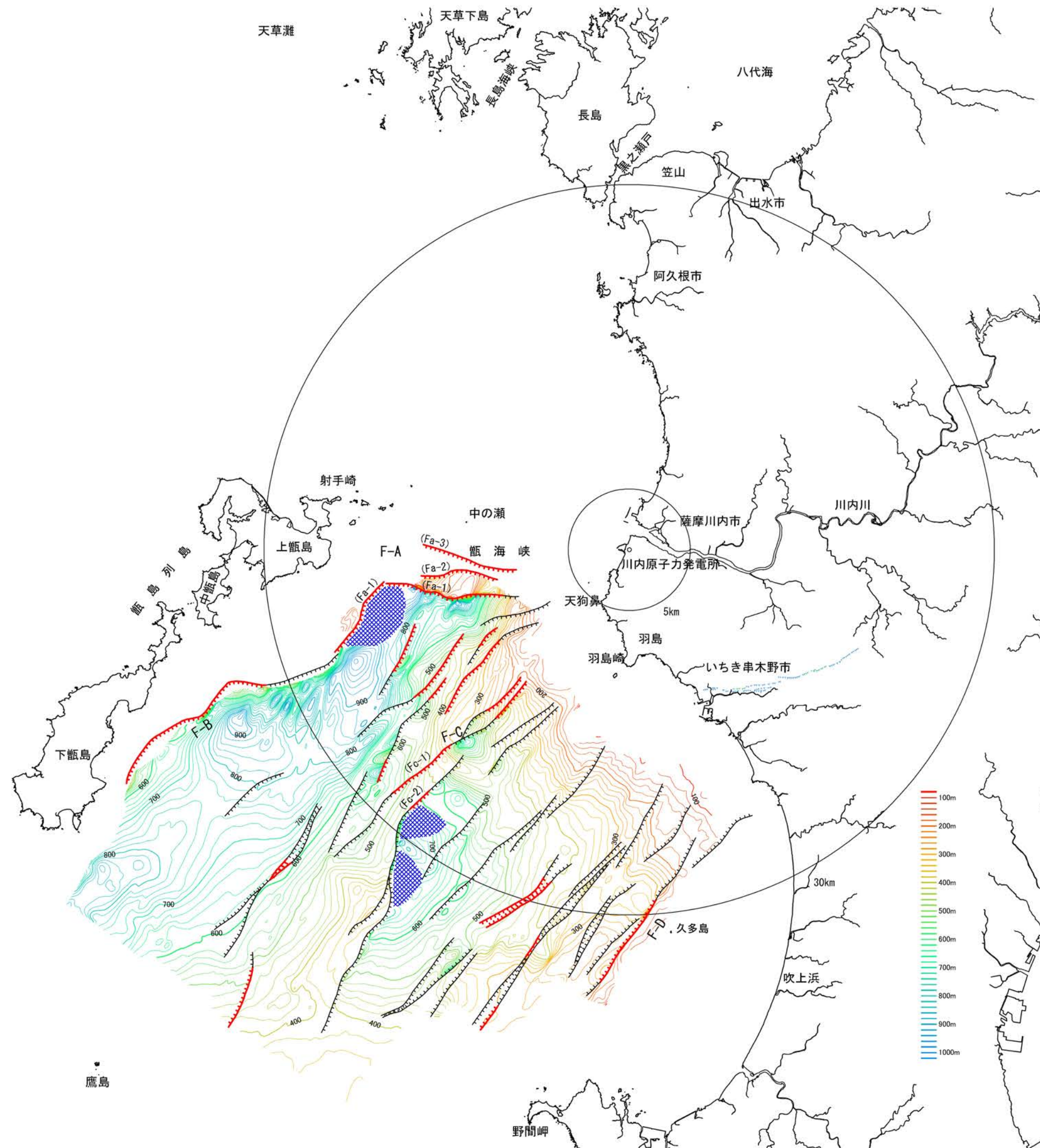
第1.2-162図(2) 敷地前面海域の反射断面図(その2)
1.2-641



第1.2-162図(3) 敷地前面海域の反射断面図(その3)
1.2-642



第1.2-162図(4) 敷地前面海域の反射断面図 (その4)



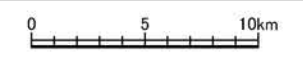
凡 例

- | | | | |
|------|------------|------------|-------------|
| A | 後期更新世～完新世 | } 第四紀 | |
| B1-1 | } 後期更新世 | | |
| B1-2 | | | |
| B1-3 | | | 中期～後期更新世 |
| B2-1 | } 中期更新世 | | |
| B2-3 | | | |
| B3 | 前期更新世 | | |
| C | } 新第三紀 | | |
| D1 | | | 中期鮮新世～前期更新世 |
| V | | | 後期中新世～前期鮮新世 |
| D2 | } 中生代～新第三紀 | | |
| E | | ジュラ紀～前期中新世 | |

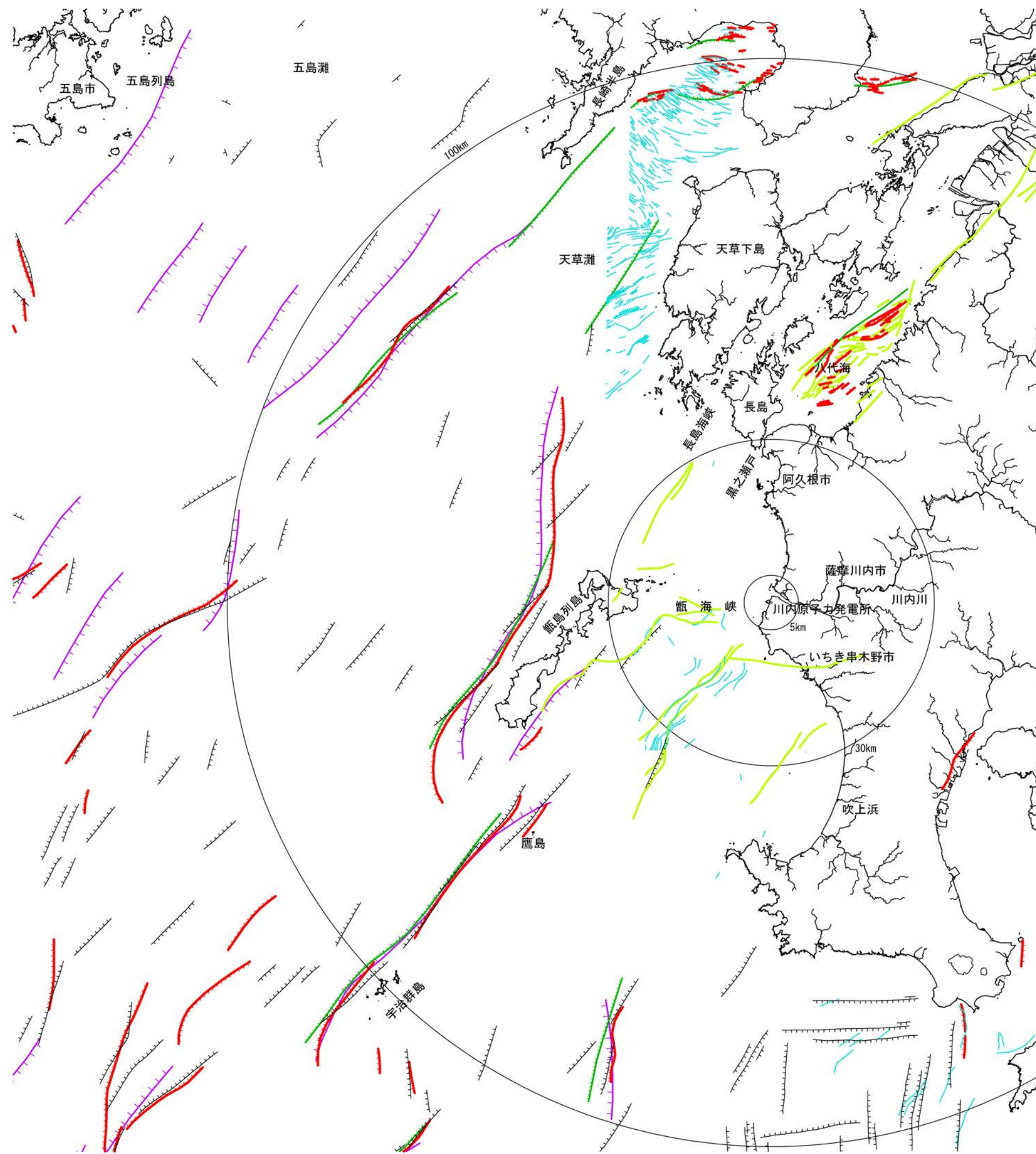
- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層

堆積層が厚いため、音波がC層上面まで到達していない。
C層上端は海面下1000m程度以上と推定される。

水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。



第1.2-163図 敷地前面海域のC層上面等深線図
1.2-644

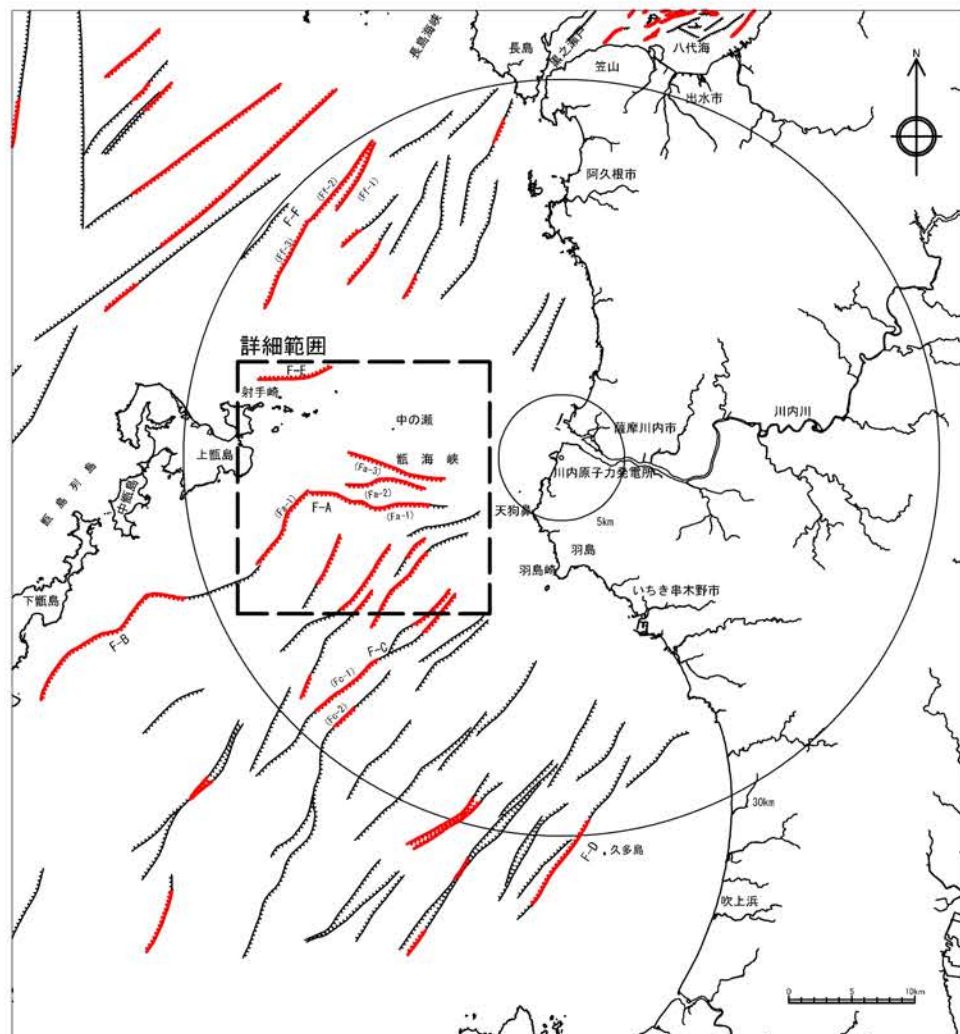


- 凡 例
- 海上保安庁 大陸棚の海の基本図(1/20万)海底地質構造図
 - 海上保安庁 沿岸の海の基本図(1/5万)海底地質構造図
 - 活断層研究会編「[新編]日本の活断層」
 - 徳山ほか「日本周辺海域中新世最末期以降の構造発達史」
 - 地質調査所編「日本地質アトラス(第2版)」
 - 地震調査研究推進本部「九州地域の活断層の長期評価(第1版)」

水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(長崎)他を編集したものである。

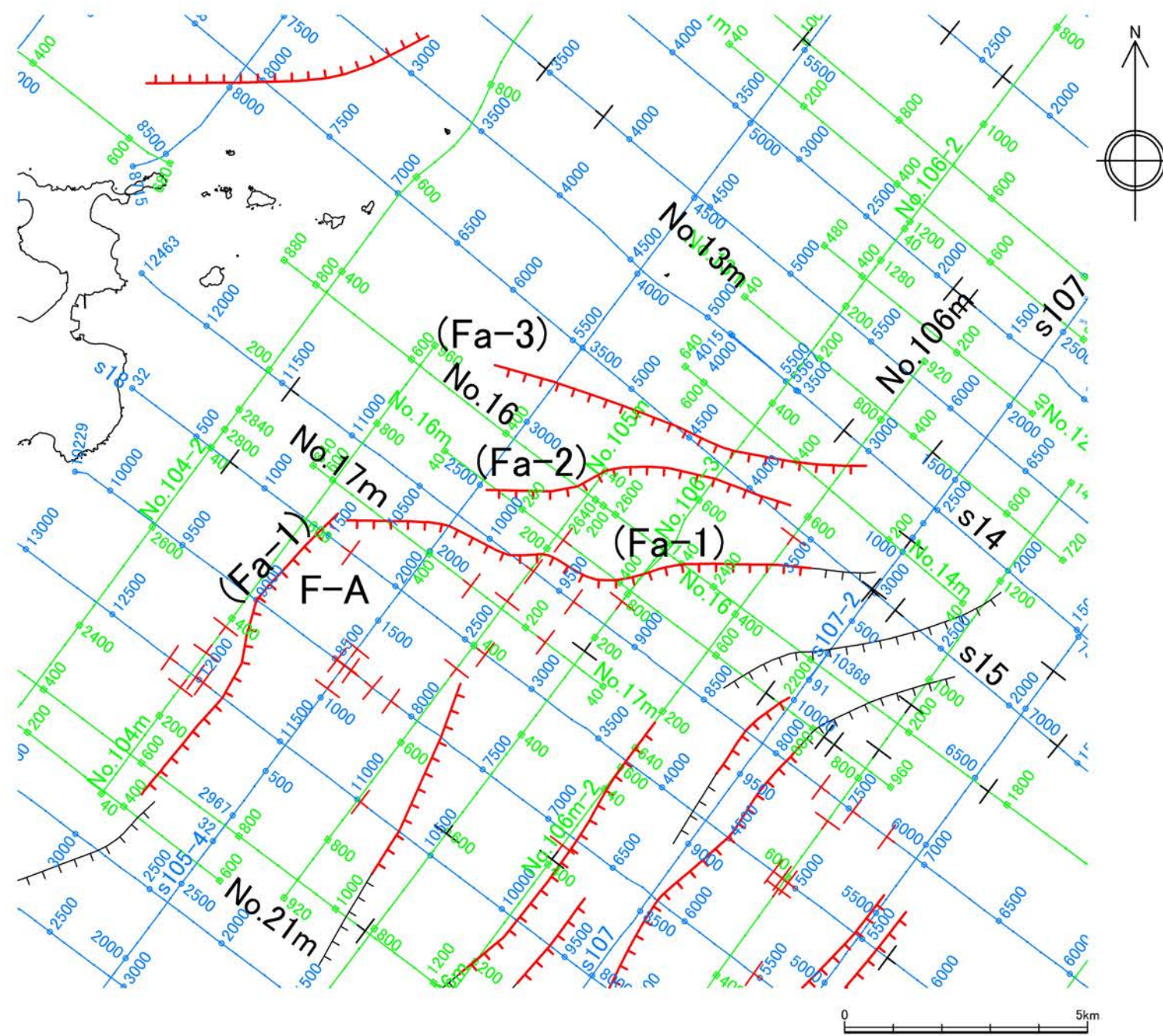


第1.2-164図 文献による敷地周辺海域の断層分布図



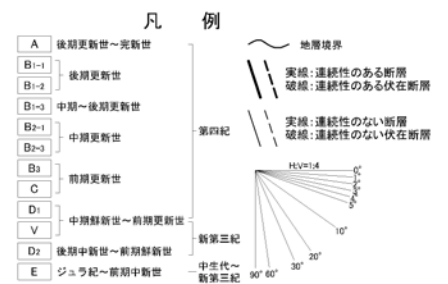
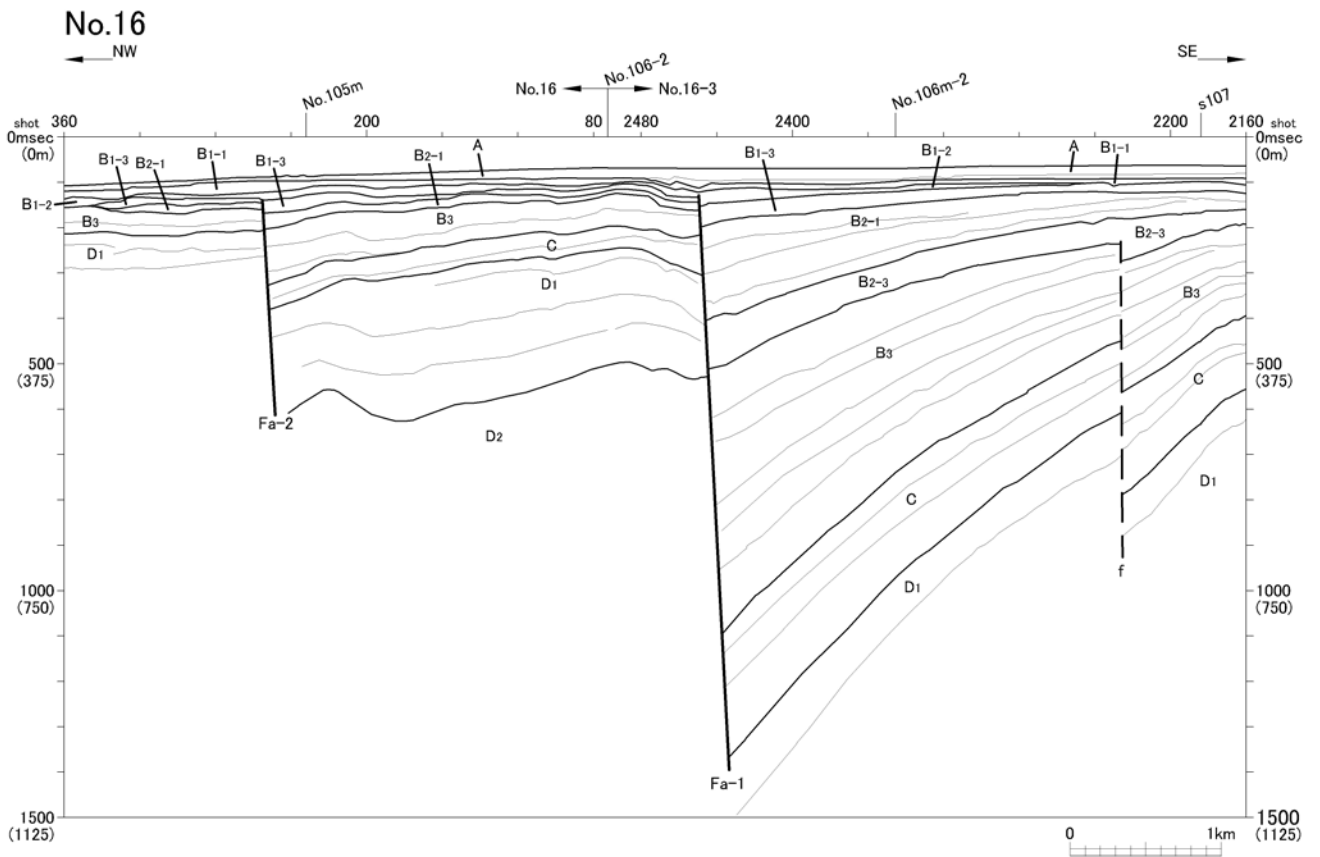
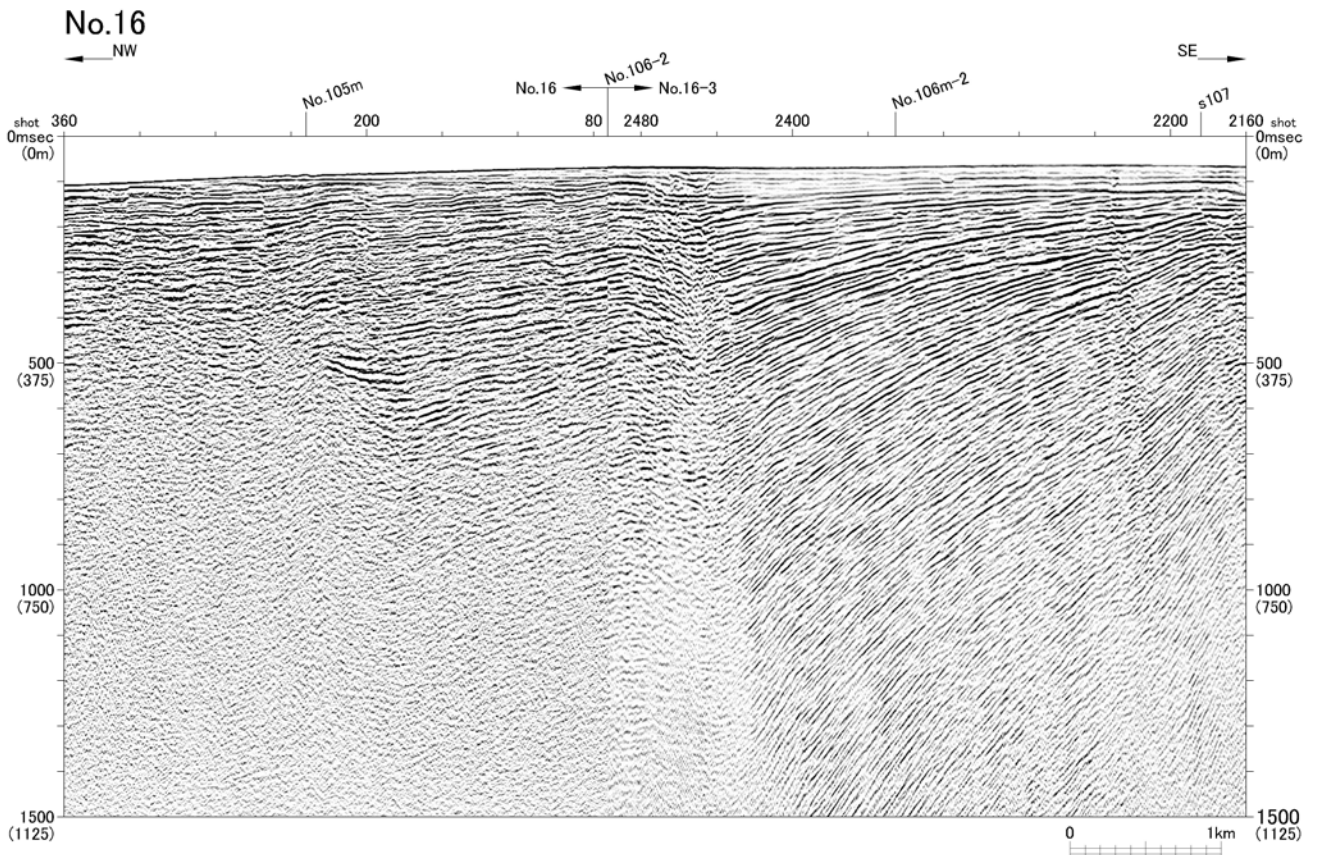
凡 例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力株によるマルチチャンネル音波探査測線 (G I ガン、ウォーターガン)
- 九州電力株によるシングルチャンネル音波探査測線 (ウォーターガン、スパーク)

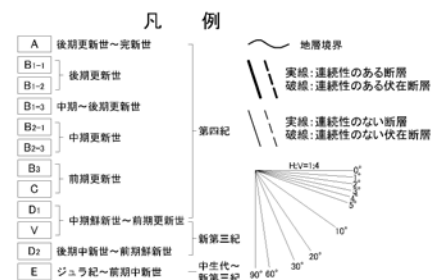
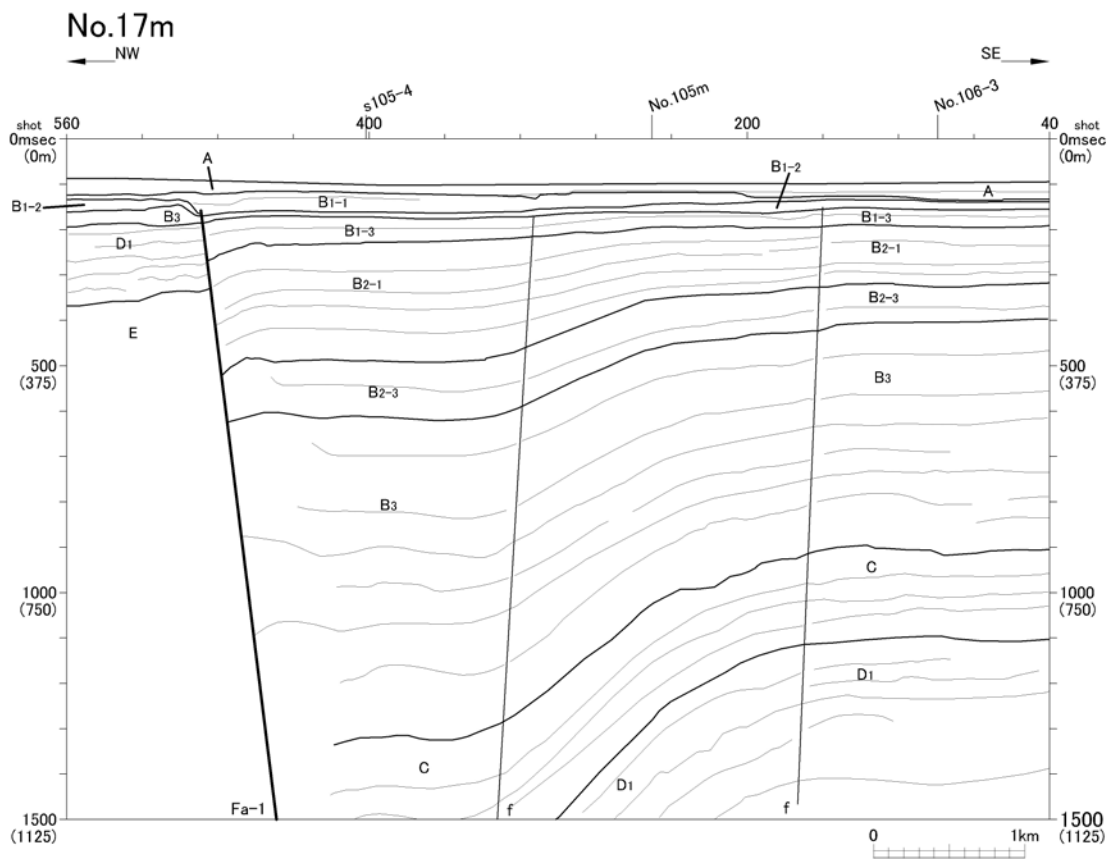
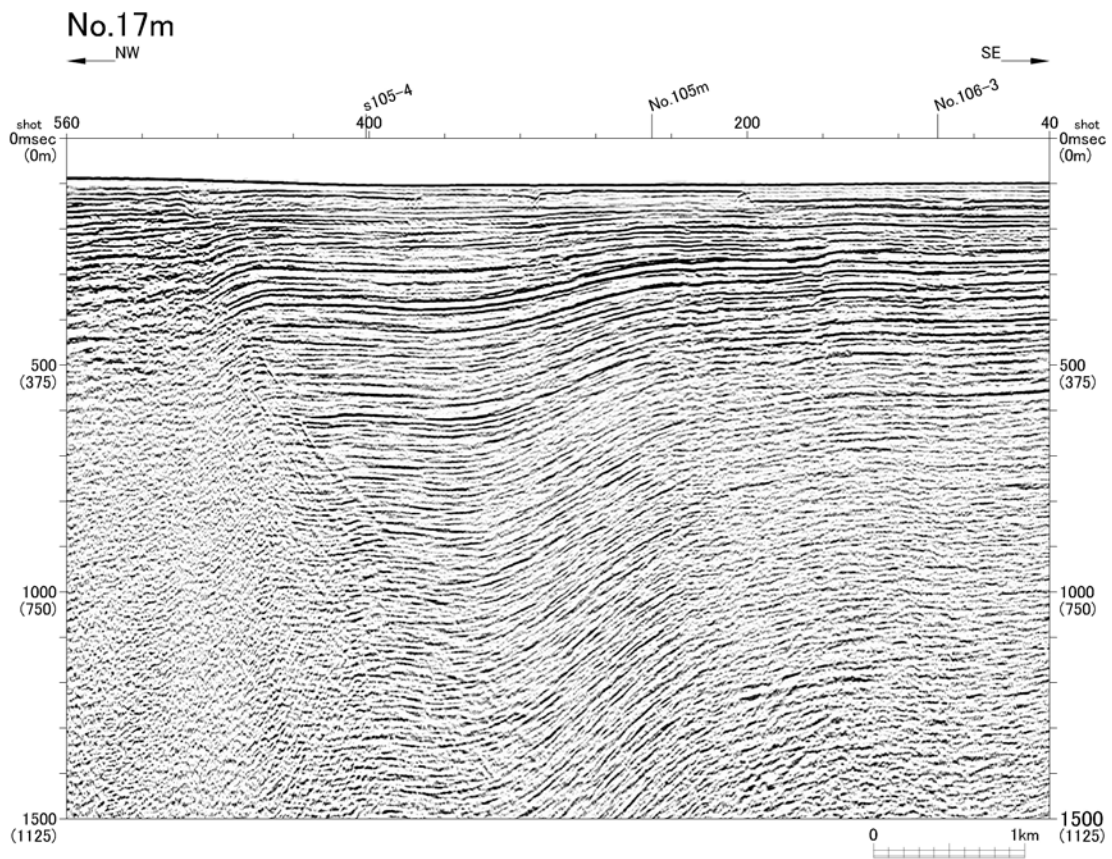


水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。

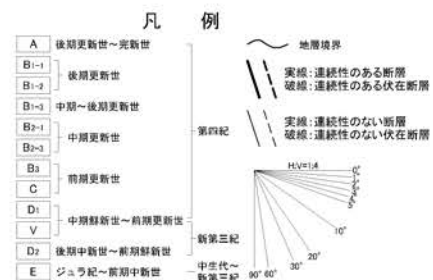
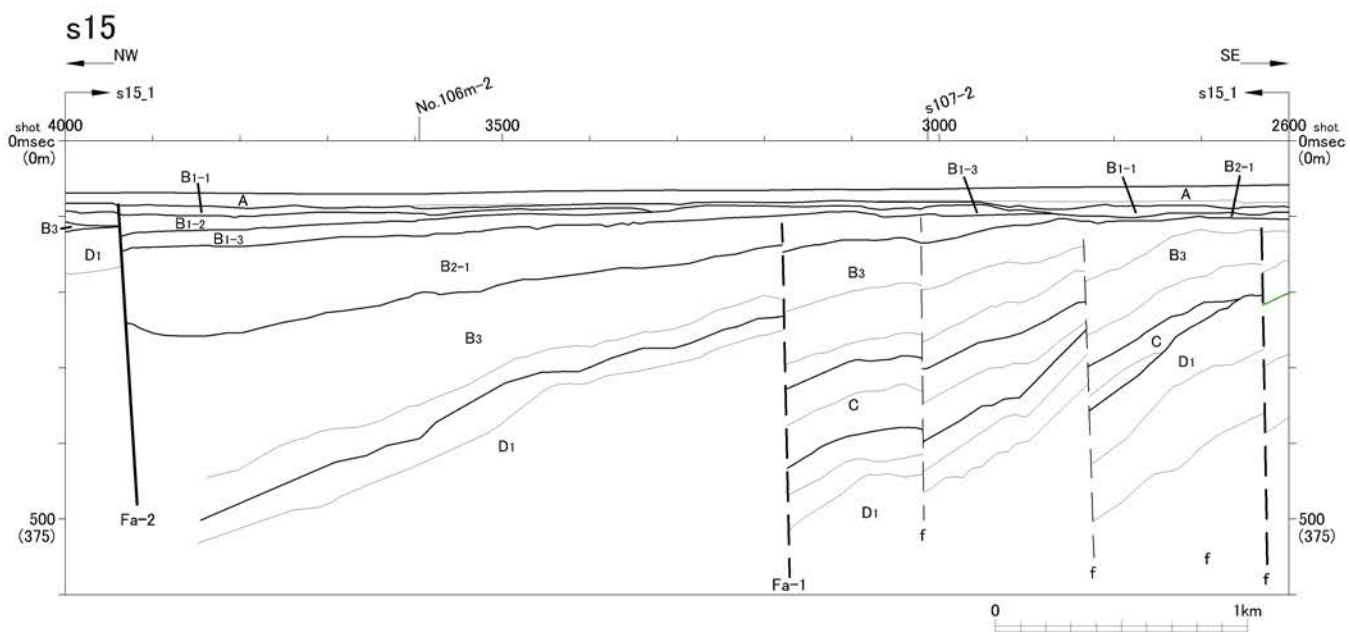
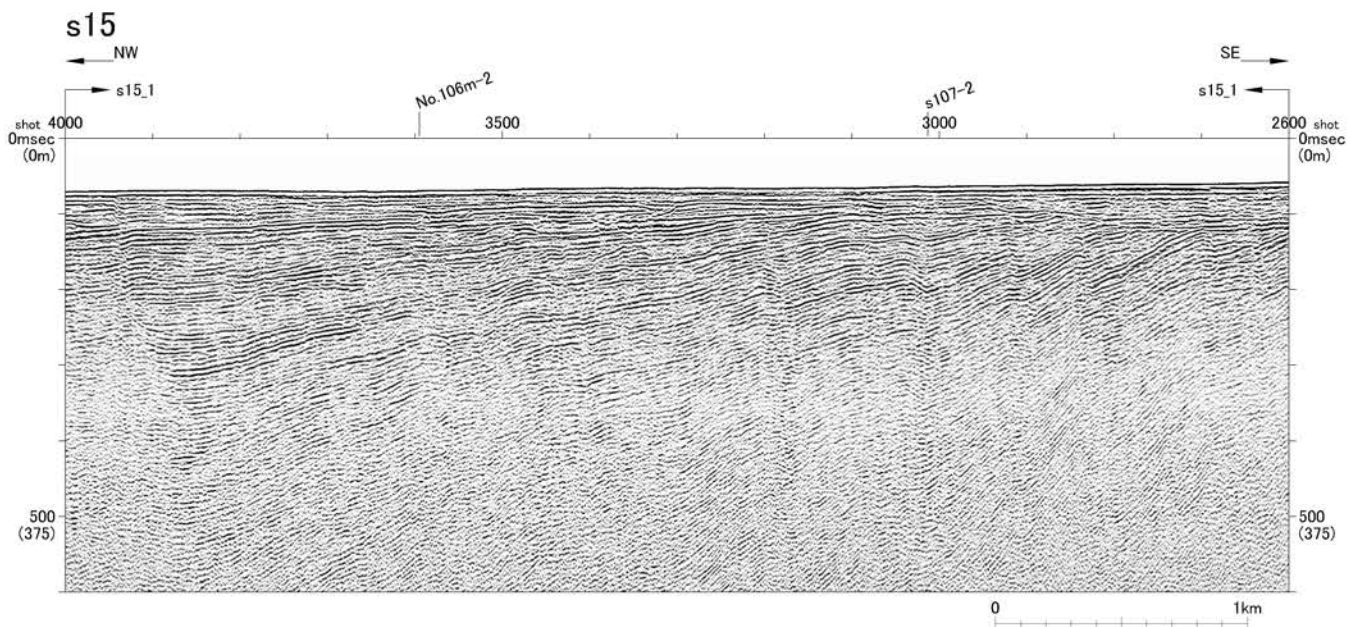
第1.2-165図 F-A断層位置図



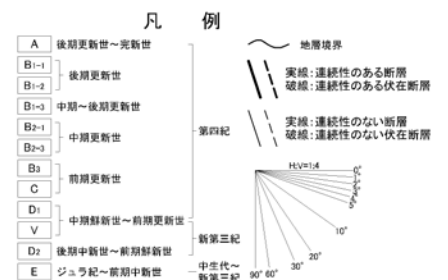
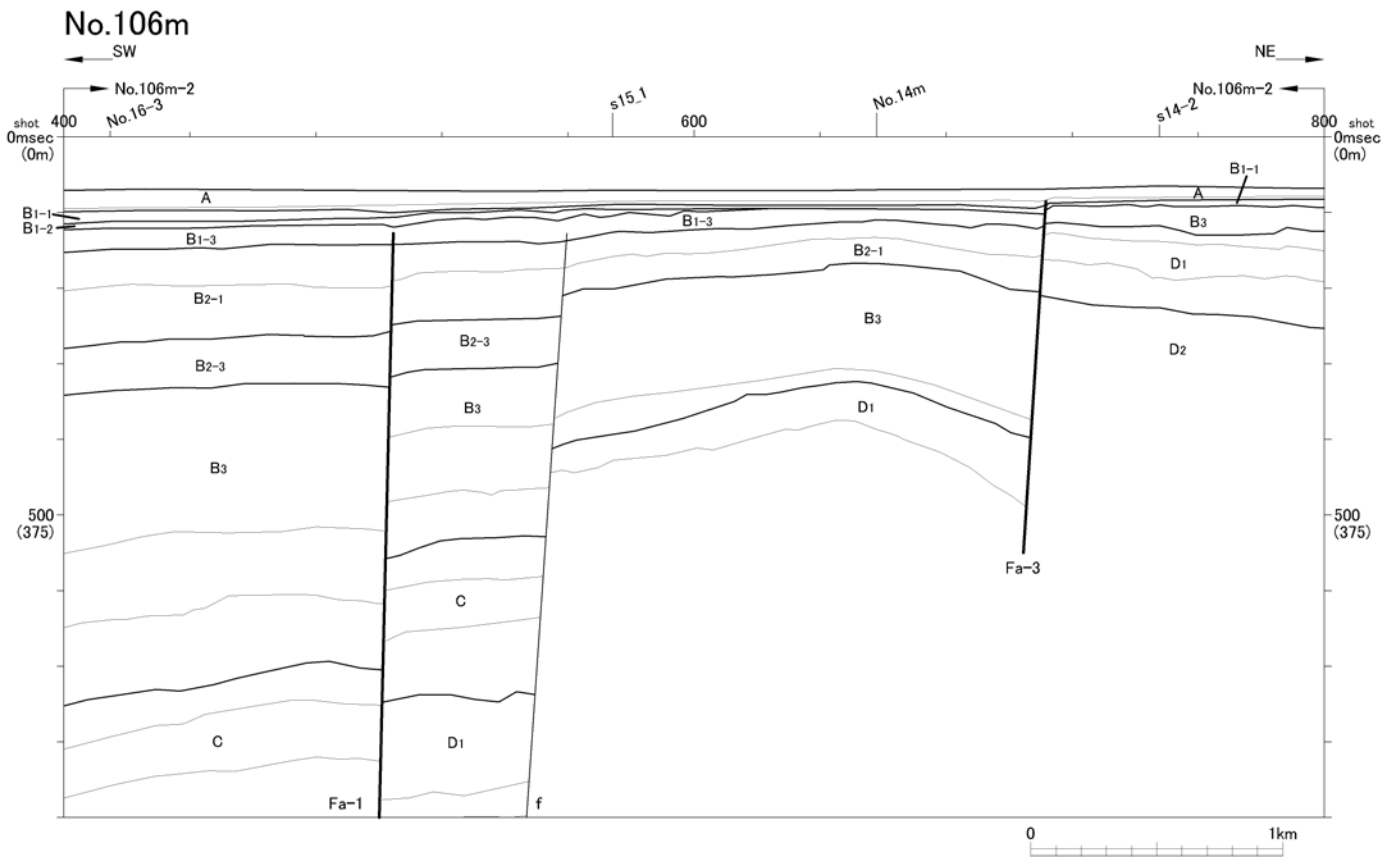
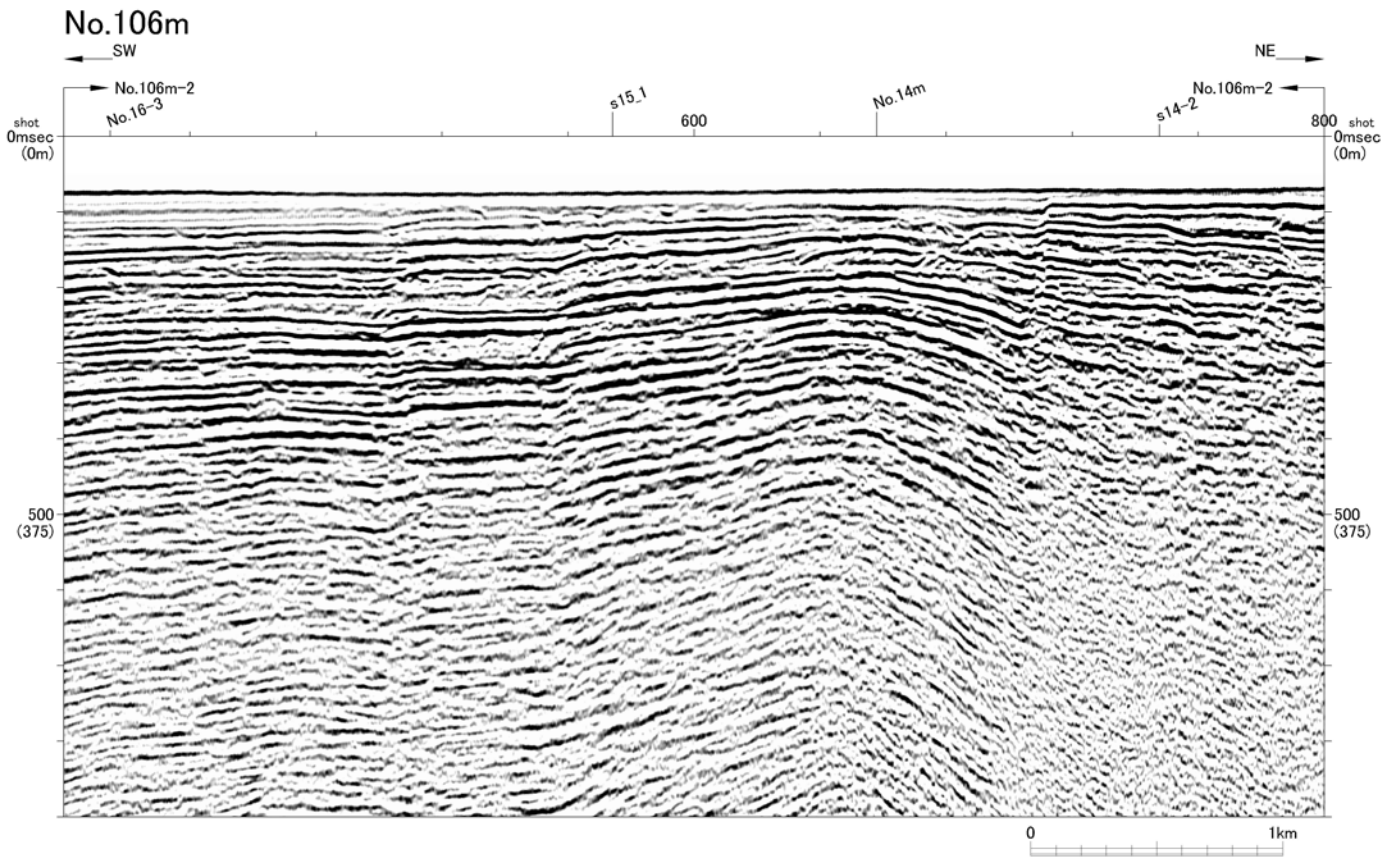
第1.2-166図(1) F-A断層の音波探査記録断面図 (No. 16測線)



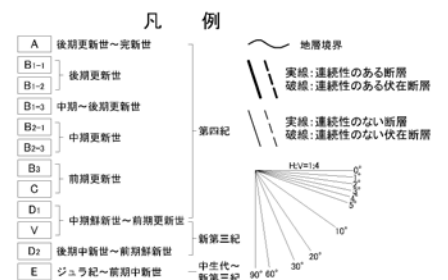
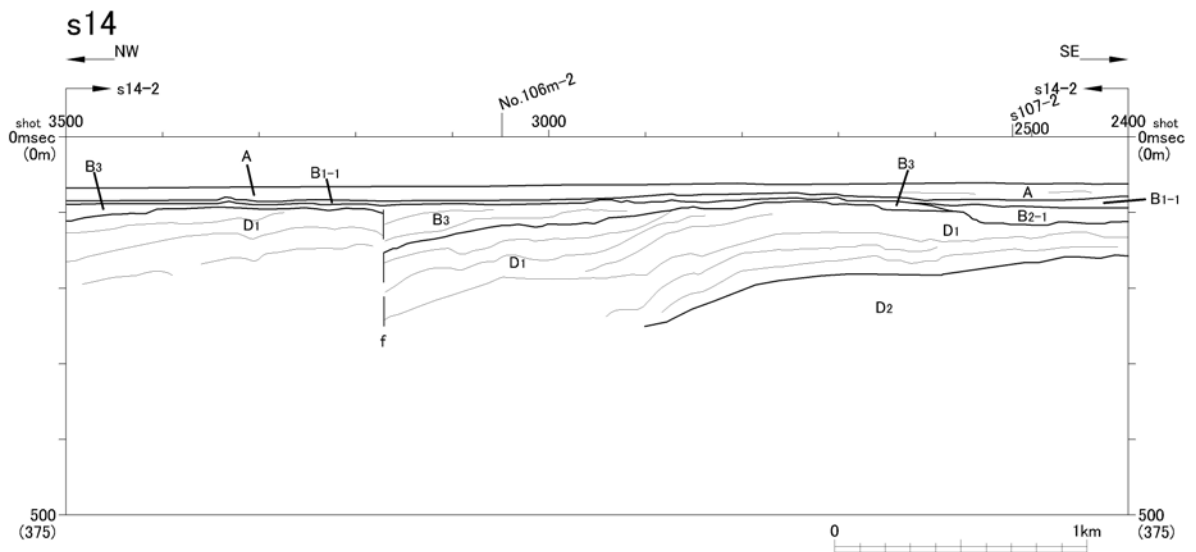
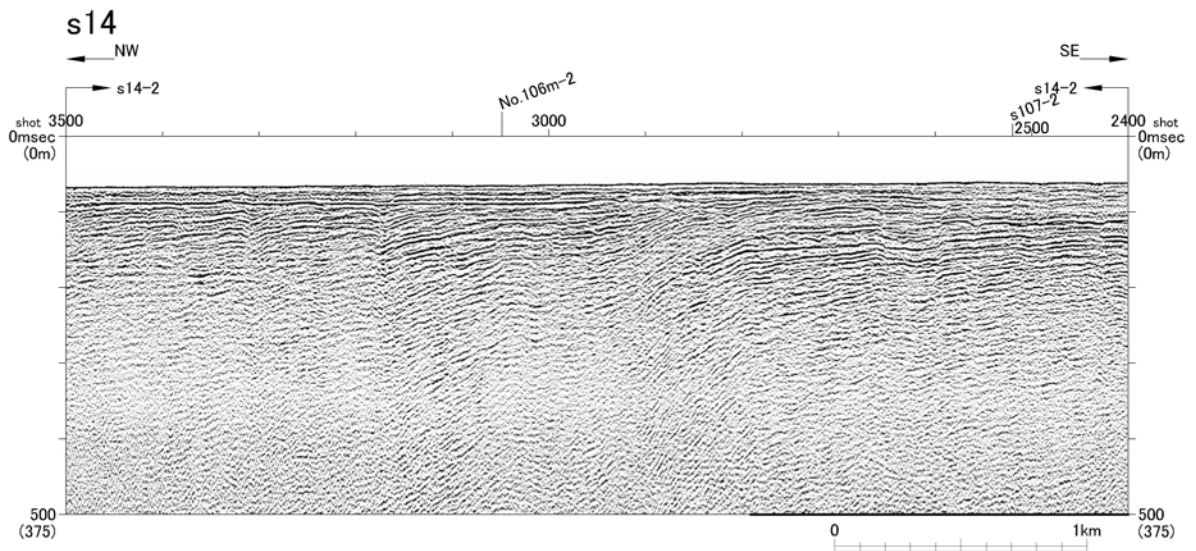
第1.2-166図(2) F-A断層の音波探査記録断面図 (No. 17m測線)



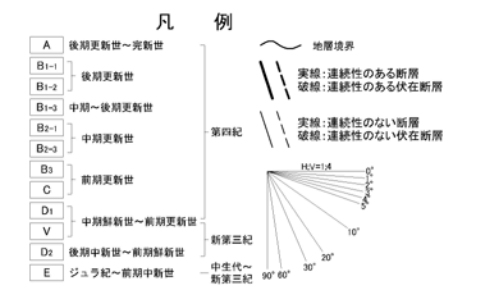
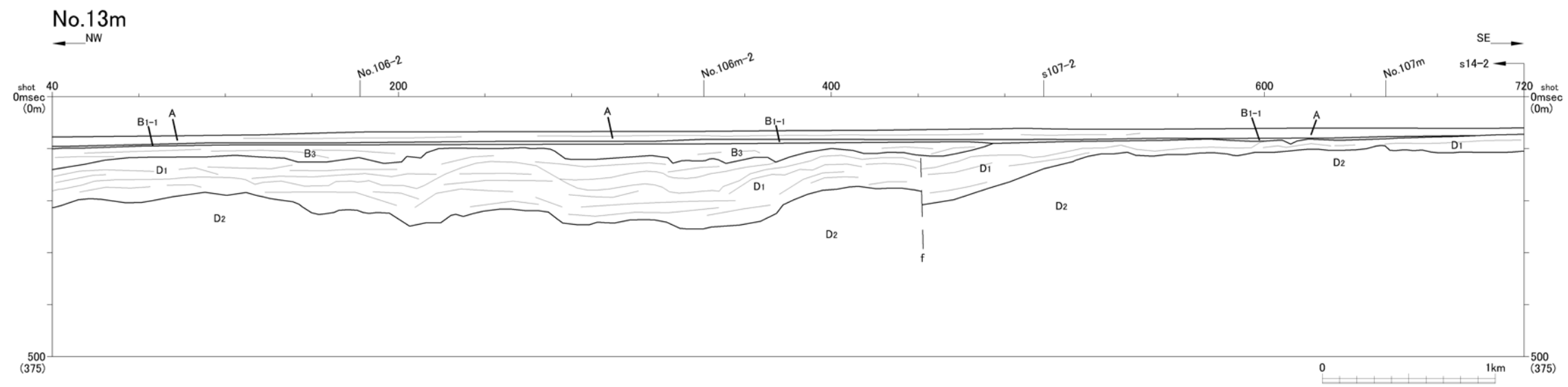
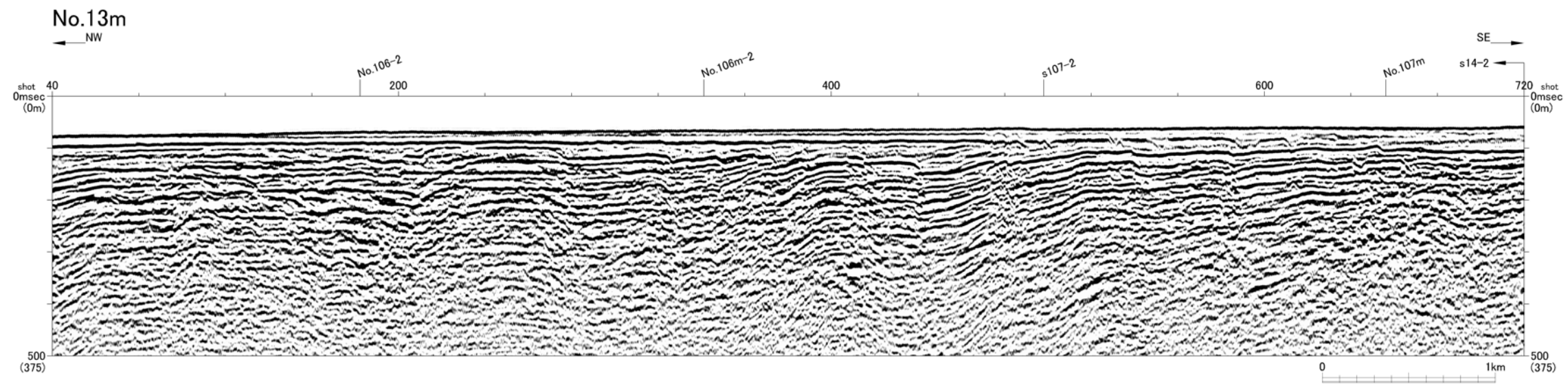
第1.2-166図(3) F-A断層の音波探査記録断面図 (s15測線)



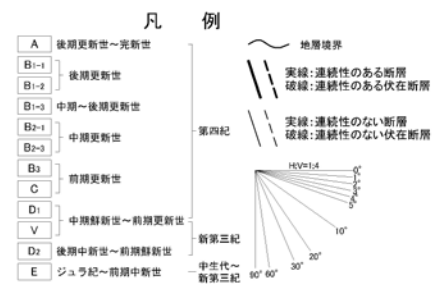
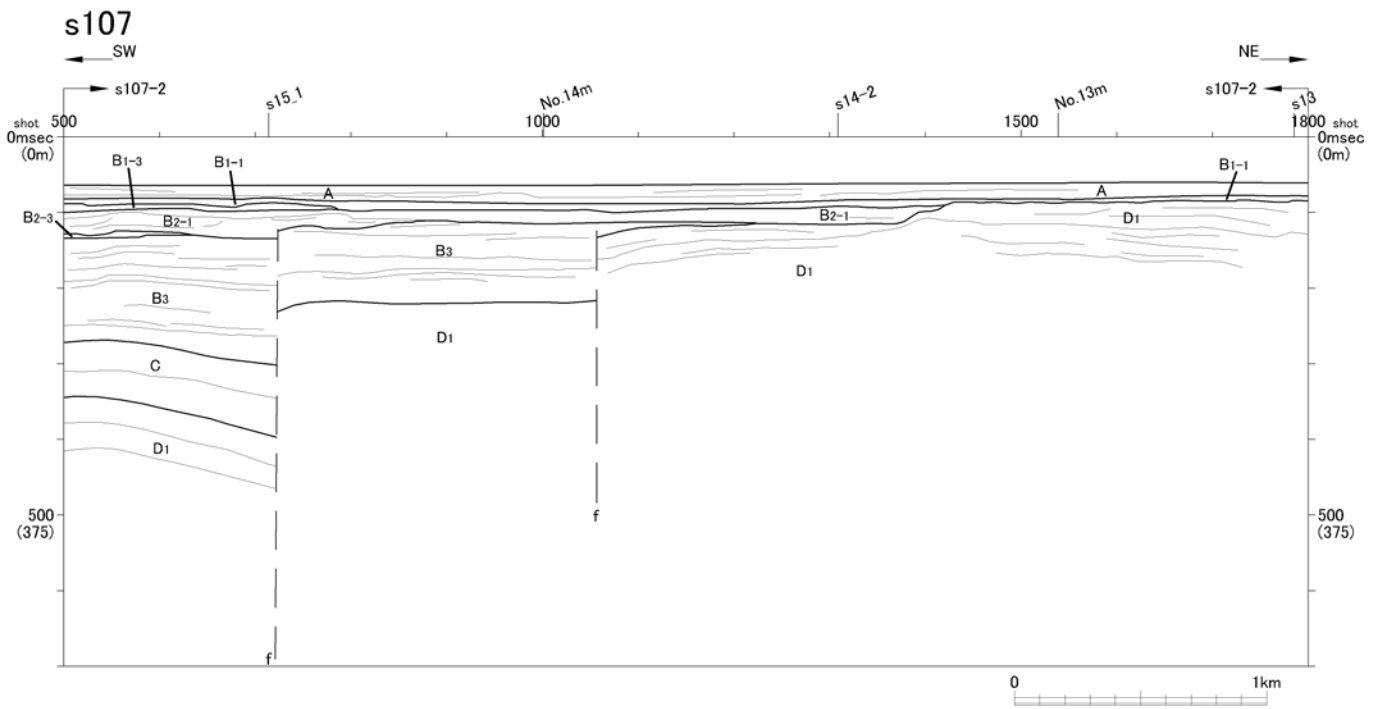
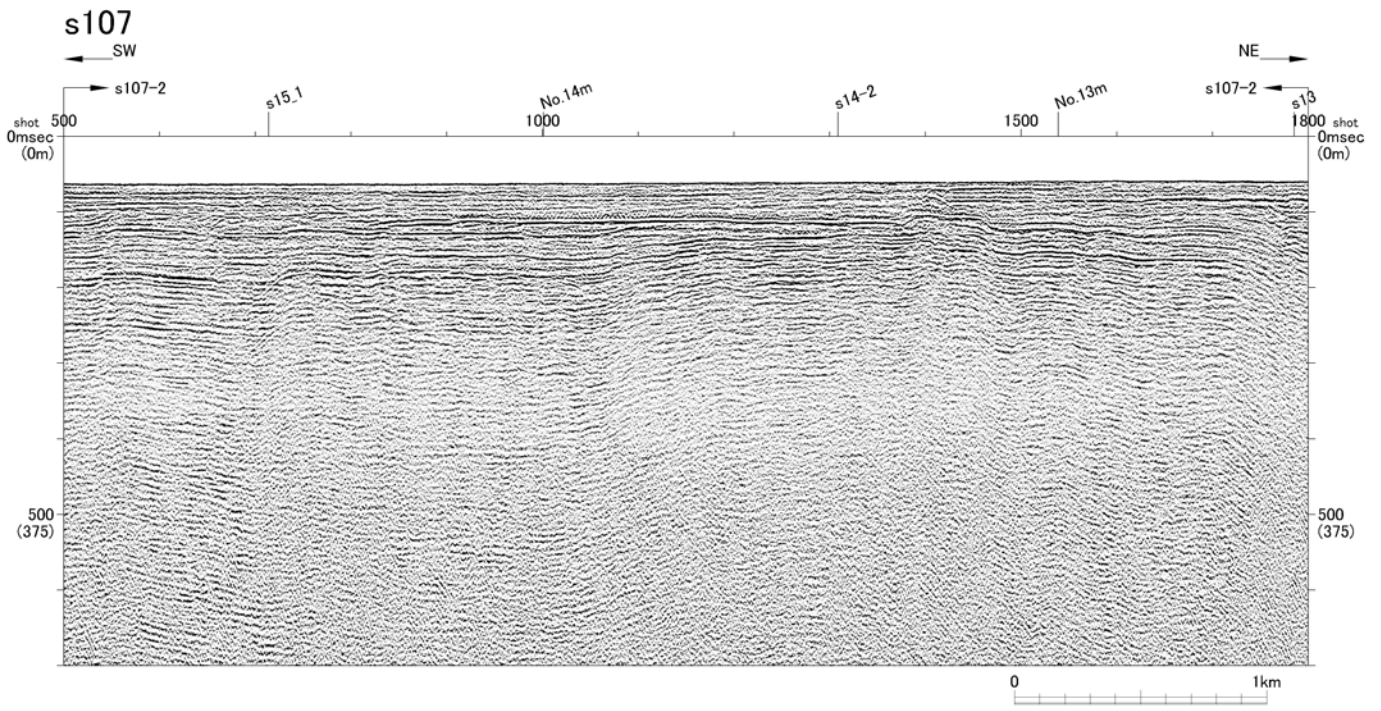
第1.2-166図(4) F-A断層の音波探査記録断面図 (No. 106m測線)



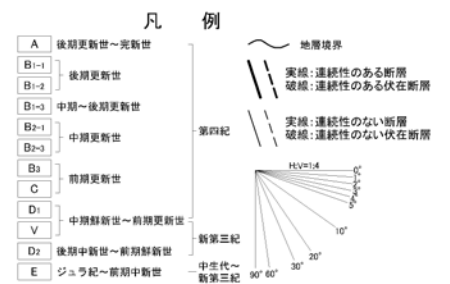
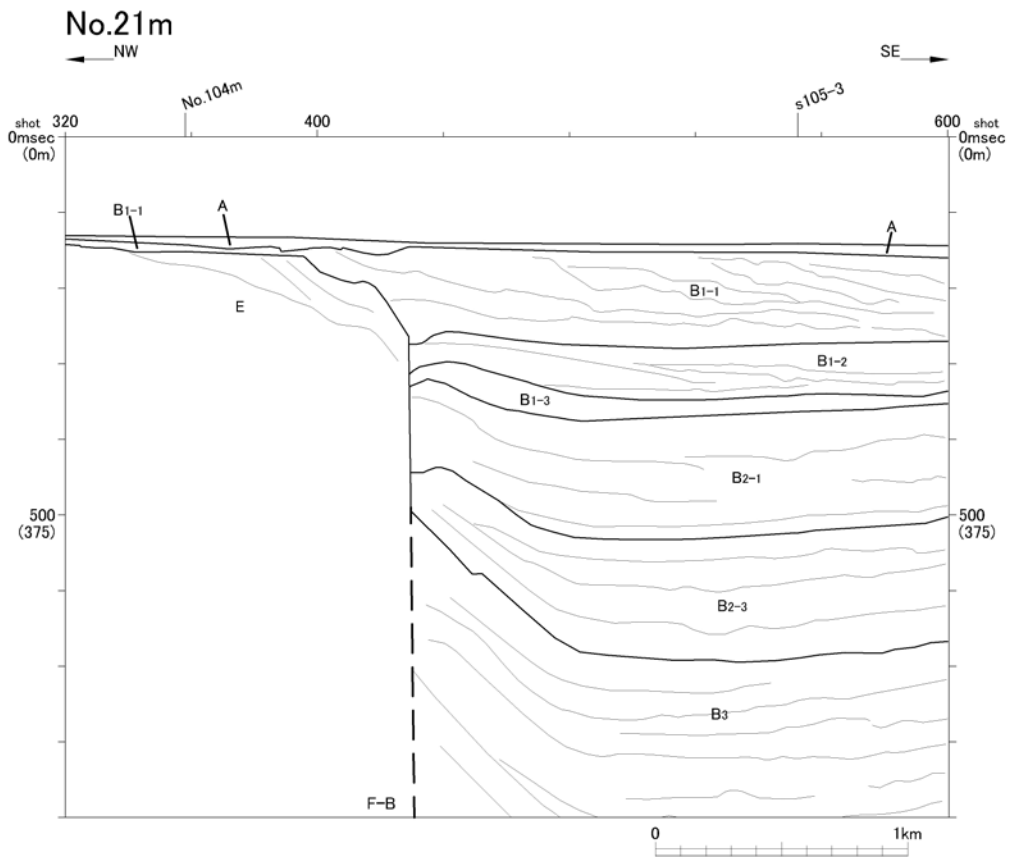
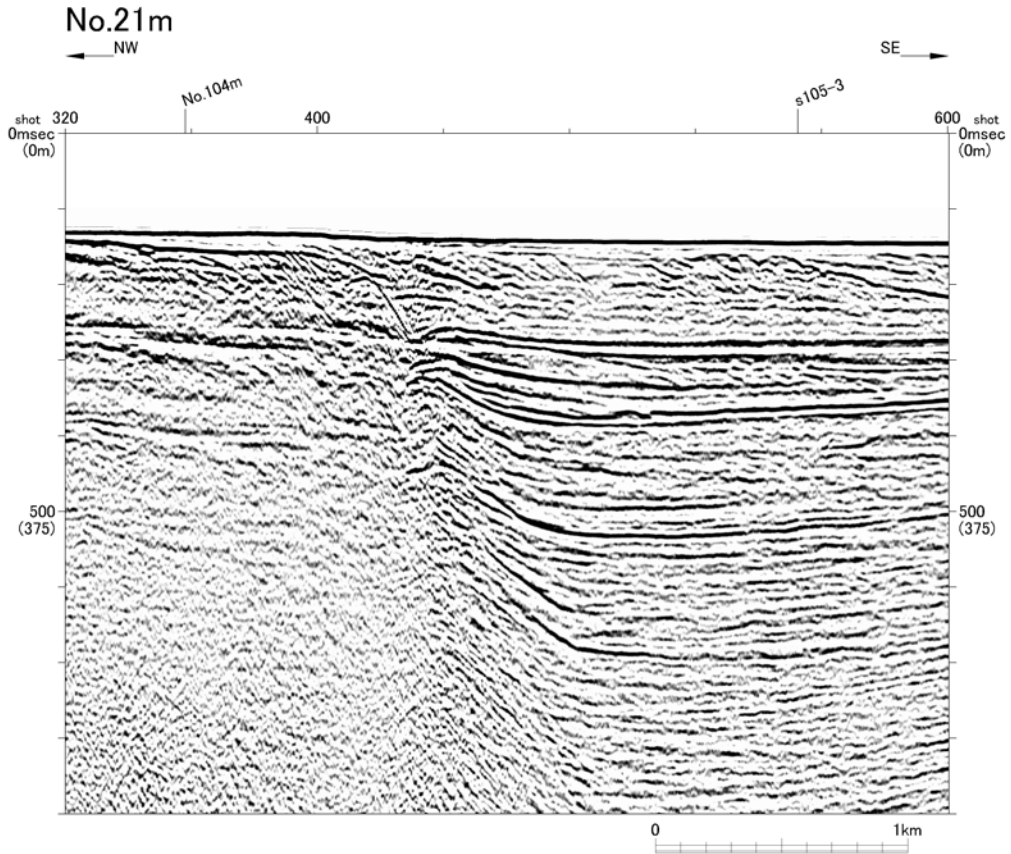
第1.2-166図(5) F-A断層の音波探査記録断面図 (s14測線)



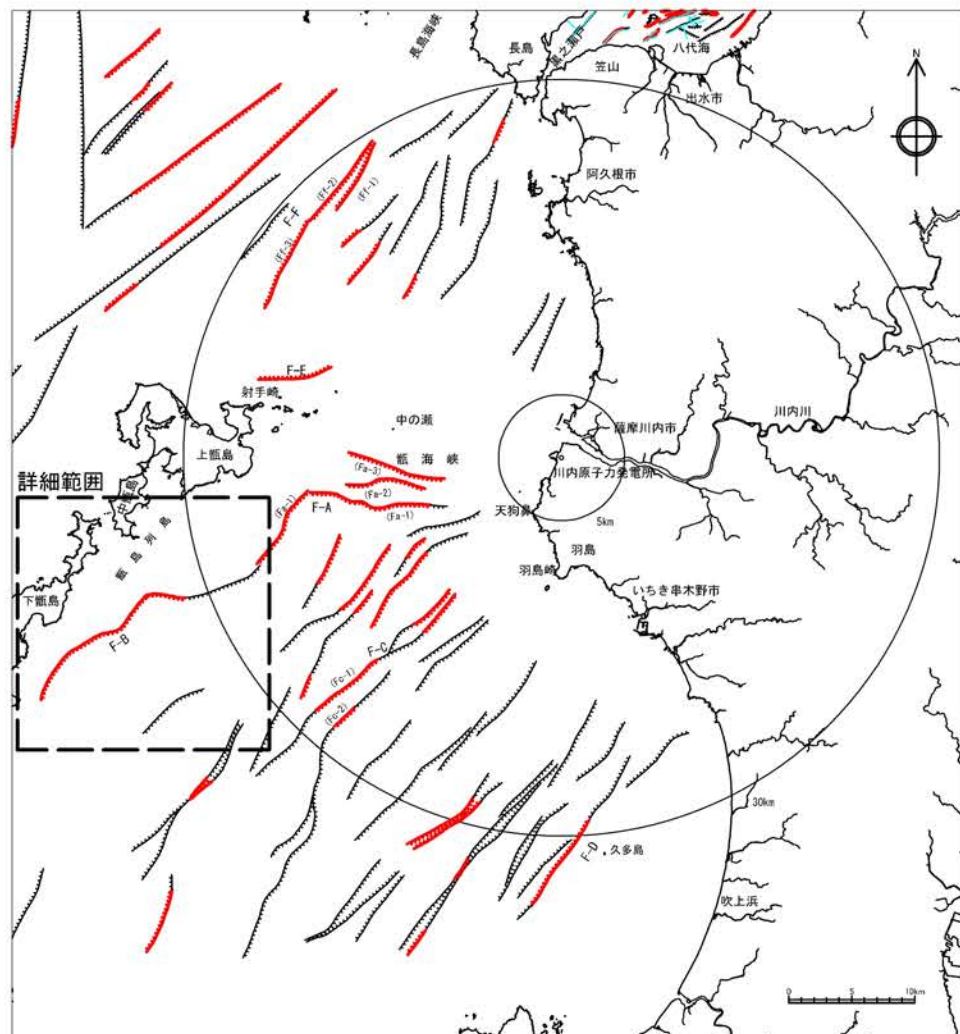
第1.2-166図(6) F-A断層の音波探査記録断面図 (No. 13m測線)



第1.2-166図(7) F-A断層の音波探査記録断面図 (s107測線)

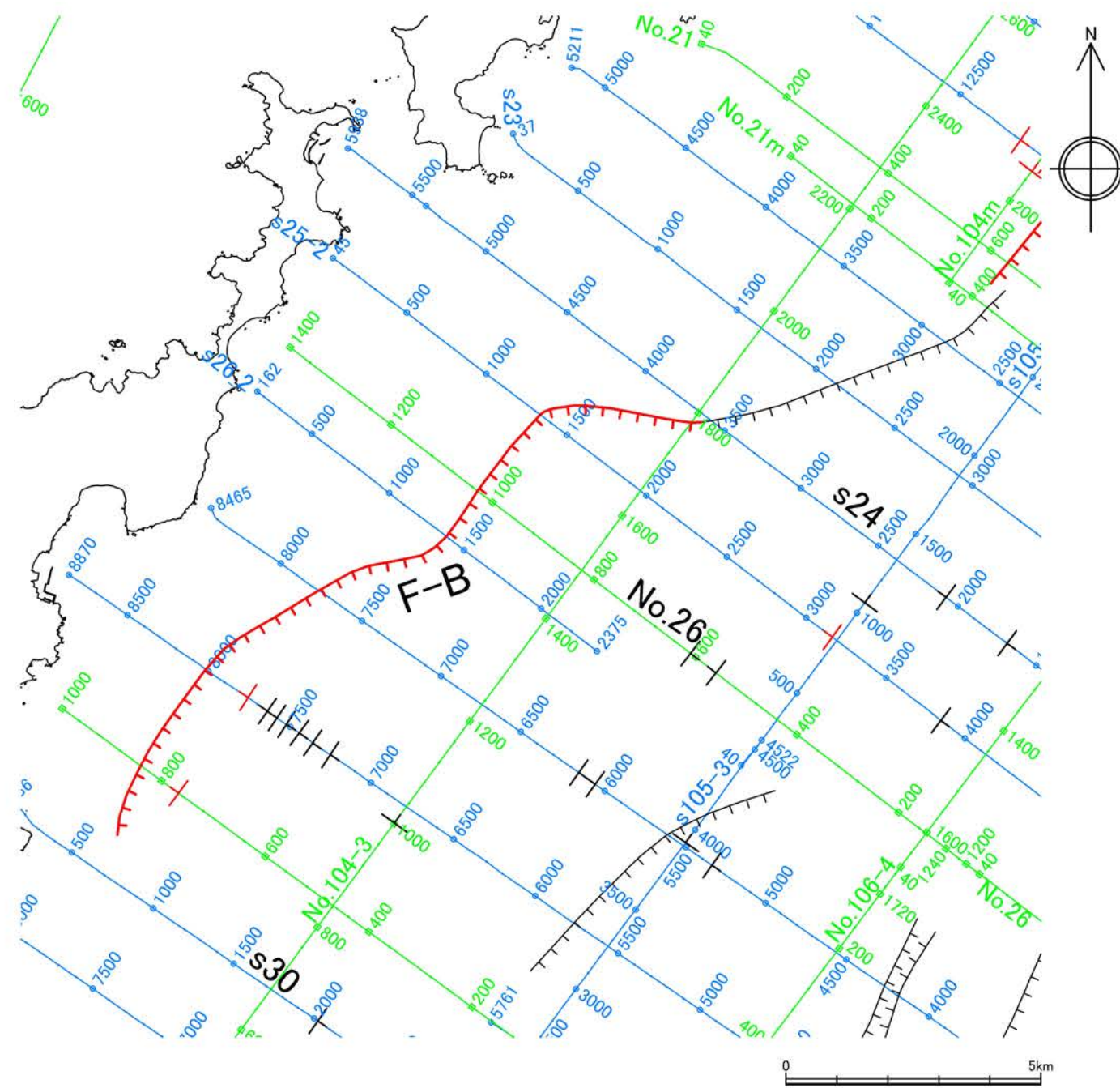


第1.2-166図(8) F-A断層の音波探査記録断面図 (No. 21m測線)



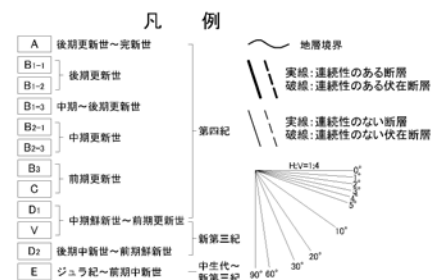
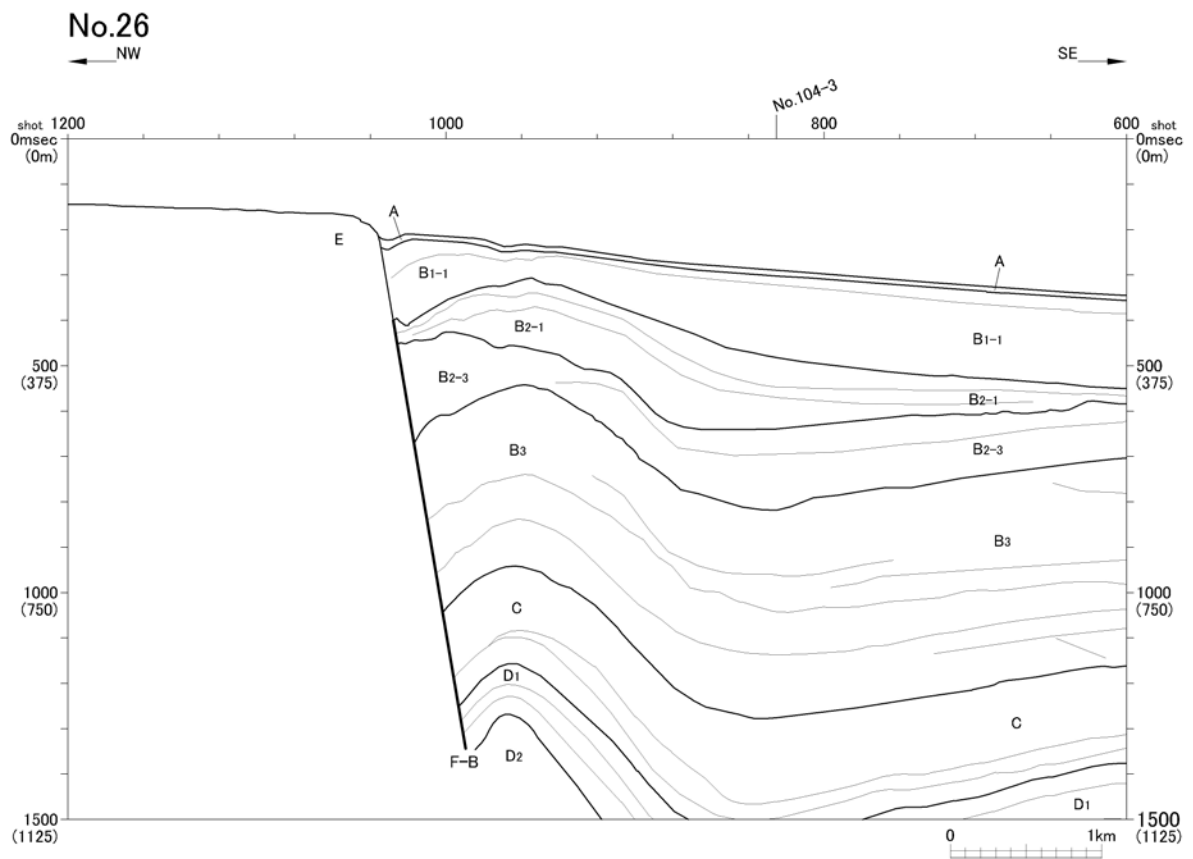
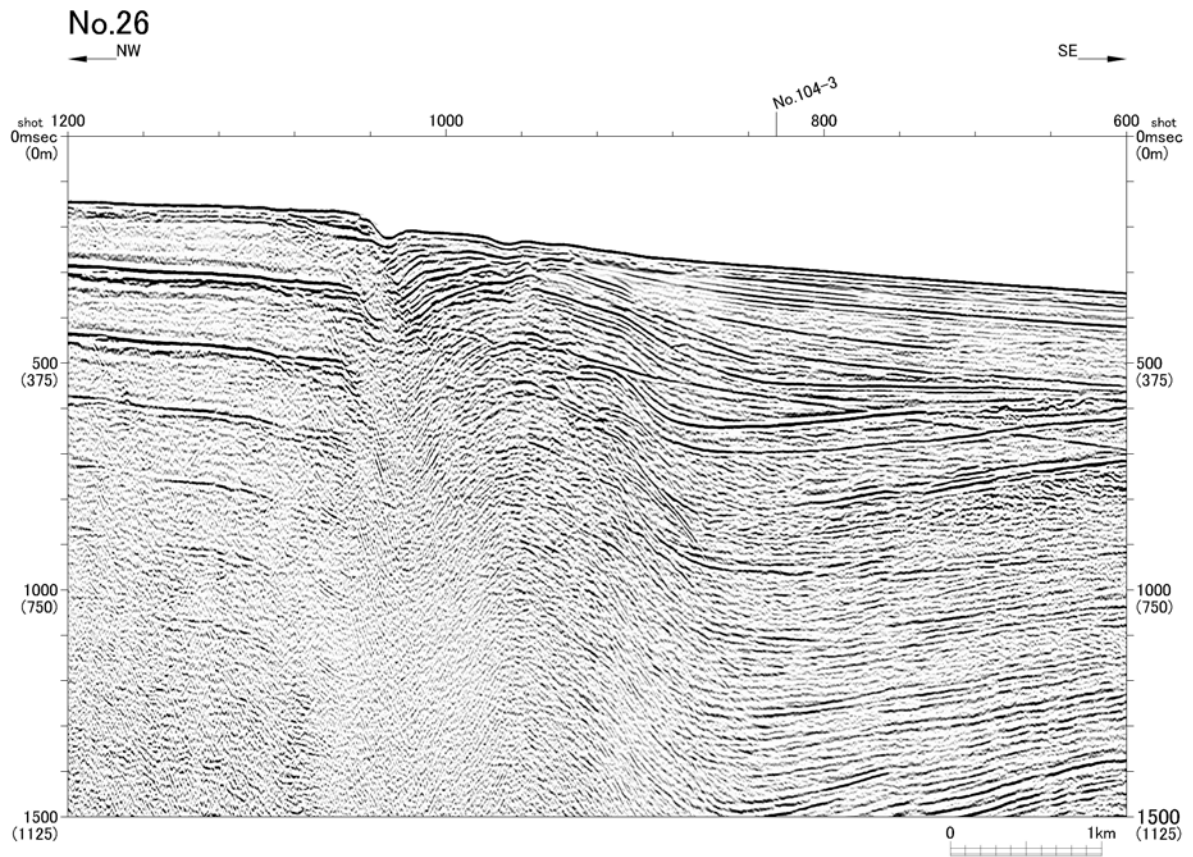
凡 例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力株によるマルチチャンネル音波探査測線 (G I ガン、ウォーターガン)
- 九州電力株によるシングルチャンネル音波探査測線 (ウォーターガン、スパーク)

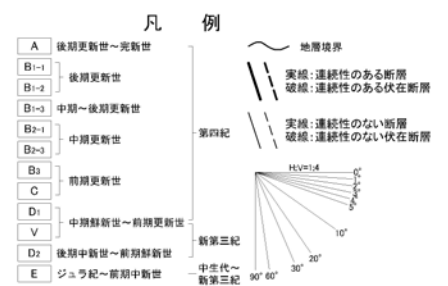
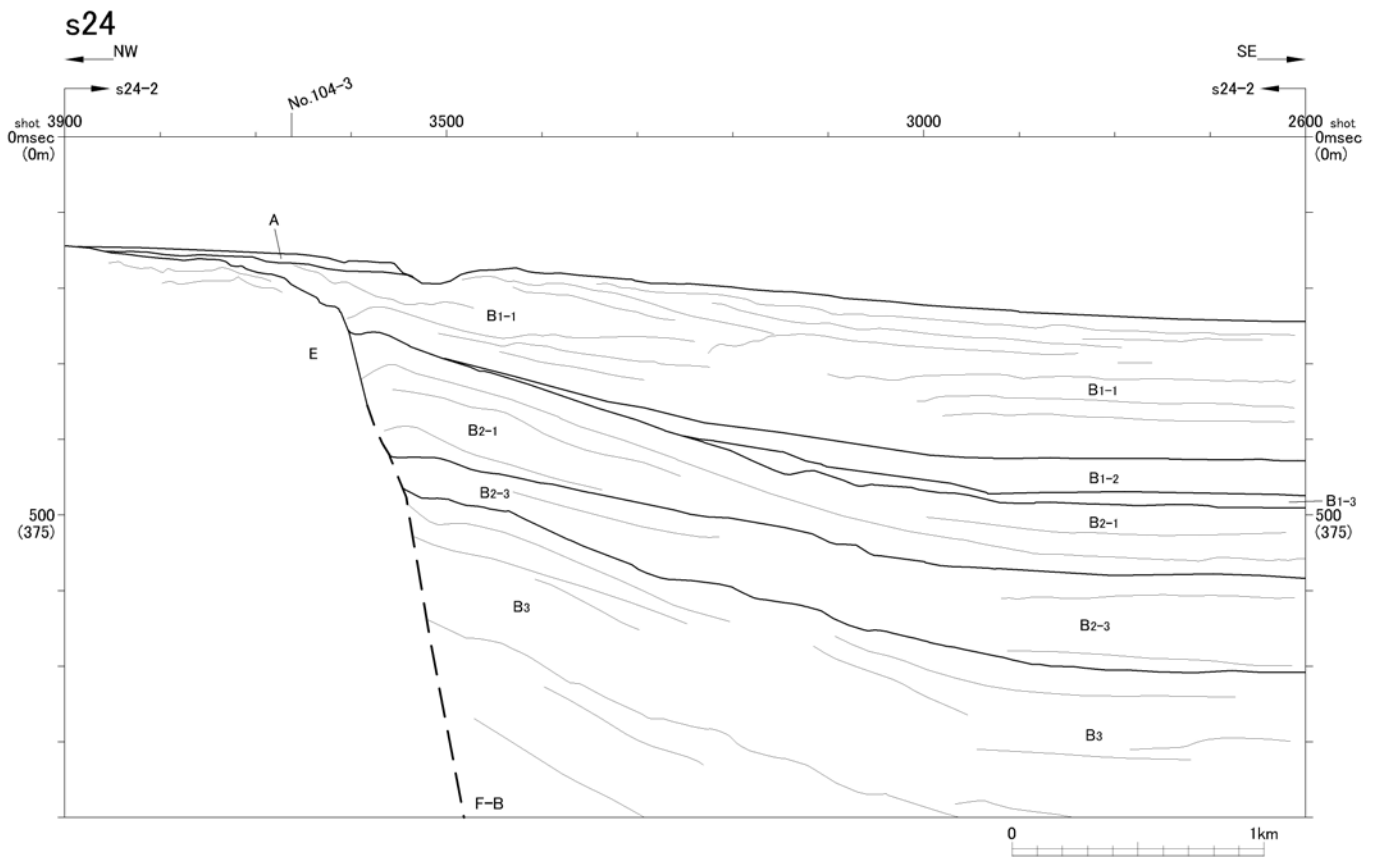
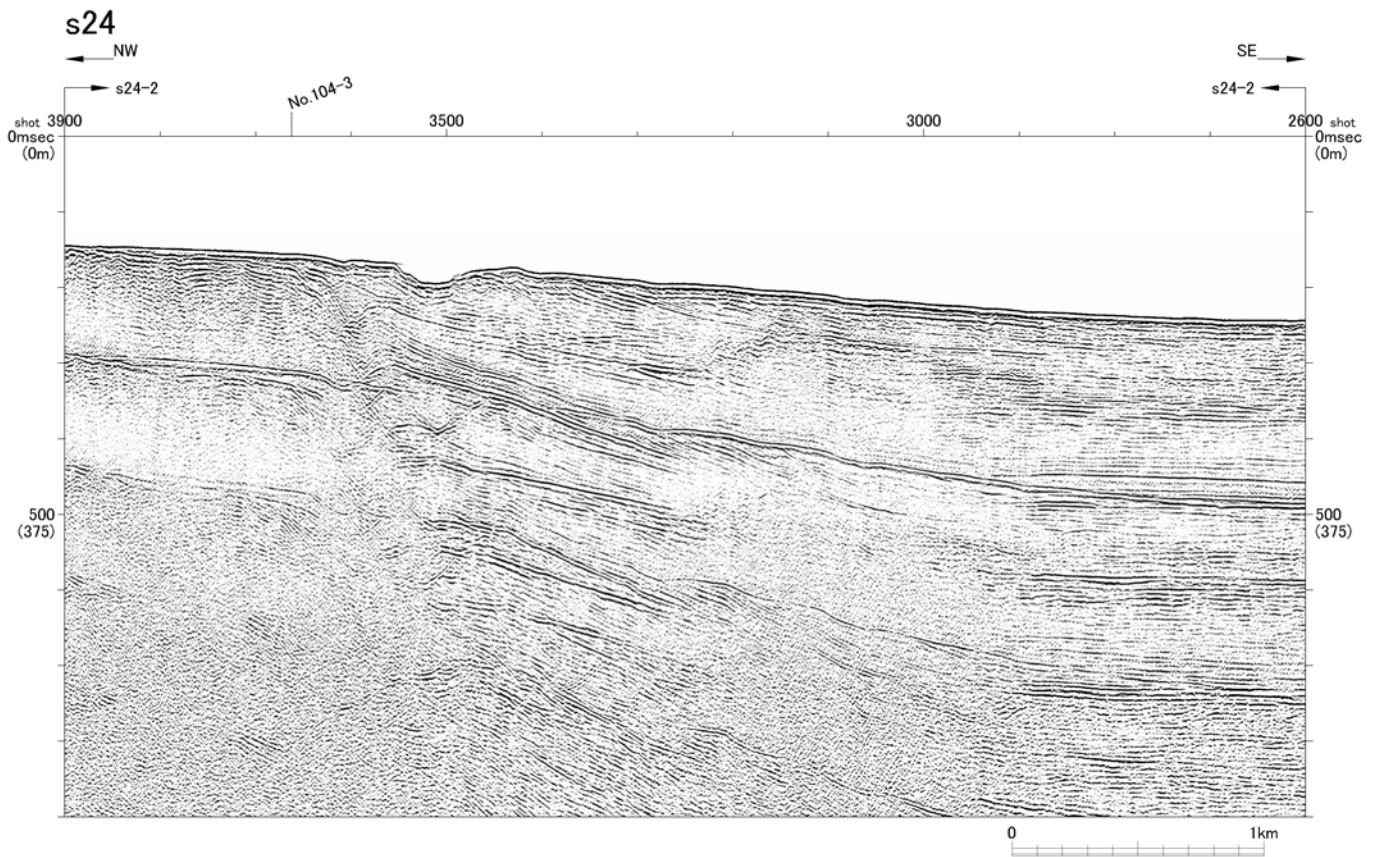


水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。

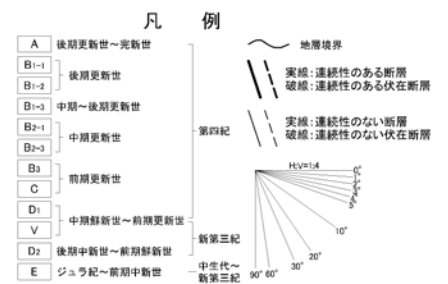
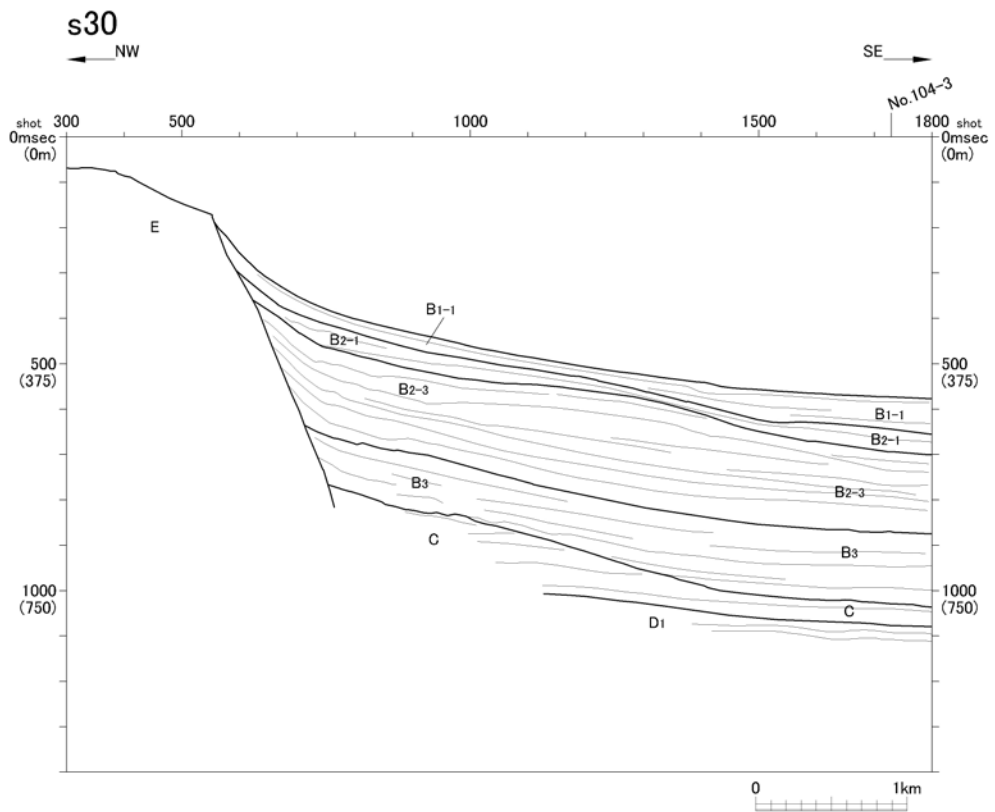
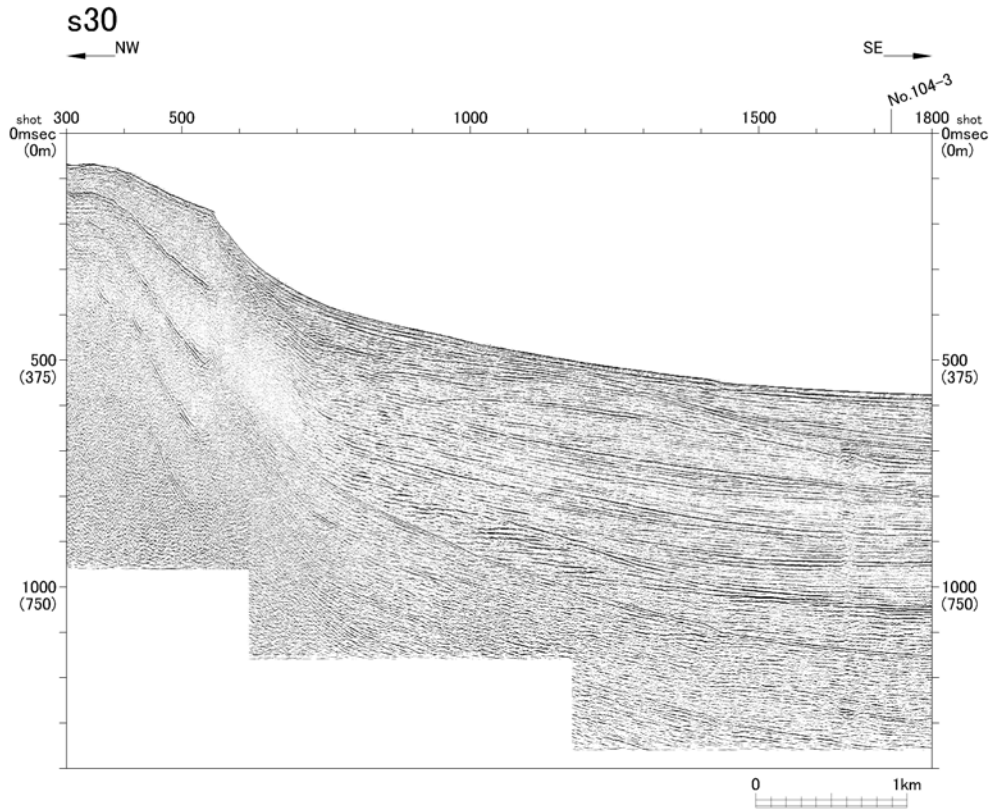
第1.2-167図 F-B断層位置図
1.2-655



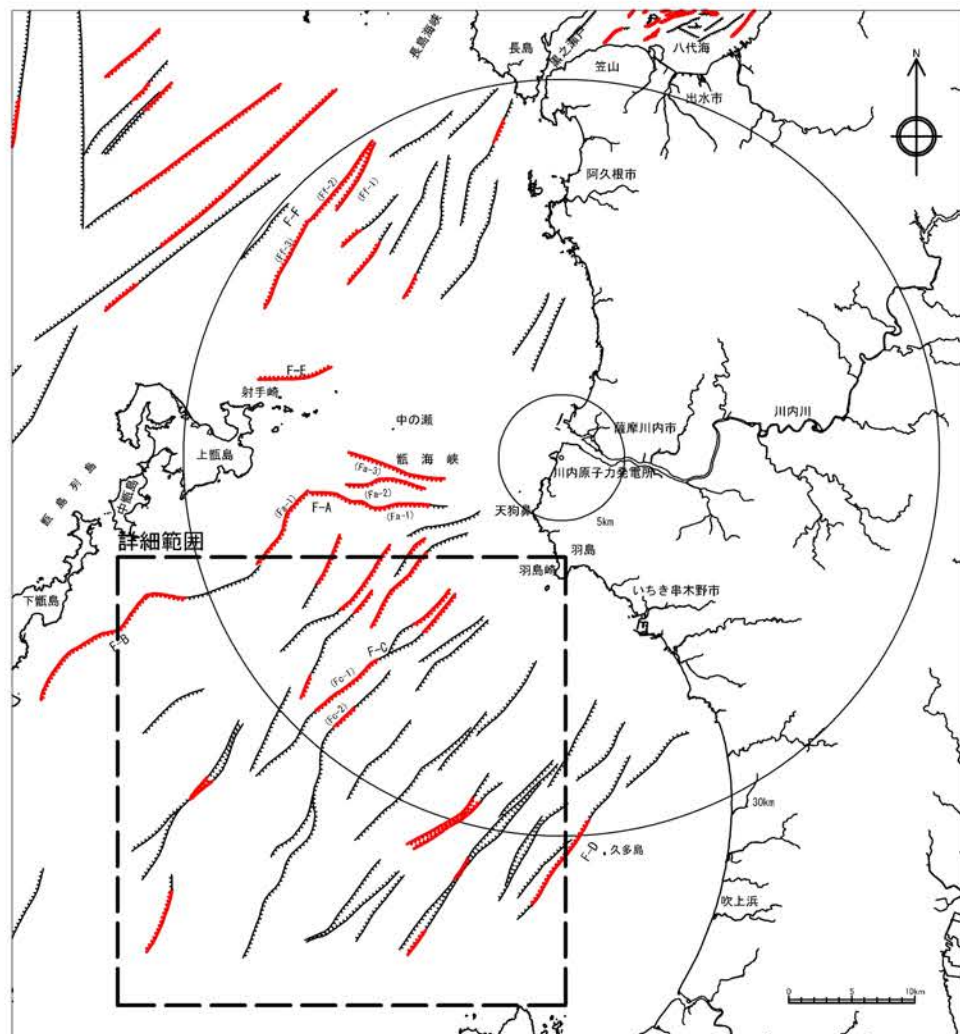
第1.2-168図(1) F-B断層の音波探査記録断面図 (No. 26測線)
1.2-656



第1.2-168図(2) F-B断層の音波探査記録断面図 (s24測線)

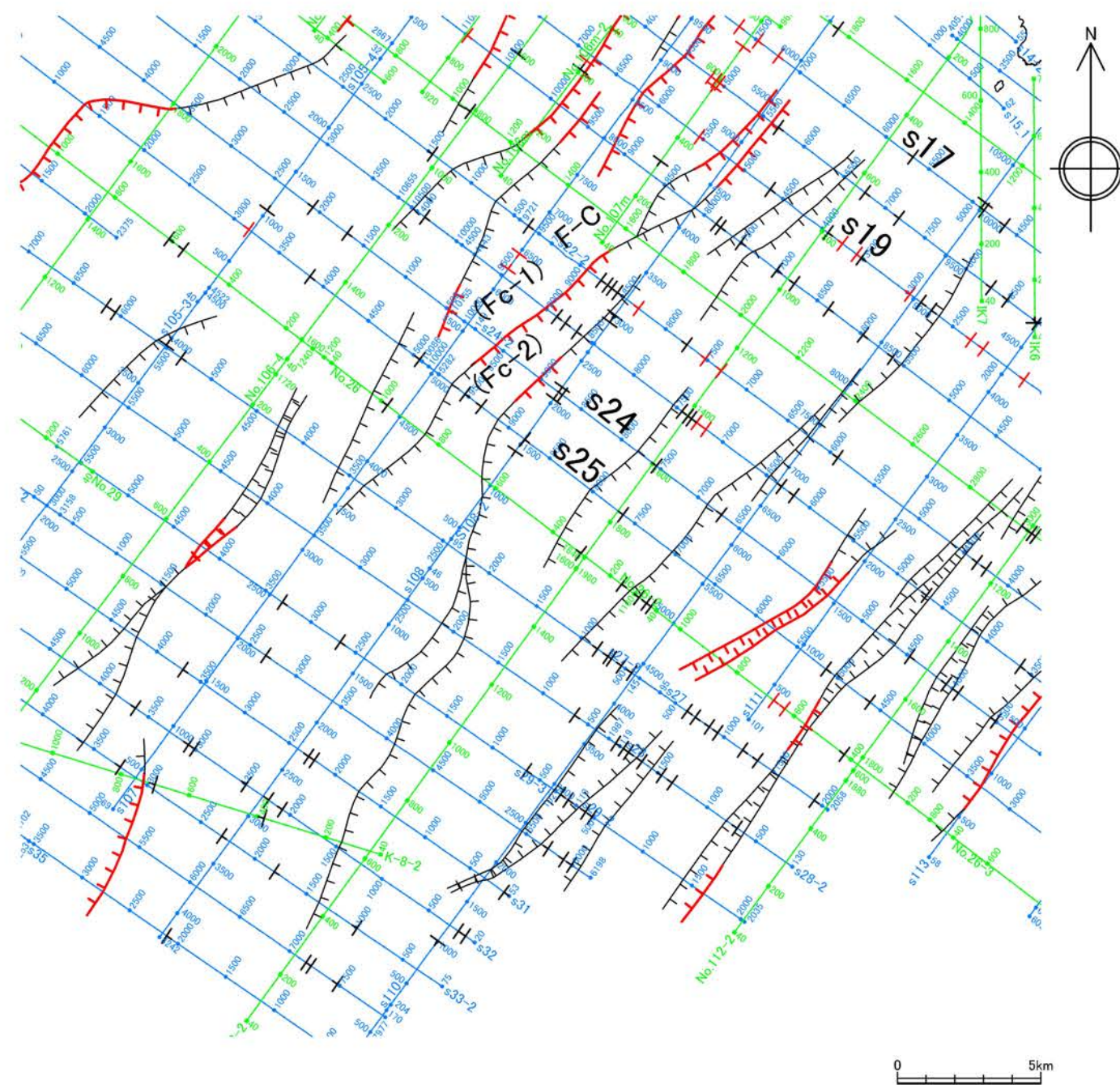


第1.2-168図(3) F-B断層の音波探査記録断面図 (s30測線)
1.2-658

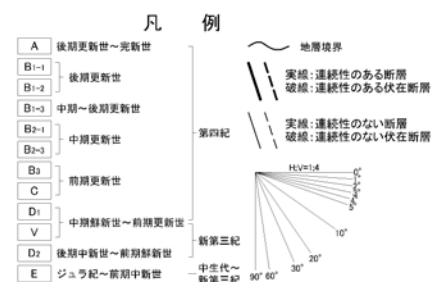
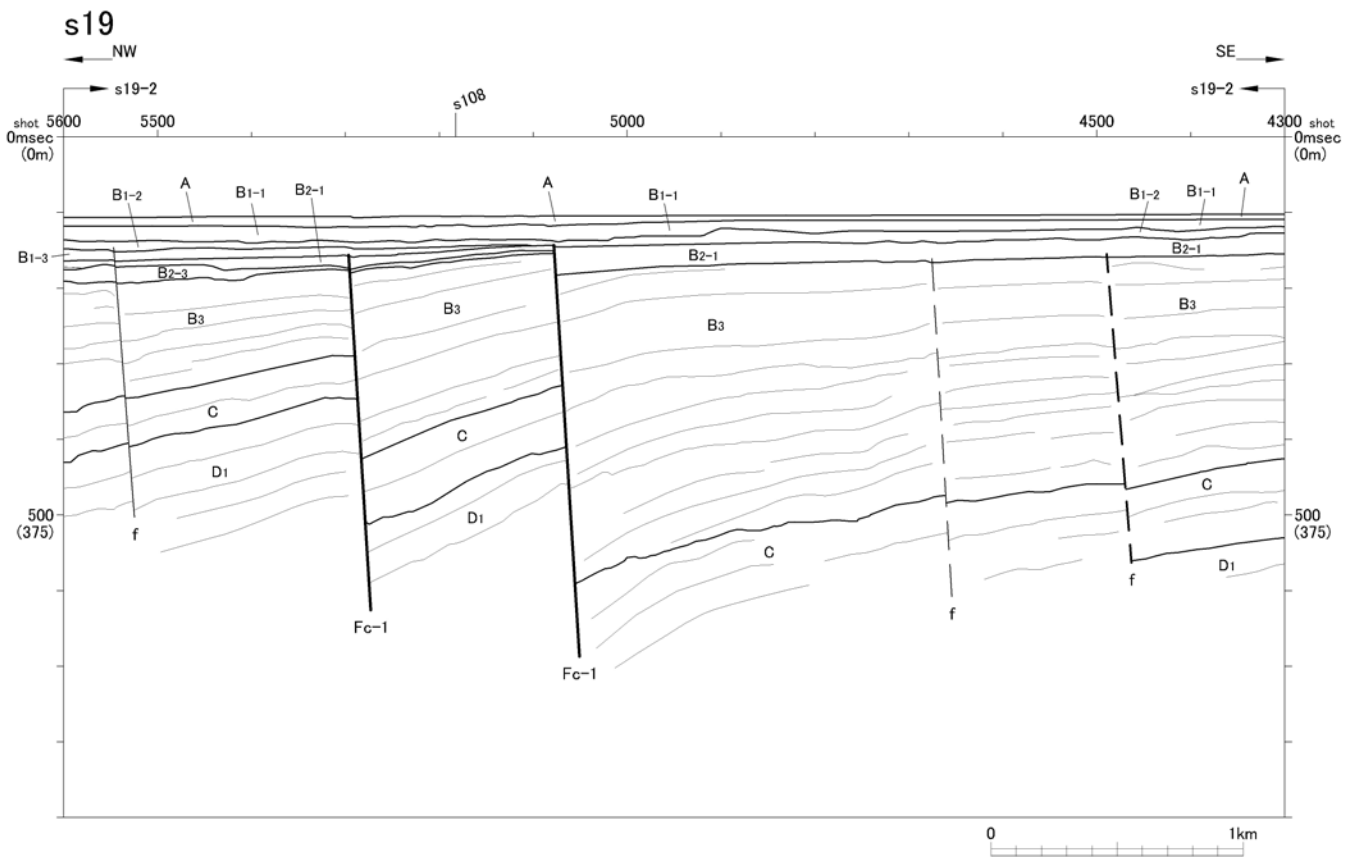
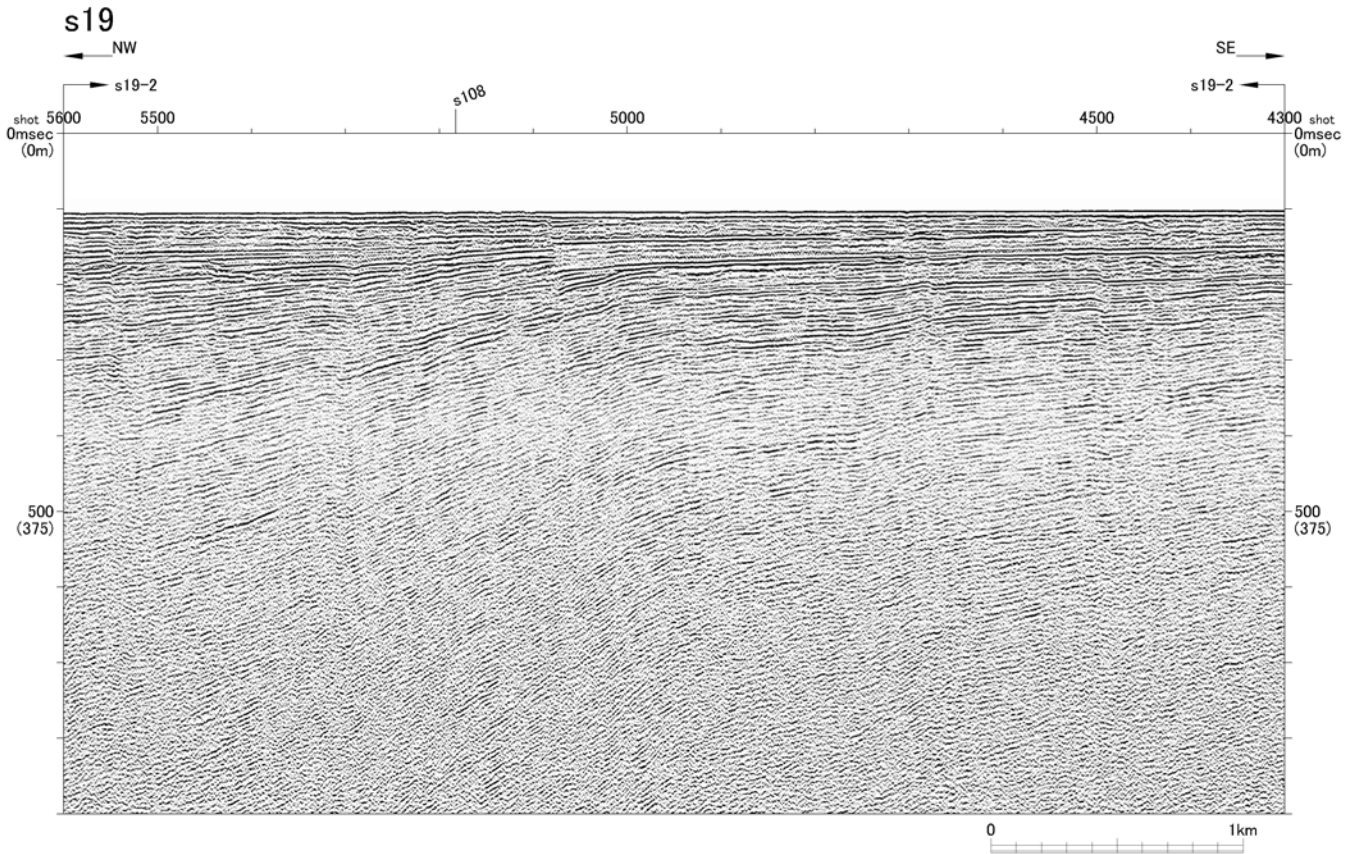


凡 例

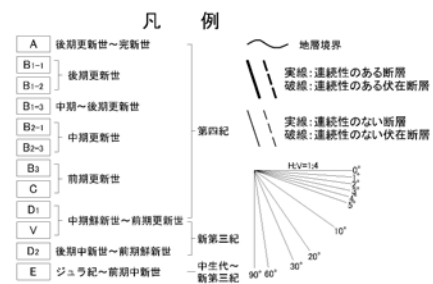
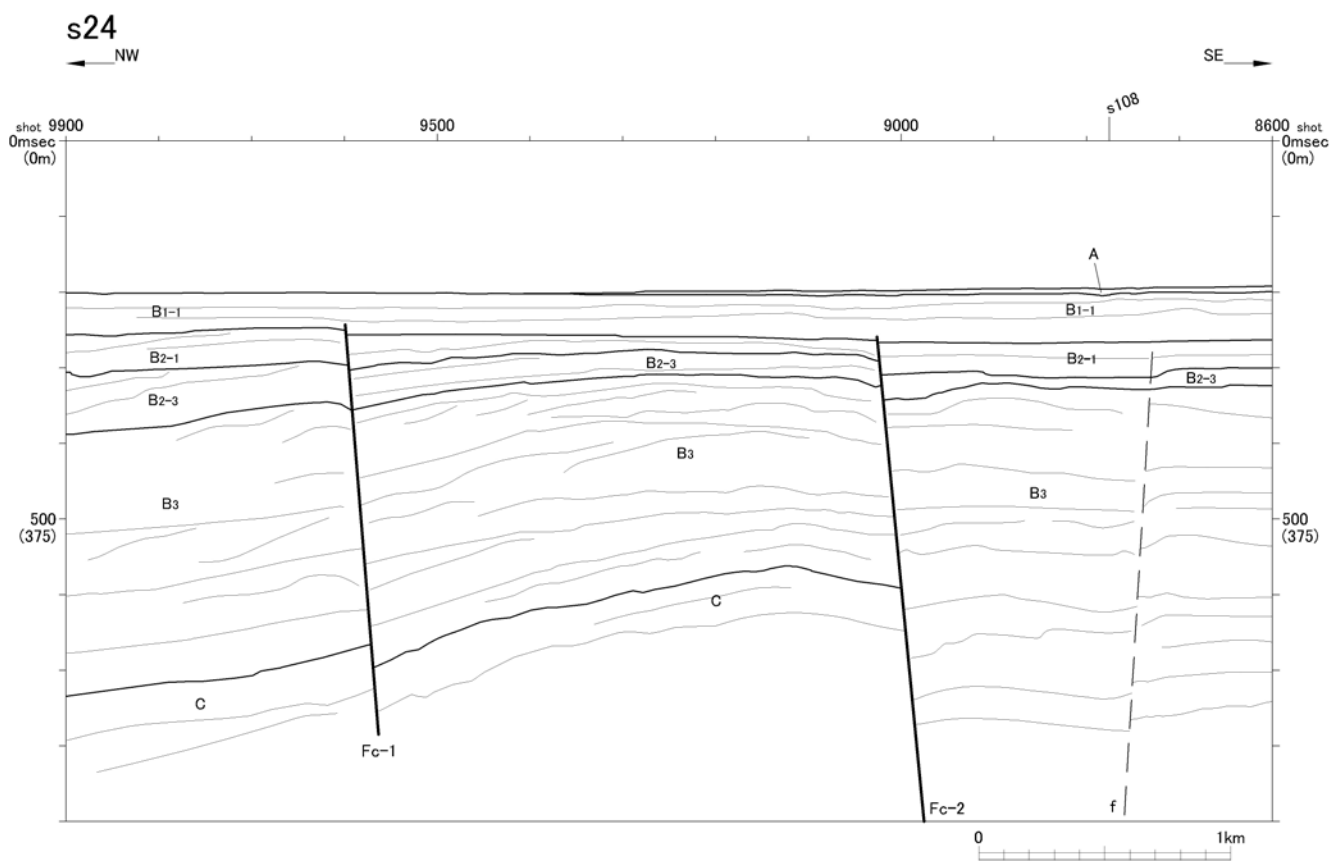
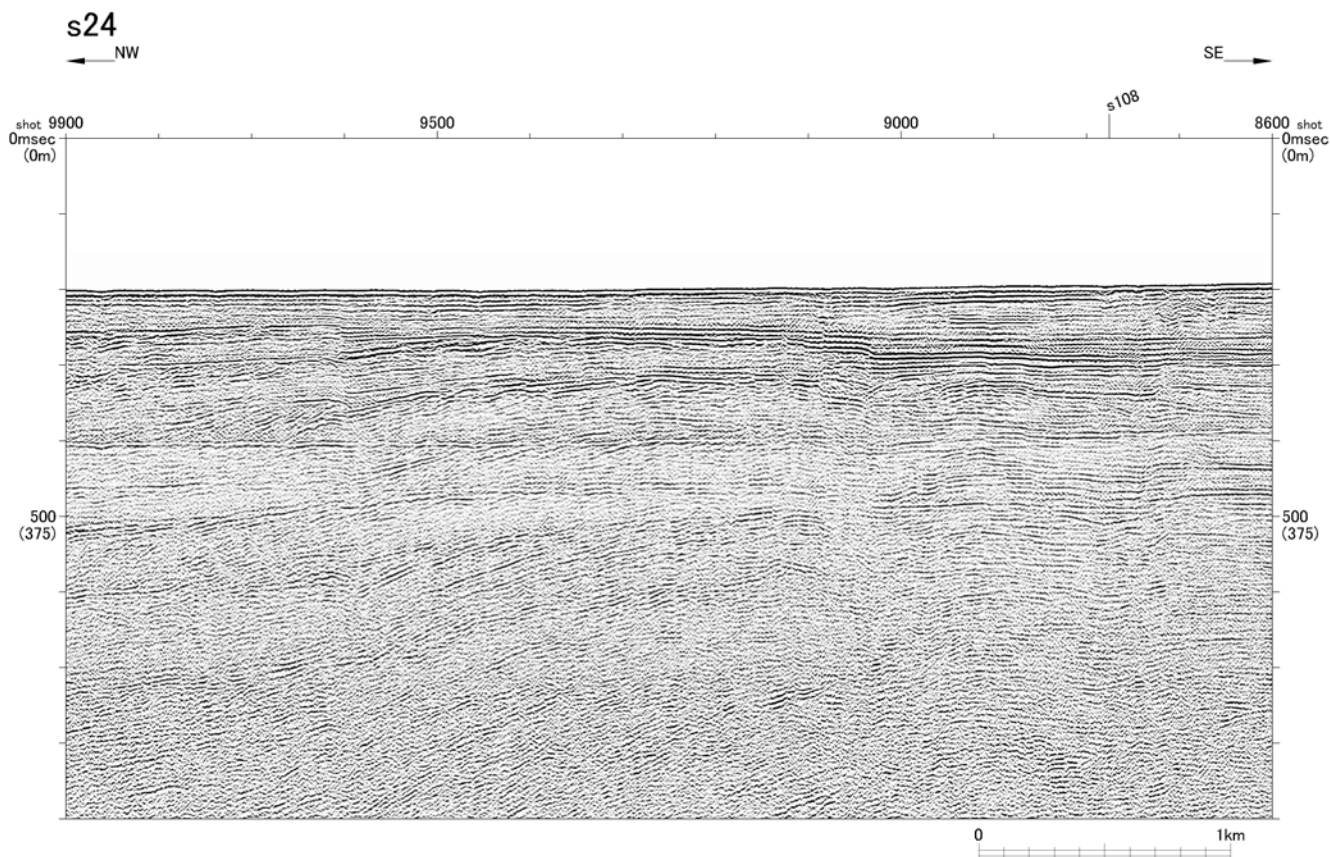
- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力株によるマルチチャンネル音波探査測線 (G I ガン、ウォーターガン)
- 九州電力株によるシングルチャンネル音波探査測線 (ウォーターガン、スパーク)



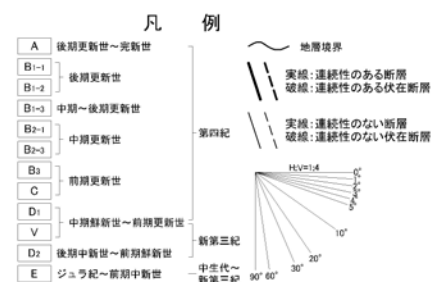
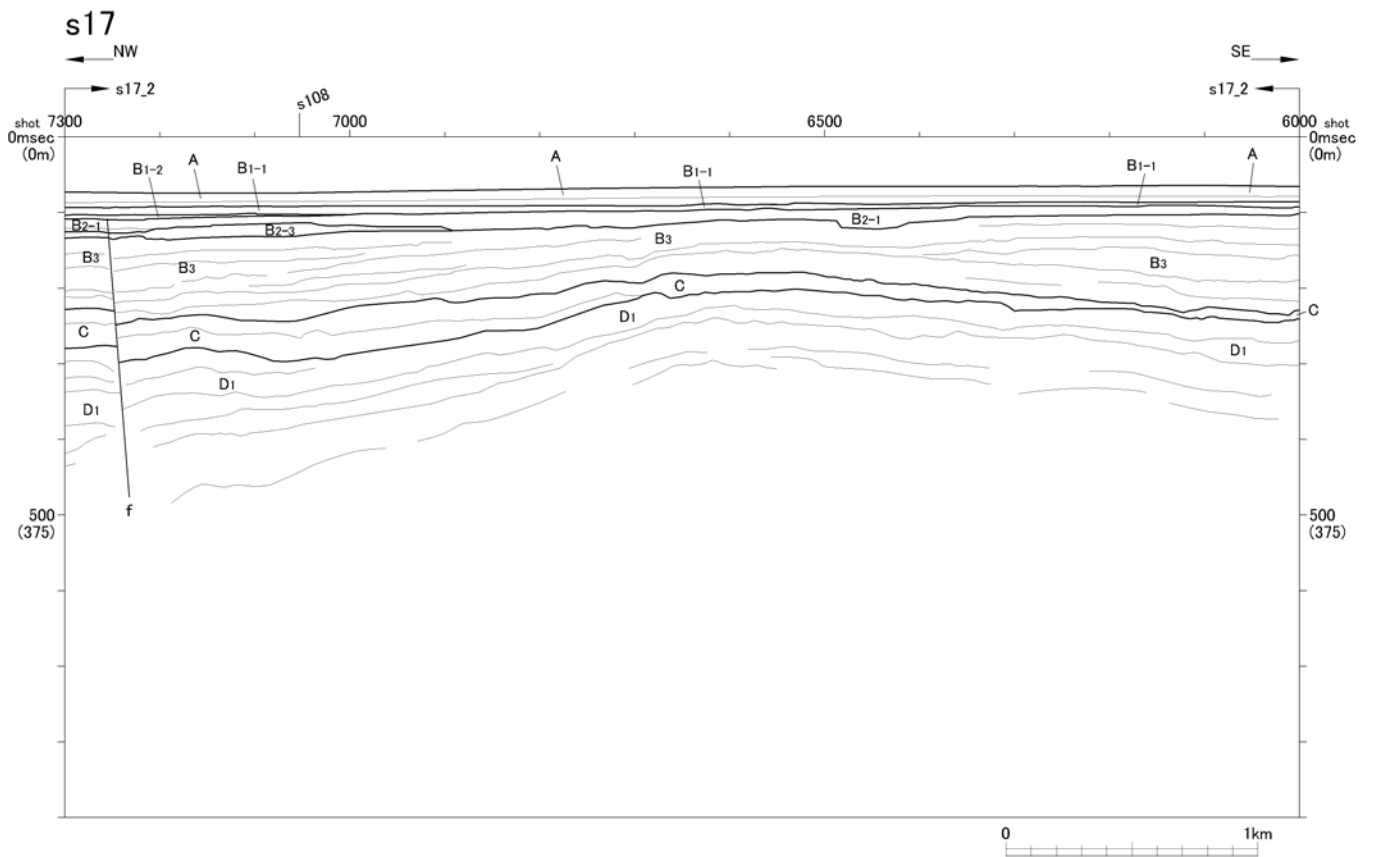
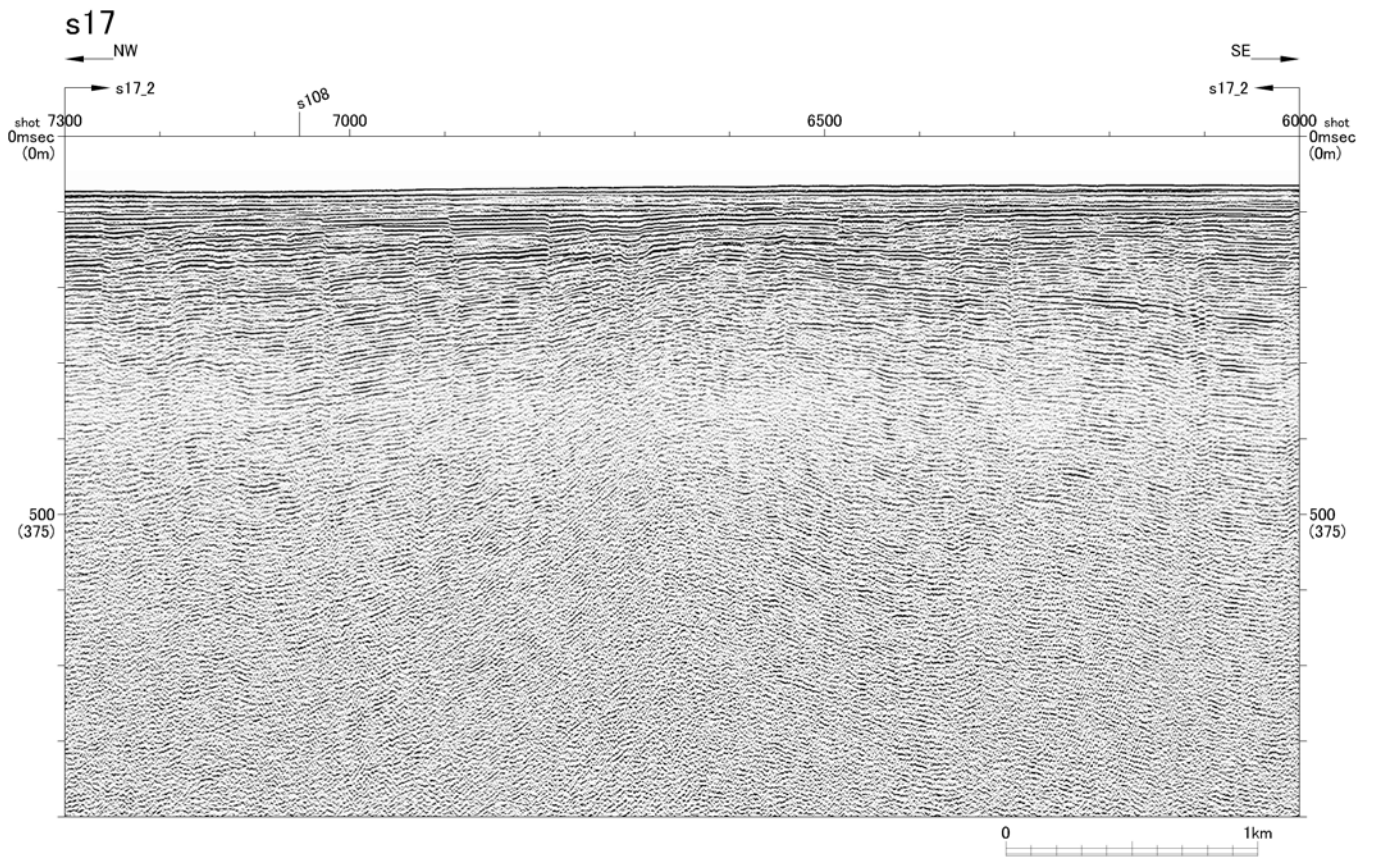
水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。



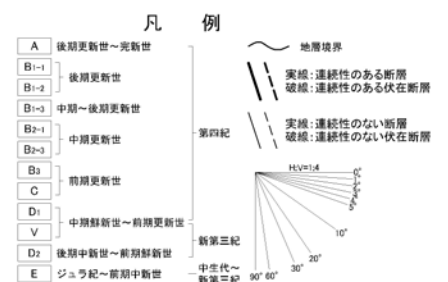
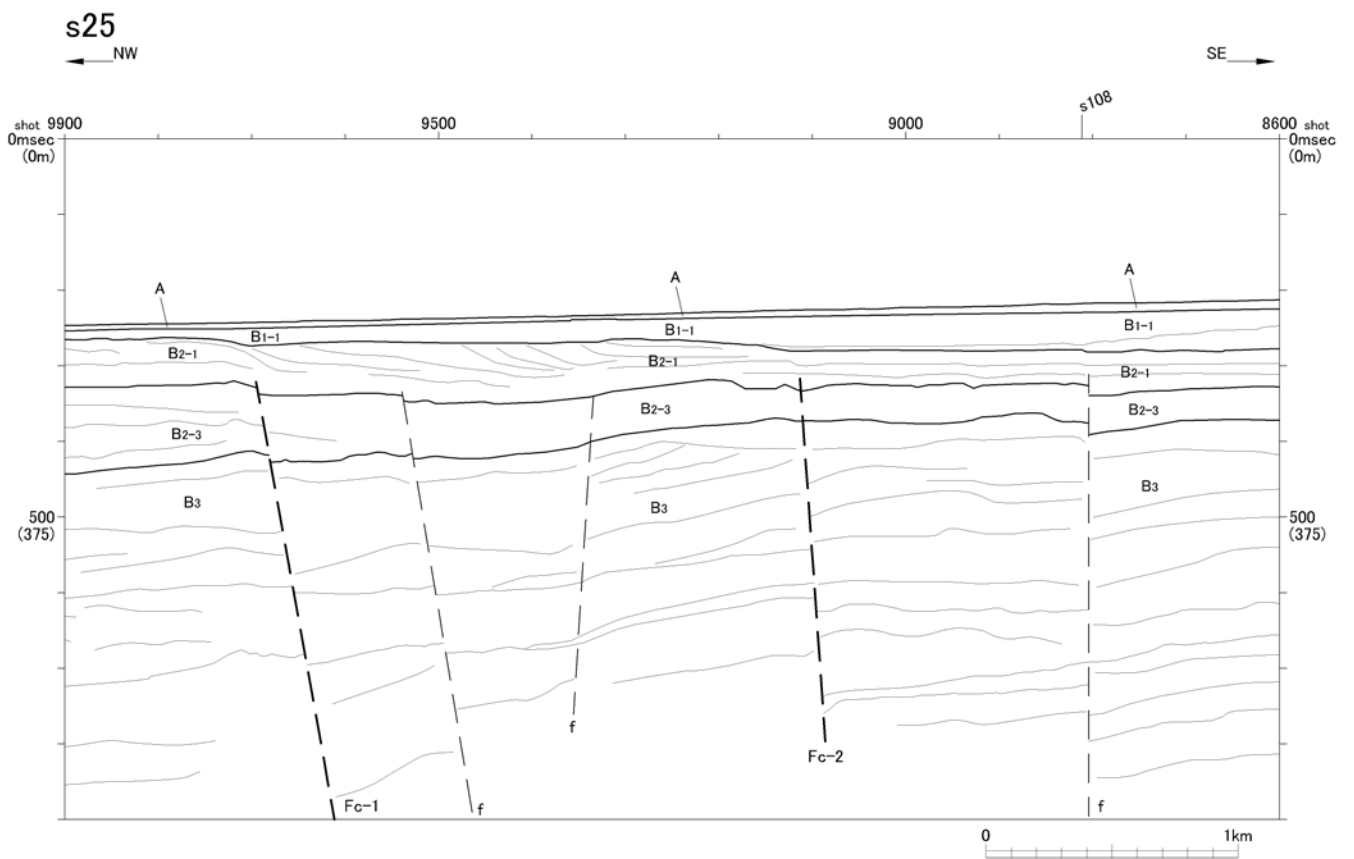
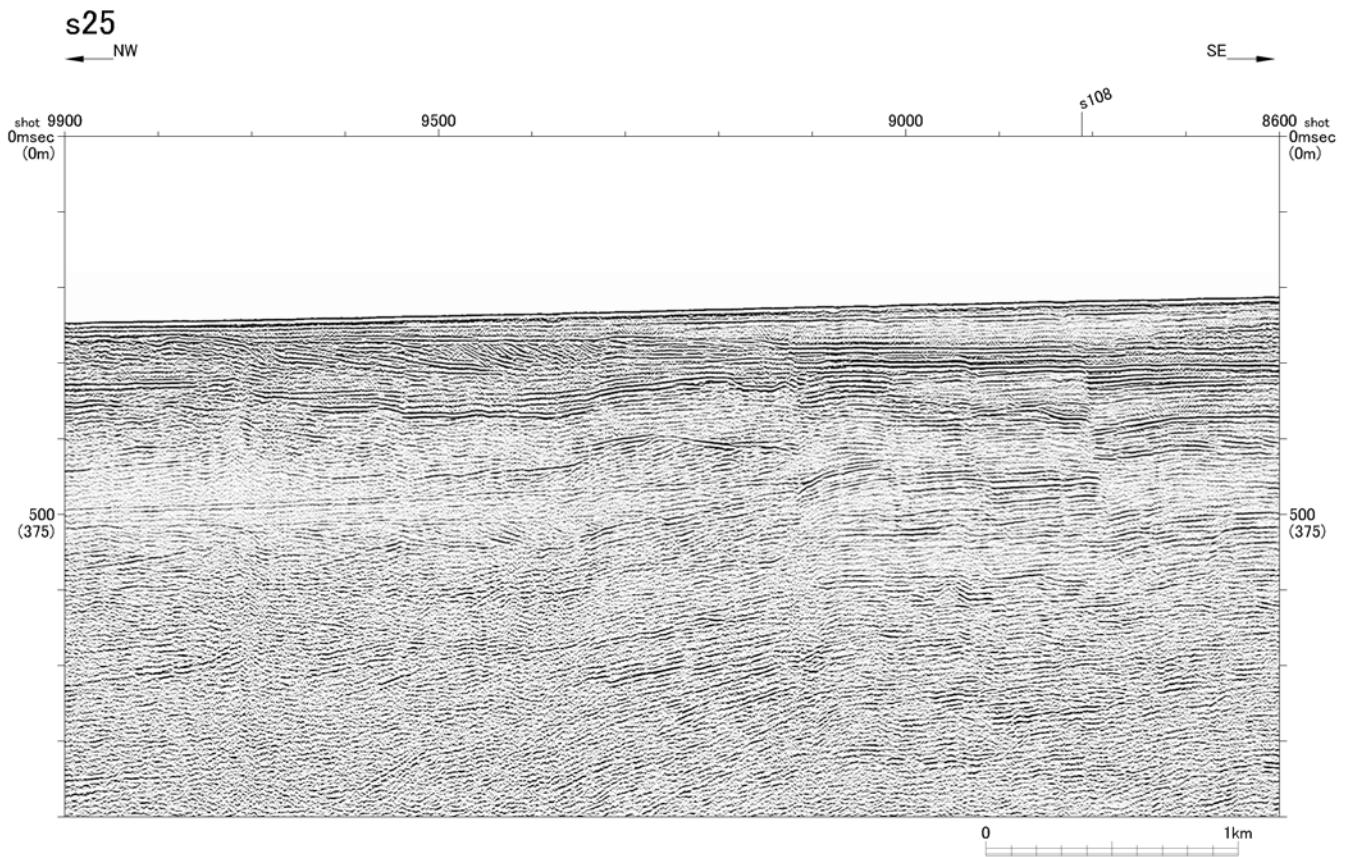
第1.2-170図(1) F-C断層の音波探査記録断面図 (s19測線)



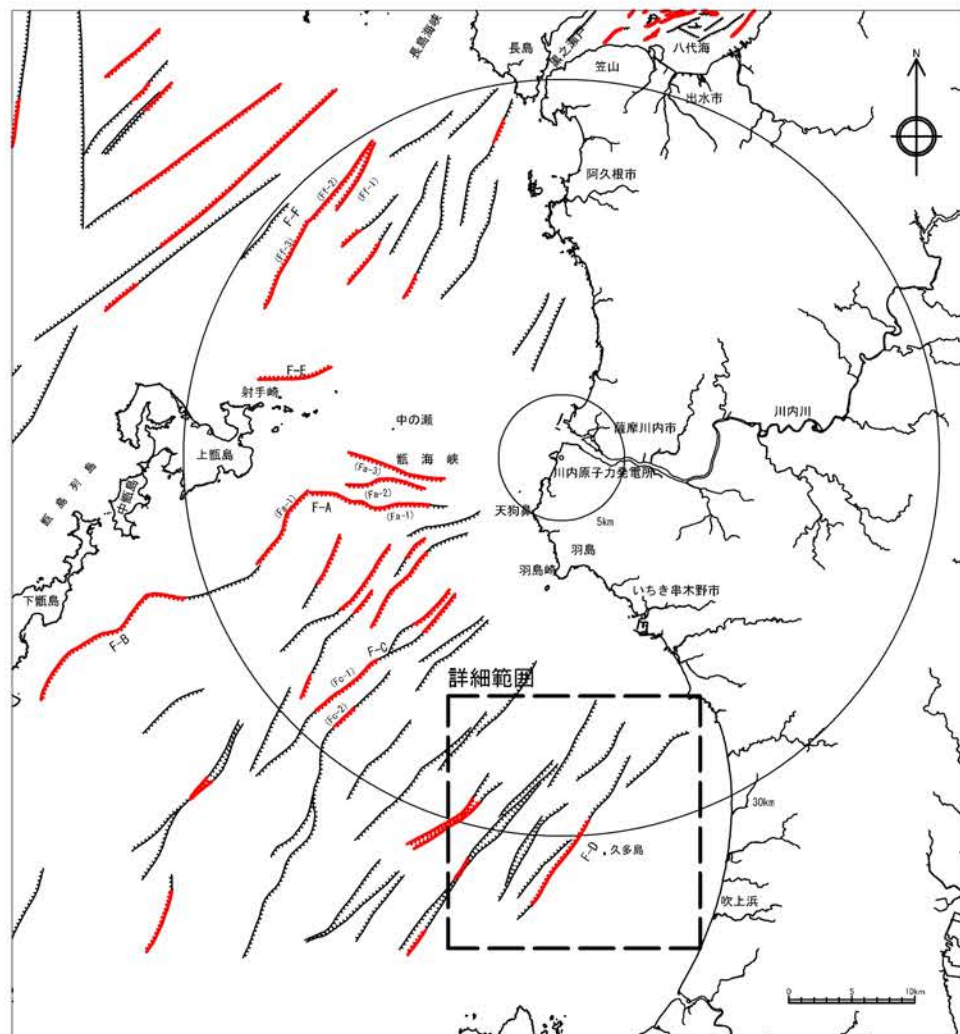
第1.2-170図(2) F-C断層の音波探査記録断面図 (s24測線)









第1.2-170図(3) F-C断層の音波探査記録断面図 (s17測線)

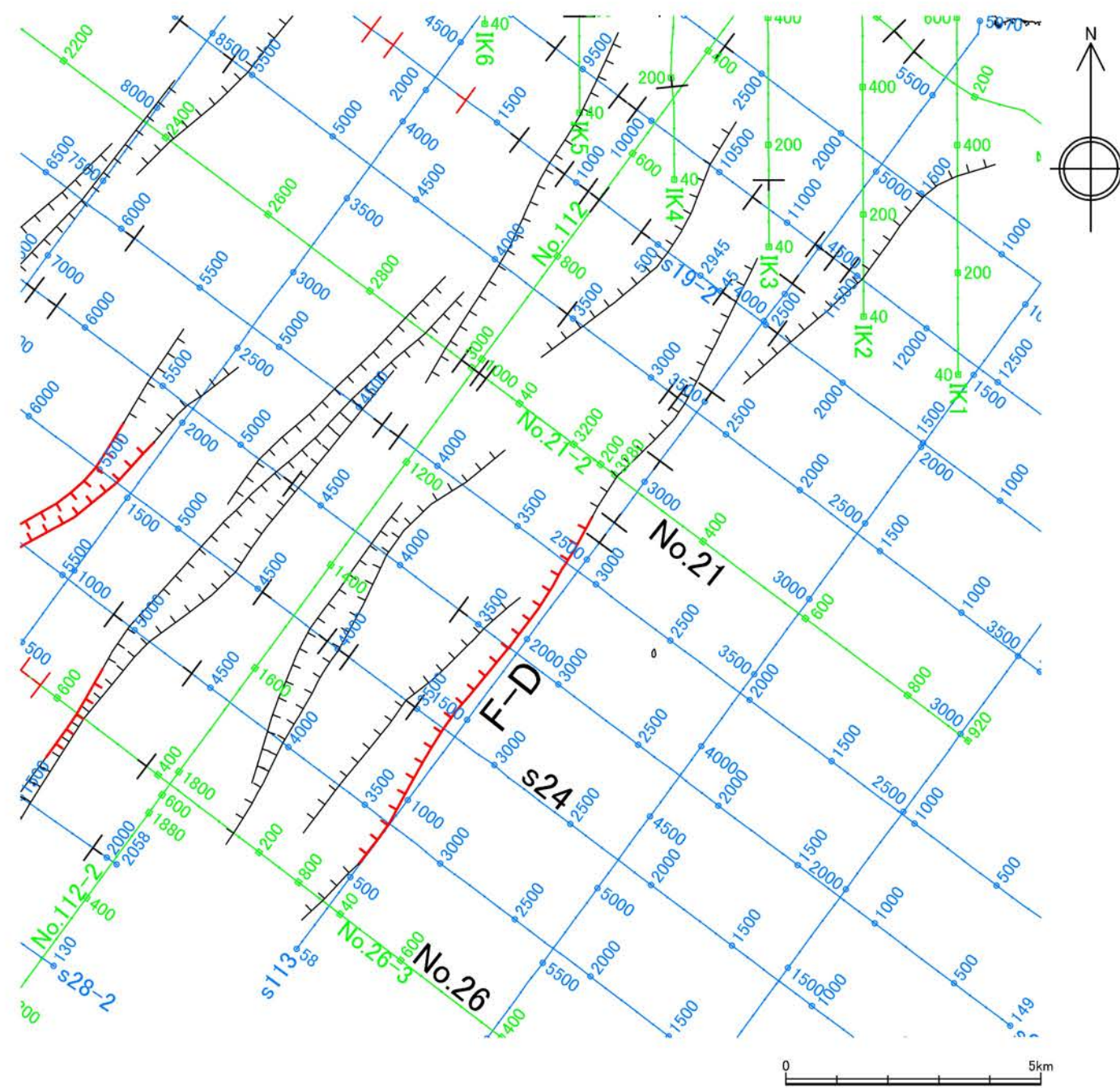


第1.2-170図(4) F-C断層の音波探査記録断面図 (s25測線)

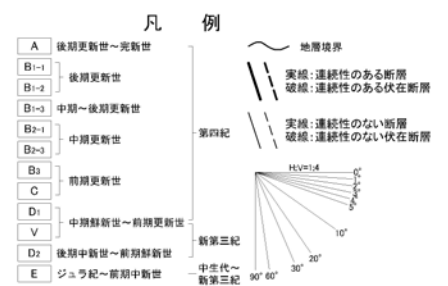
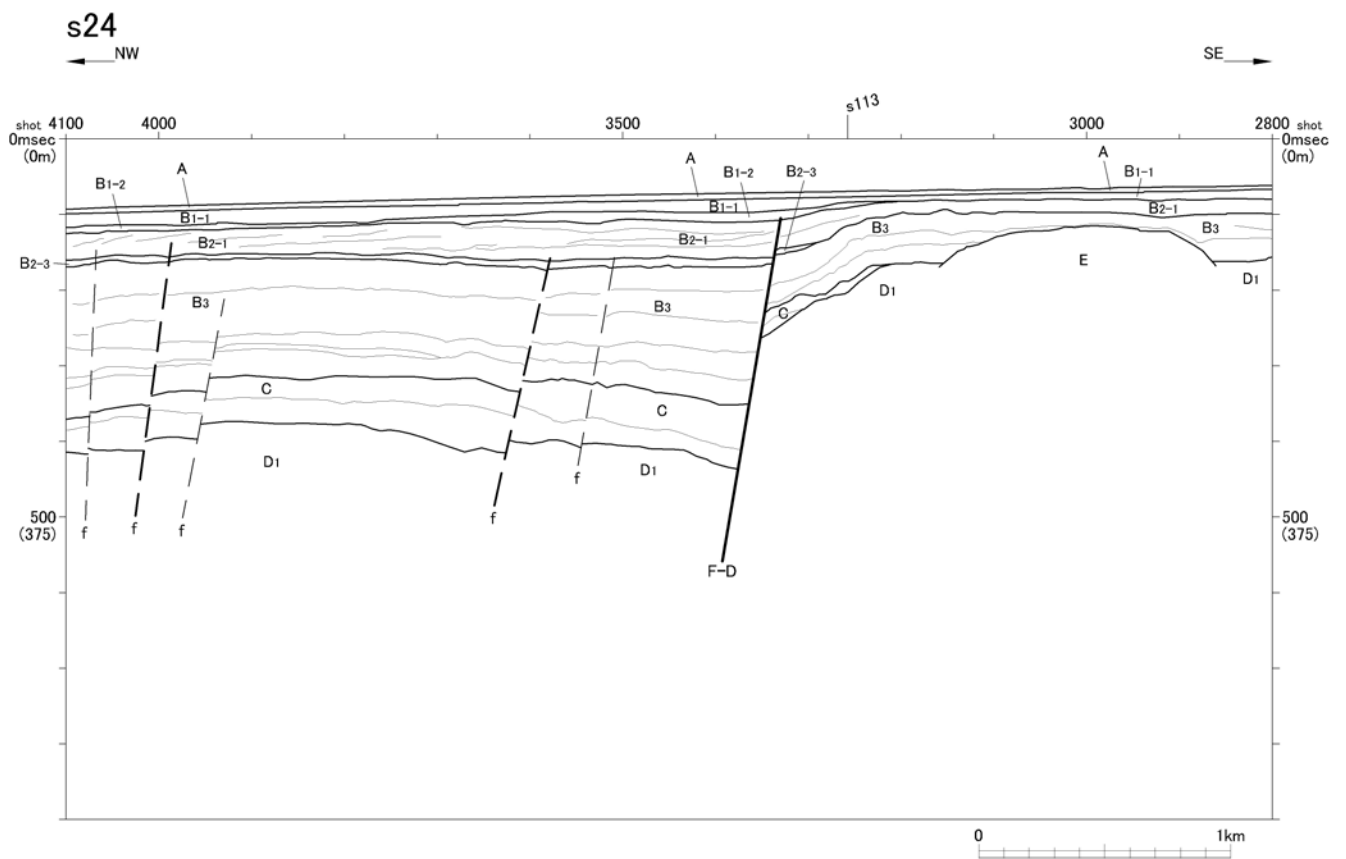
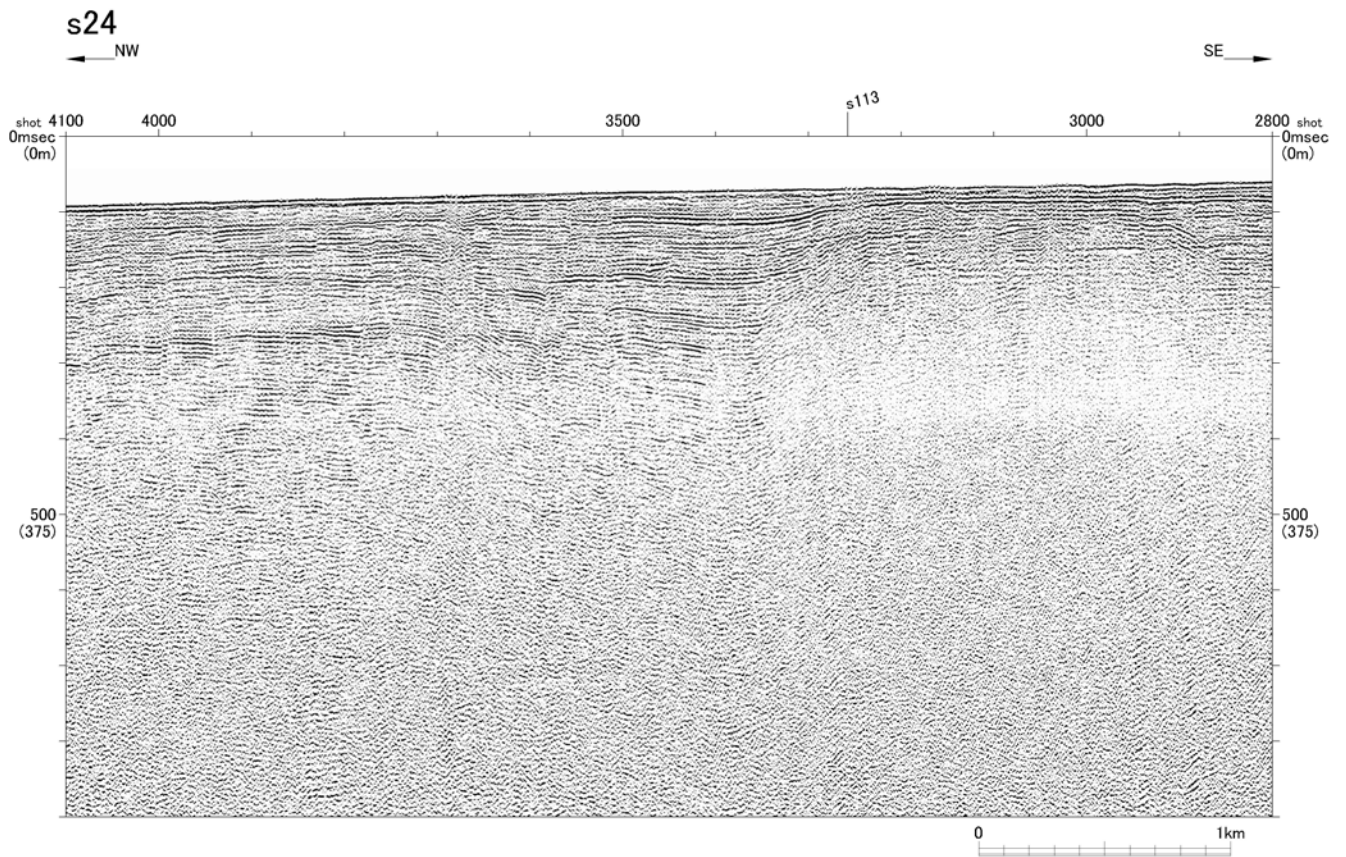


凡 例

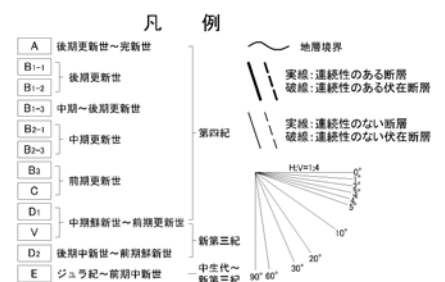
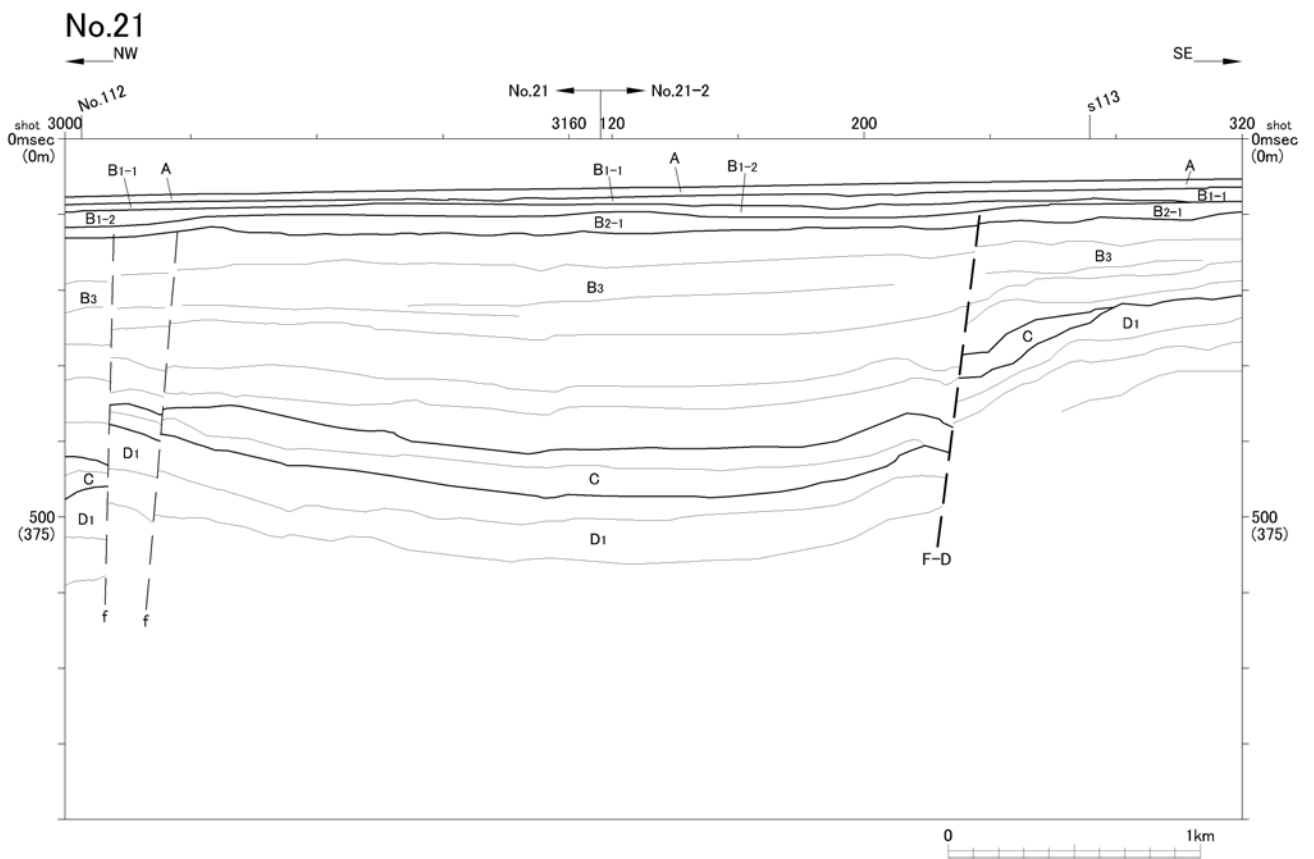
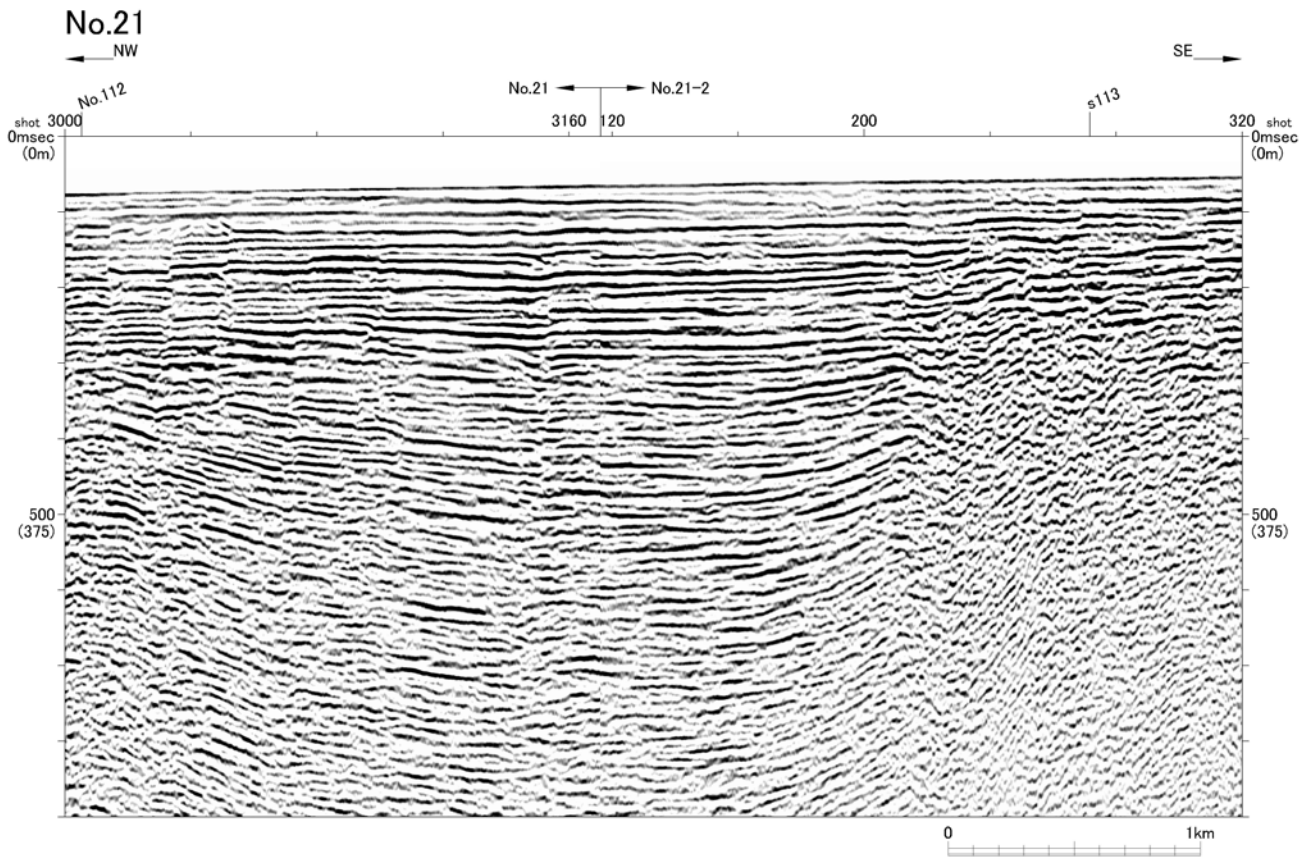
-  連続性のある断層
-  連続性のある伏在断層
-  連続性のない断層
-  連続性のない伏在断層
-  九州電力株によるマルチチャンネル音波探査測線 (G I ガン、ウォーターガン)
-  九州電力株によるシングルチャンネル音波探査測線 (ウォーターガン、スパーク)



水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。



第1.2-172図(1) F-D断層の音波探査記録断面図 (s24測線)
1.2-665



第1.2-172図(2) F-D断層の音波探査記録断面図 (No. 21測線)
1.2-666

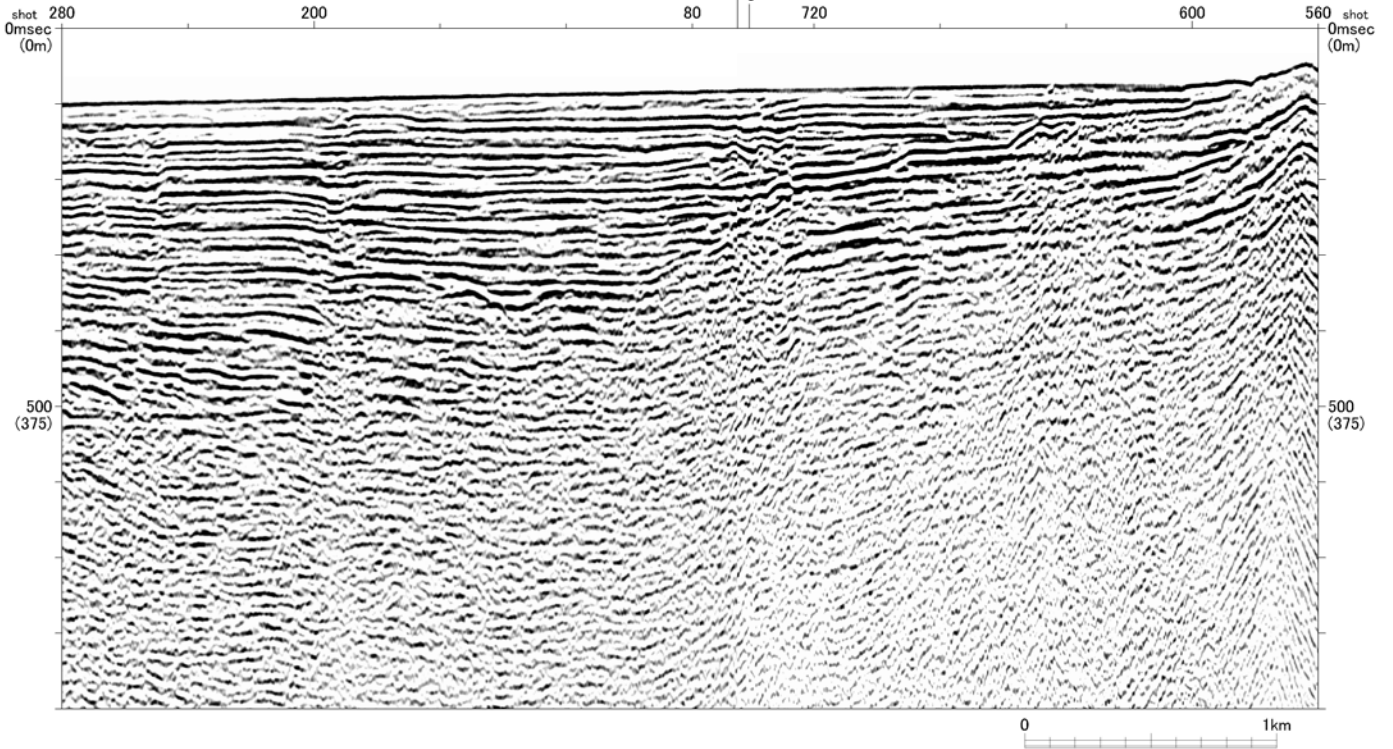
No.26

NW

SE

No.26-3 No.26-4

s113



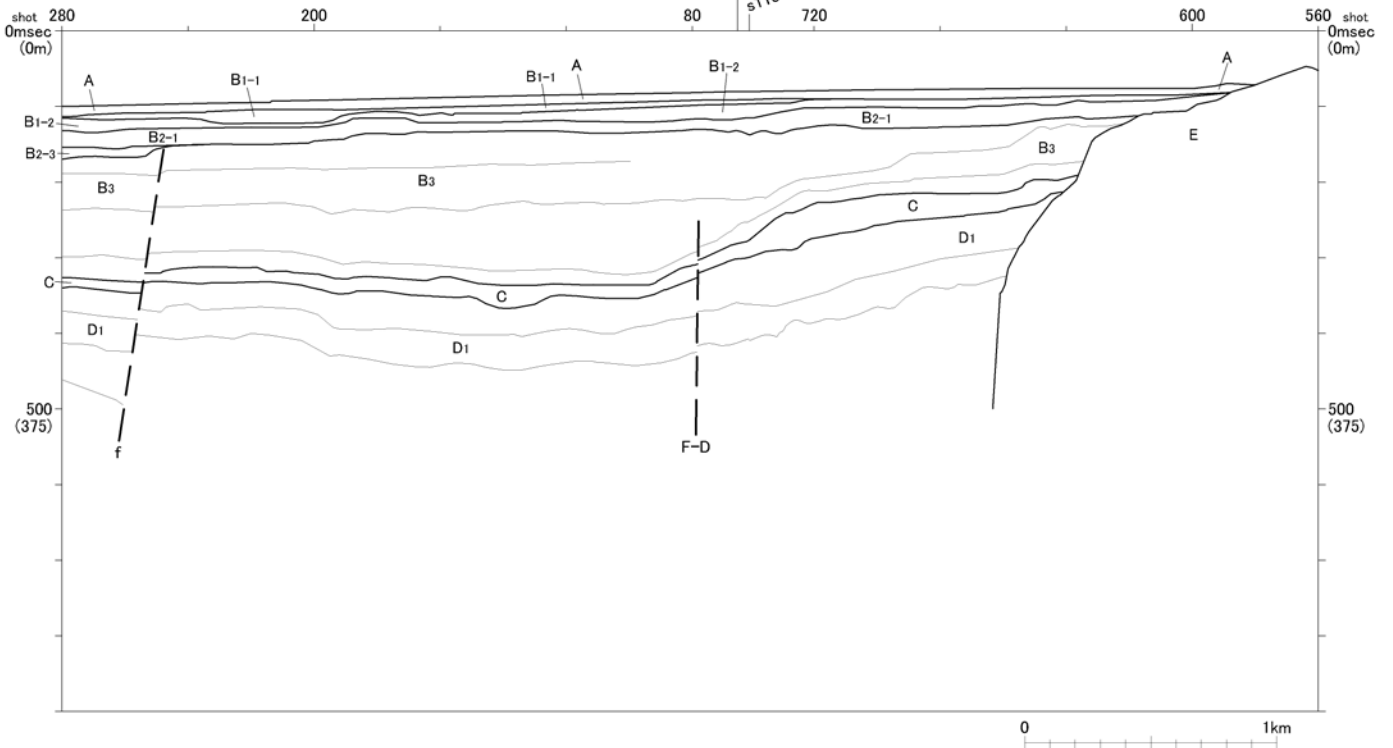
No.26

NW

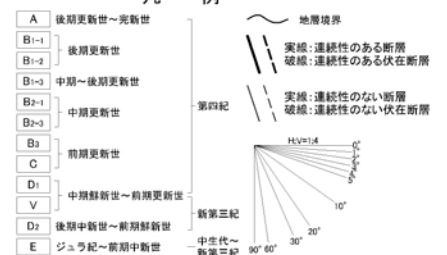
SE

No.26-3 No.26-4

s113

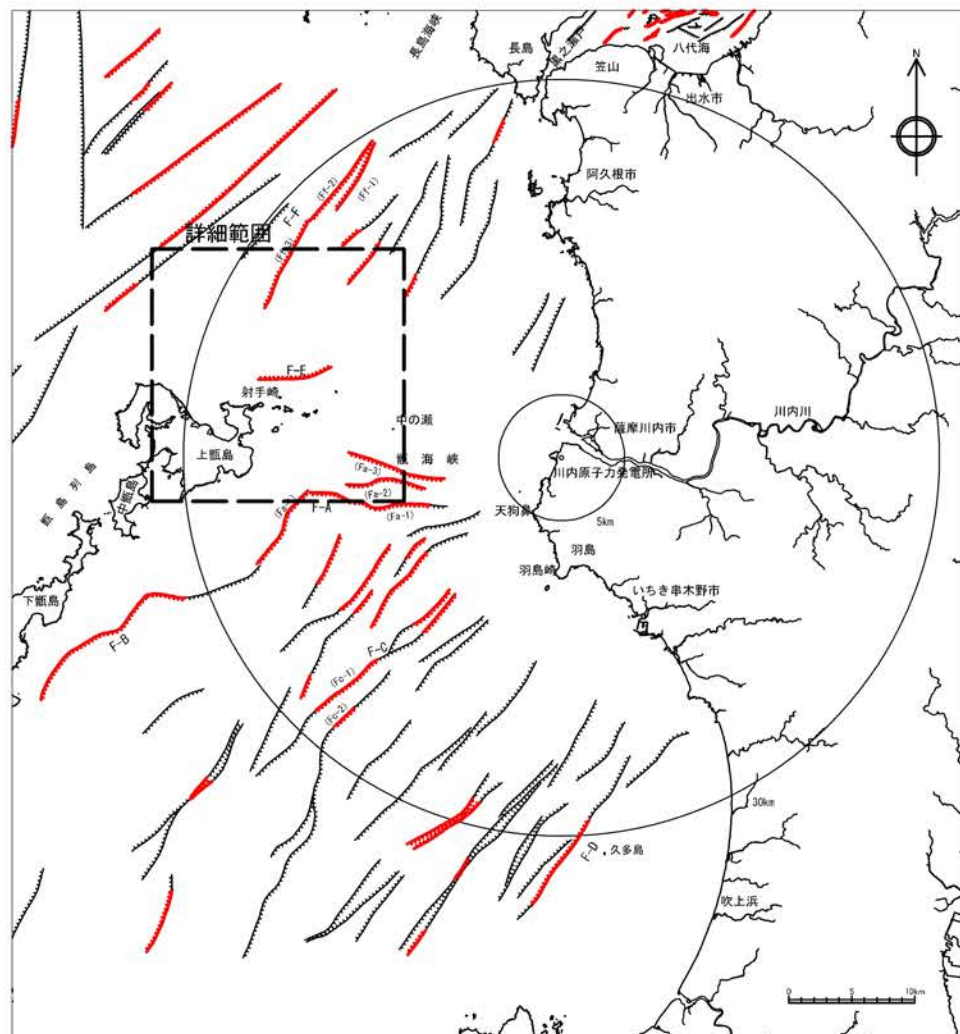


凡例



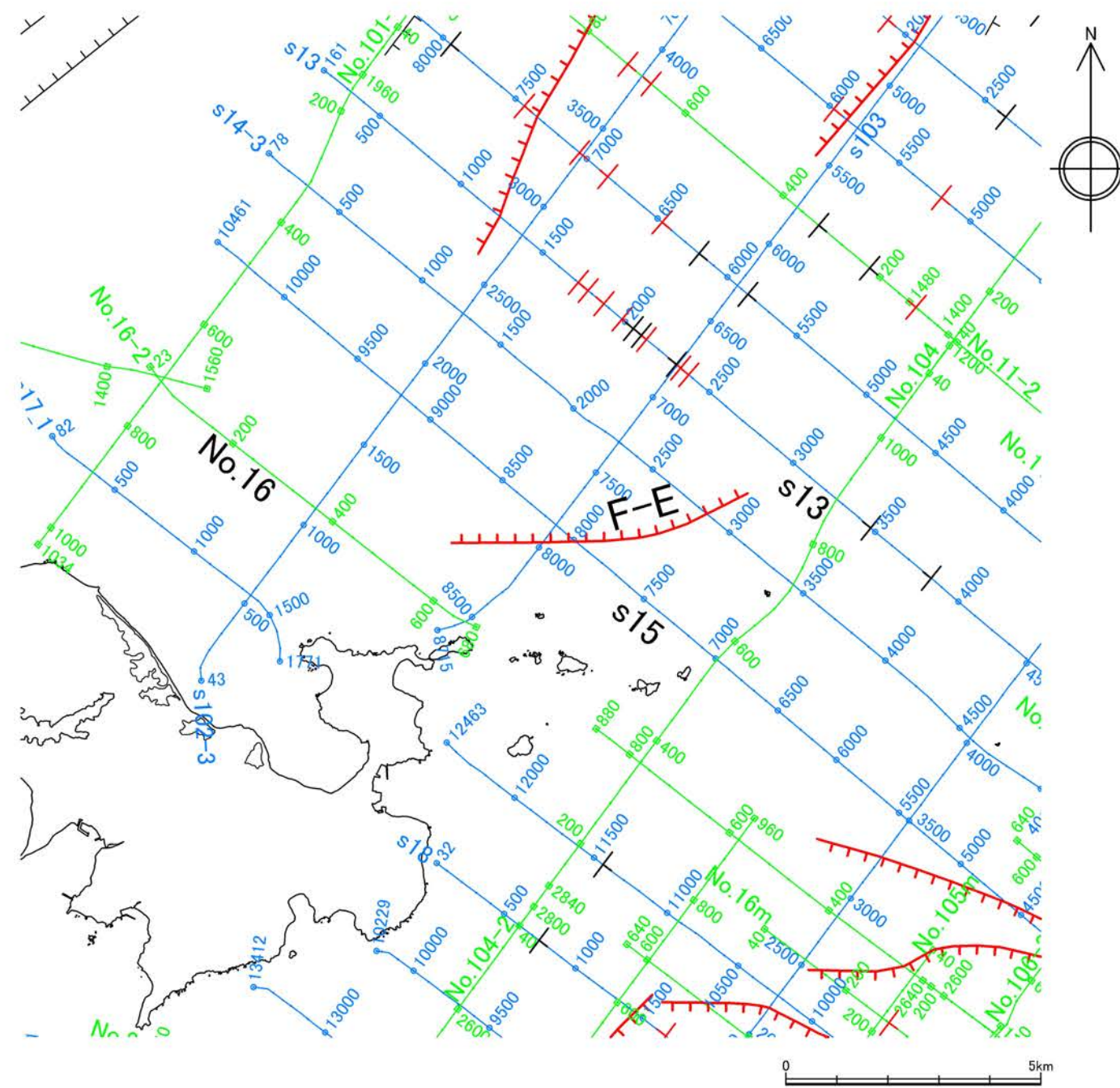
第1.2-172図(3) F-D断層の音波探査記録断面図 (No. 26測線)

1.2-667



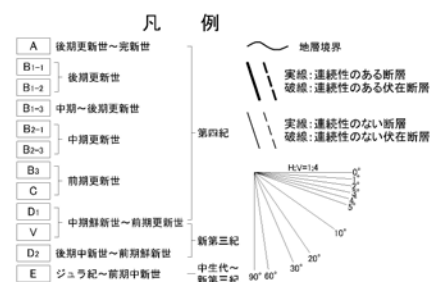
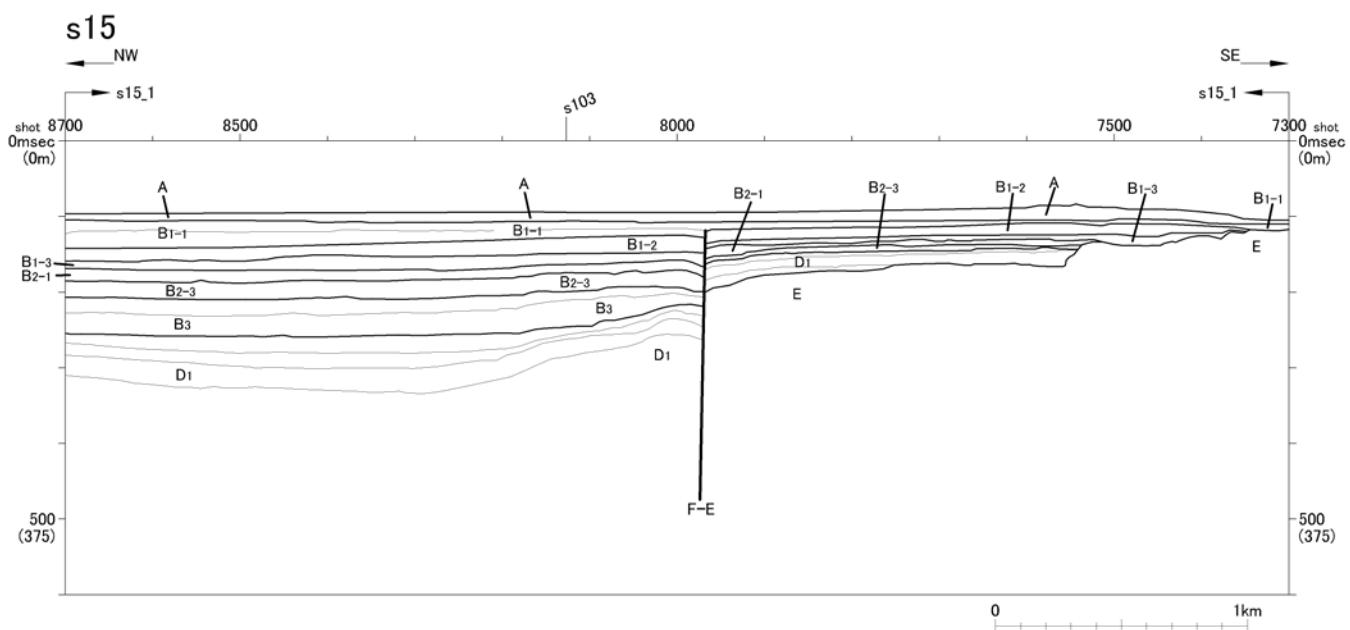
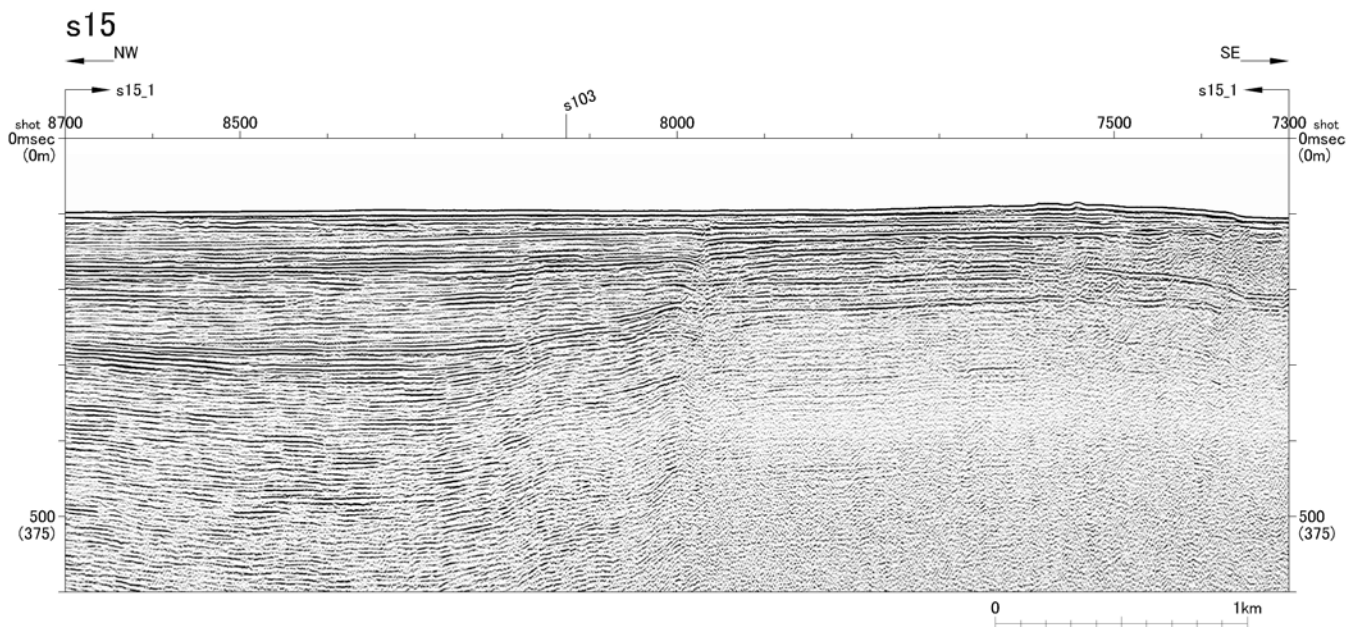
凡 例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力株によるマルチチャンネル音波探査測線 (G I ガン、ウォーターガン)
- 九州電力株によるシングルチャンネル音波探査測線 (ウォーターガン、スパーク)

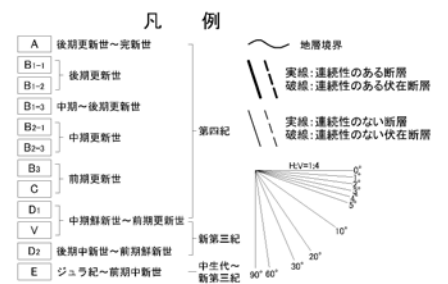
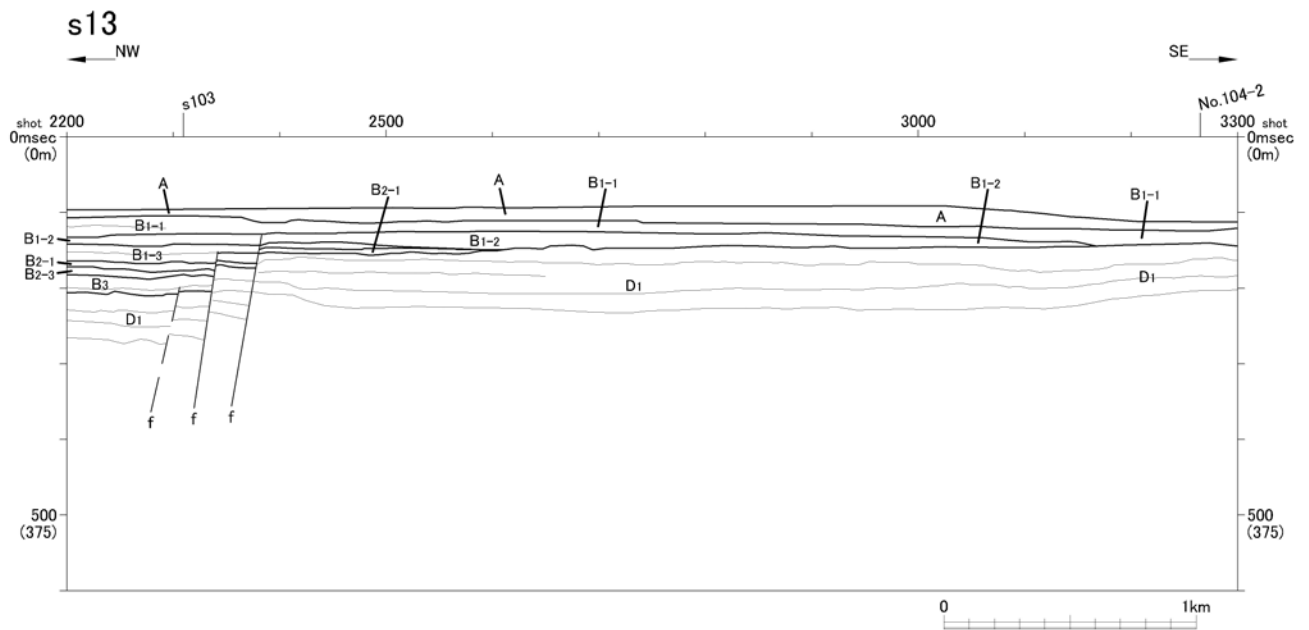
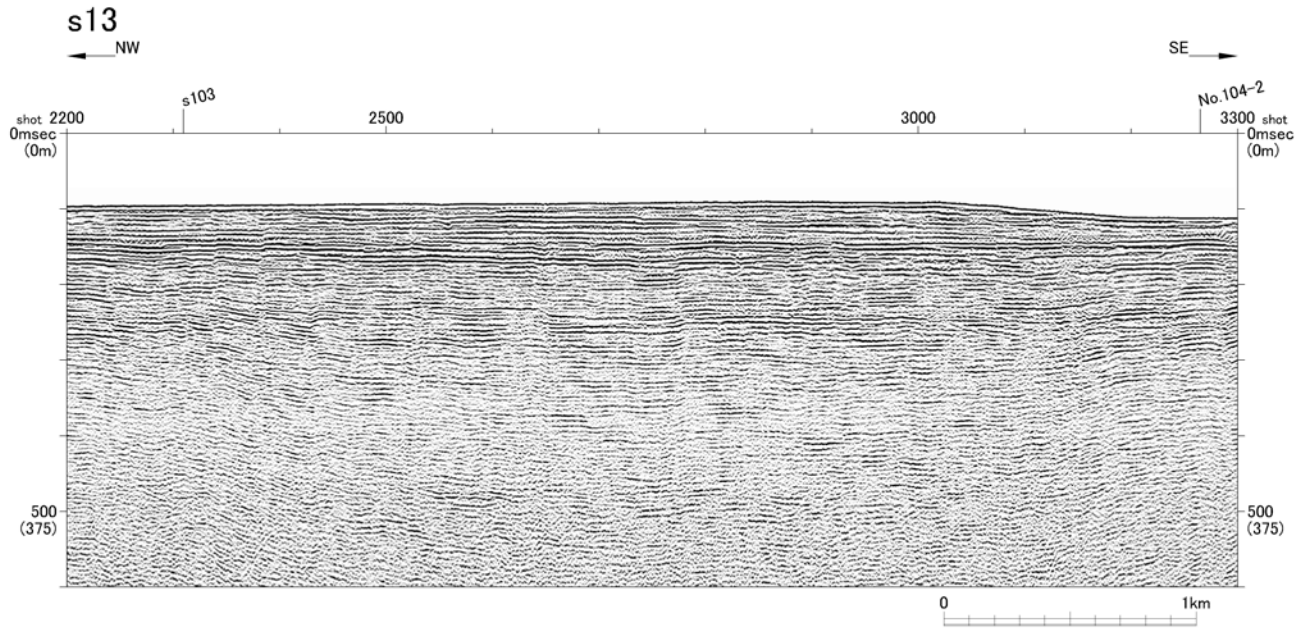


水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。

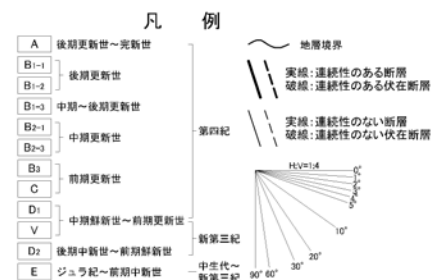
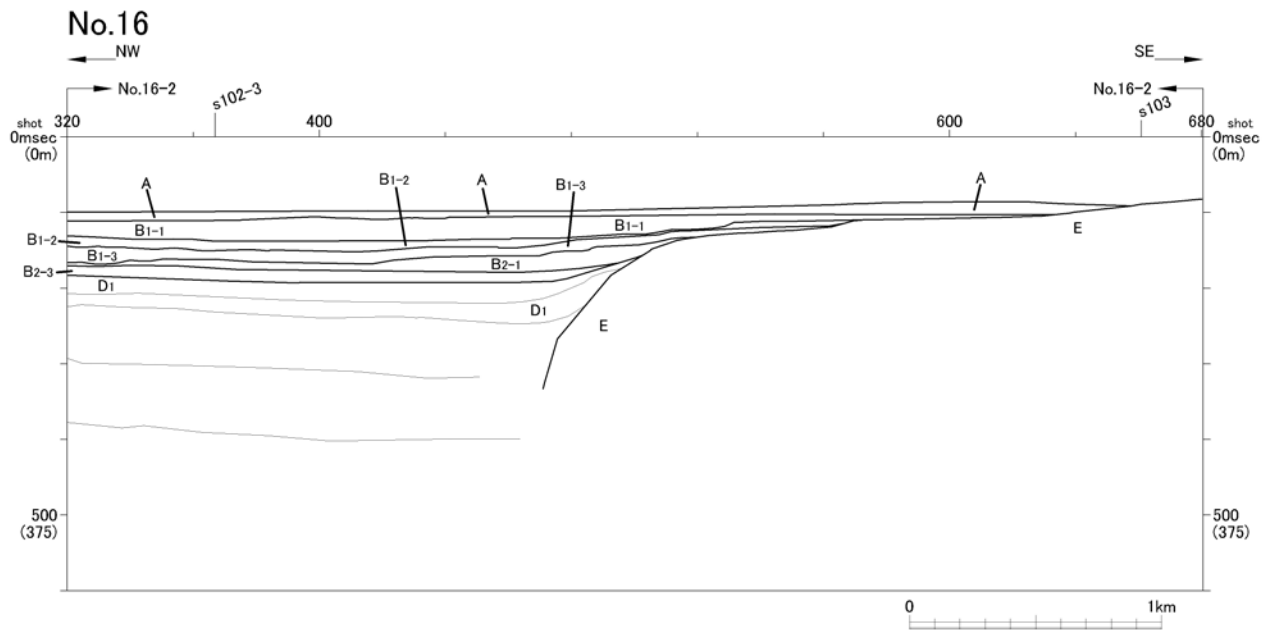
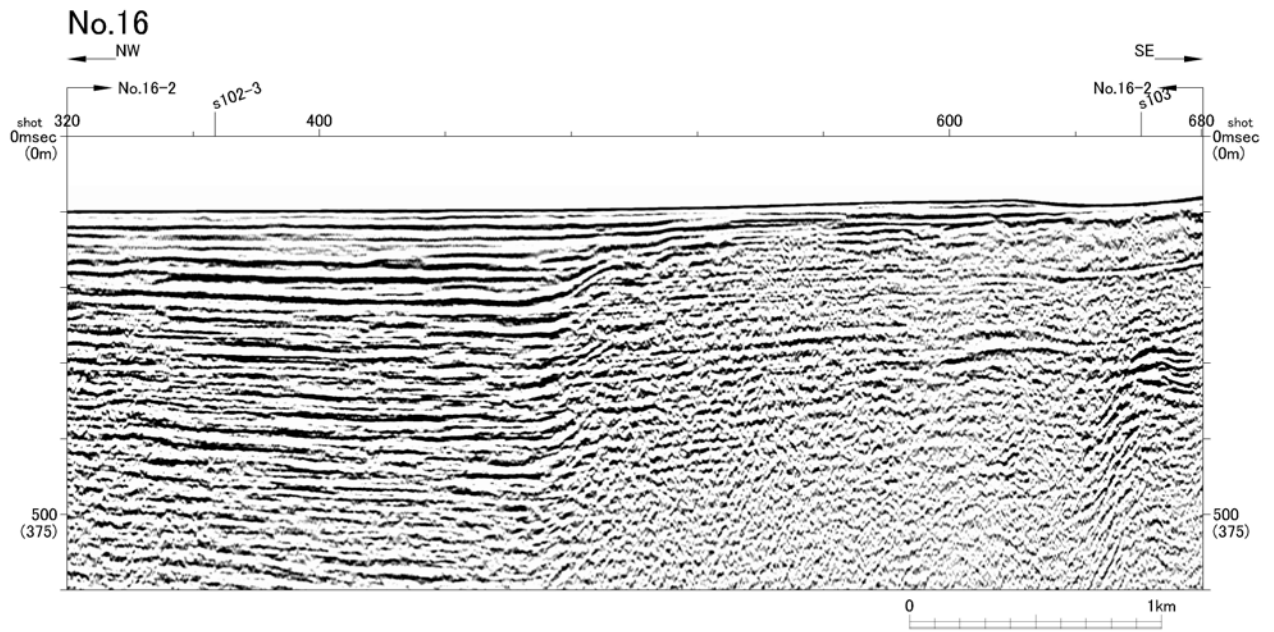
第1.2-173図 F-E断層位置図



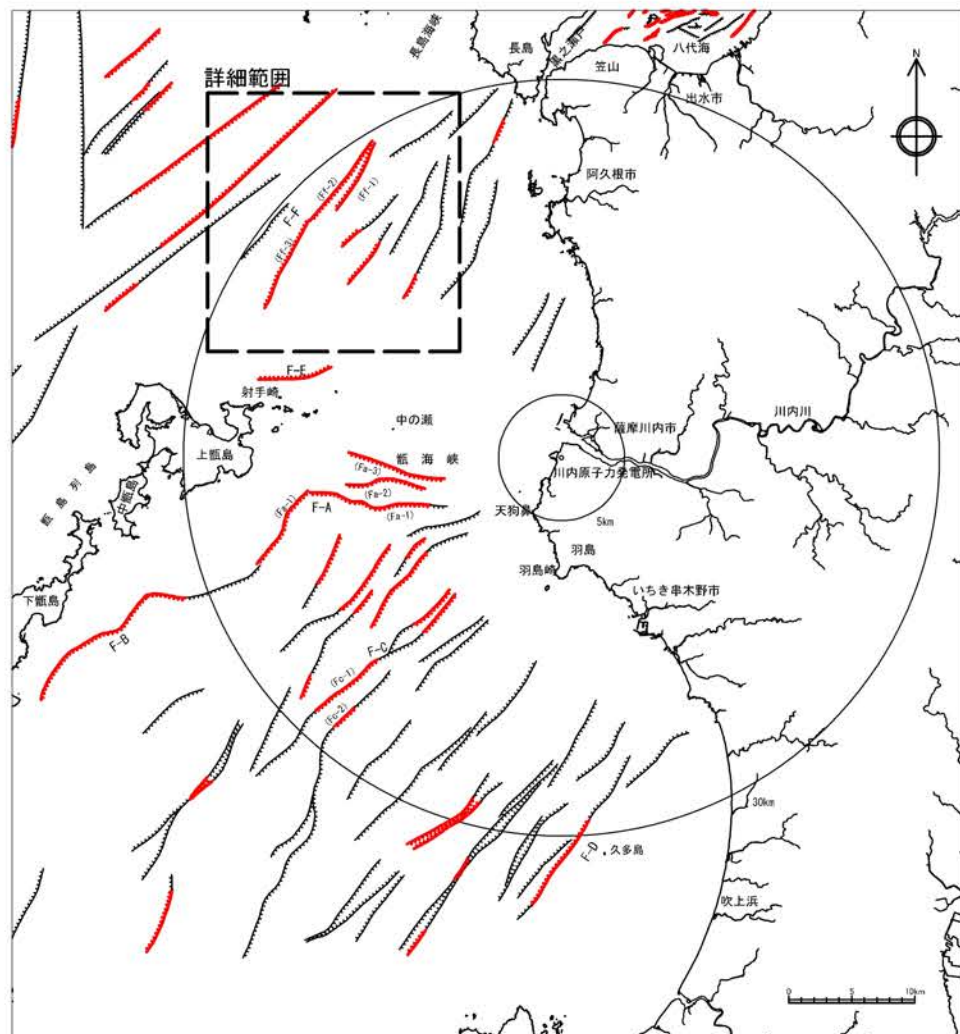
第1.2-174図(1) F-E断層の音波探査記録断面図 (s15測線)



第1.2-174図(2) F-E断層の音波探査記録断面図 (s13測線)

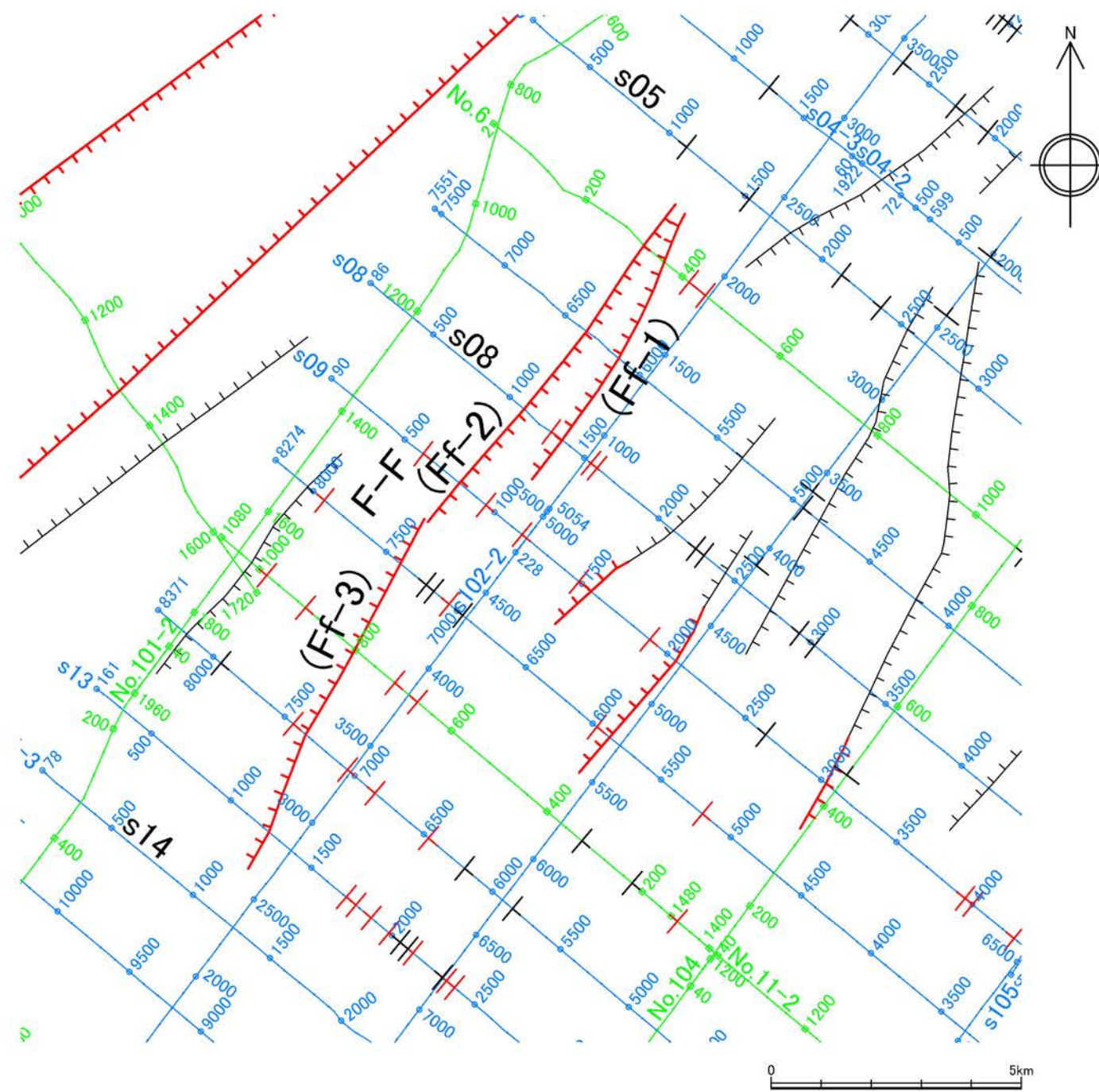


第1.2-174図(3) F-E断層の音波探査記録断面図 (No.16測線)

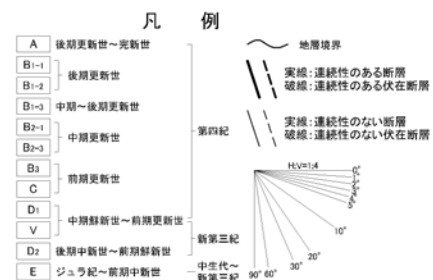
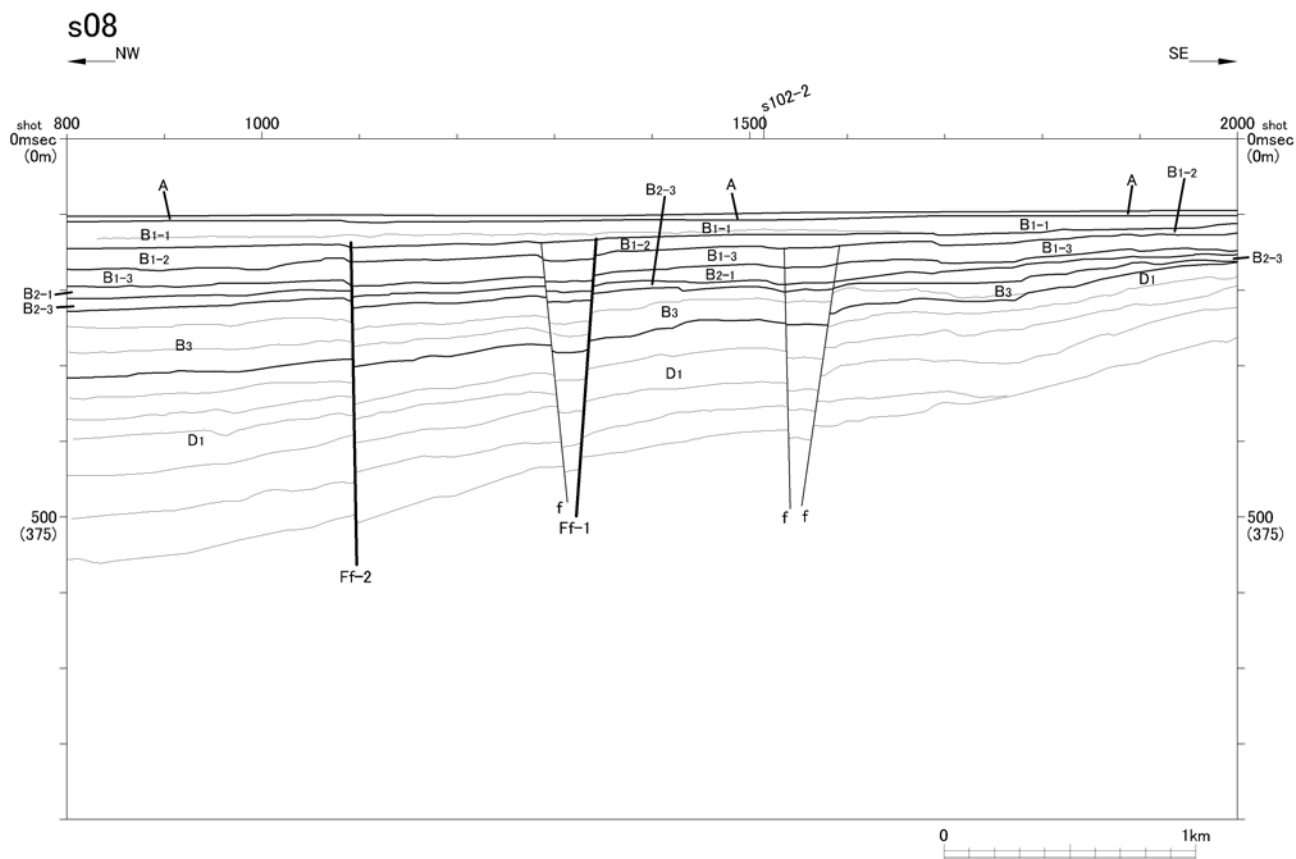
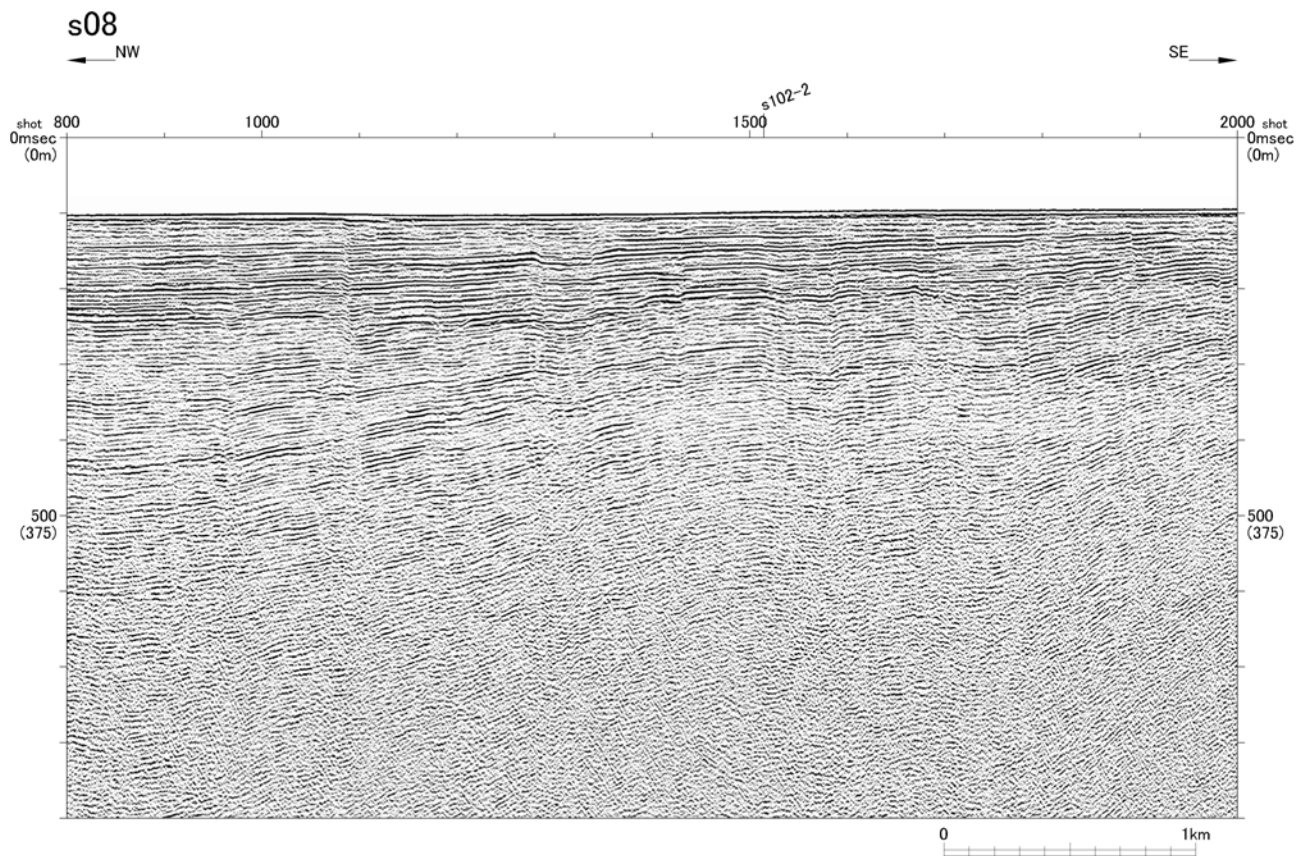


凡 例

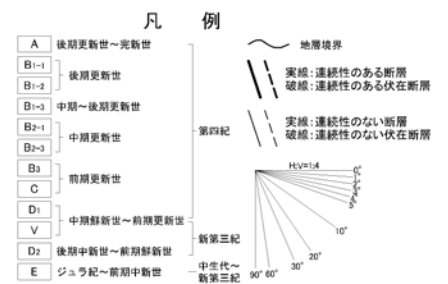
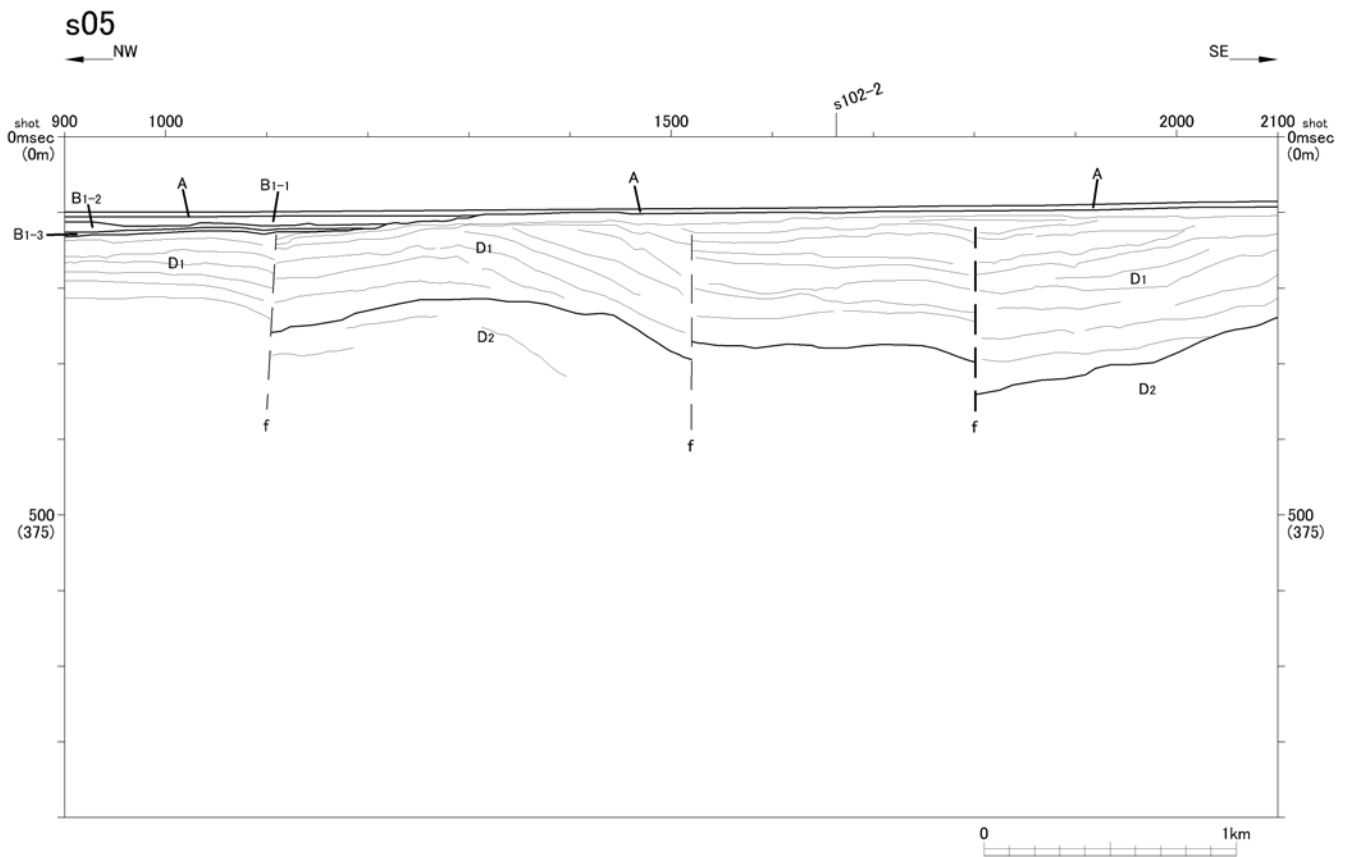
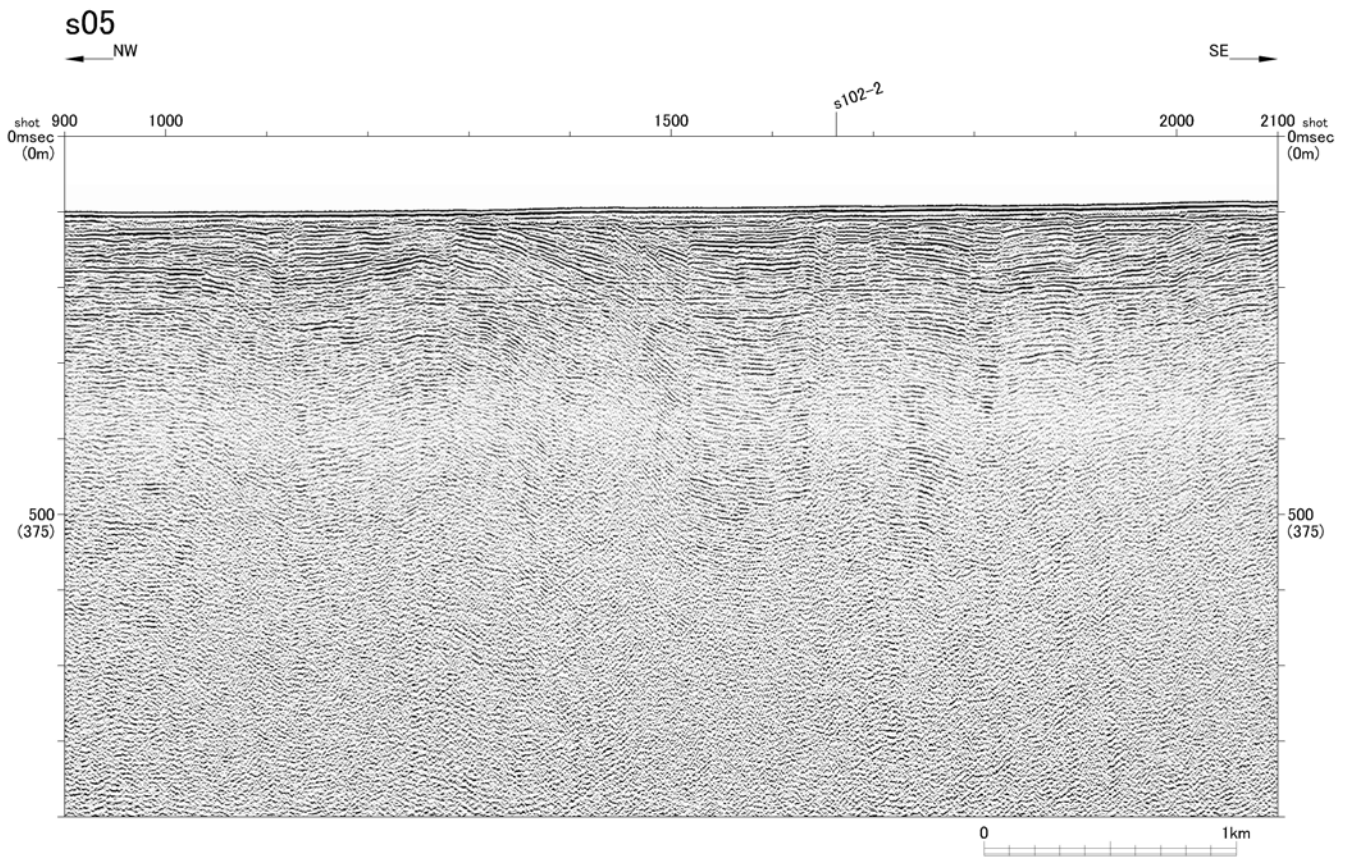
- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力株によるマルチチャンネル音波探査測線 (G I ガン、ウォーターガン)
- 九州電力株によるシングルチャンネル音波探査測線 (ウォーターガン、スパーク)



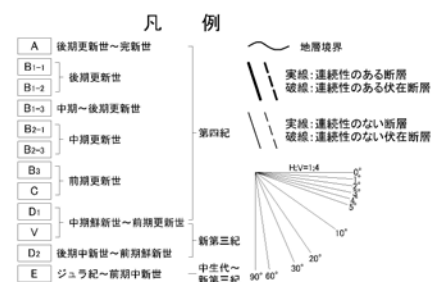
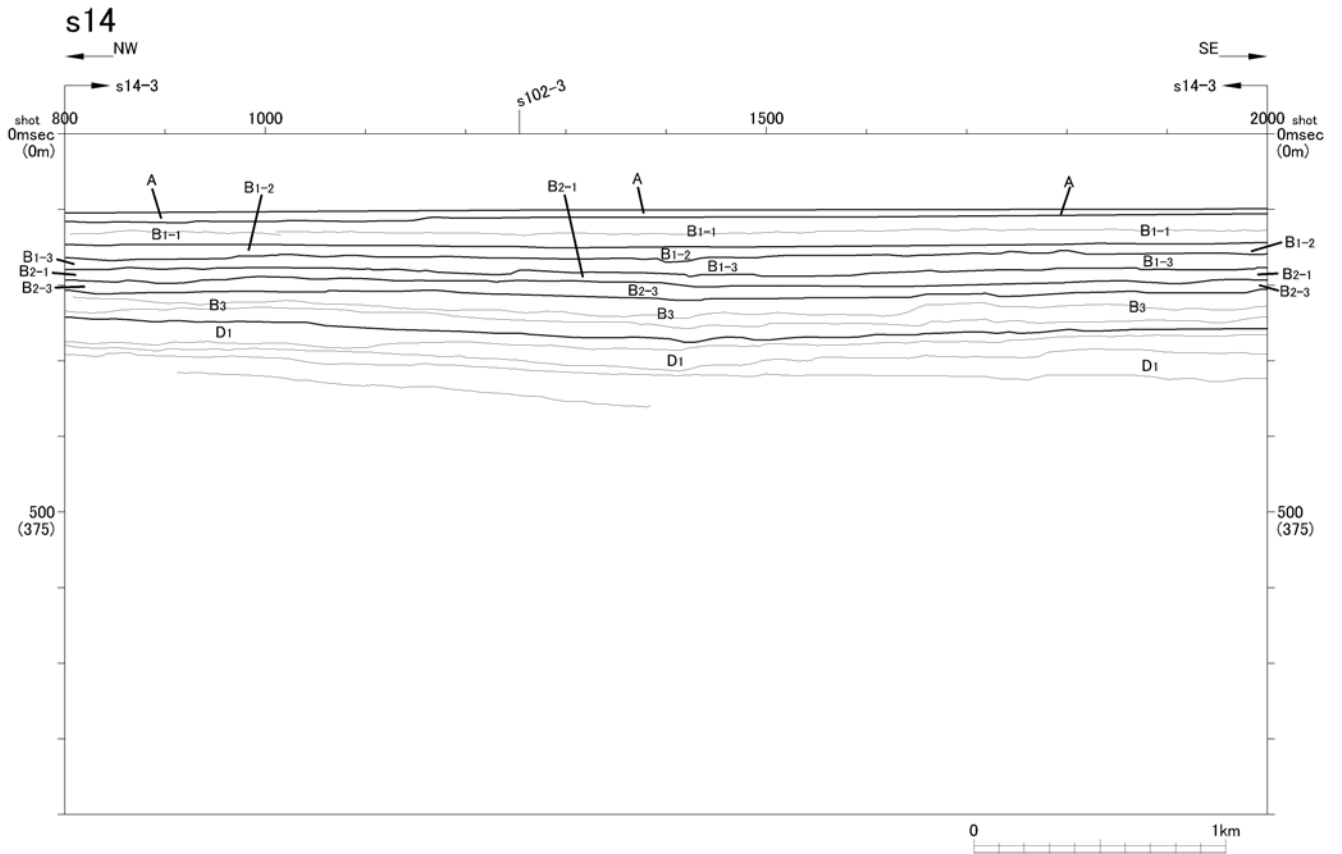
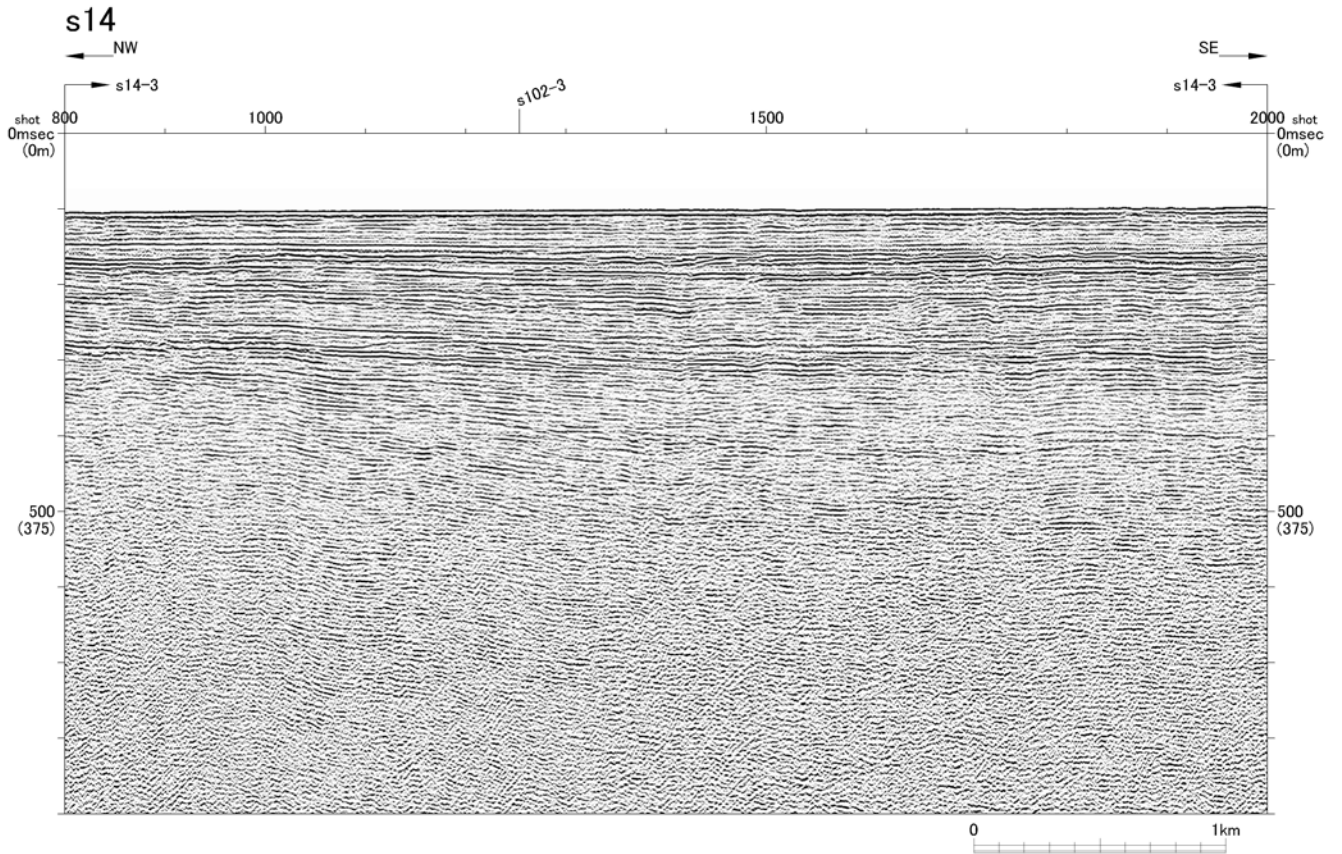
水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。



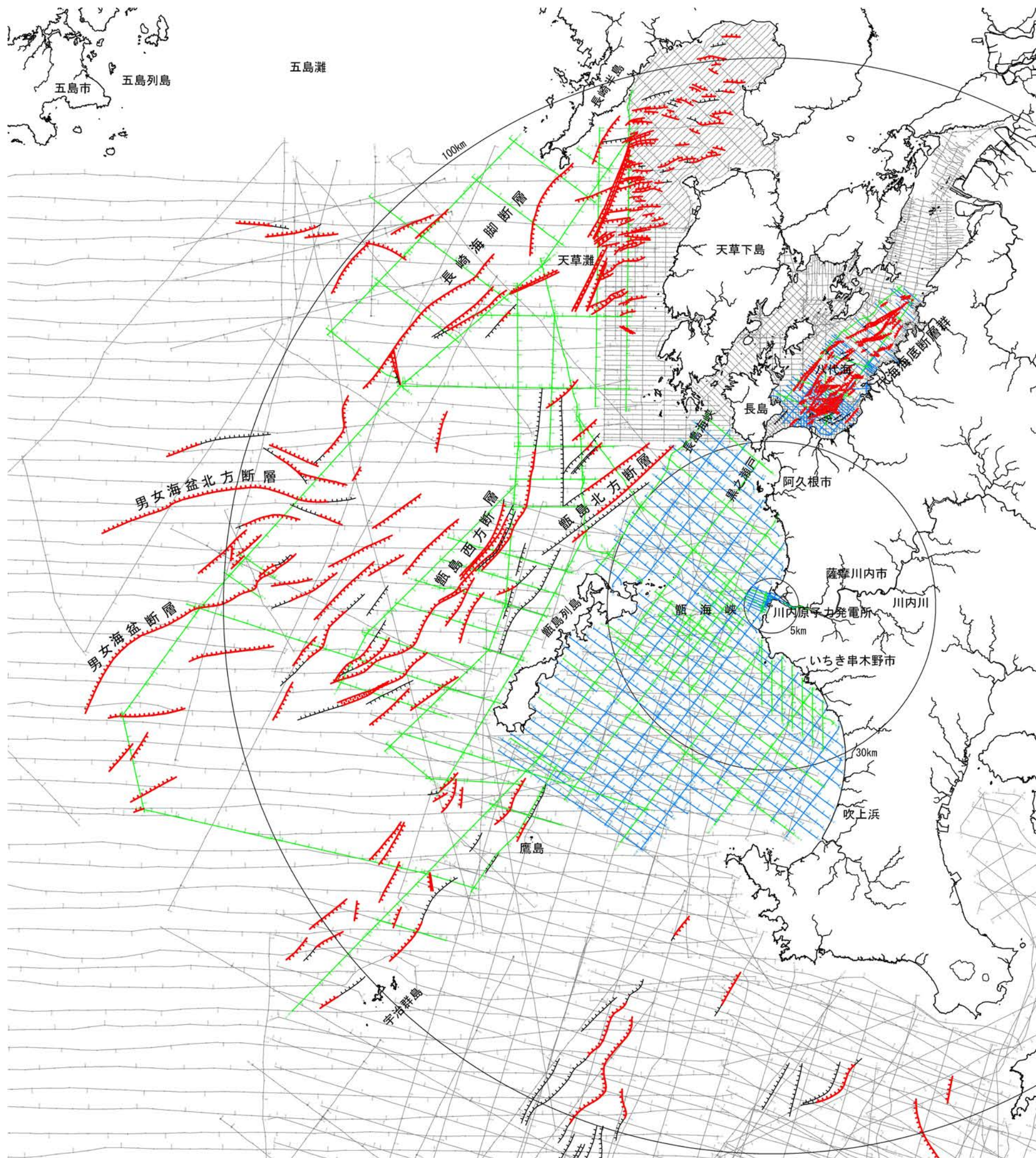
第1.2-176図(1) F-F断層の音波探査記録断面図 (s08測線)
1.2-673



第1.2-176図(2) F-F断層の音波探査記録断面図 (s05測線)



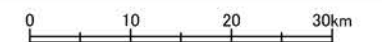
第1.2-176図(3) F-F断層の音波探査記録断面図 (s14測線)



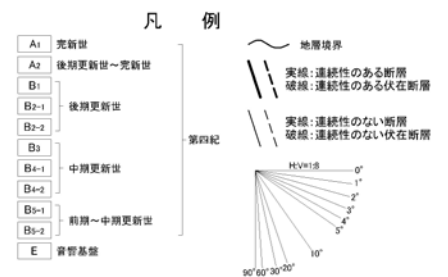
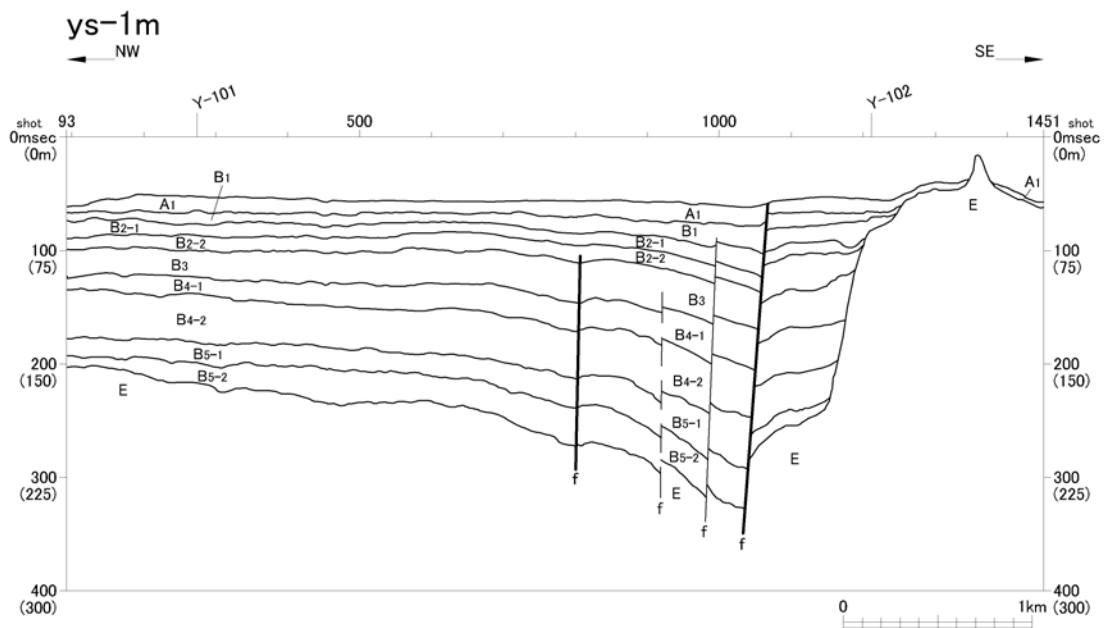
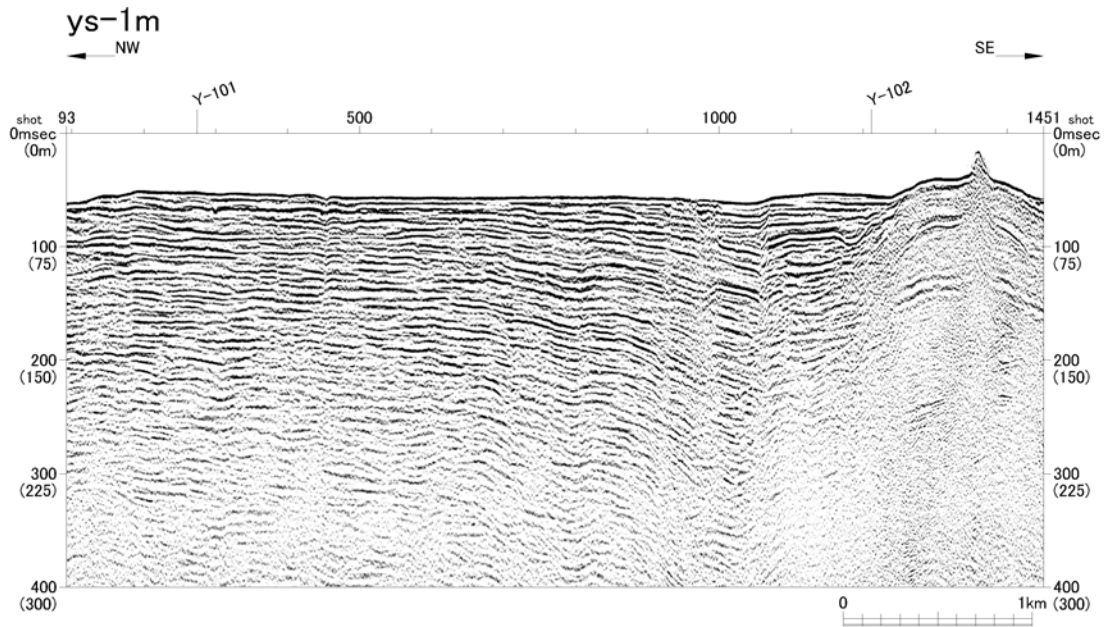
凡 例

- ▲——— 連続性のある断層
- ▲——— 連続性のある伏在断層
- 九州電力株による
マルチチャンネル音波探査測線
(G Iガン、ウォーターガン)
- 九州電力株による
シングルチャンネル音波探査測線
(ウォーターガン、スパーカ)
- 他機関による音波探査測線

水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(長崎)他を編集したものである。



第1.2-177図 敷地周辺海域の断層分布図



第1.2-178図 Fy-A断層群の音波探査記録断面図 (ys-1m測線)